

本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

- ◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
- ◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。

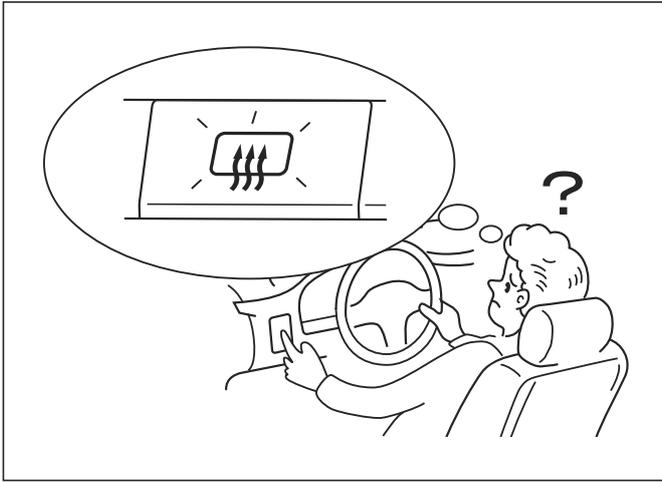
■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。
- コントロールパネルのスイッチは**スイッチ、操作画面に表示されるメニューや項目は**と表示しています。
- 参照して読んで頂きたいページなどを、◎マークで表示しています。
- 画面の表示が、車両の仕様により異なる場合があります。
- 日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。
- 点検・整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。
- ナビゲーションシステム付車は別冊の取扱説明書も合わせてお読みください。
- その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー（営業部員）にお申しつけください。

- ・ 交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
- ・ 自然環境保護に配慮してください。
- ・ 本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- ・ お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- ・ 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、
色々な検索方法を用意しています。



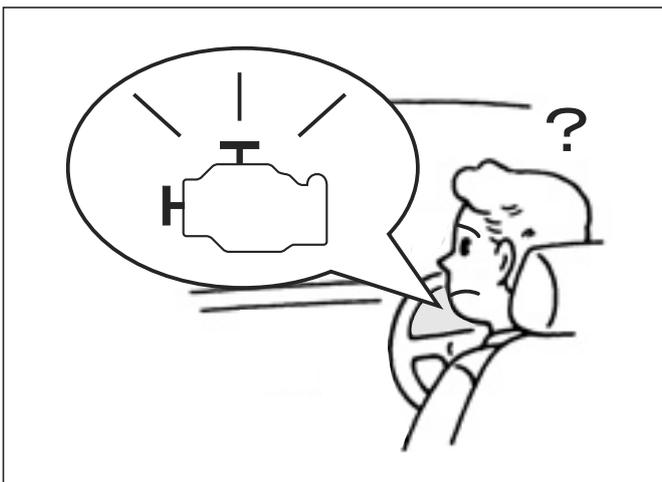
取り付け位置から探す

イラスト目次 4



名称・タイトルから探す

五十音さくいん 321
アルファベットさくいん... 328



警告灯・警告表示から探す

警告灯・警告表示
さくいん 329

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

車と
の上手な
あいかた

万
一の時

サー
ビスデ
ータ

さ
くいん

イラスト目次 4

1. 必ずお読みください

お出かけまえには	10	オートマチック車を運転するときは	20
お子さまを乗せるときは	13	こんなことにも注意	22
走行するときは	15	こんなときは異常ではありません	24
駐・停車するときは	19	イベントデータレコーダ	25

2. 走行する前に

インテリジェントキー	28	セカンドシート	78
インテリジェントキー機能について	29	サードシート	82
キーについて	31	ドアミラー	86
各部の開閉のしかた	37	ルームミラー	88
ドアについて	37	サイドアンダーミラー	88
前席ドア	38	シートベルトの着用のしかた	89
スライドドア	40	シートベルトの正しい着用	89
バックドア	49	シートベルトの着用のしかた	92
キー封じ込み防止機能	58	前席ロードリミッター付	
エンジンフード	59	プリテンショナーシートベルト	96
パワーウインドー	60	チャイルドシート	97
燃料補給口	63	チャイルドシートについて	97
ツインサンルーフ	64	チャイルドシート適合表	99
ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた	67	ISO FIX対応チャイルドシート	
正しい運転姿勢	67	固定専用アンカーについて	101
ハンドル	68	SRSエアバッグ	102
フロントシート	69	SRSエアバッグの作動	102
シートヒーター	74	SRSエアバッグが	
パーソナルドライビングポジション		作動するとき・しないとき	106
メモリーシステム	75		

3. 走行するとき

メーター・表示灯・警告灯の見かた	110	パーキングブレーキ	159
メーター	110	セレクトレバーの使いかた	160
表示灯	127	オートマチック車の運転のしかた	164
警告灯	131	4WD（4輪駆動）車の扱いかた	168
インテリジェントキー機能の警報について	142	ALL MODE 4×4	170
警報装置	146	VDC（ビークルダイナミクスコントロール）	173
スイッチの使いかた	147	インテリジェントクルーズコントロール	175
ライトスイッチ	147	ECOモード	202
方向指示器スイッチ	151	ブレーキアシスト（プレビュー機能付）	204
非常点滅表示灯スイッチ	151	インテリジェントブレーキアシスト	206
ワイパー・ウォッシャースイッチ	152	踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）	210
リヤウインドーデフォッガー		ABS	226
スイッチ	154		
ホーンスイッチ	154		
運転のしかた	155		
エンジンスイッチ	155		

4. 室内装備の使いかた

エアコンの使いかた	228	グローブボックス	250
エアコンについて	228	インストロアボックス	251
吹き出し口について	229	リッド付ポケット	251
インテリジェントエアコン		運転席アンダーポケット	252
システムについて	233	フロントセンターコンソール	252
オゾンセーフフルオートエアコン		カップホルダー付シートサイド	
(前席用)	235	テーブル	253
オゾンセーフフルオートエアコン		電源ソケット	254
(後席用)	239	電源コンセント	
オーディオの使いかた	243	(AC100V・100W)	255
オーディオを上手に使うために	243	ロールサンシェード	256
室内装備品の使いかた	244	シートバックフック	256
サンバイザー	244	アシストグリップ	257
室内照明	244	ラゲッジアンダーボックス	257
ラゲッジルームランプ	246	ラゲッジフック	258
コミュニケーションミラー	247	フロアカーペット	259
カップホルダー／ボトルホルダー	248		

5. 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために	262	内装のお手入れ	272
雨の日の快適ドライブ	262	ウオッシャー液の補給	274
夏の快適ドライブ	263	ワイパーの交換	274
寒冷時の取り扱い	264	タイヤの交換	276
タイヤチェーンについて	268	タイヤ空気圧警報システム	
お手入れのしかた	269	(空気圧充填完了ガイド機能付)	280
外装のお手入れ	269		

6. 万一のとき

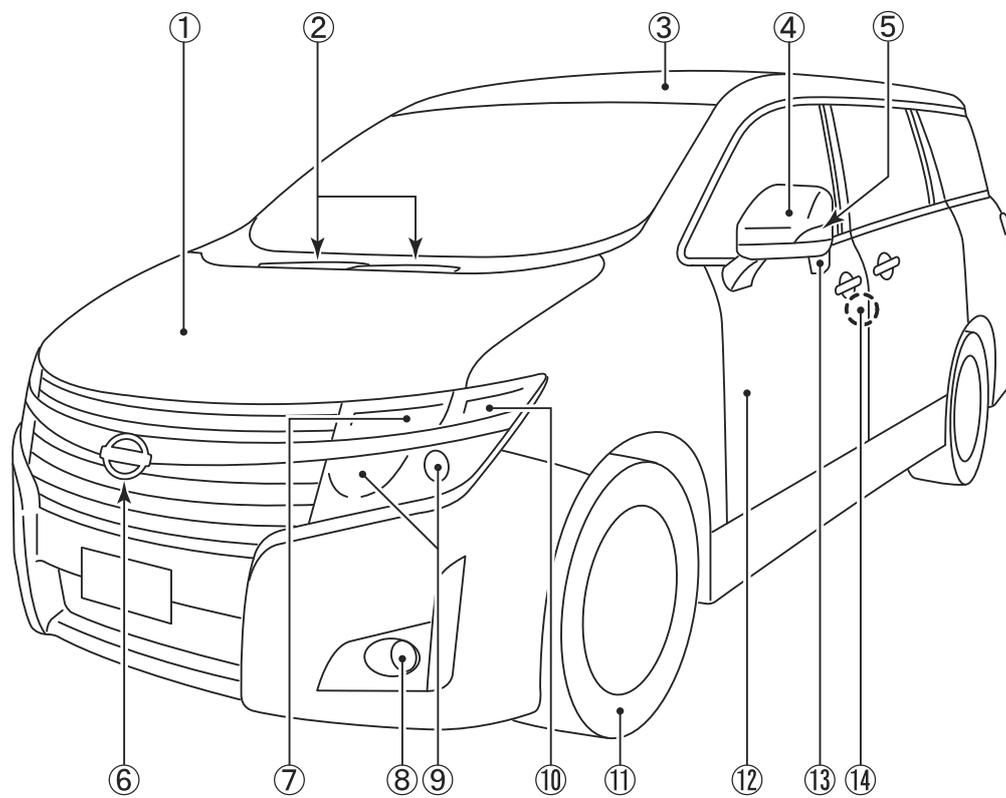
発炎筒の使いかた	286	工具・タイヤパンク	
路上で故障したときは	287	応急修理キットについて	304
けん引するときは	288	格納場所	304
他車にけん引してもらうとき	288	ジャッキアップのしかた	
後ろ側のフックについて	290	(ディーラーオプション)	305
オーバーヒートしたときは	291	パンクしたときは	308
バッテリーがあがったときは	292	タイヤ応急修理のしかた	308
ヒューズを点検・交換するときは	294	事故がおきたときは	313
電球(バルブ)を交換するときは	296		

サービスデータ

サービスデータ	315
---------	-----

さくいん

五十音さくいん	321
アルファベットさくいん	328
警告灯・警告表示さくいん	329

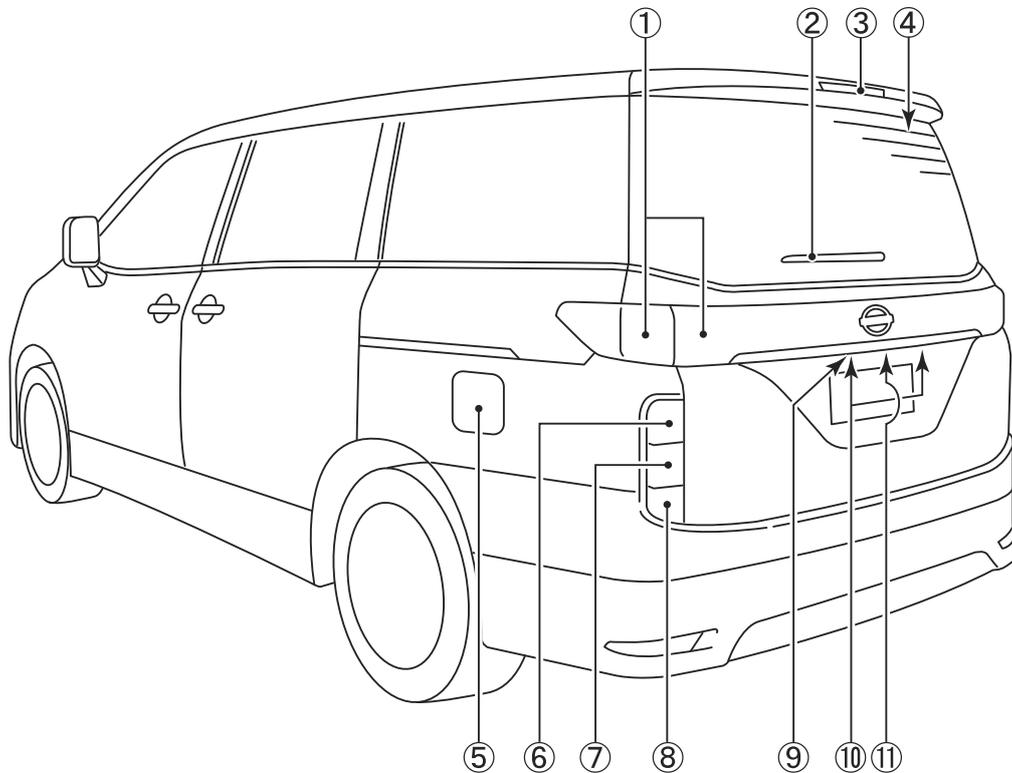


ZSI0187

①エンジンフード	59	⑧フォグランプ	150、318
②フロントワイパー	152	⑨ヘッドランプ	147、318
③ツインサンルーフ	64	⑩車幅灯	147、318
④ドアミラー	86	⑪タイヤ	276、318
⑤方向指示器 兼 非常点滅表示灯	151、318	⑫前席ドア	38
⑥アラウンドビューモニターカメラ （アラウンドビューモニター付車）	210、別冊	⑬サイドアンダーミラー	88
⑦方向指示器 兼 非常点滅表示灯	151、318	アラウンドビューモニターカメラ （アラウンドビューモニター付車）	210、別冊
		⑭チャイルドセーフティドアロック	43

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



目次

警告

走行する前に

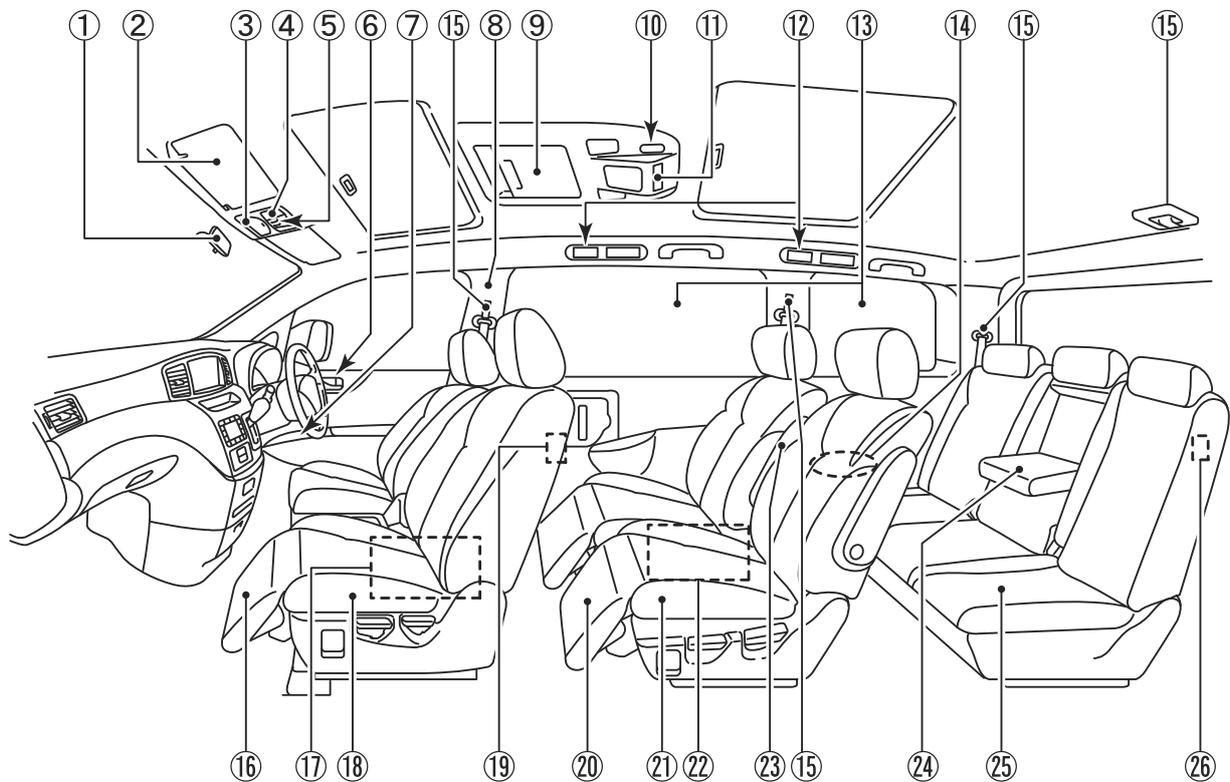
走行するとき

室内
装備
の
使い
かた車
と
の
あ
い
か
た
な万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

ZSI0188

①尾灯	147、318	⑧後退灯	318
②リヤワイパー	153	⑨アラウンドビューモニターカメラ (アラウンドビューモニター付車)	210、別冊
③ハイマウントストップランプ	318	⑩番号灯	147、318
④リヤウインドーデフォグガー	154	⑪電磁式バックドアオープナースイッチ	49
⑤燃料補給口	63		
⑥制動灯	318		
⑦方向指示器 兼 非常点滅表示灯	151、318		

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
 ※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

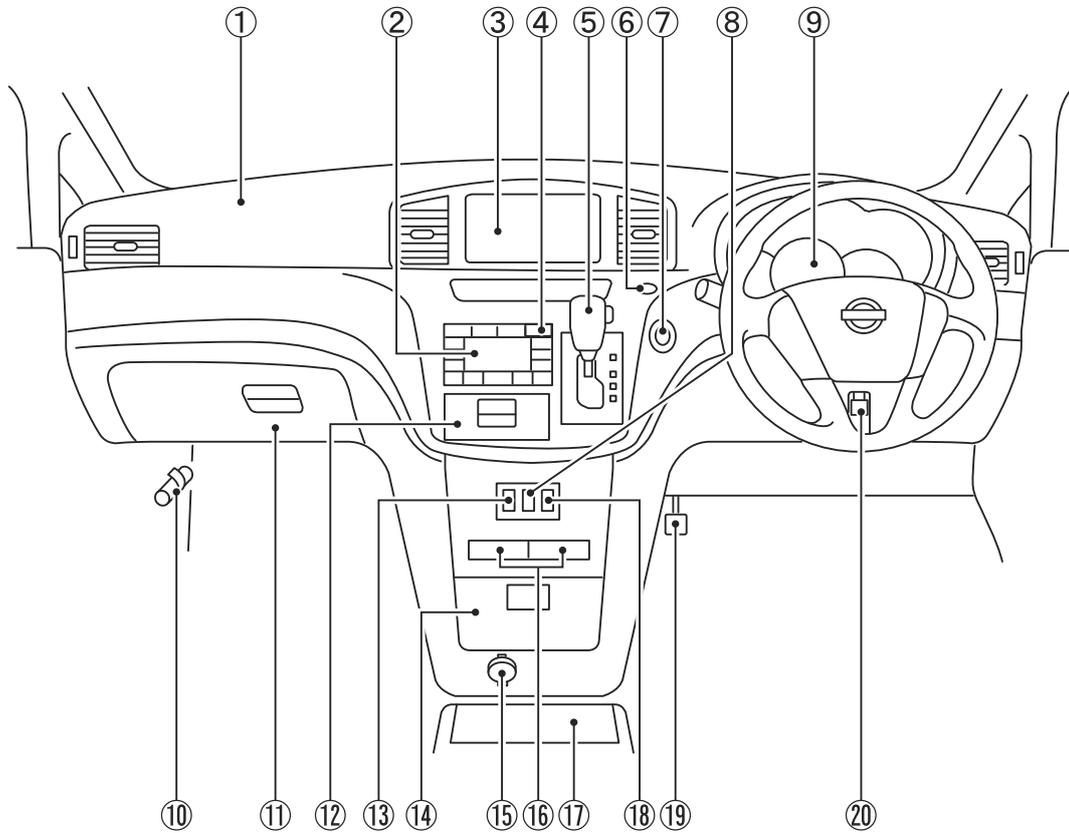


ZSI0189

①ルームミラー……………	88	⑬ロールサンシェード……………	256
②サンバイザー……………	244	⑭サードシート用カップホルダー…	249
③コミュニケーションミラー……………	247	⑮シートベルト	
④マップランプ……………	244	……………	89
⑤サンルーフスイッチ（前席スイッチ）		⑯助手席オットマン……………	73
……………	64	⑰フロントセンターコンソール…	252
⑥ロックノブ……………	40	⑱フロントシート……………	69
⑦パワーウィンドウスイッチ……………	60	⑲シートバックフック……………	256
ドアロックスイッチ……………	40、41	⑳セカンドシートオットマン……………	81
ドアミラースイッチ……………	86	㉑セカンドシート……………	78
⑧SRSカーテンエアバッグシステム		㉒カップホルダー付シートサイド	
……………	102	テーブル……………	253
⑨後席ディスプレイ……………	別冊	㉓アームレスト（セカンドシート）	
⑩サンルーフスイッチ（後席スイッチ）		……………	249
……………	64	㉔アームレスト（サードシート）…	85
⑪エアコンスイッチ（後席用）…	242	㉕サードシート……………	82
⑫パーソナルランプ……………	245	㉖シートバックフック……………	256

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



ZSI0190

①助手席SRSエアバッグシステム 102	⑬シートヒータースイッチ（助手席） 74
②エアコン..... 228	⑭リッド付ポケット..... 251
③モニター （ナビゲーションシステム付車）… 別冊	ディスク挿入口 （ナビゲーションシステム付車）… 別冊
④リヤウインドーデフォグガースイッチ 154	⑮電源ソケット..... 254
⑤セレクトレバー..... 160	⑯カップホルダー（インスト部）… 248
⑥非常点滅表示灯スイッチ..... 151	⑰カップホルダー （フロントセンターコンソール前端） 248
⑦エンジンスイッチ..... 155	⑱シートヒータースイッチ（運転席） 74
⑧電源コンセントメインスイッチ… 255	⑲パーキングブレーキ..... 159
⑨メーター..... 110	⑳ハンドル位置調節レバー..... 68
⑩発炎筒..... 286	
⑪グローブボックス..... 250	
⑫インストロアボックス..... 251	
オーディオ （ナビゲーションシステム付車）… 別冊	

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。
 ※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

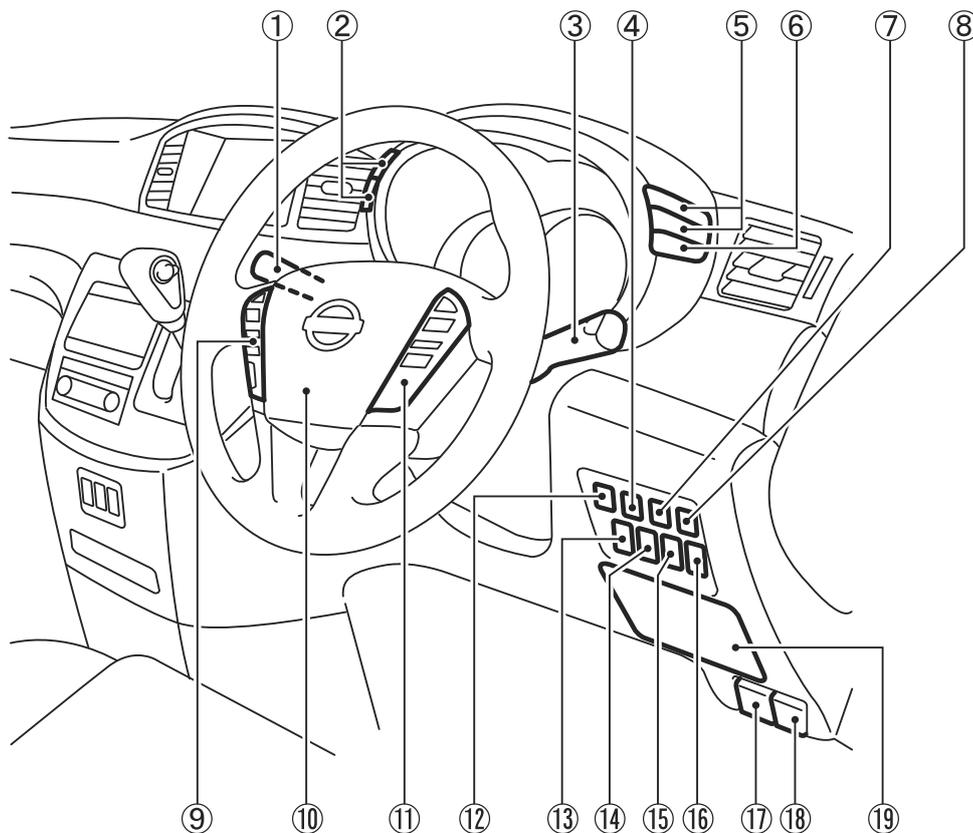
室内
装
備
の
使
い
か
た

車
と
の
あ
い
か
た
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん



ZS10191

①ワイパー・ウオッシャースイッチ	152	⑩運転席SRSエアバッグシステム	102
②イルミネーションコントロール スイッチ	112	⑪ステアリングスイッチ	180
③ライトスイッチ	147	⑫ECOモードスイッチ	202
フォグランプスイッチ	150	⑬踏み間違い衝突防止アシスト スイッチ	210
方向指示器スイッチ	151	⑭オートバックドア運転席スイッチ	54
④VDC OFFスイッチ	173	⑮駆動モード切り替えスイッチ	170
⑤決定スイッチ□/選択スイッチ●	113	⑯オートドアメインスイッチ ワンタッチオートスライドドア	44
⑥トリップ切り替えスイッチ	111	リモコンオートバックドア	54
⑦助手席側オートスライドドアスイッチ	44	⑰エンジンフードオープナー	59
⑧運転席側オートスライドドアスイッチ	44	⑱フューエルフィルターリッドオープナー	63
⑨ステアリングスイッチ (オーディオ、 ナビゲーションシステム)	別冊	⑲ヒューズボックス	294
		運転席アンダーポケット	252

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

必ずお読みください

1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

- お出かけまえには…………… 10
- お子さまを乗せるときは…………… 13
- 走行するときは…………… 15
- 駐・停車するときは…………… 19
- オートマチック車を運転するときは…………… 20
- こんなことにも注意…………… 22
- こんなときは異常ではありません…………… 24
- イベントデータレコーダ…………… 25

目次


 警告

走行する前に

走行するとき

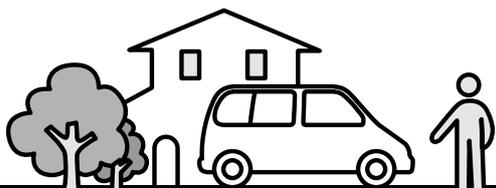
室内装備の
使いかた車との上手な
つきあいかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

日常点検は必ず実施

- 車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
☑️メンテナンスノートをお読みください。
- いつもと違うことに気がいたら日産販売会社で点検を受けてください。
(音、振動、臭い、水・油漏れなど)



TSB0433Z

タイヤの空気圧を点検する

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
☑️タイヤ空気圧の点検…P.277

バッテリーの液量を点検する

- バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
☑️メンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

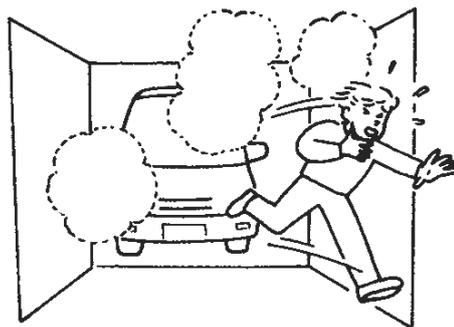
- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- 軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

エンジン型式	指定燃料
QR25DE	無鉛レギュラーガソリン
VQ35DE	無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン

- VQ35DEエンジン搭載車は、無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

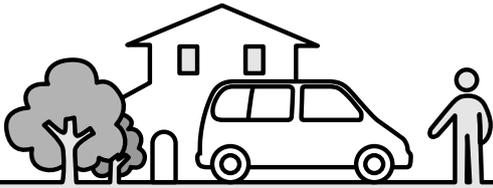
車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

- 車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
- 排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。



TCB0002Z

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

- 走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

🔍 正しい運転姿勢…P.67

シートベルトは正しく着用

- 走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。

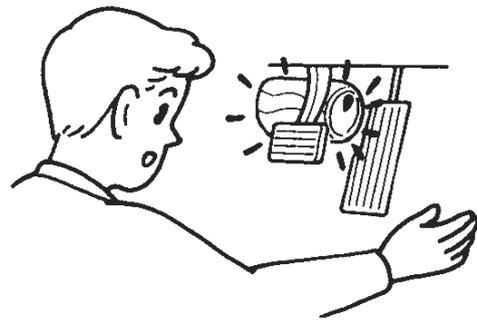


TCA0003Z

🔍 シートベルトの正しい着用…P.89

運転席足元には物を置かない

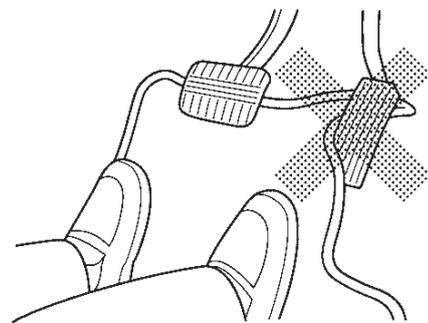
- 足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
- ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0004Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

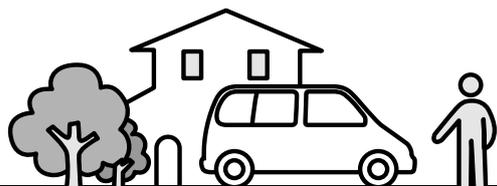
- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



ESD0143Z

🔍 フロアカーペット…P.259

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

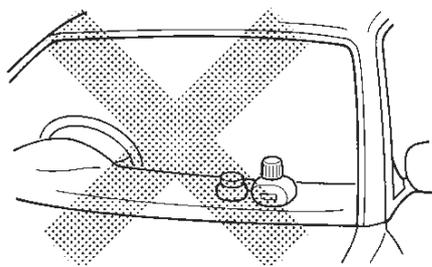
- ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。



TCA0005Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

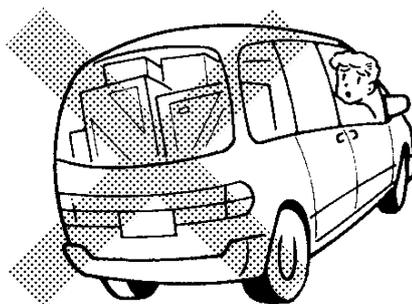
- アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0006Z

荷物を積みすぎない

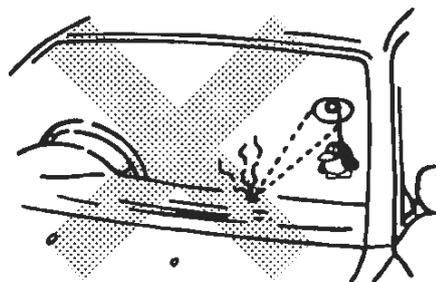
- 助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。



TSB0434Z

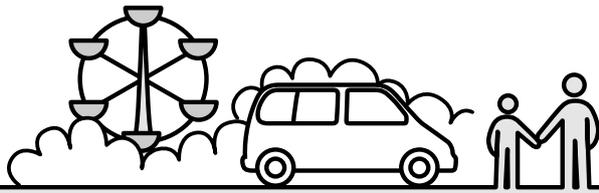
アクセサリーの取り付けに注意

- ウィンドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0029Z

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



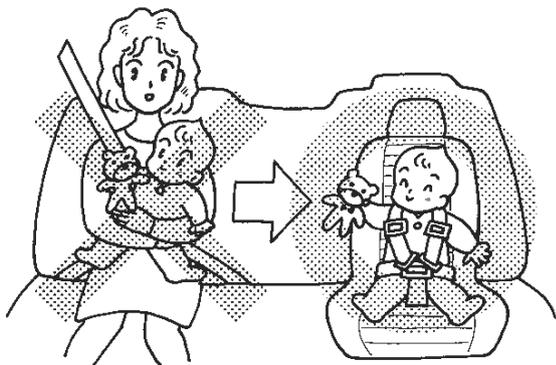
お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

- 助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

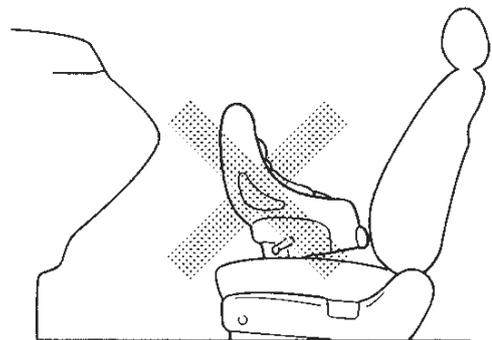
- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱えていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。
○ シートベルトの着用のしかた…P.89
- シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
○ チャイルドシート…P.97



TCA0008Z

チャイルドシートは後席に

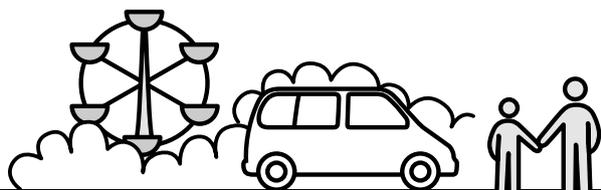
- チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
○ 詳しくは、P.97の「チャイルドシート」も合わせてお読みください。
- 助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
- チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0355Z

- チャイルドシート…P.97

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お子さまを乗せるときは

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドー、サンルーフなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- チャイルドセーフティドアロック (P.43) やパワーウインドーロックスイッチ (P.62) を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓やサンルーフから手や顔を出さない

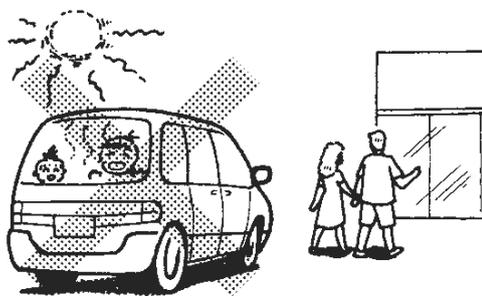
- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。



TCD0053Z

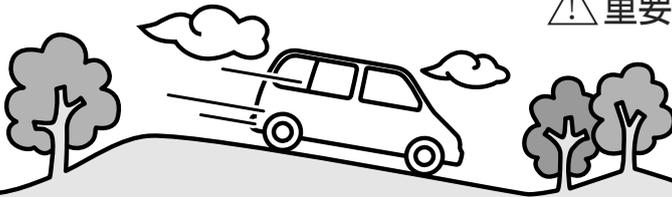
車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまと一緒に降りてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSB0436Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車のためにならし運転を

- エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

走行中は電話をしない

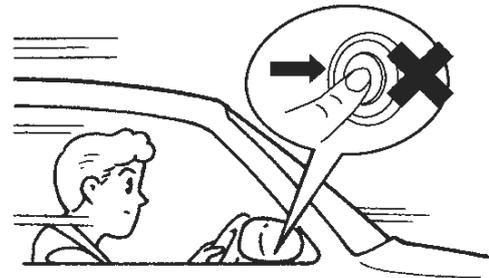
- 運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0031Z

走行中はエンジンを止めない

- エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

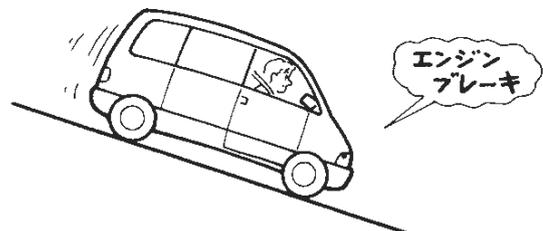


ZSS0016

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

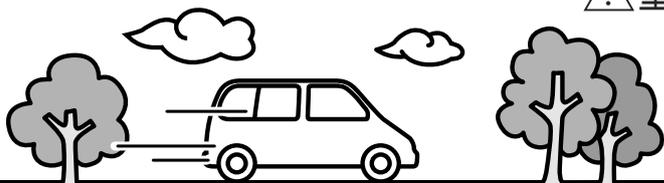
- ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。(エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。)
- CVT車は坂の勾配に応じて最適なエンジンブレーキになるよう自動化してありますが、坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れます。

○下り坂の走行…P.166



TCB0006Z

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

- 路面がぬれると滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけてください。
- わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- 冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



TCB0007Z

タイヤを傷つける運転をしない

- 道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

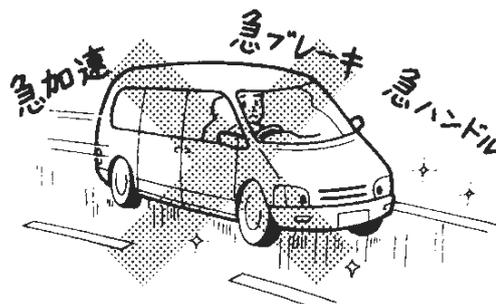
- 水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- 効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。



TCB0008Z

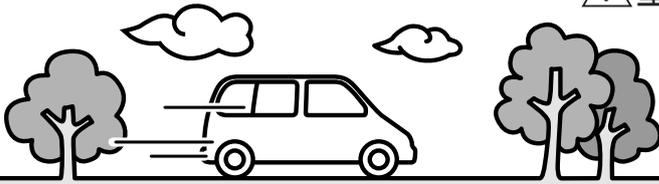
滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- 急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCB0009Z

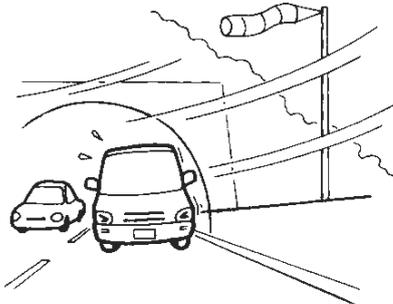
⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

横風が強いときは

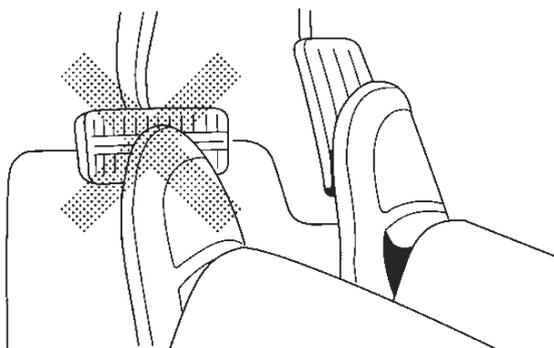
- 横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
- トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。



TCB0010Z

ブレーキペダルに足をのせたままにしない

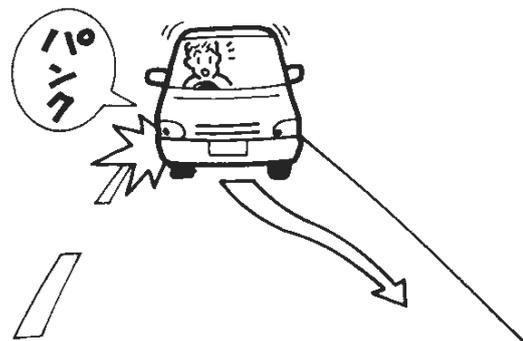
- ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。



TCA0019Z

走行中に異常があったら

- 警告灯（P.120、131）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行するとおそれ事故につながるおそれがあります。
- 走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
- 床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。



TCB0011Z

目次

⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

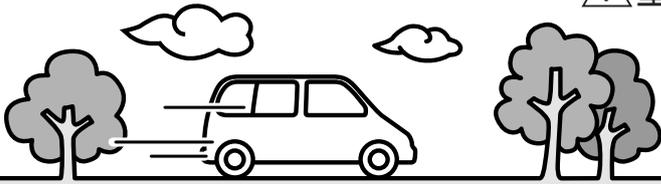
室内
装備の
使いかた車と
あの手
あの手

万一のとき

サービスデータ

さくいん

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車を後退させるときは周囲に注意

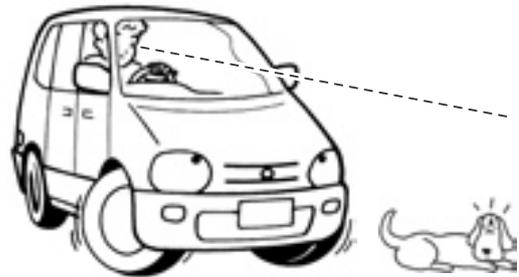
- バックミラーやアラウンドビューモニターでは確認できない視界があります。車から降りて後方の人や障害物を確認してください。



ZSS0044

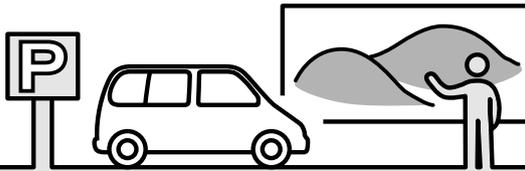
車を発進させるときは周囲に注意

- この車は構造上通常の乗用車に比べ、車両の前方及び左斜前方が確認しにくいので発進時などは周囲に十分注意をはらってください。
- サイドアンダーミラー…P.88



ZSS0045

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



駐・停車するとき

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

- 枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。



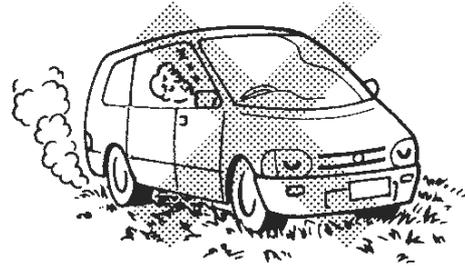
TSB0437Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

- 無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。
- お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。
- 坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

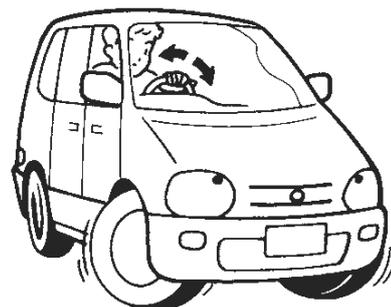
- 無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。
- 以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
 - ・ 雪が積もった場所や降雪時
 - ・ 壁などに囲まれた換気の悪い場所
 - ・ 他車の排気口が近くにあるとき



TCB0012Z

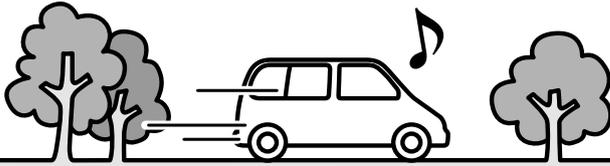
ハンドルをいっぱい切った状態を長く続けない

- 車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱい切った状態を長く続けると、ハンドル操作力が重くなるがありますが異常ではありません。
- 詳しくは、電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯…P.135をお読みください。



TCB0013Z

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



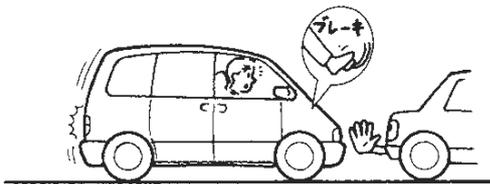
オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

🔍 詳しくは、P.164の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリープ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーを**P**、**N**以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。(これをクリープ現象といいます。)
- 停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。



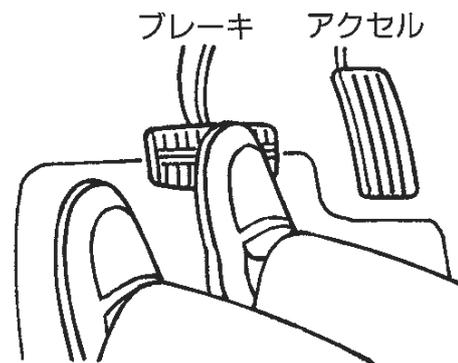
TCB0016Z

キックダウンは適切に

- セレクトレバーが**D**で走行中にアクセルペダルをいっぱい踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。(これをキックダウンといいます。)
- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。

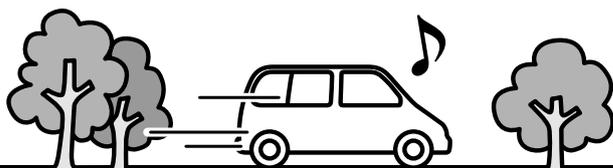


TCA0579Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
 - 後退したあとは、すぐセレクトレバーを**R**から**N**に戻す習慣をつけてください。
- 🔍 セレクトレバーの使いかた…P.160

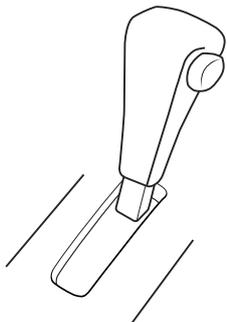
⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

- エンジンをかけるときは**P**、前進するときには**D**、後退するときには**R**にあることを目で確認してください。
- 電源ポジションがONのとき、セレクトレバーを**R**に入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。(車外の人に注意するものではありません。)

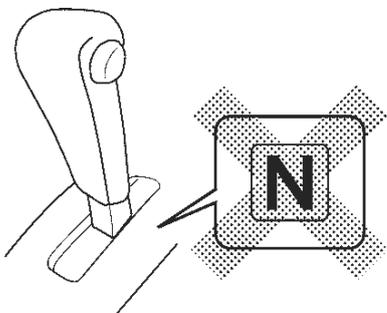


P

メーター内インジケーター
ESF0301Z

走行中は**N**にしない

- 走行中にセレクトレバーを**N**にすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。



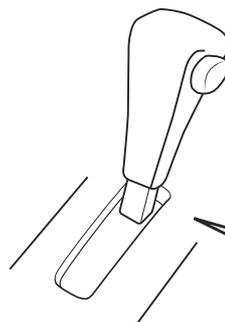
ESF0302Z

無用な空吹かしはしない

- 万一、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときは**P**にする

- エンジンがかかったまま、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ESF0303Z

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。

- 電源ポジションがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、**P**からセレクトレバーを動かすことができません。
- セレクトレバーを**P**に入れないと、電源ポジションがLOCKになりません。
- セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

炎天下で駐車するときは

- 炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

- 操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

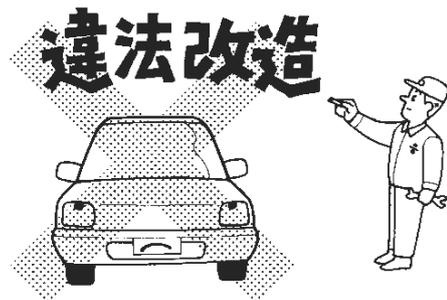
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

- ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し危険です。
- 冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

違法改造はしない

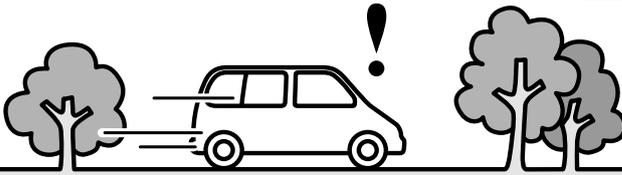
- 車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。



TCA0030Z

- 次のような場合には日産販売会社にご相談ください。
 - ・**タイヤ、ロードホイールの交換**
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。
 - ・**電装品、無線機などの取り付け**
適切でない電装品や無線機などを取り付けしないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。(詳しくは、日産販売会社へご相談ください。)

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

・ハンドルの取り外しや交換

ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

- 冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。
- 冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

フロントバンパーと路面の干渉に注意

- エアロバンパー装着車は路面との間隔が狭いため、段差の大きい場所や縁石などに特に注意してください。フロントバンパーが路面と干渉して、破損するおそれがあります。

目次

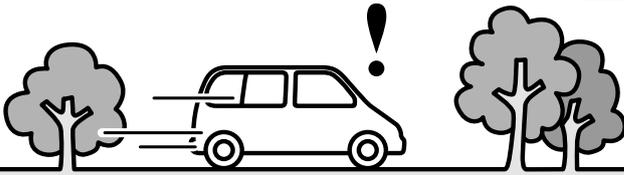
⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
の
上
か
手
な
つ
き
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



こんなときは異常ではありません

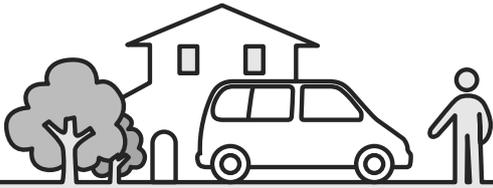
ブレーキペダルを踏むと音がする

- 朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。
- これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもると同様の現象で、機能上の問題ではありません。
- また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
- ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



イベントデータレコーダ

車両データの記録・蓄積について

- この車両に装備されている以下システムの各コンピュータはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピュータは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

- SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
 - ・エアバッグシステムの作動に関する情報
 - ・エアバッグシステムの故障診断情報

知識

- EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

- 日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
 - ・車両の使用者の同意がある場合
 - ・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
 - ・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使用

車
の
上
か
手
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

走行する前に

2

●インテリジェントキー.....	28
インテリジェントキー機能について	29
キーについて	31
●各部の開閉のしかた.....	37
ドアについて	37
前席ドア	38
スライドドア	40
バックドア	49
キー封じ込み防止機能	58
エンジンフード	59
パワーウインドー	60
燃料補給口	63
ツインサンルーフ	64
●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた	67
正しい運転姿勢	67
ハンドル	68
フロントシート	69
シートヒーター	74
パーソナルドライビングポジションメモリーシステム... ..	75
セカンドシート	78
サードシート	82
ドアミラー	86
ルームミラー	88
サイドアンダーミラー	88
●シートベルトの着用のしかた.....	89
シートベルトの正しい着用	89
シートベルトの着用のしかた	92
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト... ..	96
●チャイルドシート.....	97
チャイルドシートについて	97
チャイルドシート適合表	99
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて... ..	101
●SRSエアバッグ	102
SRSエアバッグの作動	102
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	106

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた車との
上手な
付き合い万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

インテリジェントキー

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

⚠ 注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

🚗 アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。その場合には、メカニカルキーを使って操作を行ってください。
 - ・近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
 - ・無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき。
 - ・インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
 - ・近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
 - ・インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
 - ・コインパーキングに駐車したとき。(車両検出用の電波の影響があるため)
 - ・近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
 - ・極端に気温が低いとき。(電池の性能が低下するため)
- インテリジェントキーは電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。
 - ・電池を交換するとき以外は分解しない。(分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。)
 - ・日本国内のみで使用する。
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。(🔍P.35)
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、応急処置としてエンジンの始動やドアの施錠・解錠を行うことができます。
🔍インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.158
- 本車両は電氣的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。バッテリーがあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。(🔍P.292)

インテリジェントキー機能について

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

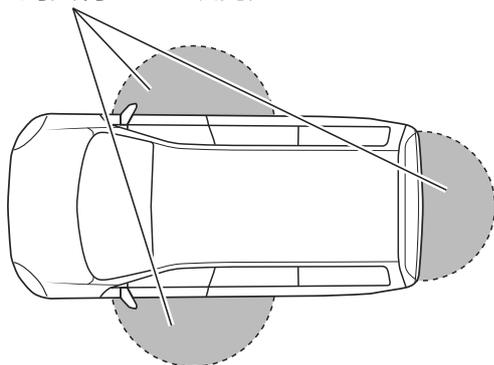
■ ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

○ ドアの施錠・解錠…P.38

○ バックドアの施錠・解錠…P.49

作動範囲（各リクエストスイッチから周囲約80cm以内）



ESF0119Z

🚗 アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

📖 知識

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、室内照明（○ P.244）が約15秒間点灯します。

アンサーバック機能

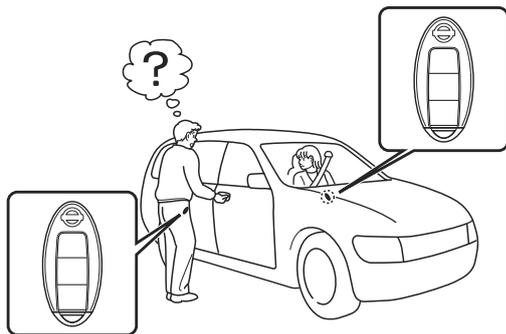
- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。（施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
 - ・ ドアを開ける。
 - ・ エンジンスイッチを押す。

 知識

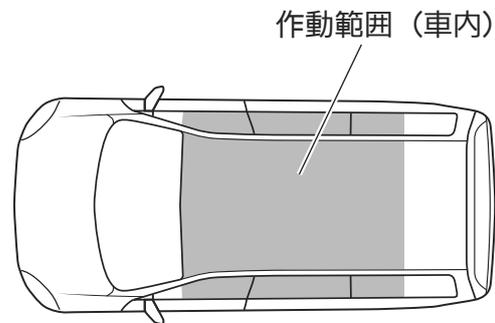
- インテリジェントキーが作動範囲内であれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
施錠したいときは、以下のことを行ってください。
 - ・ 車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
 - ・ リモートコントロールエントリー機能 (P.33) 又はメカニカルキー機能 (P.34) で施錠する。



ZIC0079

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。(ラゲッジルーム内は除きます。)



ESF0120Z

 アドバイス

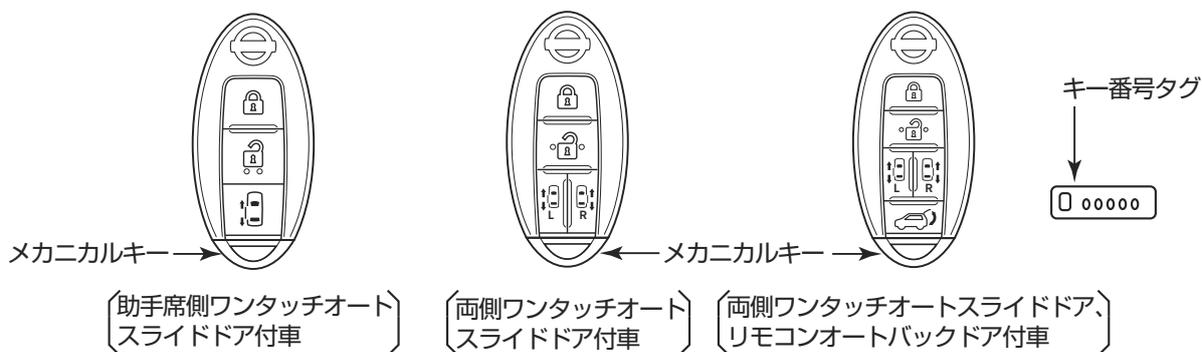
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

 知識

- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることがあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

キーについて

- インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。



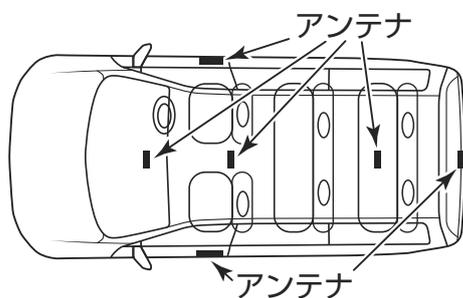
ZIC0464

インテリジェントキーには以下の機能があります。

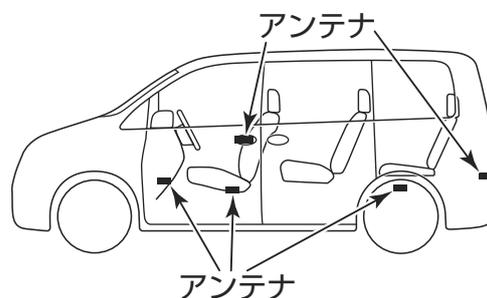
- ・ インテリジェントキー機能（[P.29](#)）
- ・ リモートコントロールエントリー機能（[P.33](#)）
- ・ メカニカルキー機能（[P.34](#)）

警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。



ZIC0465



ZIC0466

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

 **警告**

- 航空機内ではインテリジェントキーのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

 **アドバイス**

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
 - ・ 長時間高温になる場所に置かない。
 - ・ 分解しない。
 - ・ 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
 - ・ 水にぬらさない。
 - ・ 超音波洗浄器などにつけない。
 - ・ 磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
 - ・ テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れしないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

 **知識**

- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。(🔋電池の交換のしかた…P.35)

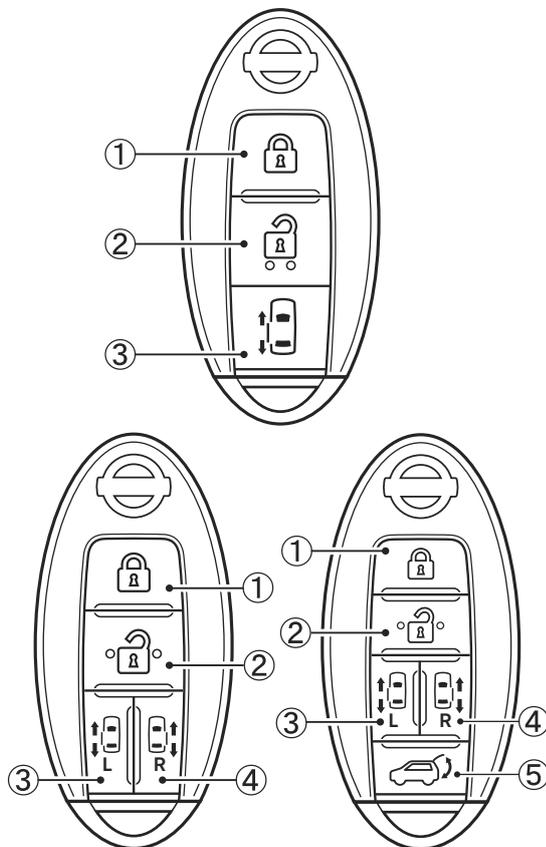
リモートコントロールエントリー機能について

離れたところ（約1m）からインテリジェントキーで全ドアの施錠・解錠ができます。

また、ワンタッチオートスライドドア付車はスライドドアの開閉が、リモコンオートバックドア付車はバックドアの開閉ができます。

■使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ZIC0467

スイッチ	作 動
① ドア施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
② ドア解錠スイッチ	全ドアを解錠します。
③ ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチ（助手席側）	約1秒間押し続けるとワンタッチオートスライドドア（○P.44）が開閉します。※
④ ワンタッチオートスライドドア開閉スイッチ（運転席側）★	
⑤ リモコンオートバックドア開閉スイッチ★	約1秒間押し続けるとリモコンオートバックドア（○P.54）が開閉します。※

※オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全開又は全閉して停止します。

📖 知識

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（○P.29）
- ドア施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
 - ・いずれかのドアが半ドアになっていないか。
 - ・ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していないか。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■作動しないとき

- 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
 - ・ 電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - ・ ドアが完全に閉まっていない(半ドア)とき。(解錠のみできます。)
 - ・ 車から離れすぎているとき。
 - ・ インテリジェントキーの電池が切れているとき。

🚗 アドバイス

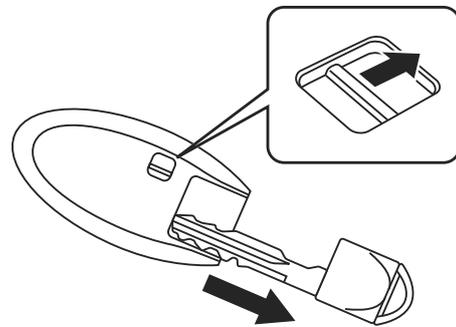
- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

■メカニカルキー機能について

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

- インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



ZIC0035

- 元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

⚠ 注意

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー (盗難防止装置)

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター (OP.130) が点滅します。

🚗 アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

📖 知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

電池の交換のしかた

⚠️ 警告

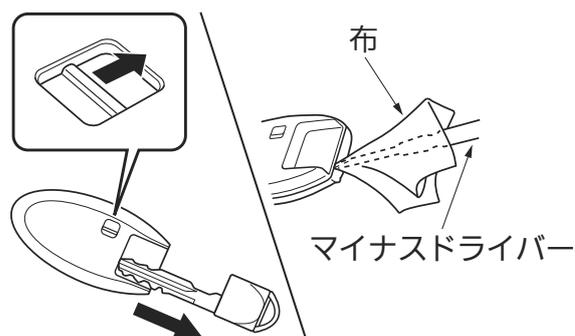
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

🚗 アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2025

- ①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
- ②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。

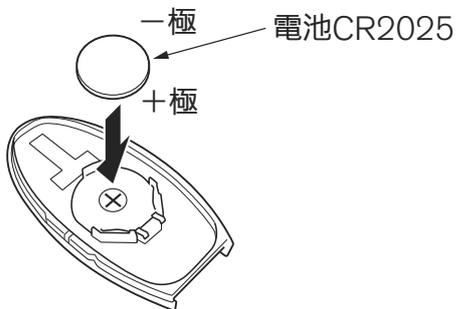


ESG0742Z

🚗 アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

- ③古い電池を取り外し、新しい電池の+極を下側にしてはめ込みます。

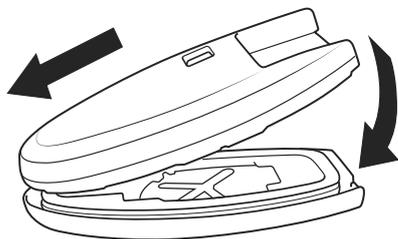


ECE0138Z

アドバイス

- 電池の+極と-極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

- ④上下を組み付けます。



ECH0006Z

アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの各機能が正常に作動するか必ず確認してください。

各部の開閉のしかた

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた

車
の
上
か
手
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

ドアについて

警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や歩行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとする、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、室内照明 (P244) が約15秒間点灯します。

衝撃感知式ドアロック解除システム

- 電源ポジションがONのとき、車両が前後方向又は側面から強い衝撃を受けるとシステムが作動し、約3秒後に全ドアが自動的に解錠されます。衝撃の強さなどによっては、作動しないことがあります。システム作動後にシステムを解除させる (ドアをロックする) には、一旦電源ポジションをOFFにしてください。

知識

電源ポジション連動ドアロック解除システム

- 電源ポジションをONからOFFにすると全ドアが自動的に解錠されます。
- 電源ポジション連動ドアロック解除システムの作動・非作動を切り替えることができます。(工場出荷時は「非作動」に設定されています。)
次の手順で設定を切り替えます。
①全ドアを閉めます。
②電源ポジションをONにします。
③電源ポジションをONにしたあと、20秒以内にドアロックスイッチの解錠側を5秒以上押し続け、作動と非作動を切り替えます。
作動：非常点滅表示灯が2回点滅
非作動：非常点滅表示灯が1回点滅

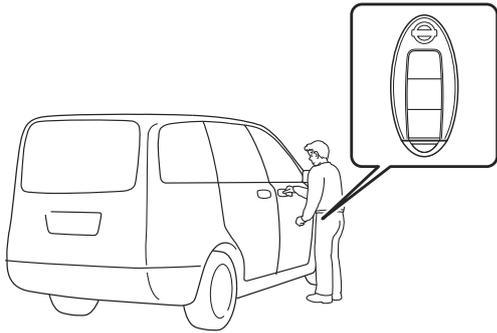
車速検知式オート集中ドアロック

- 車速が約25km/h以上になると、全ドアが自動的に施錠されます。ただしそのあと解錠すると、再度施錠はされません。再度作動させるには、いずれかのドアを開けるか、電源ポジションをOFFにします。
- 衝撃感知式ドアロック解除システム作動後は、一旦電源ポジションをOFFにするまでは作動しません。
- 車速検知式オート集中ドアロック機能の作動・非作動を切り替えることができます。(工場出荷時は「作動」に設定されています。)
次の手順で設定を切り替えます。
①全ドアを閉めます。
②電源ポジションをONにします。
③電源ポジションをONにしたあと、20秒以内にドアロックスイッチの施錠側を5秒以上押し続け、作動と非作動を切り替えます。
作動：非常点滅表示灯が2回点滅
非作動：非常点滅表示灯が1回点滅

前席ドア

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ZIC0468

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ZIC0527

知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能が作動します。(P.29)

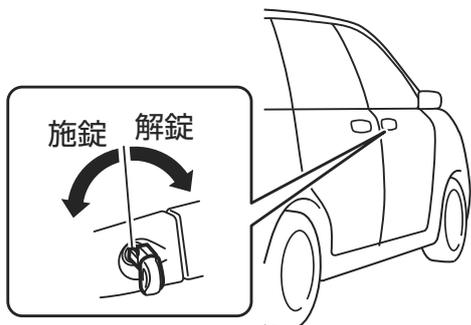
作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
 - ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - ・ドアが完全に閉まっていない(半ドア)とき。
 - ・インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内(P.29)にないとき。
 - ・携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。(解錠のみできます。)
 - ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。(P.35)

■メカニカルキーによる施錠・解錠

車両前方に回すと解錠し、車両後方に回すと施錠します。

- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。
- メカニカルキー機能について… P.34



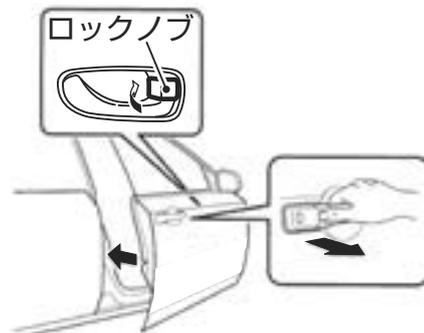
ZIC0469

■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能について…P.33

■キーを使わない施錠

- 車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。



ZIC0470

🚗 アドバイス

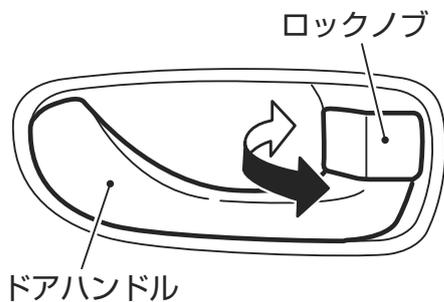
- キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。
- キー封じ込み防止機能…P.58

📖 知識

- インテリジェントキーが車内にあるとき、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。

■ロックノブによる施錠・解錠

- 車内のロックノブを車両前方に押し込むと施錠し、車両後方に押し込むと解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。
- ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



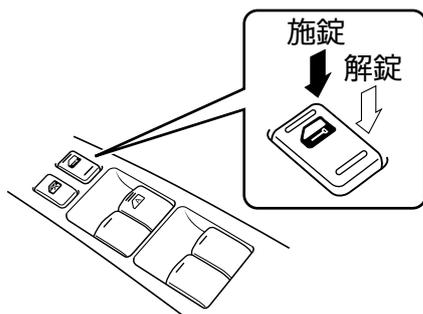
ZIC0471

知識

- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠・解錠ができます。

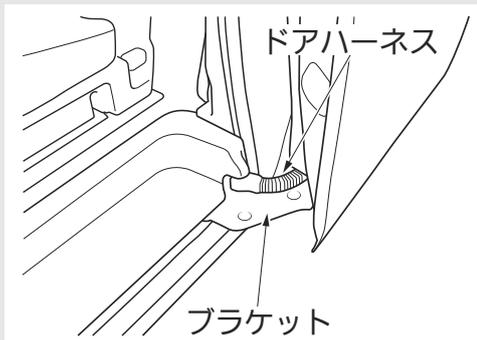


ECF0003Z

スライドドア

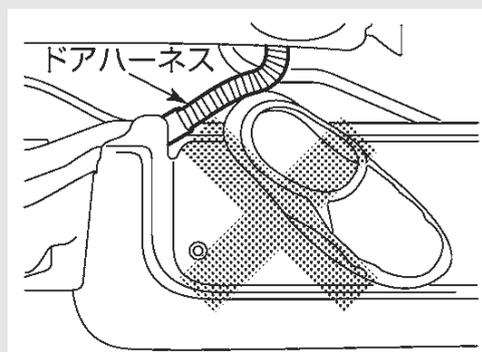
注意

- 必ず次のことをお守りください。重大な傷害や事故又は車両破損につながるおそれがあります。
 - ・必ずドアハンドルを持って開閉する。
 - ・傾斜地でスライドドアを開けるときは、ロックするまで確実に開ける。
 - ・スライドドアを強く開けない。
 - ・ドアハーネスやブラケットに手や足などを掛けない。



ESF0014Z

- ・スライドドアを閉めるときは、ステップの上に物が無いことを確認する。



ZIC0280

🚗 アドバイス

- ドアポケットに物を収納するときは、はみ出さず、確実に入っていることを確認してください。スライドドア開閉の妨げになるだけでなく、開けるときに収納した物を破損したり、車と干渉し傷がついたり、故障の原因となります。

📖 知識

- 燃料補給口を開けているときに助手席側のスライドドアを開けると、リッドとの干渉を防ぐために約半分開いたところで止まります。
- 助手席側のスライドドアが全開しているとき、燃料補給口を開けるとスライドドアと干渉します。

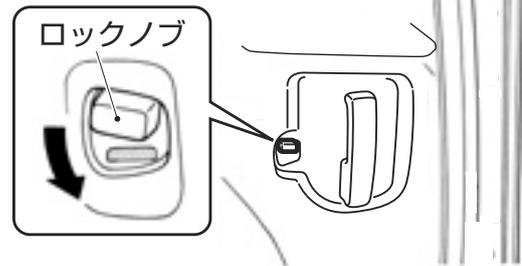
施錠・解錠のしかた

■ リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。
 - リモートコントロールエントリー機能について…P.33

■ ロックノブによる施錠・解錠

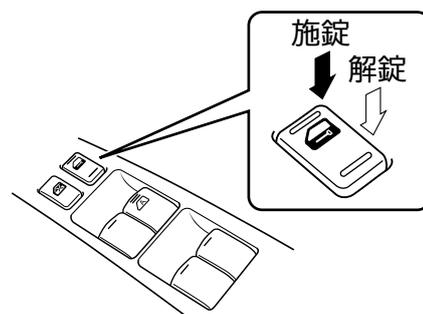
- 車内のロックノブを押し下げると施錠し、押し上げると解錠します。



ZIC0472

■ ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチで、スライドドアの施錠・解錠ができます。

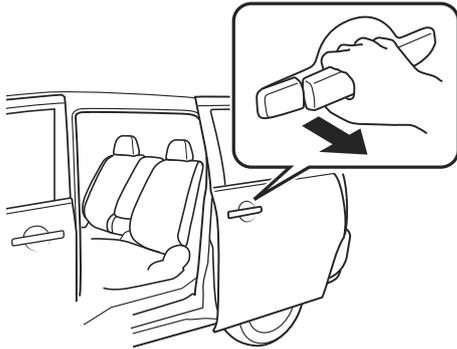


ECF0003Z

開閉のしかた

■車外からの開閉

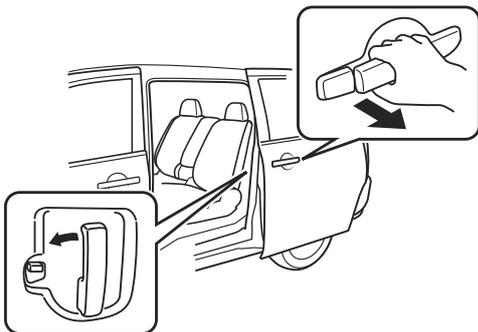
- 解錠後、ドアハンドルを手前に引きながらスライドドアを開閉します。



ESH0855Z

知識

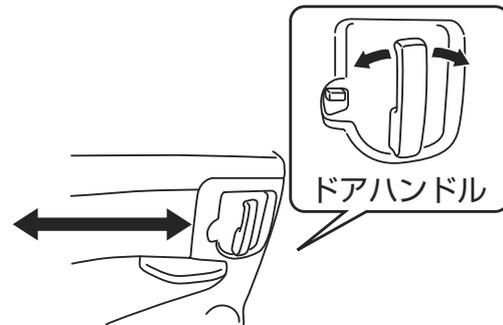
- スライドドアを全開すると全開位置でロックします。ロックしているときに、外側のドアハンドルを斜めに引いてもロックが外れず閉められません。ドアハンドルはスライドドアに対して垂直に引いてください。また、ロックは内側のドアハンドルを引いても外れます。



ZIC0473

■車内からの開閉

- 解錠後、ドアハンドルを引きながらスライドドアを開閉します。



ZIC0474

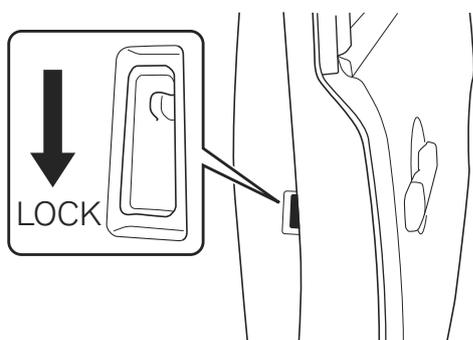
チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、スライドドアを車内から開けられなくなります。

- お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

- 左右のスライドドアにあるロックレバーをLOCK側にしてスライドドアを閉めます。



ZIC0475

- ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■スライドドアを開けるとき

- ロック作動中にスライドドアを開けるときは、車内のロックノブが解錠していることを確認し、車外からドアハンドルを引きます。

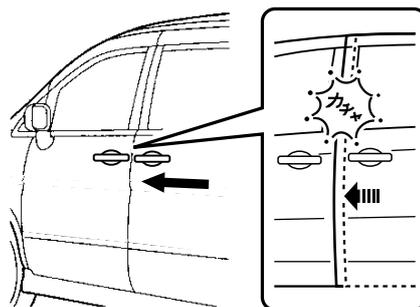
📖 知識

- 車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を外に出して車外のドアハンドルを引きます。

オートクロージャー

自動的にスライドドアを全閉させる機能です。

閉めるとき、半ドア状態まで閉めると自動的に全閉します。



TSF0002Z

⚠️ 注意

- スライドドアや車体側に手を触れていると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- スライドドアを閉めるときは、スライドドアのふちやその周辺に手を掛けず、ドアハンドルを持って閉めてください。

🚗 アドバイス

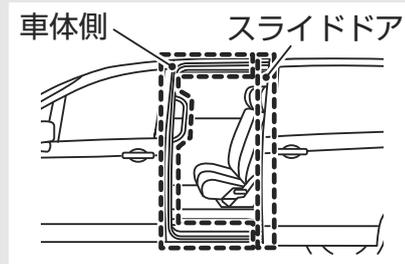
- ドアハンドルを開方向に引いたままスライドドアを閉めると、オートクロージャーは作動しません。
- バッテリーが弱っている場合には、オートクロージャーが作動しないことがあります。
- オートクロージャーの故障によりスライドドアが閉まりきらないときは、スライドドアを一旦開け、再度手で閉めてください。
- オートクロージャーの故障によりスライドドアが開かなくなった場合には、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ワンタッチオートスライドドア★

スイッチを押すだけで、スライドドアを自動的に開閉させる機能です。

⚠ 注意

- 確実に停車している状態で開閉操作をしてください。
- 開閉操作をするときは、車外及び車内のスライドドア周囲の安全を十分確認してから行ってください。周囲の人の身体がスライドドアや車体側に触れたままオート作動させると、手や腕などを挟まれたり、頭や腕を引き込まれて思わぬケガをするおそれがあります。
- 車が大きく傾いている状態ではオート作動させないでください。
- オート作動中にドアを押したり引いたりしないでください。反転して挟まれるおそれがあります。



ZIC0687

🚗 アドバイス

- エンジン停止時に何回も作動させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- オート作動中はエンジンを始動させないでください。正常に作動しなくなることがあります。
- 車を発進させるときは、オートスライドドアが全閉していることを確認してください。
- 次の場合は、オートドアメインスイッチをOFFにしてください。
 - ・ スライドドアが故障したとき
 - ・ スライドドアを長時間開けたままにするとき
 - ・ 洗車や整備を行うとき
 - ・ 手動で使用するとき
- スライドドア前端部のタッチセンサーを傷つけないようにしてください。センサーが切断されると、オートスライド機能は作動しなくなります。



ESE1041Z

- 全開時には、スライドドアの外側又は内側のドアハンドルに不用意に手を掛けたり、ワンタッチスイッチに触れないでください。ドアハンドル又はスイッチを操作すると自動でドアが閉まり始めます。
- バッテリーあがりやバッテリーの脱着を行ったあと、スライドドアが開いている状態で再びバッテリーをつないだときは、必ず一旦手動でドアを全閉してからオート作動を行ってください。全閉位置以外からスイッチ操作を行うと、ドアのオート開閉機能が正常に作動しないことがあります。

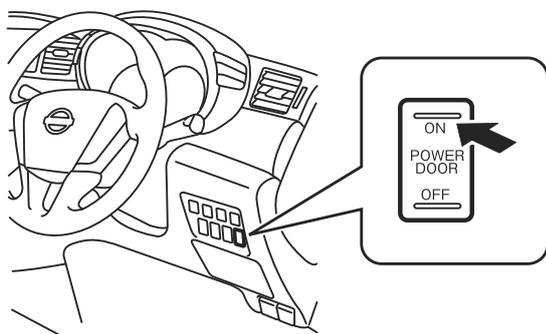
📖 知識

- 閉作動時、半ドア位置までドアがスライドすると、オートクローザー機能で全閉します。
 ○オートクローザー…P.43
- オートドアメインスイッチがONのとき、スライドドアを開けたまま車を動かすとブザーが鳴ります。
- 燃料補給口が開いているときは、リッドとの干渉を防ぐため助手席側スライドドアのオートスライド（自動開閉）機能が作動しません。

■ オートドアメインスイッチ

オートスライド（自動開閉）機能のON・OFFができます。通常はONにしておきます。

- オートスライド機能を使うときは、ON側を押します。
- 使わないときは、OFF側を押します。



ZIC0476

📖 知識

- オートドアメインスイッチをOFFにしてもオートクローザー（○P.43）は作動します。
- オートドアメインスイッチをOFFにするとバックドアのオート（自動開閉）機能もOFFになります。

オート作動は、以下の状態が満たされたときのみ作動させることができます。

🚗 アドバイス

- オート作動中に次の内容が満たされなくなると、作動が停止しオート作動しなくなることがあります。その場合、作動状態を再度満たせばオート作動させることができます。

📖 知識

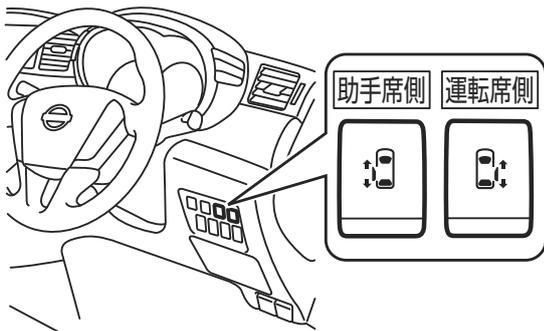
- バッテリー電圧が極端に下がっている（11V以下）と作動しません。

- 車両が停止しているときは、電源ポジションがどの位置にあっても作動させることができます。
- 電源ポジションがONのときは、次の状態も1つ以上満たしていないと作動させることができません。
 - ・ セレクトレバーがPに入っている
 - ・ フットブレーキを踏んでいる
 - ・ パーキングブレーキをかけている

■運転席スイッチによる開閉のしかた

スライドドアを解錠してから操作します。

- スライドドア全閉時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全開又は全閉して停止します。

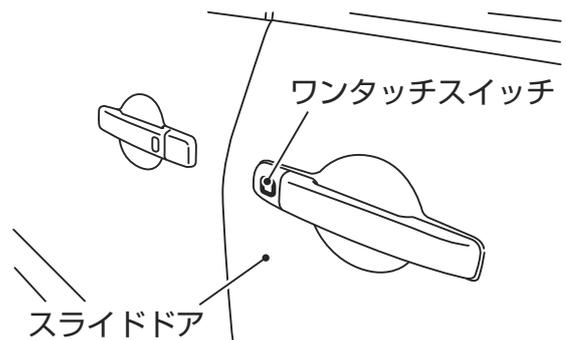


ZIC0477

■ワンタッチスイッチによる開閉のしかた

スライドドアを解錠してから操作します。

- スライドドア全閉時にワンタッチスイッチを押すと、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にワンタッチスイッチを押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にワンタッチスイッチを押すと、作動している方向とは反対の方向に動き、全開又は全閉して停止します。

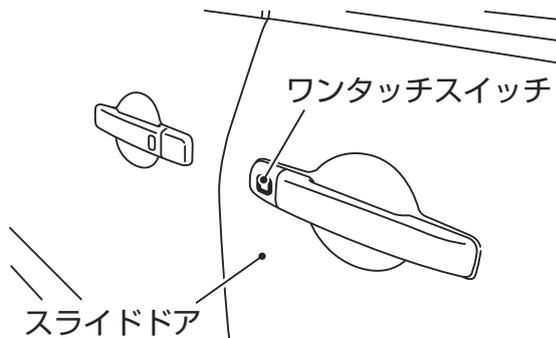


ZIC0478

■ワンタッチアンロック機能

インテリジェントキーを携帯していれば、施錠状態でもワンタッチスイッチを押すだけでスライドドアを開けることができます。

- インテリジェントキーを携帯し、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でワンタッチスイッチを押すと、スライドドアが解錠し、自動的に開きます。このとき、全ドアが同時に解錠します。



ZIC0478

- スライドドアを閉めただけでは、施錠状態にはなりません。スライドドアを閉めたあとに車を離れる場合は、必ず施錠してください。

知識

- インテリジェントキーを携帯してワンタッチスイッチを押したときは、施錠・解錠のみの操作はできません。

■全ドア連動ロック機能

- スライドドア全開状態で、スライドドアのロックノブを押し下げたあとにスライドドアを閉めると、スライドドアが閉まると同時に全ドアが施錠されます。

🔘ロックノブによる施錠・解錠…P.41

知識

- 電源ポジションがAcc又はONのときは施錠されません。(施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。)

■インテリジェントキーによる開閉のしかた

スライドドアを解錠してから操作します。

- スライドドア全閉時にインテリジェントキーのワンタッチオートスライドドア開閉スイッチを約1秒間押すと、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にワンタッチオートスライドドア開閉スイッチを約1秒間押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にワンタッチオートスライドドア開閉スイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全開又は全閉して停止します。

🔘リモートコントロールエントリー機能…P.33

■ ドアハンドルによる開閉のしかた

スライドドアを解錠してから操作します。

スライドドアの外側又は内側のドアハンドルをブザーが鳴るまで操作します。

外側のドアハンドル

- スライドドア全閉時にドアハンドルを引くと、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にドアハンドルを引くと、自動的に閉まります。
- オート作動中にドアハンドルを引くと、作動している方向と反対の方向に動き、全閉又は全開して停止します。

内側のドアハンドル

- スライドドア全閉時にドアハンドルを開方向に操作すると、自動的に開きます。
- スライドドア全開時にドアハンドルを開又は閉方向に操作すると、自動的に閉まります。
- オート作動中にドアハンドルを開又は閉方向に操作すると、作動している方向と反対の方向に動き、全閉又は全開して停止します。

知識

- チャイルドセーフティドアロックをLOCK側をしているとき、スライドドア内側のドアハンドルでは開けることができません。

■ 挟み込み防止機構

- スライドドアがオート作動中に、挟み込み、引っ掛かりなどを感知すると、ドアが反対方向に動き、全開又は全閉して停止します。
- スライドドアがオート閉作動中にドア前端部のタッチセンサーに触れると、ドアが反対方向に動き、全開位置で停止します。

注意

- 挟まれる物や挟まれかたによっては、挟み込み防止機構が作動しない場合があります。手などを挟まないように十分注意してください。

アドバイス

- スライドドア前端部のタッチセンサーを傷つけないでください。
- タッチセンサーが切断されると、オートスライド機能は作動しなくなります。
- タッチセンサーが切断されたときは、安全のためすみやかに日産販売会社に連絡してください。
- 全開位置付近で挟み込みを感知すると、ドアは反転せずに停止することがあります。

バックドア

警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

注意

- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

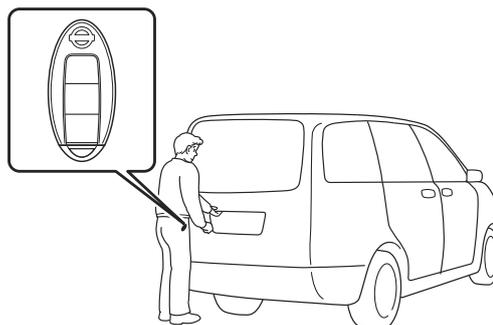
アドバイス

- 電磁式バックドアオープナースイッチを押したまま、リモコンでドアを施錠・解錠しないでください。故障の原因になります。

施錠・解錠のしかた

インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



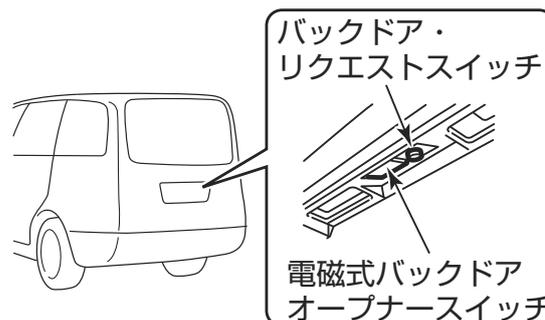
ZIC0479

バックドア・リクエストスイッチ

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

電磁式バックドアオープナースイッチ

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内で電磁式バックドアオープナースイッチを押すと、バックドアを解錠し開けることができます。この時、ドアも同時に解錠します。



ZIC0480

知識

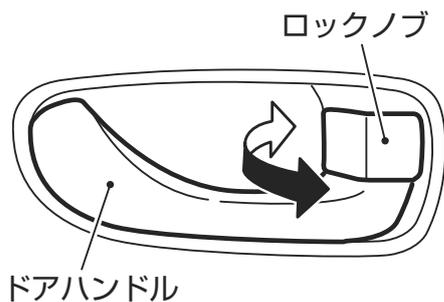
- 施錠するときはバックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
- 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（○P.29）が作動します。

■ リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能について…P.33

■ ロックノブによる施錠・解錠

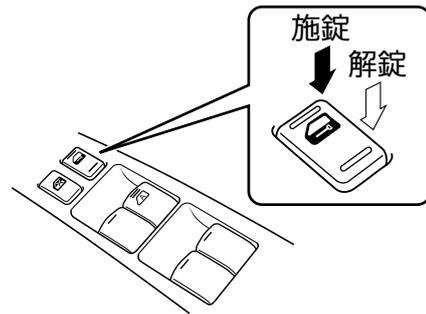
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。



ZIC0471

■ ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチでバックドアの施錠・解錠ができます。

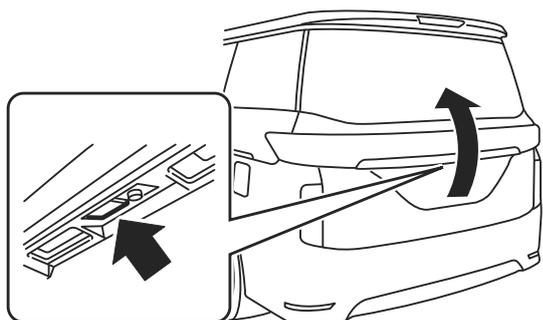


ECF0003Z

開閉のしかた

■開けかた

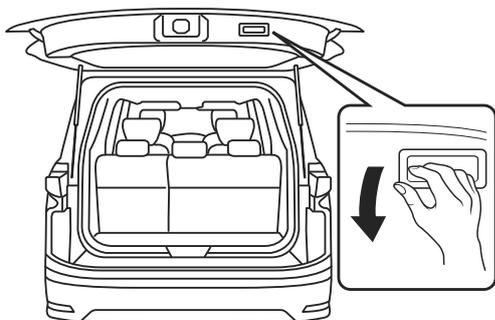
- 電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。



ZIC0481

■閉めかた

- ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろし確実にロックするまで押しつけます。



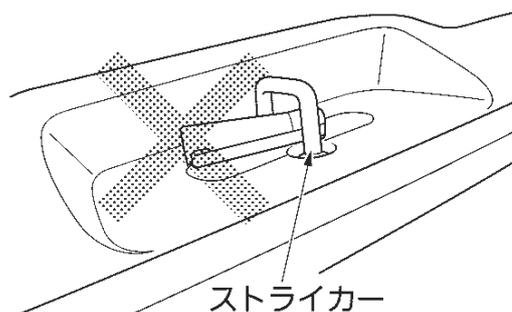
ZIC0482

⚠ 注意

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けしないでください。必ず外から押して閉めてください。

🚗 アドバイス

- バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。



ESF0147Z

目次

⚠ 警告

走行する前に

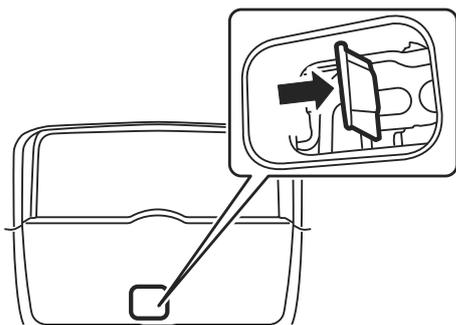
走行するとき

室内
装備の
使いかた車
との
上手な
あつかい万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどにより、電磁式バックドアオープナースイッチでバックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。

- ①バックドア車内側にあるカバーの下側をお手持ちのマイナスドライバーなどにあて布をして外します。
- ②レバーを矢印の方向に動かし、解錠します。



ZIC0483

- ③バックドアを持ち上げます。

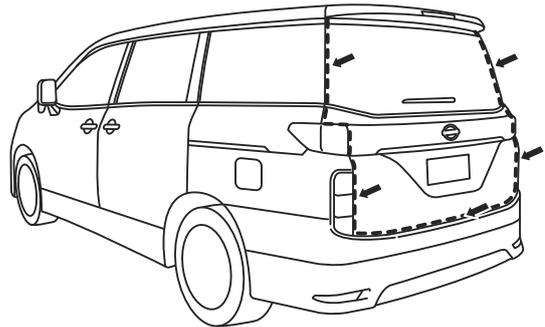
アドバイス

- 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

オートクロージャー

自動的にバックドアを全閉させる機能です。

閉めるとき、半ドア状態まで閉めると自動的に全閉します。



ZIC0528

注意

- バックドアや車体側に手を触れていたり、ドアグリップを握ったままバックドアを閉めると手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けしないでください。必ず外から押して閉めてください。

 **アドバイス**

- 次のような場合はバックドアオートクローザーが作動しません。ドア開き警告が表示されているときはバックドアを一旦開け、再度閉め直してください。
 - ・ バックドアを開けて0.5秒以内に閉めたとき。
 - ・ 電磁式バックドアオープナースイッチを押したあと、バックドアを開けなかったとき。
- バッテリーが弱っているとオートクローザーが作動しないことがあります。その場合は、手で強く閉めるかエンジンをかけてから閉め直してください。
- オートクローザーの故障によりバックドアが閉まりきらないときは、バックドアを一旦開け、再度手で閉めてください。
- 荷物の積みすぎなどによりオートクローザーで閉めきれない状態を繰り返すと、オートクローザーが作動しなくなります。そのときは日産販売会社で点検を受けてください。

目次


警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
と
あ
い
か
手
な
つ
き万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

リモコンオートバックドア★

バックドアを自動的に開閉させる機能です。

⚠ 注意

- 確実に停車している状態で開閉操作をしてください。
- 開閉操作をするときは、バックドア周囲の安全を十分確認してから行ってください。
- バックドアに当たり、ケガをしたり物を損傷するおそれがあります。
- 車が大きく傾いている状態ではオート作動させないでください。
- オート作動中にバックドアを押したり引いたりしないでください。反転して挟まれたり、バックドアに当たりケガをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- エンジン停止時に何回も作動させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- オート作動中はエンジンを始動させないでください。正常に作動しなくなることがあります。
- 車を発進させるときは、バックドアが全閉していることを確認してください。
- 次の場合は、オートドアメインスイッチをOFFにしてください。
 - ・バックドアが故障したとき。
 - ・バックドアを長時間開けたままにするとき。
 - ・洗車や整備を行うとき。
 - ・手動で使用するとき。
- バックドア左右端部のタッチセンサーを傷つけないようにしてください。センサーが切断されると、オート（自動開閉）機能は作動しなくなります。

また、オート閉作動中に切断されると、ドアが反転することがあります。
- バッテリーあがりなどでリモコンオートバックドアへの電源供給が断られたときや、オート作動中に反転作動（挟み込み防止機構を含む）を連続して作動させたときは、オート（自動開閉）機能が正常に作動しないことがあります。その場合は、バックドアを一旦手動で全閉にしてください。



ZIC0529

 知識

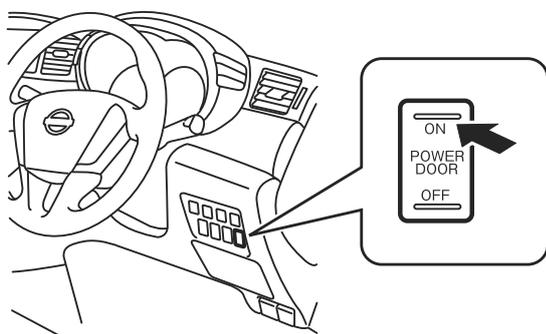
- 閉作動時、半ドア位置までバックドアが閉まると、オートクローザー機能で全閉します。
 オートクローザー…P.52
- オート作動の開始時にはブザーが鳴り非常点滅表示灯が4回点滅します。また、オート作動中はブザーが鳴ります。
- オートドアメインスイッチがONのとき、バックドアを開けたまま車を動かすとブザーが鳴ります。(停車又はバックドアを閉めると鳴り止みます。)

■ オートドアメインスイッチ

オート（自動開閉）機能のON・OFFができます。

通常はONにしておきます。

- オート（自動開閉）機能を使うときは、ON側を押します。
- 使わないときは、OFF側を押します。



ZIC0476

 注意

- オート作動中にオートドアメインスイッチをOFFにしないでください。バックドアが突然開いたり、閉まったりするおそれがあり、危険です。

 知識

- オートドアメインスイッチをOFFにしてもオートクローザー（ P.52）は作動します。
- オートドアメインスイッチをOFFにするとスライドドアのオートスライド（自動開閉）機能もOFFになります。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた車
の
上
手
な
あ
い
か
し
な
つ
き万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■自動開閉の作動可能条件

- オート作動は、以下の条件が満たされたときのみ作動させることができます。
 - ・オートドアメインスイッチがONのとき。
 - ・バックドアが解錠しているとき。
 - ・車両が停止しているとき。

🚗 アドバイス

- オート作動中に作動可能条件が満たされなくなると、作動が停止しオート作動しなくなることがあります。その場合、作動可能条件を再度満たすとオート作動させることができます。
- 電源ポジションがONのとき、セレクトレバーがPに入っていないと運転席スイッチによる開操作は行えません。

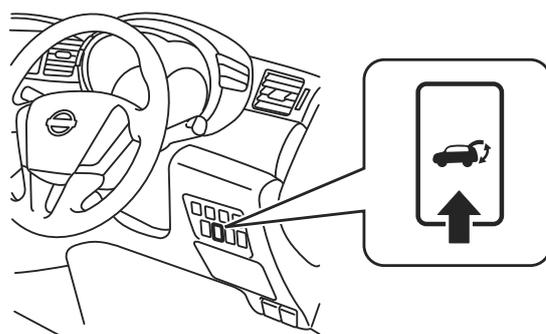
📖 知識

- バッテリー電圧が極端に下がっている（11V以下）と作動しません。

■運転席スイッチによる開閉のしかた

開閉操作をするときは、バックドア周囲の安全を確認してください。

- バックドア全閉時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に開きます。
- バックドア全開時にスイッチを約1秒間押すと、自動的に閉まります。
- オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全閉又は全開して停止します。



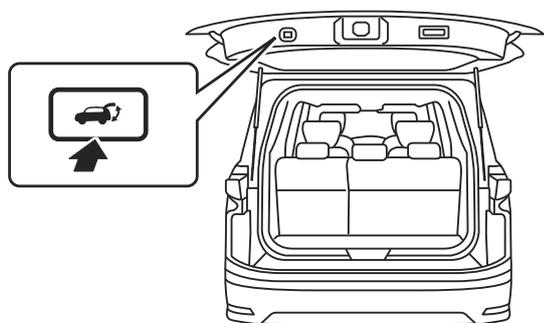
ZIC0484

■リモコンによる開閉のしかた

- 車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
 - リモートコントロールエントリー機能…P.33

■バックドアインナースイッチによる閉めかた

- バックドアが全開しているとき、スイッチを押すと自動的に閉まります。
(バックドアインナースイッチによるオート開操作はできません。)
オート作動中にスイッチを押すと、作動している方向と反対の方向に動き、全開又は全閉して停止します。



ZIC0485

■挟み込み防止機構

- バックドアがオート作動中に、挟み込み、引っ掛かりなどを感知すると、バックドアが反対方向に動き、全開又は全閉して停止します。
- バックドアがオート閉作動中にバックドア左右端部のタッチセンサーに触れると、バックドアが反対方向に動き、全開位置で停止します。

⚠ 注意

- 挟まれる物や挟まれかたによっては、挟み込み防止機構が作動しない場合があります。手などを挟まないように十分注意してください。

🚗 アドバイス

- バックドア左右端部のタッチセンサーを傷つけないでください。
タッチセンサーが切断されると、オート（自動開閉）機能は作動しなくなります。
- タッチセンサーが切断されたときは、安全のためにすみやかに日産販売会社に連絡をしてください。
- 全開位置付近で挟み込みを感知すると、バックドアは反転せずに停止することがあります。

キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

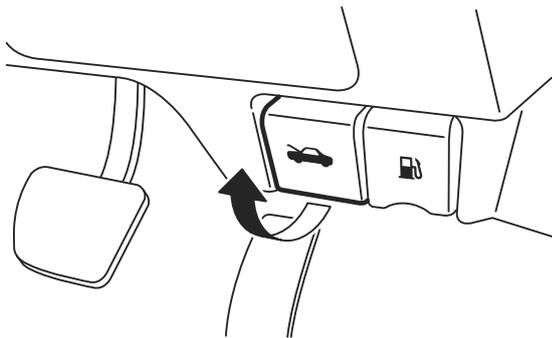
- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
 - ・ インストルメントパネル上
 - ・ グローブボックス内
 - ・ ドアポケット内
 - ・ 金属製のバッグの中
 - ・ 金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

- インテリジェントキーが車内にあるとき
⇒ 運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）
- ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
⇒ 全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

エンジンフード

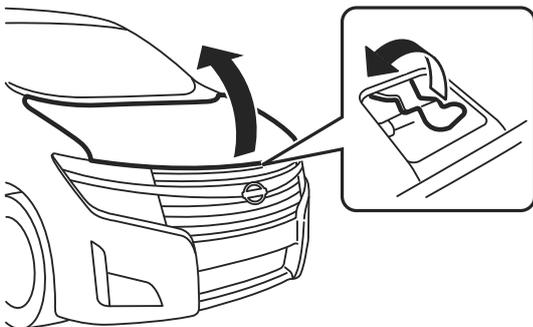
■開けかた

- ①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



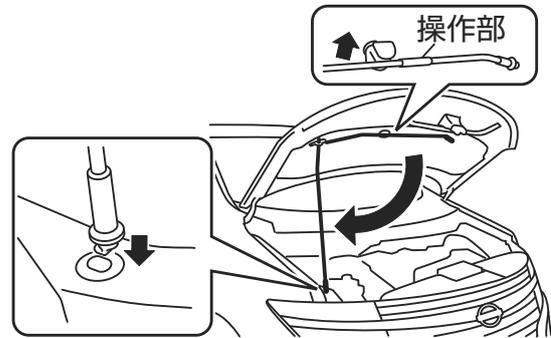
ZIC0486

- ②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に押しながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0487

- ③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンルーム内にある穴に確実に差し込みます。



ZIC0488

⚠ 注意

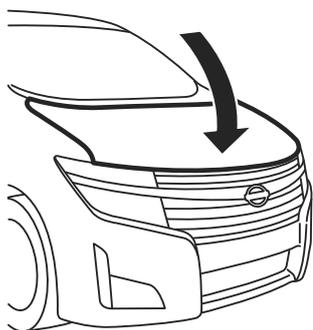
- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

■閉めかた

- ①エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。
- ②エンジンフードをゆっくり降ろして20～30cmの高さからエンジンフードを落とし、確実にロックします。



ZIC0489

⚠ 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウィンドー

電源ポジションがONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウィンドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

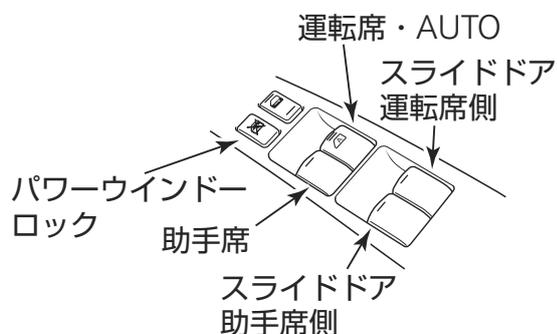
- 運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスは電源ポジションをAcc又はOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席スイッチ

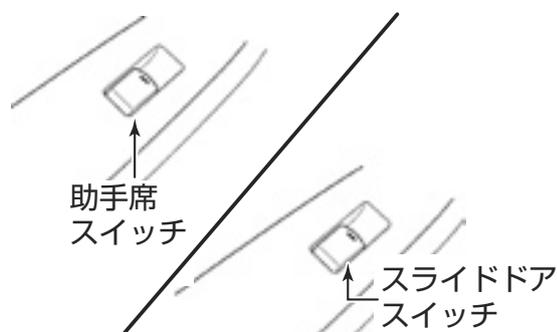
運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0539

助手席・スライドドアスイッチ

助手席スイッチ、スライドドアスイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0490

開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

ワンタッチ開閉のしかた

運転席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

- 運転席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

注意

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウィンドーのロックのしかた

- パワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席とスライドドアの窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作 動
ON 	ロックされます。
OFF 	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行くと、運転席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。以下の操作を行い、初期設定してください。

- ①電源ポジションをONにします。
- ②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。(すでに全開しているときは、操作する必要はありません。)
- ③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。
- ④正常に作動することを確認します。
 - ・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は助手席側の車両後方にあります。

警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
 - ・ エンジンを止める。
 - ・ 車のドアや窓を閉める。
 - ・ タバコなどの火気を近づけない。
 - ・ 気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約73ℓです。

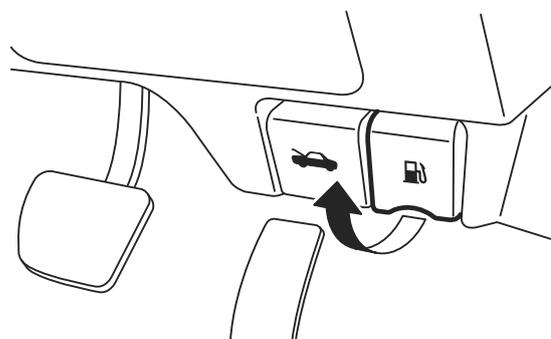
エンジン型式	指定燃料
QR25DE	無鉛レギュラーガソリン
VQ35DE	無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン

アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- VQ35DEエンジン搭載車は、無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

開けかた

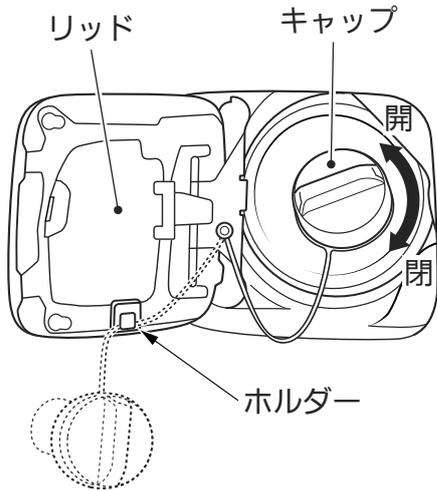
- ① 運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



ZIC0491

②キャップを左にゆっくり回して開けます。

- ・補給時、キャップのひもはリッドの裏側のホルダーに引っ掛けます。



TSD0007Z

■閉めかた

- ①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
- ②リッドを閉めます。

⚠ 警告

- ・キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- ・日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

🚗 アドバイス

- ・リッドを開閉するときは、助手席側スライドドアが閉まっていることを確認してください。スライドドアと干渉するおそれがあります。

ツインサンルーフ★

電源ポジションがONのとき操作できます。

⚠ 警告

- ・走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・サンルーフを開閉するときは、手や首などを挟まないよう注意してください。また、お子さまには操作させないでください。重大な傷害につながるおそれがあります。



TCD0054Z

⚠ 注意

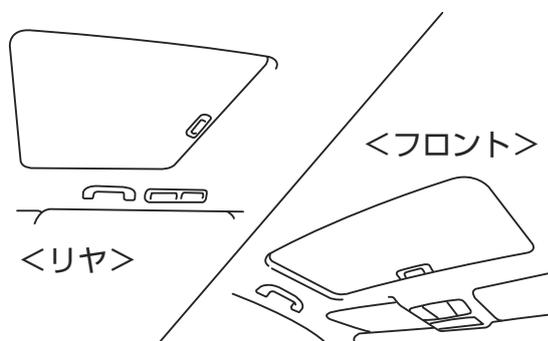
- ・運転中はサンルーフの開閉操作を行わないでください。前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。操作は信号待ちなどの停車中に行ってください。
- ・ルーフに水や雪などがあるときは開けないでください。突然の水や雪に驚き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- 開口部に腰を掛けたり、荷物を載せるなど、大きな力をかけないでください。ルーフが変形するおそれがあります。
- 車から離れるときや洗車するときは、盗難や故障などを防ぐためサンルーフを必ず閉めてください。
- 正常に作動しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■サンシェードの開閉

- 手で開閉します。
- サンルーフを開けると連動して開きます。
- サンルーフを開けているときは、開けているところまで閉めることができます。



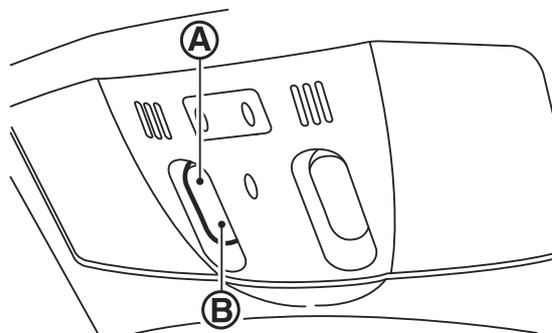
ZIC0492

⚠️ 注意

- サンシェードを閉めるときは、サンシェードとルーフの間に指を挟まないようにしてください。

■サンルーフの開閉

フロントサンルーフ



ZIC0493

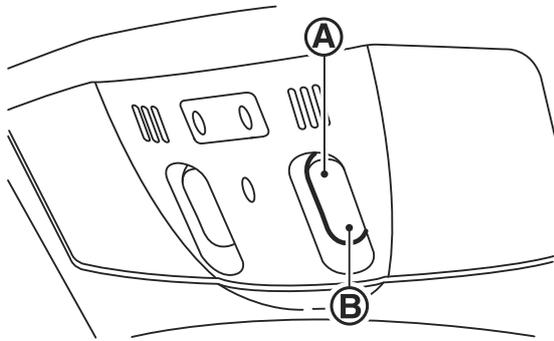
開閉のしかた

- スイッチのⒶ側を押すと自動で全開します。
- スイッチのⒷ側を押している間、閉まります。

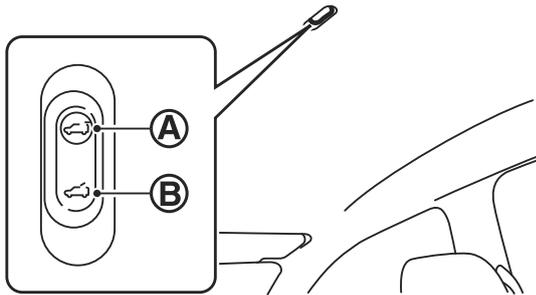
チルトアップのしかた

フロントサンルーフが全閉している状態で操作します。

- スイッチのⒷ側を押すと、自動で後部が上がります。
- スイッチのⒶ側を押している間、後部が下がります。

リヤサンルーフ**前席スイッチ**

ZIC0520

後席スイッチ

ZIC0531

開閉のしかた

- 前席スイッチ又は後席スイッチの①側を押すと自動で全開します。
- 前席スイッチ又は後席スイッチの②側を押すと自動で全閉します。

チルトアップのしかた

リヤサンルーフが全閉している状態で操作します。

- 前席スイッチ又は後席スイッチの③側を押すと、自動で後部が上がります。
- 前席スイッチ又は後席スイッチの①側を押すと、自動で後部が下がります。

リヤサンルーフのロックのしかた

- 運転席のパワーウィンドーロックをONにすると、リヤサンルーフの開閉ができなくなります。
- パワーウィンドーロックをOFFにすると開閉できます。

○パワーウィンドーのロックのしかた
…P.62

挟み込み防止機構（リヤサンルーフ）

リヤサンルーフを自動で閉めるときに、車体とサンルーフの間に異物の挟み込みを感知すると、サンルーフが停止し、自動で開き始めます。

注意

- サンルーフを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。

アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、サンルーフを自動で閉めることができないときは、スイッチを閉方向に繰り返し押し続けてください。

知識

- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同様ような衝撃や荷重がサンルーフに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z

警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- マニュアルシートの背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の中にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

目次

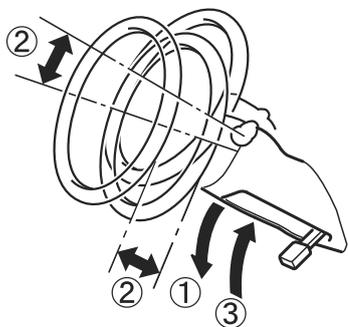
警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使用
かた車
と
あ
い
か
手
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

ハンドル



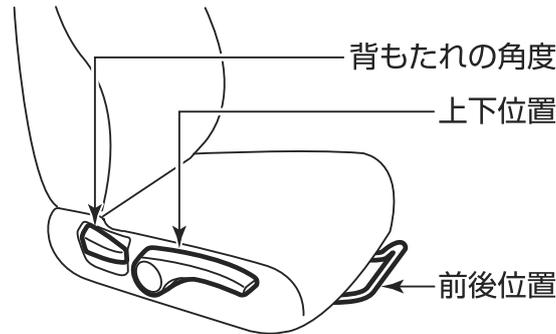
ZIC0495

前後・上下調節

- ①レバーを押し下げます。
- ②ハンドルを前後又は上下に動かし、適切な位置で止めます。
- ③レバーを引き上げ固定します。

フロントシート

マニュアルシートの調節★



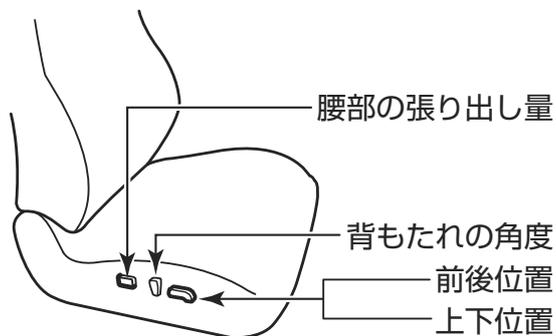
ZIC0053

調節箇所	レバー	操 作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	 ZIC0530	<ul style="list-style-type: none"> 引いたまま調節したい方向にシートを動かします。 	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	 ZIC0126	<ul style="list-style-type: none"> 引いたまま調節したい方向に背もたれを動かします。 	○	○
上下位置 (リフター)	 ZIC0127	<ul style="list-style-type: none"> 引き上げると高くなります。 押し下げると低くなります。 	○	—

※オットマン付車のみ

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

パワーシートの調節★



ZIC0107

調節箇所	スイッチ	操 作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	<p>後ろへ 前へ</p> <p>ZIC0418</p>	<ul style="list-style-type: none"> 調節したい方向に動かします。 	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	<p>後ろへ 前へ</p> <p>ZIC0419</p>	<ul style="list-style-type: none"> 調節したい方向に動かします。 	○	○
上下位置 (リフター)	<p>全体が動く 前側が動く</p> <p>ZIC0420</p>	<ul style="list-style-type: none"> シート全体を調節するときは、後ろ側を動かします。 シートの前側を調節するときは、前側を動かします。 	○	—
腰部の張り出し量 (ランバーサポート)	<p>少ない 多い</p> <p>ZIC0421</p>	<ul style="list-style-type: none"> 調節したい方向を押します。 	○	—

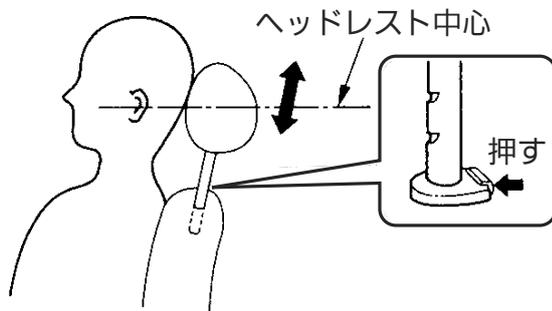
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0051Z

■脱着のしかた

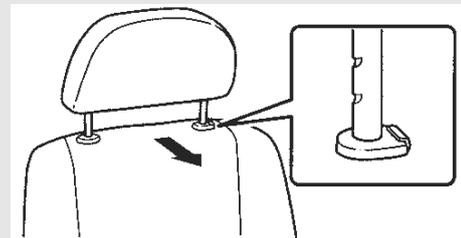
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

⚠ 警告

- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



TCA0491Z

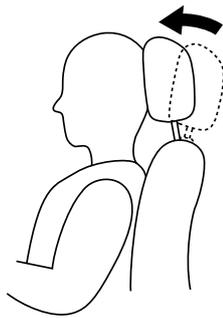
- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

■前席アクティブヘッドレストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。

ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。

いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。



TSC1471Z

⚠ 注意

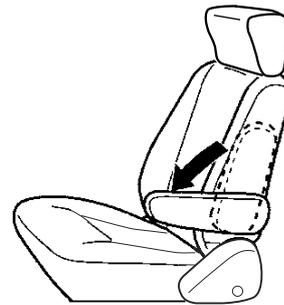
- ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けしないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

📖 知識

- アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

アームレストの使いかた

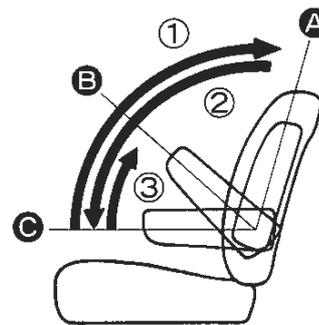
- 使うときはアームレストを前に倒します。格納するときには引き上げます。



TSC0099Z

■角度調節のしかた

- アームレスト位置を無段階に調節することができます。
 - ①アームレストをAとBの範囲内に上げます。
 - ②Cの位置まで下ろします。
 - ③ゆっくり上げるとBとCの範囲内の止めたところで固定します。



TSB0470Z

⚠ 注意

- 調節したあとは固定されていることを確認してください。

📖 知識

- リクライニングの角度に合わせて、アームレストの角度を調節してお使いください。

助手席オットマン機構

シート下のオットマン（ふくらはぎ部）を調節することで、楽な姿勢をとることができます。また、足の疲労も軽減することができます。

⚠ 注意

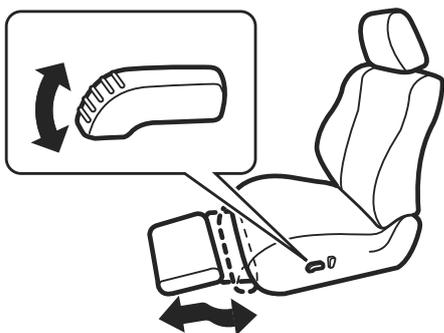
- シート位置が前方にあるときにオットマンを前方に調節すると、足を挟まれるおそれがあります。
- 乗降時及び使用後はシート下に格納してください。格納していないと、オットマンにつまずいて転倒するなど、思わぬケガをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- オットマンの上には乗らないでください。破損するおそれがあります。

パワーオットマン付車

- ① シートを最後方に動かします。
🔍 前後位置調節…P.70
- ② スイッチの前側を上又は下に押し、調節します。
- ③ シートの前後位置を調節します。

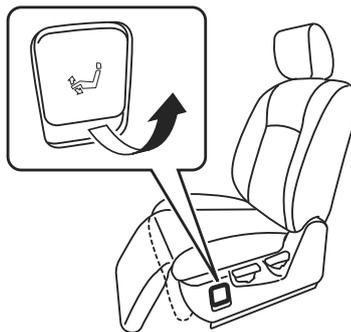


ZIC0496

- 使用後は、格納位置に戻します。

マニュアルオットマン付車

- ① シートを後方に動かします。
🔍 前後位置調節…P.69
- ② レバーを引いてオットマンをお好みの位置まで上げます。



ZIC0497

- 元に戻すときは、レバーを引きながらオットマンを押し下げて格納します。

シートヒーター★

電源ポジションがONのとき使えます。

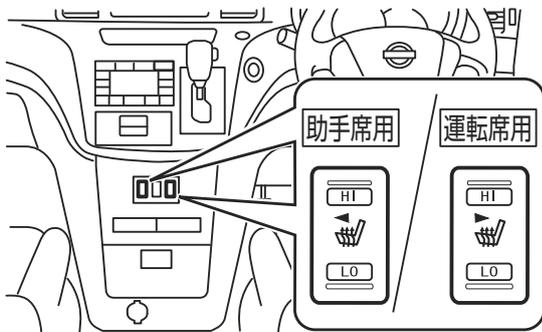
フロントシートを温めます。

- スイッチのHI側又はLO側を押します。

(スイッチの表示灯が点灯)

- 止めるときは、スイッチを中立位置にします。

(スイッチの表示灯が消灯)



ZIC0505

⚠ 注意

- 長時間の連続使用は低温やけどの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- シートに毛皮や座布団を載せたり、日産純正以外のシートカバーを使わないでください。過熱するおそれがあります。
- 固くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきさしたりしないでください。
- シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 水などをこぼしたときは、乾いた布ですぐにふき取ってください。

🚗 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけた状態で使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。

パーソナルドライビングポジションメモリーシステム★

- 以下の機能があります。
 - ・シートの退避・復帰機能
 - ・メモリー機能(シート、ドアミラー鏡面角度)
 - ・インテリジェントキー連動機能

知識

- 全ての機能は、セレクトレバーがPのときに作動します。
- エンジン始動時は作動が一時停止しますが、エンジン始動後に再開します。
- 以下のいずれかの操作を行うと作動が停止します。
 - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。(シートの復帰機能は停止しません。)
 - ・シート、ドアミラーの調節スイッチを操作したとき。
 - ・セットスイッチ、メモリースイッチのいずれかを押したとき。
- バッテリーを外すと、記憶された設定が消去されます。

シートの退避・復帰機能

運転席シートが自動的に動き、乗り降りを楽しめます。

■退避機能

- 電源ポジションをOFFにして運転席ドアを開けると、運転席シートが乗り降りしやすい位置に動きま

■復帰機能

- 電源ポジションをAcc1にすると、運転席シートが退避する前の位置に戻ります。

知識

- 退避した位置でシートを調節すると、復帰機能は作動しません。
- バッテリーを外したときは、電源ポジションをAccからLOCKに切り替え、ドアを2回開閉して作動状態にしてください。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

車
と
あ
い
上
か
手
な
つ

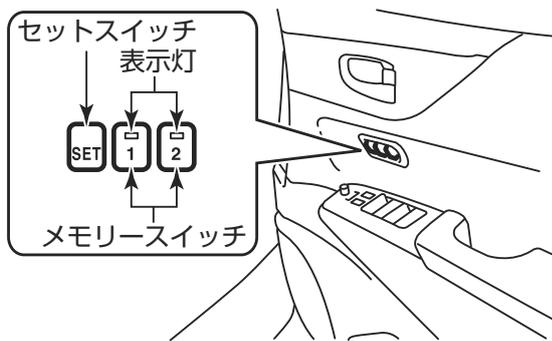
万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

設定の切り替え

シートの退避・復帰機能の作動・非作動を切り替えることができます。



ZIC0506

- ①電源ポジションをLOCKにします。
- ②セットスイッチを10秒以上押し続け、作動と非作動を切り替えます。

表示灯の点滅回数	設定状態
2回	作動
1回	非作動

知識

- シートの退避・復帰機能はモニターの車両設定でも設定を切り替えることができます。

メモリー機能

2名分の運転ポジション（シート、ドアミラー鏡面角度）をスイッチに記憶させ、呼び出すことができます。

■記憶のしかた

- ①セレクタレバーをPにします。
- ②電源ポジションをONにします。
- ③正しい運転姿勢がとれる運転席ポジションに調節します。
 - パワーシートの調節…P.70
 - ドアミラー…P.86
- ④セットスイッチを押し、押してから5秒以内に記憶させたい方のメモリースイッチを1秒以上押します。
 - ・記憶させたスイッチの表示灯が約5秒間点灯します。

知識

- セットスイッチを押したとき、記憶されていると約5秒間、されていないと約0.5秒間、表示灯が点灯します。

■呼び出ししかた

- ①セレクタレバーをPにします。
- ②電源ポジションをONにします。
- ③記憶を呼び出したいメモリースイッチを1秒以上押します。
 - ・呼び出し中は、スイッチの表示灯が点滅し、完了すると約5秒間点灯します。

知識

- 電源ポジションがLOCKでも、ドア解錠後に運転席ドアを開けてから約45秒間は呼び出すことができます。

インテリジェントキー連動機能

メモリースイッチに記憶させた運転ポジションをインテリジェントキーに登録すると、運転席ドアを解錠したときに運転ポジションが自動的に呼び出されます。

■登録のしかた

- ①セレクトレバーをPにします。
- ②電源ポジションをLOCKにします。
- ③セットスイッチを押します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- ④表示灯点灯中に記憶させたい方のメモリースイッチを押しながら、インテリジェントキーのドア解錠スイッチを押します。
(スイッチの表示灯が点滅)

■呼び出しかた

登録したインテリジェントキーを携帯し、運転席ドアハンドル・リクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で解錠します。

- 記憶させた運転ポジションが自動的に呼び出されます。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使
い
か
た

車
と
の
上
か
手
な
つ
き
あ
い
か
た

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

セカンドシート

🚗 アドバイス

- シートを操作するときは、左右のシートベルトをシートベルトクリップで留めてください。

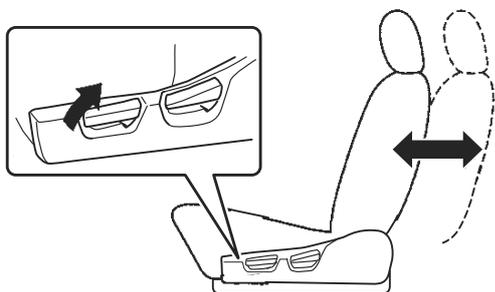


ZIC0538

前後位置調節 (スライド)

左右別々に調整することができます。

- ① シートの横にある前側のレバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
- ② レバーから手を離し、固定する位置までスライドさせます。



ZIC0500

※車種により形状が異なります。

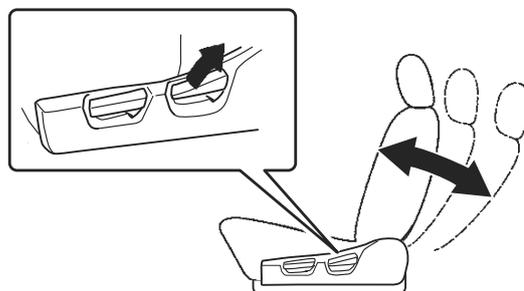
⚠️ 注意

- シートは必ず固定する位置で使用してください。

背もたれの角度調節 (リクライニング)

左右別々に調節することができます。

- ① シートの横にある後ろ側のレバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
- ② レバーから手を離れたところで固定します。



ZIC0501

※車種により形状が異なります。

⚠️ 警告

- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

⚠️ 注意

- 背もたれを起こすときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり戻してください。急に戻すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

ヘッドレストの使いかた

ヘッドレストの使いかたは、フロントシートと同じです。(大型センターアームレスト付車の中央席を除く)

○ヘッドレストの使いかた…P.71

- 大型センターアームレスト付車の中央のヘッドレストは、格納位置からロックする位置まで上げた状態で使います。

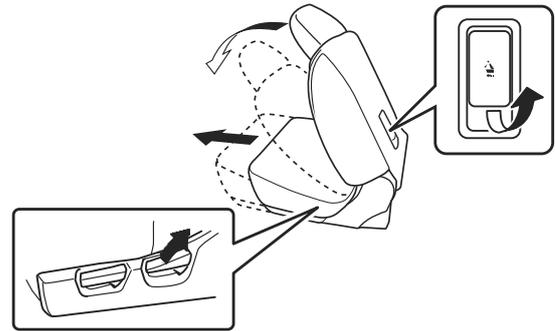
⚠ 注意

- 大型センターアームレスト付車の中央のヘッドレストはロック位置まで上げ、確実に固定されていることを確認してから使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。

サードシートへの乗り降り

サードシートへ乗り降りするとき、セカンドシートを前方へスライドさせ、乗り降りを楽にすることができます。

- ①セカンドシートのリクライニングレバー（後ろ側）又はセカンドシート後ろ側のウォークインレバーを引くと背もたれが倒れます。
- ②セカンドシートを前方へスライドさせます。



ZIC0498

- 元に戻すときは、シートを後方へスライドさせたあと、背もたれを起こして固定させます。

⚠ 注意

- セカンドシートを操作するときは背もたれを手で押さえ、ゆっくり作動させてください。急に背もたれが倒れたりシートがスライドすると、顔や身体などに当たったり、手や足を挟んだりして思わぬケガをするおそれがあります。
- 物や飲物などを置いたままシートを前方へスライドさせないでください。物を壊したり室内を汚すおそれがあります。
- 背もたれを起こして元に戻したときは、シートが確実に固定されたことを確認してください。
- 走行するときは必ずシートを固定させてください。思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。

アームレストの使いかた

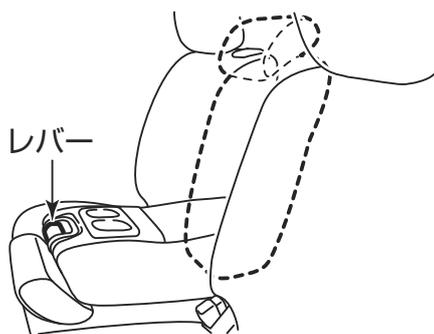
角度調整式アームレスト付車

使いかたは、フロントシートと同じです。

🔍アームレストの使いかた…P.72

大型センターアームレスト付車

- 前に倒して使います。
- 格納するときは引き上げます。
- 中央のアームレストはレバーを引いて前に倒します。

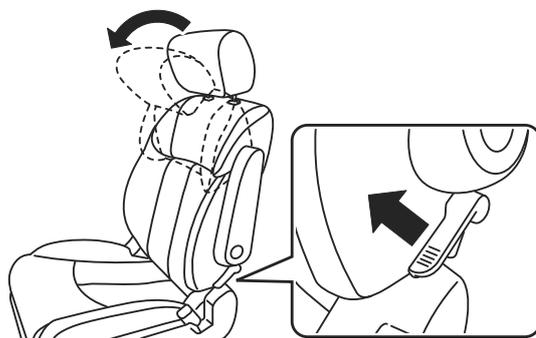


ZIC0526

シートバック中折れ機能 (コンフォダブルキャプテンシート)*

セカンドシート背もたれ上部が中折れし、快適な姿勢に調節できる機構です。

- シート背もたれ内側下のレバーを上側に引くと背もたれ上部が前方に傾きます。



ZIC0499

- 元に戻すときは、レバーを引きながらシート背もたれ上部を手で押し戻します。

⚠️ 注意

- 背もたれを傾けるときは、背もたれ上部を手で押さえ、ゆっくり傾けてください。急に傾けると顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

オットマン機構★

使いかたは、助手席マニュアルオットマンと同じです。

●助手席オットマン機構（マニュアルオットマン付車）…P.73

目次

警告

走行する前に

走行するとき

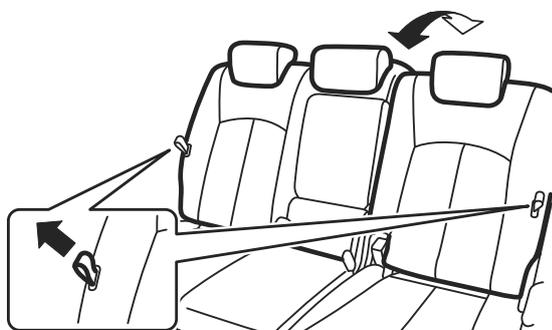
室内装備の
使いかた車の上
の
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

サードシート

背もたれの角度調節（リクライニング）

左右別々に調節することができます。

- ①ストラップを引いたまま、背もたれを傾けます。
- ②ストラップから手を離れたところで固定します。



ZIC0507

警告

- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

注意

- 背もたれを起こすときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり戻してください。急に戻すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

背もたれの倒しかた

スイッチ*又はストラップ操作1つでサードシートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。

警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- シート脇のストラップで背もたれを倒すときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり倒してください。急に倒すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。
- サードシートに人が乗っていたり、シートクッションの上や下に物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特に車外（ラゲッジルーム）から背もたれを倒すときはサードシートが見えにくいので注意してください。
- サードシートを折りたたむときはシートクッションが下方向へ下がるため、手や足、物などを挟まないように注意してください。

🚗 アドバイス

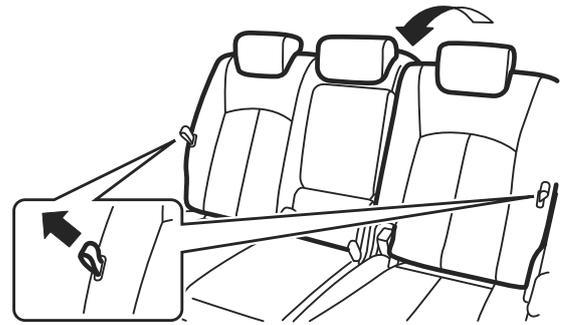
- サードシート中央のシートベルトは必ず格納してから操作してください。
 ◉格納のしかた…P.94
- シートを操作するときは、左右のシートベルトをシートベルトクリップで留めてください。



ZIC0508

■車内からの操作

- サードシート背もたれの左右にあるストラップを引き、背もたれを倒します。



ZIC0509

- 戻すときは、背もたれを起こし、手で後方へ押し付けてロックします。

目次

⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装
備
の
使
い
か
た

車
上
の
あ
い
か
た

万
一
の
と
き

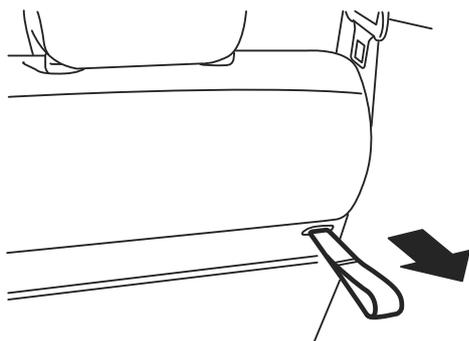
サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

■車外（ラゲッジルーム）からの操作

手動

- サードシート背もたれの後ろ側にあるストラップを引き背もたれを倒します。

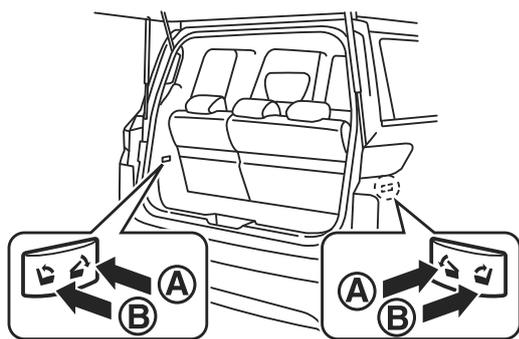


ZIC0510

- 戻すときは、ストラップを引きロックする位置まで背もたれを引き上げます。

電動★

- ラゲッジルーム左右にあるスイッチのⒶ側を約1秒間押します。



ZIC0511

- 戻すときは、ラゲッジルーム左右にあるスイッチⒷ側をシートが元に戻るまで押し続けます。

知識

- スイッチを操作したときと、背もたれが元に戻ったときにブザーが鳴ります。

ヘッドレストの使いかた

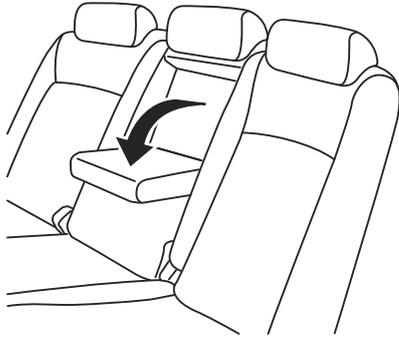
ヘッドレストは、格納位置からロックする位置まで上げた状態で使います。

注意

- ヘッドレストはロック位置まで上げ、確実に固定されていることを確認してから使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。
- ヘッドレストの脱着は、フロントシートと同じです。
-  ヘッドレストの脱着のしかた… P.71

アームレストの使いかた

- 前に倒して使います。
- 格納するときは引き上げます。



ZIC0537

目次

⚠
警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使い
かた

車
上
の
手
な
ま
の
つ
き
あ
い
か
た

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

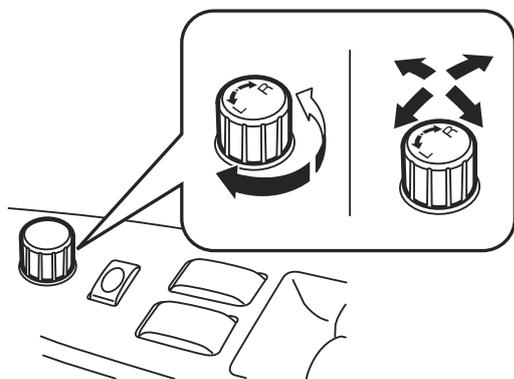
さ
く
い
ん

ドアミラー

電源ポジションがAcc又はONのとき操作できます。

■角度調節のしかた

- ①調節するドアミラー側にスイッチを回します。
(左側はL、右側はR)
- ②スイッチを動かして、鏡面角度を調節します。



ESH0396Z

⚠ 警告

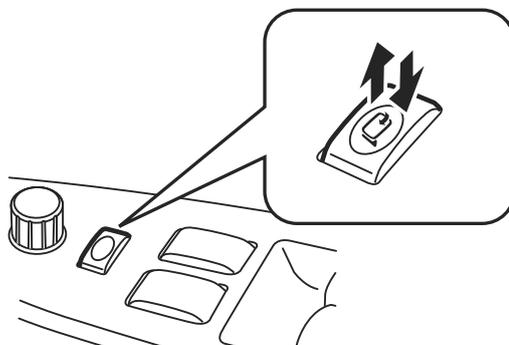
- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

- スイッチを押すごとに切り替わります。



ESH0397Z

スイッチ位置	作 動
	格納します。
	元に戻ります。(使用位置)

⚠ 注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- スイッチ操作を連続して行くと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから再度操作してください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、電源ポジションをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。

📖 知識

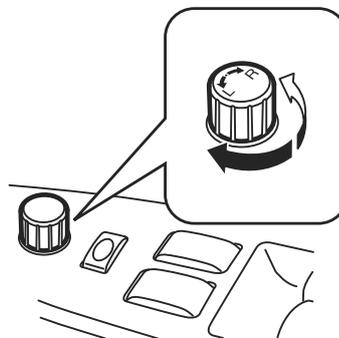
ヒーター付ドアミラー★

- 電源ポジションがONのときにリヤウインドーデフォグスイッチ (OP.154) を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

■リバーズ連動下向ドアミラー★

セレクトレバーを**R**にすると（後退時）、左右両側のドアミラーの角度が後輪の外側付近を映すように作動します。

- ①電源ポジションをONにし、左右切り替えスイッチを左右どちらかに動かします。（左右どちらに動かしても作動します。）



ZIC0073

- ②セレクトレバーを**R**にします。
- ③ドアミラーが下向きに作動します。

- セレクトレバーを**R**以外にするか、スイッチを中立位置にすると元の角度に戻ります。

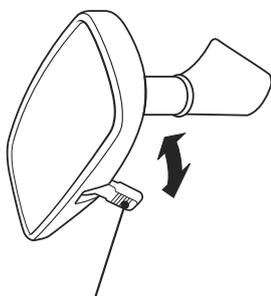
📖 知識

- 電源ポジションをON以外にしてもドアミラーは元の角度に戻ります。
- 使用している鏡面角度によっては、リバーズ時に鏡面が作動範囲まで動いたあとも動こうとしますが異常ではありません。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に高さや角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



切り替えレバー

ESG0764Z

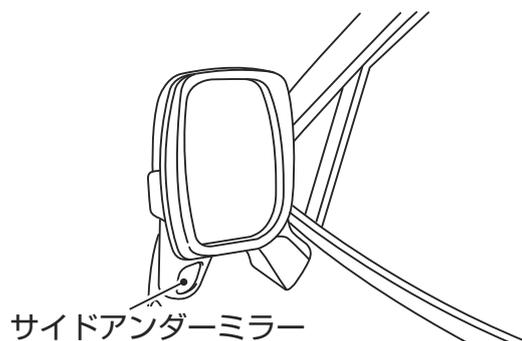
警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なおきのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

サイドアンダーミラー

※アラウンドビューモニター付車は付きません。

発進時、車両の左側すぐ下の状況を確認するために使います。



サイドアンダーミラー

ZIC0502

注意

- 発進時には安全のためサイドアンダーミラーによる周囲の確認と合わせて直接目視確認してください。
- サイドアンダーミラーは車の近くを確認するため、角度が下向きにセットされています。進行中後方を見る時はドアミラーで確認してください。

アドバイス

- サイドアンダーミラーは固定式です。破損するおそれがありますので無理に動かさないでください。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



TCD0009Z

警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ・ 運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - ・ ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - ・ ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - ・ 腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - ・ 肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - ・ シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

目次

警告

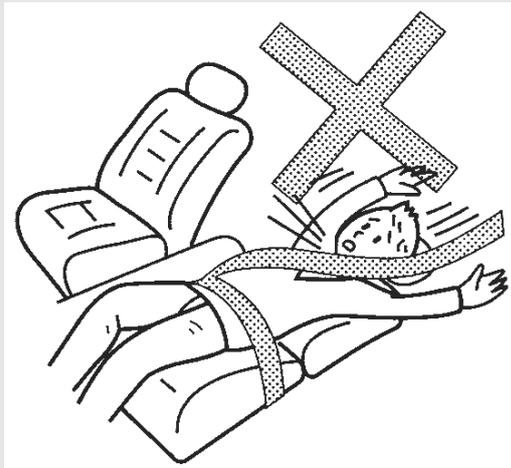
走行する前に

走行するとき

室内
かた
の
備
の車
の
上
か
手
な万
一
の
時
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

⚠ 警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
○チャイルドシート…P.97
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

 **警告**

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分に発揮しないことがあります。

 **知識**

- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯 (P.136) や警報 (P.146) が作動します。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

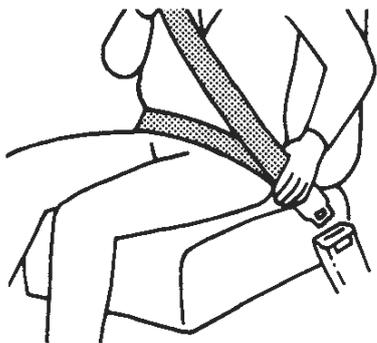
室内
装備の
使用
かた車
との
上手
な
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト（フロント・セカンドシート、サードシート左右）

通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

- ① タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
 - ・ ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
- ② ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



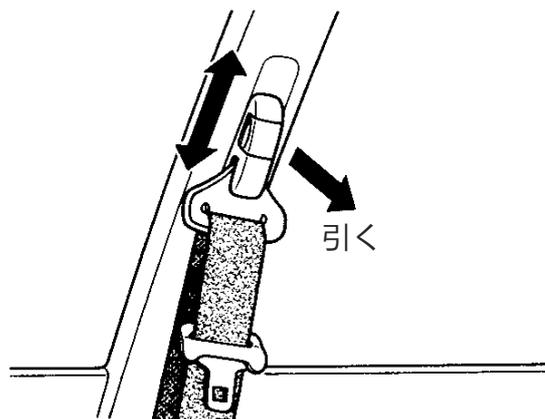
TCA0043Z

- ③ ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



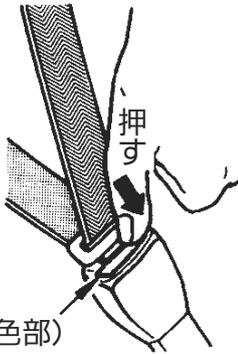
TCA0044Z

- ④ 肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。（フロント・セカンドシート左右のみ）
 - ・ ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
 - ・ 手を離れたあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



TCA0219Z

- 外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



ボタン (赤色部)

TCG0046Z

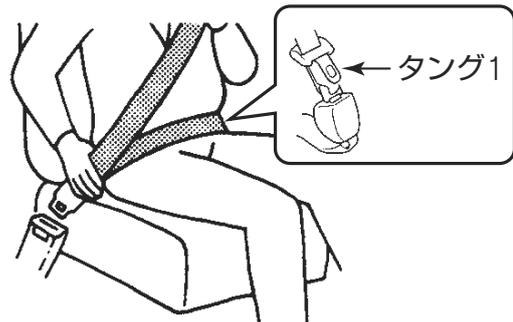
警告

- 肩ベルトのアンカー位置は確実に肩に掛かるように調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

ELR (緊急固定) 付3点式シートベルト (サードシート中央)

■着用のしかた

- ①タング1を持ってベルトをゆっくり引き出します。
 - ・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。
 - ※ベルトが格納されている場合は、取り出ししかた…P.95をお読みください。
- ②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



ZIC0512

- ③ベルトがねじれないようにして、タング1をバックル1に“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

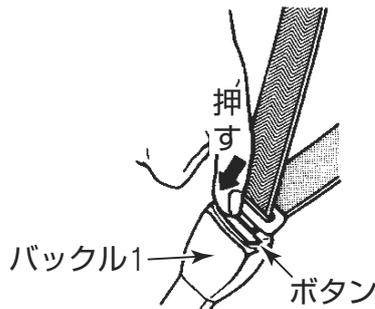


ZIC0513

警告

- サードシート中央用のタングとバックルは2個ずつあります。着用するときは必ずタング1と2、バックル1と2を正しく差し込んでお使いください。正しく固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

- 外すときは、バックル1のボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



ZIC0521

アドバイス

- ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

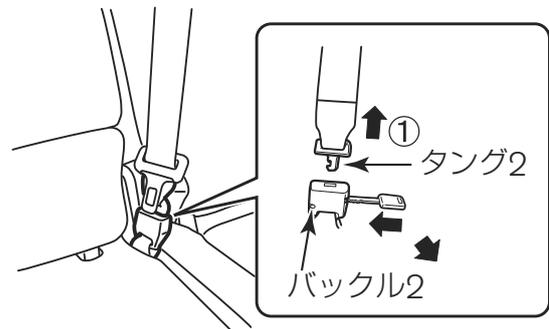
知識

バックル1は、「CENTER」と表示されているものをご使用ください。

格納のしかた

サードシート中央を使用しないときやサードシート背もたれを倒すときは、ラゲッジルームの天井にタングを格納します。

- ① タング2を持ってバックル2の白いボタンをキーなどで押し込んでロックを解除します。

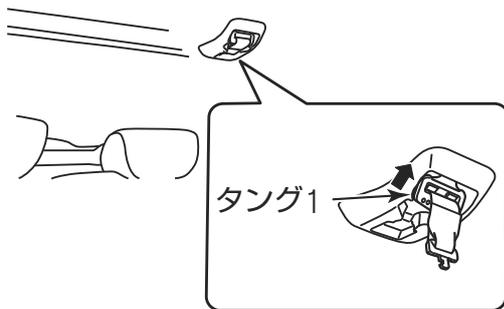


ZIC0522

アドバイス

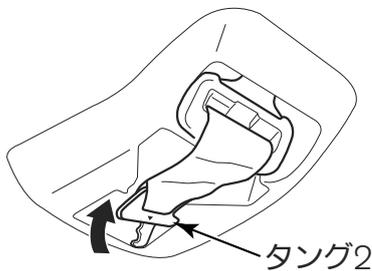
- ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

- ② タング2を持ってゆっくりと格納場所まで戻します。
- ③ タング1を車両前方側の格納部に差し込みます。



ZIC0523

- ④ タング1を手で押さえながらタング2のベルトを少し引き出し、タング2を片端ずつ車両後方側の格納部に差し込みます。



ESE1228Z

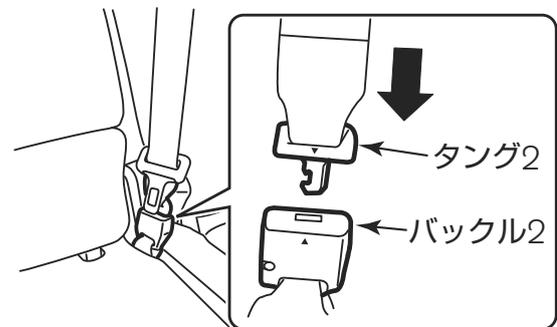
■取り出ししかた

- ① タング2を車両後方側の格納部から抜き出したあと、タング1を車両前方側の格納部から抜き出します。



ZIC0524

- ② タング2をゆっくり引き出し、タング2の▼マークをバックル2の▲マークに合わせて“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



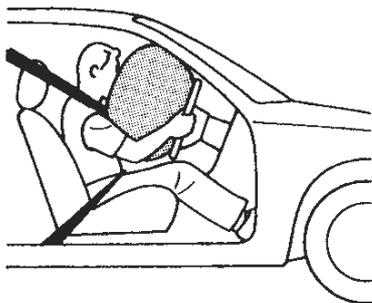
ZIC0525

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

○SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.106



TCA0050Z

警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- 電源ポジションをON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。

注意

- お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

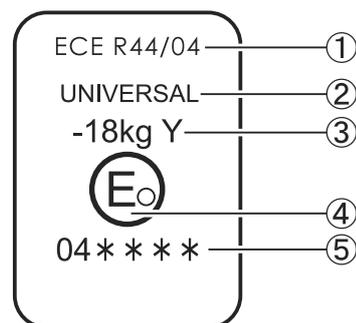
知識

- この車はECE R44*の基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

ECE R44認可マークについて

ECE R44の基準に適合した汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認可マークが表示されています。必ずECE R44の基準に適合したチャイルドシートをお使いください。



ZIC0388

- ①法規番号
- ②チャイルドシートのカテゴリー（UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。）
- ③対象となるお子さまの体重範囲
- ④当該装置を認可した国番号
- ⑤当該装置認可番号

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
使用
かた
の
装備
の

車
き
あ
い
上
か
手
た
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

チャイルドシートの質量グループ

■質量グループについて

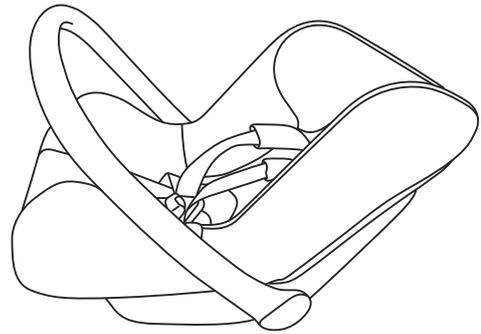
ECE R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0 ⁺	13kgまで
グループI	9～18kgまで
グループII	15～25kgまで
グループIII	22～36kgまで

チャイルドシートの種類（例）

■乳児用チャイルドシート

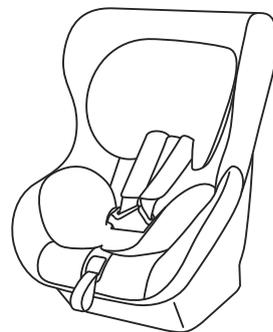
- ECE R44基準のグループ0、0⁺に相当します。



ZIC0381

■チャイルドシート

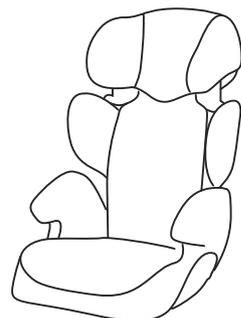
- ECE R44基準のグループ0⁺、Iに相当します。



ZIC0382

■ジュニアチャイルドシート

- ECE R44基準のグループII、IIIに相当します。



ZIC0383

チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを確認してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

■ 選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置					
	助手席	セカンドシート				サードシート
		7人乗り	8人乗り			
		左右	左 ※	中央	右	全席
0 (10kgまで)	×	U	U	×	×	U
0+ (13kgまで)	×	U	U	×	L	U
I (9~18kg)	L	U	U	L	L	U
II (15~25kg)	L	U	U	L	L	U
III (22~36kg)	L	U	U	L	L	U

凡例

U : この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのチャイルドシートに適合しています。

L : 以下の表に記載されている日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。

×

※セカンドシート左側のシートを最後端から240mm（12ノッチ）以上前にスライドさせてから、チャイルドシートを取り付けてください。（ノッチとは、スライドがロックする位置の数です。）

■ 日産純正チャイルドシート

質量グループ	取り付け向き	商品名	
0 (10kgまで)	—	—	
0+ (13kgまで)	後向き	ISO FIX対応チャイルドセーフティシート (E4 04443716)	チャイルドセーフティシート (E4 04443812)
I (9~18kg)	前向き		
II (15~25kg)	前向き	ジュニアセーフティシート	
III (22~36kg)	前向き	(E4 04443515)	

⚠ 注意

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	車両ISO FIX位置	
			セカンドシート左右	セカンドシート中央
キャリーコット	F	ISO/L1	×	—
	G	ISO/L2	×	—
0 (10kgまで)	E	ISO/R1	×	—
0 ⁺ (13kgまで)	E	ISO/R1	IL	—
	D	ISO/R2	×	—
	C	ISO/R3	×	—
I (9~18kg)	D	ISO/R2	×	—
	C	ISO/R3	×	—
	B	ISO/F2	IUF	—
	B1	ISO/F2X	IUF	—
	A	ISO/F3	IUF	—
II (15~25kg)	—	(1)	×	—
III (22~36kg)	—	(1)	×	—

凡例

IUF : この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

IL : この質量グループでの使用を認可された、以下の表に記載されている「日産純正ISO FIX対応ベビーシート」に適合しています。

×

(1) : サイズ等級表示の無いチャイルドシートの各シート位置でのISO FIX対応チャイルドシート固定機構の取り扱いについては販売業者にご相談ください。

■日産純正ISO FIX対応チャイルドシート

質量グループ	サイズ等級	固定具	商品名	取り付け向き	カテゴリー
0 ⁺ (13kgまで)	E	ISO/ R1	日産純正ISO FIX対応ベビーシート	後向き	準汎用

⚠ 注意

- 日産純正ISO FIX対応ベビーシートの取り付けには別売りのベースキットが必要です。
- ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前にECE R44の基準に適合していることを確認してください。適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート 固定専用アンカーについて

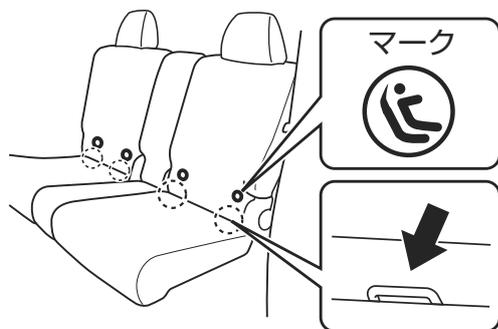
セカンドシート左右にはISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

⚠ 注意

- ISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるときは、ヘッドレストを最下段のロックする位置にしてください。

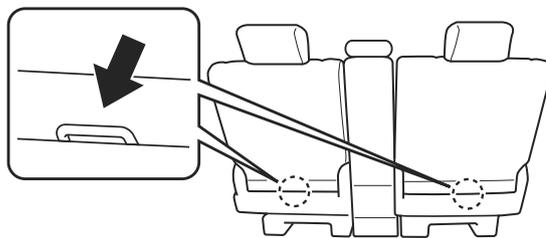
■ アンカーの場所

- ISO FIX対応チャイルドシート用口アンカーは、マーク下側にあります。



ZIC0503

- テザーアンカーは、背もたれ後ろ側の下側にあります。



ZIC0504

- 取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどのかみ込みがあるとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

📖 知識

- シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。日産純正シートカバーをおすすめします。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

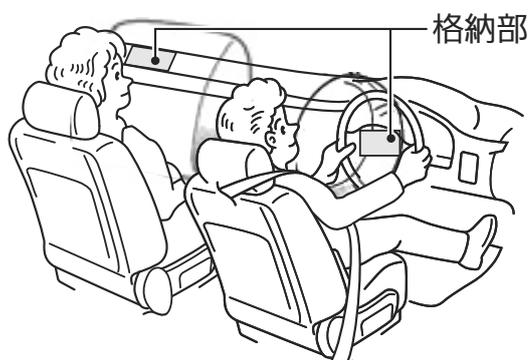
※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- 電源ポジションがONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- 助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

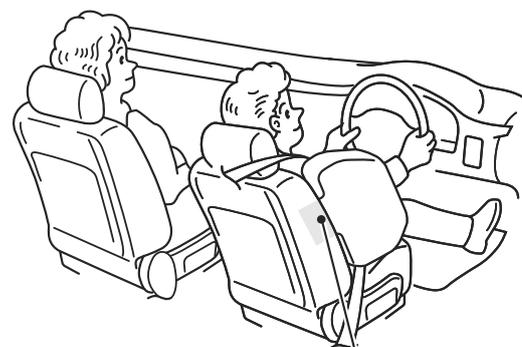


ESG0449Z

■運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSサイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSサイドエアバッグは、シート背もたれ側面（外側）に格納されています。助手席は乗員がいなくても作動します。

格納部
ESG0450Z

■SRSカーテンエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。



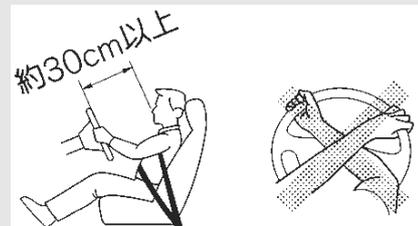
ZIC0515

警告

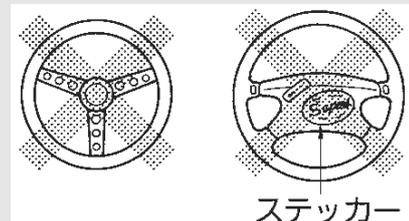
- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、フロントシートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
 - ・ SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
 - ・ 電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
 - ・ エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

運転席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
 - ・ 不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
 - ・ 前面ガラスにアクセサリなどを付けないでください。



TCG0030Z



ステッカー

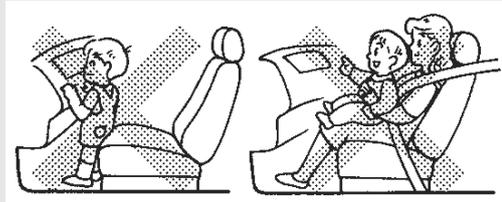
TCG0031Z

⚠ 警告

助手席SRSエアバッグシステム

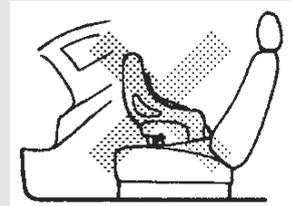
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

- インstrumentパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。



TCG0032Z

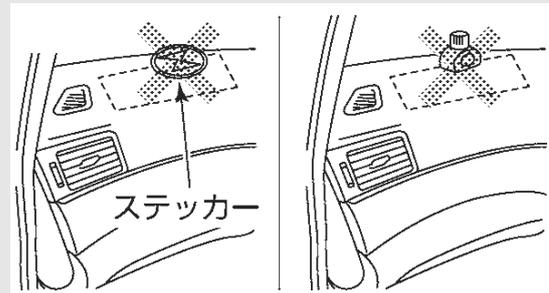
- チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。



TSG0038Z

○チャイルドシート…P.97

- チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱い方は、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- Instrumentパネル上面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリや芳香剤などを置かないでください。

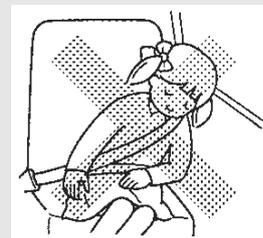


ZIC0514

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム及びSRSカーテンエアバッグシステム

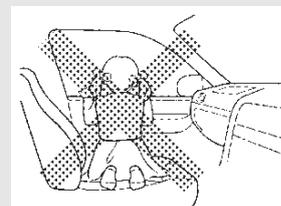
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

- ドアにもたれるなど、フロントシート背もたれ側面（外側）のSRSサイドエアバッグ格納部及び各シートの窓ガラスやピラートリムなどのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、フロントシートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。



TSG0065Z

- 前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。



TSG0066Z

警告

- ・フロントシートのSRSサイドエアバッグ格納部付近に傘やカバンなどを置かないでください。また、センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリーやハンガーなどを取り付けしないでください。
- ・シートカバーはフロントシート背もたれ側面を覆わないものをお使いください。日産純正シートカバーをおすすめします。

注意

- ・電源ポジションをONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- ・SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- ・SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- ・SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがあります。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じる場合があります。
- ・廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

- ・SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

知識

- ・助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。
- ・運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

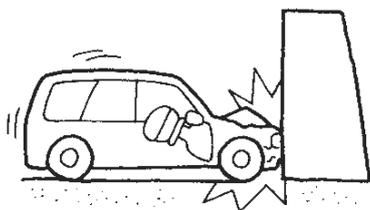
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

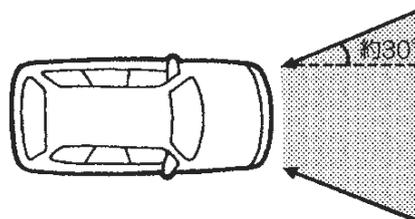
運転席・助手席SRSエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCG0053Z



TCG0054Z

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

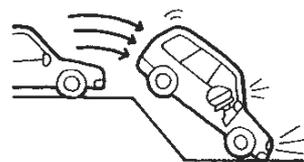
- 高速で縁石などに衝突したとき
- 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき



TCG0055Z



TCG0056Z

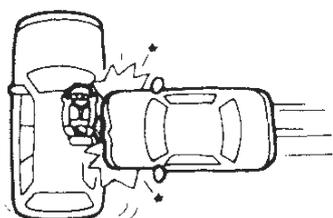


TCG0057Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

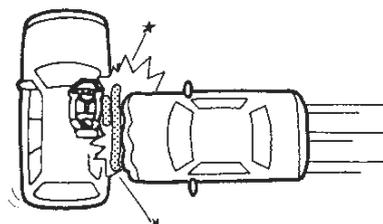
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



〈SRSサイドエアバッグシステム〉

TCG0058Z



〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

TCG0059Z

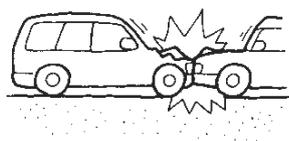
■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

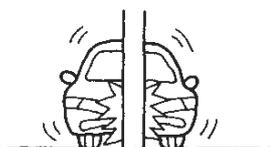
衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

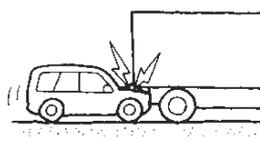
- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき
- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき
- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき
- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



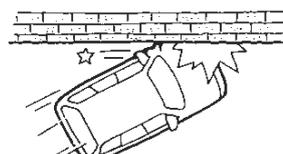
TCG0060Z



TCG0061Z



TCG0062Z



TCG0063Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

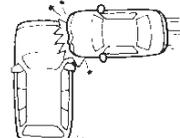
- 側面に斜め方向から衝突されたとき
- 側面にバイクが真横から衝突したとき
- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき



TCG0064Z



TCG0065Z

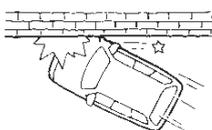


TCG0066Z

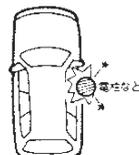
- 横転、転覆したとき
- 斜め前方から衝突したとき
- 電柱などに衝突したとき



TCG0067Z



TCG0068Z



TCG0069Z

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 横方向や後ろから衝突されたとき
- 横転、転覆したとき



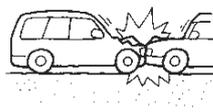
TCG0070Z



TCG0071Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき
- 後ろから衝突されたとき



TCG0072Z



TCG0073Z

走行するとき

3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた……………	110
メーター……………	110
表示灯……………	127
警告灯……………	131
インテリジェントキー機能の警報について…	142
警報装置……………	146
●スイッチの使いかた……………	147
ライトスイッチ……………	147
方向指示器スイッチ……………	151
非常点滅表示灯スイッチ……………	151
ワイパー・ウオッシャースイッチ……………	152
リヤウインドーデフォグガススイッチ……………	154
ホーンスイッチ……………	154
●運転のしかた……………	155
エンジンスイッチ……………	155
パーキングブレーキ……………	159
セレクトレバーの使いかた……………	160
オートマチック車の運転のしかた……………	164
4WD（4輪駆動）車の扱いかた……………	168
ALL MODE 4×4……………	170
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）…	173
インテリジェントクルーズコントロール……………	175
ECOモード……………	202
ブレーキアシスト（プレビュー機能付）……………	204
インテリジェントブレーキアシスト……………	206
踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）…	210
ABS……………	226

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車の上
の
あ
い
か
た
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

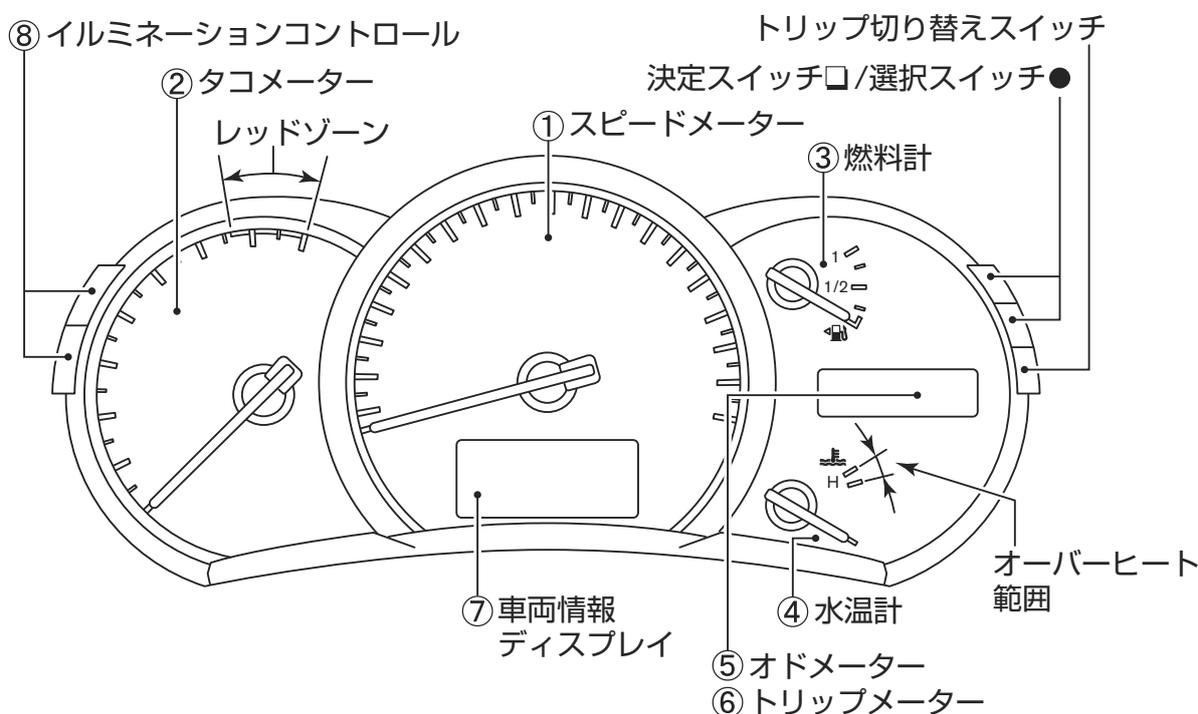
メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。

知識

- エンジンを始動すると、指針がスイープ動作をします。(スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し、戻ります。)



ZPA0660

知識

- 電源ポジションをOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

① スピードメーター (速度計)

走行速度を表示します。

② タコメーター (エンジン回転計)

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

(車種により目盛りが異なります。)

注意

- レッドゾーン (赤色表示部) に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③燃料計

燃料の残量を表示します。

- 燃料タンクの容量は約73 l です。

知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

④水温計

エンジン冷却水の温度を表示します。

警告

- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。
○オーバーヒートしたときは…P253

⑤オドメーター（積算距離計）

総走行距離をkmで表示します。

000000

TCA0084Z

⑥トリップメーター（区間距離計）

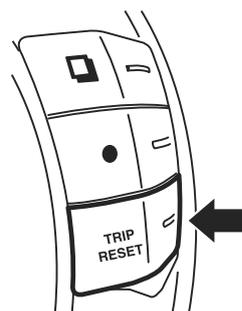
ⒶとⒷで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

Ⓐ 0000.0

ESH0037Z

※イラストは、Ⓐの表示です。

- トリップ切り替えスイッチを押すごとにⒶとⒷが切り替わります。
- リセットするときは0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。



ZPA0132

知識

- バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

⑦車両情報ディスプレイ

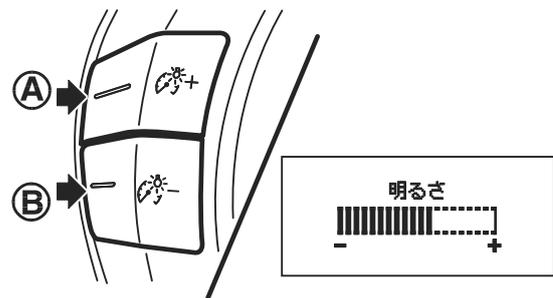
以下の情報を表示します。

- イルミネーションコントロール
レベル表示…P.112
- ドライブコンピューター…P.113
- インテリジェントキー表示・警告…P.123
- インテリジェントクルーズコントロール★…P.175

⑧イルミネーションコントロール

メーター照明の明るさを調節します。

- スイッチを押して調節します。
A：明るくなる
B：暗くなる
- 明るさのレベル表示は、車両情報ディスプレイに表示されます。



ZPA0724

 知識

- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。

ドライブコンピューター

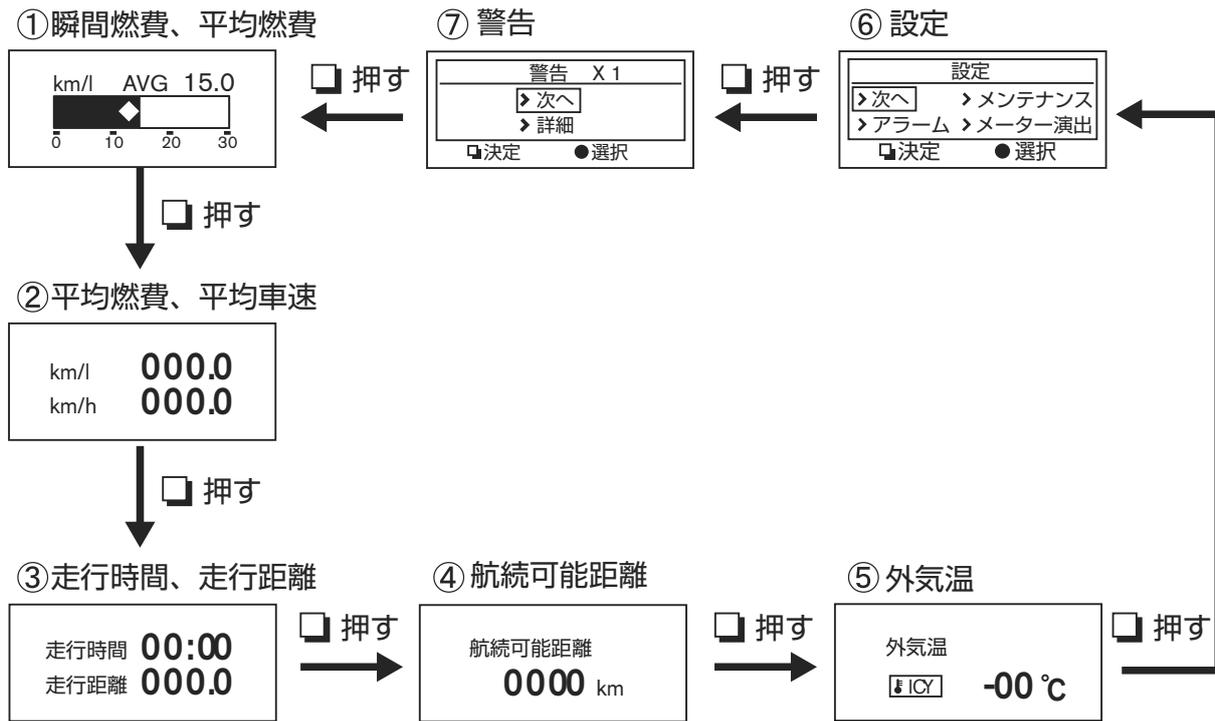
車両情報ディスプレイに表示されます。

■切り替えかた

- 決定スイッチ を押すごとに表示が切り替わります。



ZPA0661



ZPA0662

知識

- ⑤外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。

■表示について

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

①瞬間燃費

- 走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

平均燃費

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を右上に表示します。

知識

- 瞬間燃費の表示が平均燃費（◆マーク）を上回るように運転すると平均燃費が向上します。

②平均燃費、平均車速

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（平均燃費と平均車速を同時にリセットします。）

知識

- バッテリー接続後やリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

③走行時間、走行距離

- リセットしてから次にリセットするまでの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（走行時間、走行距離を同時にリセットします。）

④航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告（OP.121）が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。

知識

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

⑤外気温

- 外気温を表示します。

知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
 - ・外気温が -30°C 以下、又は 60°C 以上のとき。
 - ・停車又は低速走行（約 20km/h 以下）しているとき。
- 外気温が 3°C 以下になると「ICY」と表示します。

⑥設定

アラーム、メンテナンス、メーター演出を設定することができます。

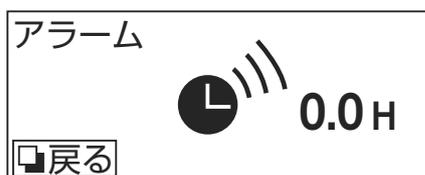
 知識

- 以下の場合は、設定することができません。
 - ・ 走行しているとき。
 - ・ インテリジェントキー表示・警告を表示しているとき。
 - ・ インテリジェントクルーズコントロール★の表示をしているとき。

アラーム

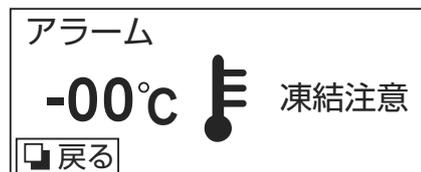
走行時間、凍結注意の表示を設定できます。

- 走行時間
 - ・ 設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



ZPA0072

- 凍結注意
 - ・ 外気温が3℃以下になったことを知らせます。



ZPA0073

目次

 警告

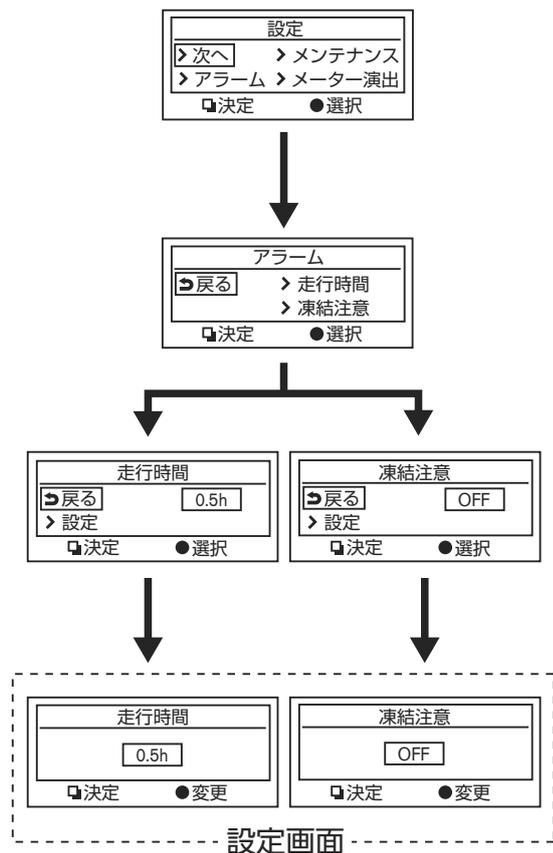
走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かたつ車
きあ
のの
い上
か手
たな万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。



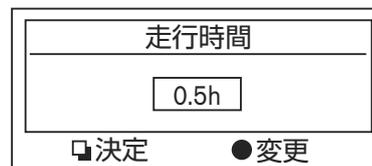
ZPA0776

例：走行時間の設定の場合

知識

- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押しします。

〈走行時間の設定〉



ZPA0668

- 最大6時間まで設定できます。
- 走行時間設定画面で選択スイッチ●を押して時間を切り替えます。
 - を押して時間を切り替えます。
 - 短く押す：**
0.5h (30分) 単位で切り替わる
 - 長く (約1秒以上) 押す：**
1.0h (60分) 単位で切り替わる
- 設定しないときは、「-」にします。

〈凍結注意表示の設定〉



ZPA0669

- 凍結注意の設定画面で選択スイッチ●を押してON/OFFを切り替えます。
 - ON：アラーム設定
 - OFF：アラーム解除

メンテナンス

各種交換時期の設定ができます。

- 設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

エンジンオイル



ZPA0075

タイヤ



ZPA0077

オイルフィルタ



ZPA0076

その他の部品



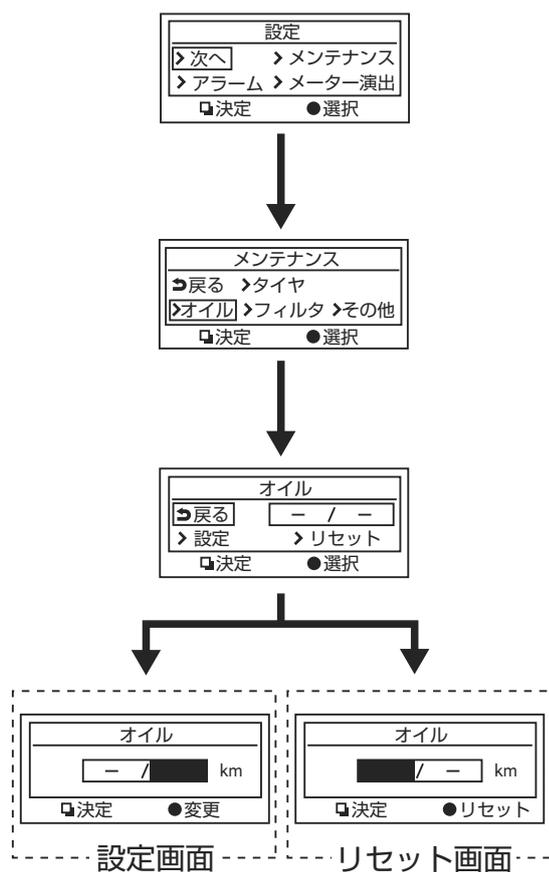
ZPA0078

知識

- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。
- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

〈設定のしかた〉

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面、リセット画面にします。



ZPA0663

例：エンジンオイルの設定の場合

知識

- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。

〈距離の設定〉

- 最大30,000kmまで設定できます。
- 各設定画面で選択スイッチ●を押して距離を切り替えます。

短く押す：

500km単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：

1,000km単位で切り替わる

- 設定しないときは、「-」にします。

〈距離のリセット〉

- 走行した距離をリセットできます。
- リセット画面で選択スイッチ●を押して決定スイッチ□で決定します。

知識

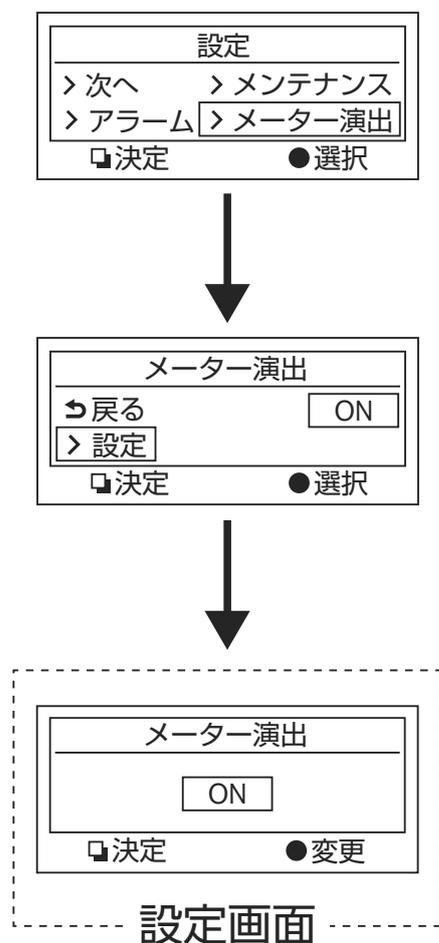
- リセット後にもう一度選択スイッチ●を押すと、積算距離が元に戻ります。

メーター演出

エンジンをかけたとき、指針がスイープ動作（スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し戻る）するかしないかを設定することができます。

設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。



ZPA0670

- メーター演出の設定画面で選択スイッチ●を押して切り替えます。
ON : メーター演出あり
OFF : メーター演出なし

目次

警告

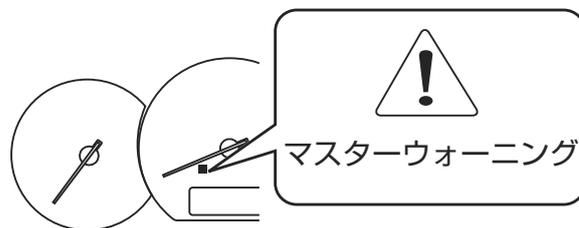
走行する前に

走行するとき

室内装
備の
使い
かた車と
の
上
手
な
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デ
ータさ
く
い
ん

⑦警告

- 以下の内容を検知するとマスターウォーニング (P.141) が点灯し、警告を表示します。
- 警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 警告表示中に決定スイッチ  を押すと、元の表示に戻す (また、処置されていない警告を確認する) ことができます。



ZPA0160

元の表示に戻す (また、処置されていない警告を確認する) ことができます。

インテリジェントキー持ち出し警告

キーが
見つかりません



ZPA0722

- 電源ポジションがONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき

ドア開き警告

ドア
バックドア
が開いて
います



ZPA0774

- ドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

➡ 処置

- ドアを確実に閉めてください。

⚠️ 注意

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない (半ドア) と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ戻し忘れ警告

パーキング
ブレーキを解除
してください

ZPA0083

- パーキングブレーキ (P.159) を戻し忘れたまま走行すると (約 7km/h以上)、表示します。

➡ 処置

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

🚗 アドバイス

- 低速走行時には表示されない場合があります。走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

燃料残量警告

航続可能距離

000
km 

ZPA0084

- 燃料が少なくなると表示します。残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

➡ 処置

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

📖 知識

- 燃料の残量が約9ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告が表示されるタイミングが変わる場合があります。

タイヤ空気圧警告

タイヤ空気圧不足 点検して下さい

ZPA0671

- タイヤ空気圧が低下すると、表示します。

➡ 処置

- すみやかに安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。

📖 知識

- タイヤ空気圧警告が表示された場合、タイヤ空気圧警告灯が点灯します。

- タイヤ空気圧警告灯…P.140
- タイヤ空気圧警報システム（空気圧充填完了ガイド機能付）…P.280

踏み間違い衝突防止アシスト作動警告★

踏み間違い 衝突防止アシスト が作動しました



ZPA1006

- 踏み間違い衝突防止アシストが作動すると、表示します。
（低速衝突軽減ブレーキ機能（○P.218）が作動したときは表示しません。）

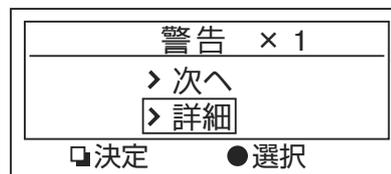
➡ 処置

- ブレーキペダルと間違えて、アクセルペダルを踏んでいないか確認してください。

- 踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）…P.210

〈警告の確認のしかた〉

- 選択スイッチ●で「詳細」を選び、決定スイッチ□で決定します。



ZPA0085

- 警告が複数ある場合は、決定スイッチ□を押して表示を切り替えます。

📖 知識

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示している場合は、警告事項がありません。その場合、「>詳細」「●選択」を表示しません。

インテリジェントキー表示・警告

- 警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。
 インテリジェントキー機能の警報について…P.142

■エンジン始動操作表示



ESG0226Z

- ブレーキペダルを踏みながらエンジンを始動することを表示します。

➡ 処置

- ブレーキペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ エンジンを始動したとき。
 - ・ 電源ポジションをOFFにしてから約15秒経過したとき。
 - ・ リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
 - ・ セレクトレバーがP以外になったとき。

■ステアリングロック未解除表示



ESG0227Z

- ステアリングロックを解除できないときに表示します。

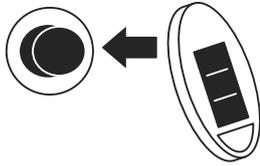
➡ 処置

- ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ ステアリングロックを解除したとき。
 - ・ 表示から約15秒経過したとき。

■インテリジェントキー非作動時エンジン始動表示



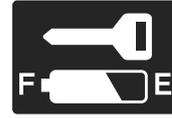
ZPA0489

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境により、インテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないうちに表示します。

➡ 処置

- ブレーキを踏みながら、インテリジェントキーの裏面をエンジンスイッチに接触させてください。(P.158)

■インテリジェントキー電池切れ表示



ZPA0118

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。(P.35)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ 表示から約30秒経過したとき。
 - ・ 電源ポジションをON以外にしたとき。

■インテリジェントキー持ち出し警告



キーが
見つかりません

ZPA0723

- 電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
- インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーを携帯してください。

- 携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。
(P.35)

- 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

📖 知識

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
の
上
か
手
な
つ
き
あ
い万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■P戻し忘れ警告



ESG0233Z

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

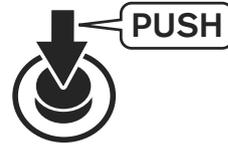
➡ 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・セレクトレバーをPにしたとき。
 - ・電源ポジションをONにしたとき。

■電源ポジションOFF忘れ警告



ESG0234Z

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

➡ 処置

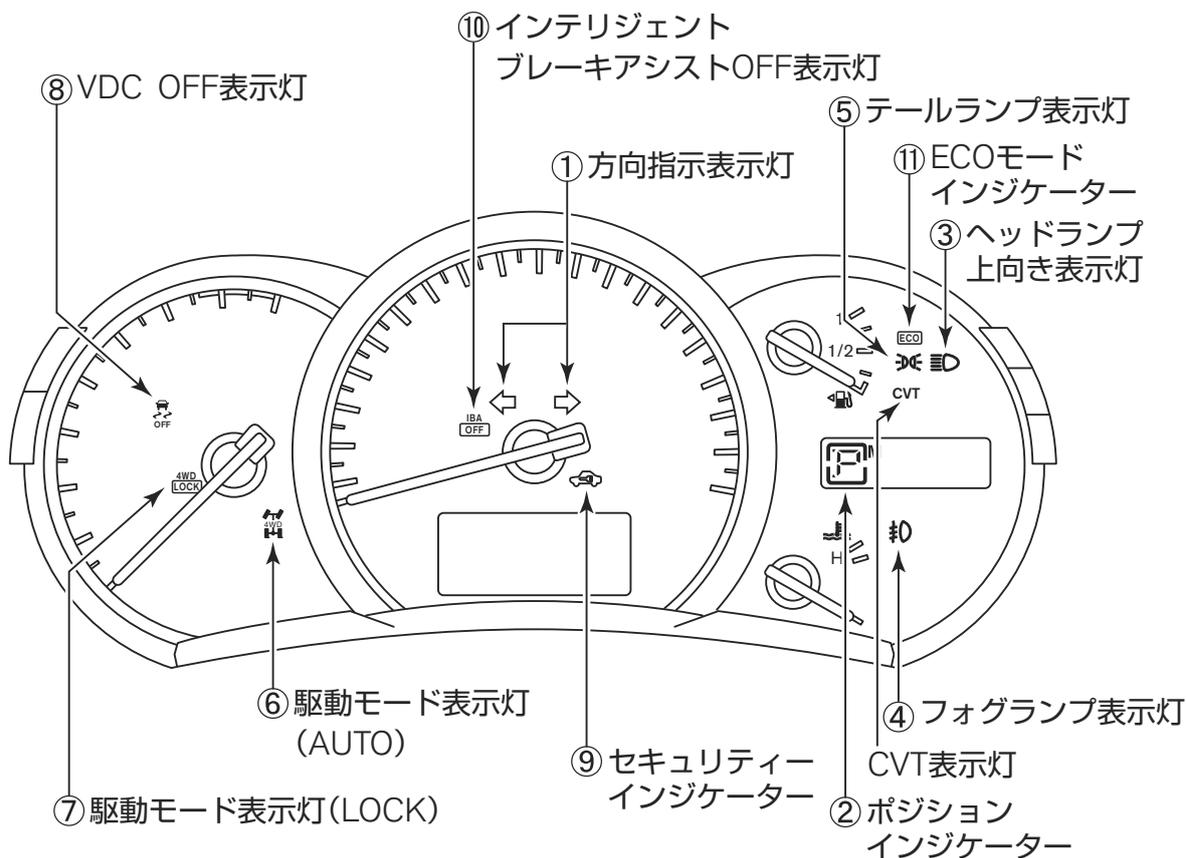
- 電源ポジションをOFFにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
 - ・エンジンを始動したとき。
 - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。



ZPA1007

知識

- 電源ポジションをONにすると、CVT表示灯が約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックのためで異常ではありません。

①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を
作動させると点滅します。

知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
●電球（バルブ）を交換するときは…P.296

- 方向指示器スイッチ…P.151
- 非常点滅表示灯スイッチ…P.151

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた車
との
あ
い
か
手
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

②ポジションインジケータ



マニュアルモード
インジケータランプ

ECF0113Z

セレクタレバーのセット位置を表示します。

- セレクタレバーをマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードを示す「M」と設定したシフトポジションの位置を表示します。
- ☑セレクタレバーの使いかた…P.160

③ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

- ☑ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.150

④フォグランプ表示灯



ESD0132Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

- ☑フォグランプの点灯・消灯…P.150

⑤テールランプ表示灯



TCC0014Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

- ☑ライトの点灯・消灯…P.147

⑥駆動モード表示灯 (AUTO) ★



TSH0089Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ (P.170) をAUTOに切り替えると点灯します。

⑦駆動モード表示灯 (LOCK) ★



TSH0090Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後消灯します。

- エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ (P.170) をLOCKに切り替えると、駆動モード表示灯 (AUTO) と合わせて点灯します。

⑧VDC OFF表示灯



ZPA0492

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

●VDC…P.173

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
の
上
か
手
な
つ
き
あ
い万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

⑨セキュリティインジケータ



TSC1941Z

電源ポジションがON以外のときに点滅します。

 **アドバイス**

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

- ☑エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.35

⑩インテリジェントブレーキアシストOFF表示灯★



ZPA0334

インテリジェントブレーキアシストをOFFにすると点灯します。

- ☑インテリジェントブレーキアシスト…P.206

⑪ECOモードインジケータ



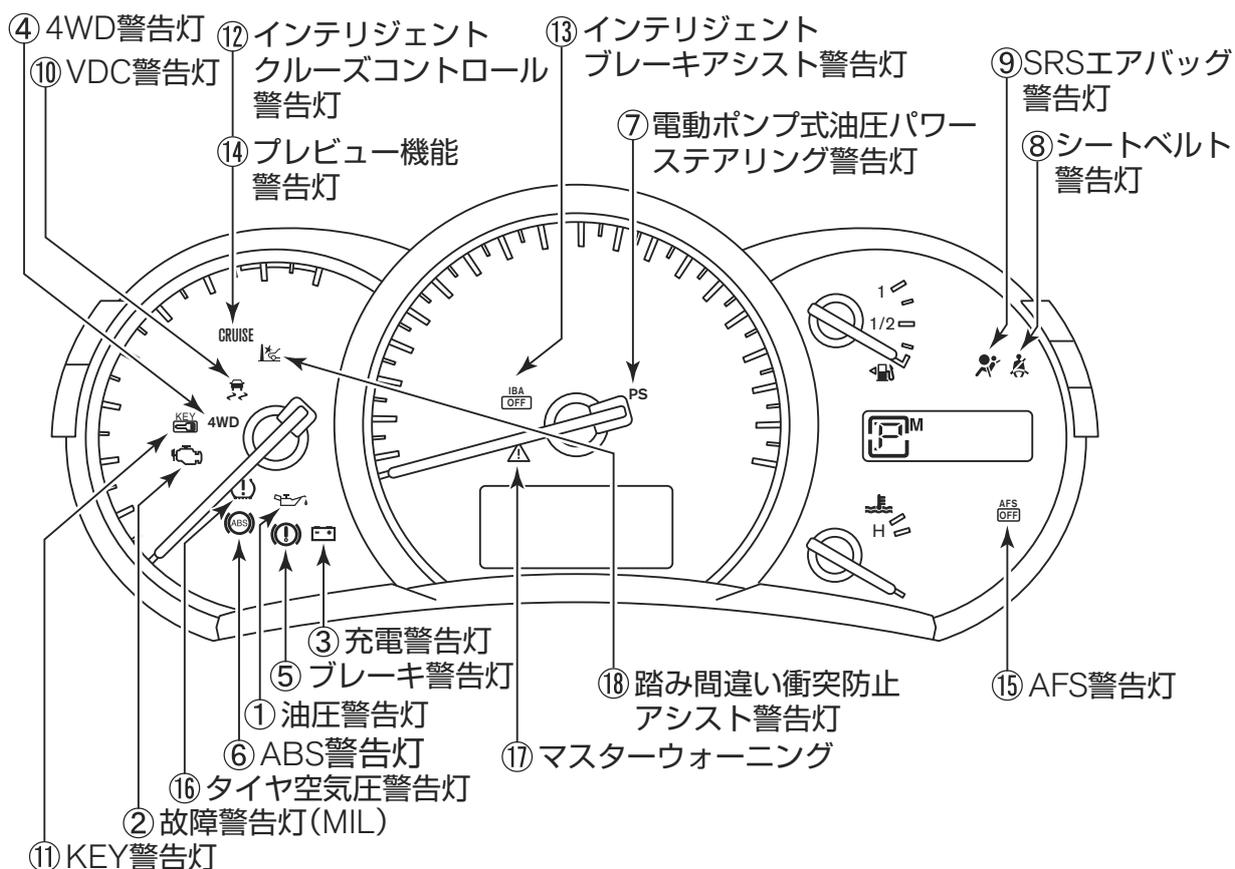
ZPA0493

- ECOモードスイッチをONにすると点灯します。

- ☑ECOモード…P.202

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。電源ポジションをONにすると表示します。



ZPA1008

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との
あいかた

万のとき

サービス
データ

さくいん

①油圧警告灯



TCA0097Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯 (MIL)



TCA0098Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

➡ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCA0099Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、バッテリーの充電システムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④4WD警告灯 (4WD車)

4WD

ESA1276Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。
AUTO又はLOCKモードで走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると、速く点滅します。
- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、遅く点滅します。

➡ 処置

- 点灯したとき
4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
- 点滅したとき
速い点滅をしたとき
(約1秒間に2回)
すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は駆動系部品の保護のため、駆動モード表示灯が点灯しているにもかかわらず2WD状態になっています。しばらくして点滅しなくなると、AUTOモードに復帰し、走行できます。
遅い点滅をしたとき
(約2秒間に1回)
駆動モード切り替えスイッチを2WDに切り替え、高速走行をせず、すみやかに最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

🔍駆動モード切り替えスイッチ…
P.170



注意

- 4WD警告灯が点灯したときは2WD走行になります。走行には十分気を付けてください。



アドバイス

- 走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。
- 消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。



知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
と
の
あ
い
か
手
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

⑤ ブレーキ警告灯



TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- 電源ポジションがONで、次のような場合に点灯します。
 - ・パーキングブレーキをかけたとき。

➡ 処置

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。


注意

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告 (OP.126) が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報 (OP.146) が鳴ります。

- ・ブレーキ液が不足しているとき。
(エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)

➡ 処置

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効が悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

- ・ABSのシステムに異常があるとき。(パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。)

➡ 処置

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。


警告

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑥ABS警告灯



TSA1106Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

🔍ABS…P.226

⑦電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯

PS

TSA2076Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- 停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワーステアリングシステムの過熱を防ぐためにシステムの働きを制限します。そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。

ただし、さらにハンドル操作を続けた場合、電動パワーステアリングは作動を停止し、電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯が点灯することがあります。その場合は、エンジンを停止させ、電源ポジションをOFFにしてからしばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、再度エンジン始動後は通常のハンドル操作力に戻り、電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯が消灯します。

- 電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
の
上
手
な
あ
い
か
た
な
つ
き万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

 知識

- 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作力が重くなります。
- ハンドル操作時に、車両前方から機械が作動するような音が聞こえることがありますが、異常ではありません。

⑧シートベルト警告灯



TCH0012Z

電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

 知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー) (P.146) が鳴ります。

⑨SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

🔍SRSエアバッグ…P.102

🔍前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.96

⑩VDC警告灯



ESH0408Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDC作動中に点滅します。
- 電源ポジションがONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🔍VDC…P.173

⑪KEY警告灯



ECE0009Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

🔍インテリジェントキー…P.28

⑫インテリジェントクルーズコントロール警告灯★

CRUISE

ECG0017Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、インテリジェントクルーズコントロールのシステムに異常があると、“ピー”というブザー音とともにインテリジェントクルーズコントロールを解除します。

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作をしてください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても点灯し続ける、又はセットできないときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

🔍インテリジェントクルーズコントロール…P.175

⑬ インテリジェントブレーキアシスト警告灯★

IBA
OFF

ZPA0334

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、インテリジェントブレーキアシストに異常があると“ピー”というブザー音とともに点灯します。
- エンジン回転中、インテリジェントブレーキアシストが一時的に作動しない状態にあるとき点灯します。（ブザー音は鳴りません。）

➡ 処置

- “ピー”というブザー音とともに点灯した場合は、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、センサー部が汚れていないか確認してください。汚れているときは、汚れている部分を柔らかい布で清掃し、再度エンジンをかけ直してください。センサー部が汚れていないときは、再度エンジンをかけ直してください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

🔍 インテリジェントブレーキアシスト
…P.206

⑭ プレビュー機能警告灯★

CRUISE

ECG0017Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、プレビュー機能に異常があると、“ピー”というブザー音とともに点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度エンジンを始動してください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、装置の異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。
※プレビュー機能警告灯は、インテリジェントクルーズコントロール警告灯と兼用しています。
- エンジン回転中に警告灯が点灯したときは、プレビュー機能の作動は停止しますが、プレビュー機能のない普通のブレーキとして使えます。

🔍 ブレーキアシスト（プレビュー機能付）…P.204

⑮ AFS警告灯



ECG0016Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、アクティブAFSのシステムに異常があると点滅します。

➡ 処置

- 点滅したときは、日産販売会社で点検を受けてください。

🔍アクティブAFSについて…P.148

⑯ タイヤ空気圧警告灯



ZPA0672

- 電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- タイヤ空気圧警報システムに異常があると約1分間点滅後、点灯します。
- タイヤ空気圧が低下し、タイヤ空気圧警告を表示すると点灯します。

➡ 処置

- タイヤ空気圧警報システムに異常があったときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社で点検を受けてください。
- タイヤ空気圧が低下したときは、安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。

📖 知識

- 温度による空気圧の変化や自然に空気圧が減少したときにも点灯しますが、適切な空気圧に調整して消灯すれば故障ではありません。
- 高速走行時は警告灯が点灯することがありますが、減速して消灯すれば故障ではありません。

🔍タイヤ空気圧警告…P.122

🔍タイヤ空気圧警報システム（空気圧充填完了ガイド機能付）…P.280

⑰ マスターウォーニング



ESG0221Z

- 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

📖 知識

- 警告された要因が処置されると消灯します。
- 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。

🔍 車両情報ディスプレイ（警告）…
P.120

⑱ 踏み間違い衝突防止アシスト警告灯★



ZPA1009

- 電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- 踏み間違い衝突防止アシストが作動中に点滅します。
- 踏み間違い衝突防止アシストのシステムに異常があると点灯します。
- 踏み間違い衝突防止アシストをOFFにすると点灯します。（踏み間違い衝突防止アシストスイッチの表示灯が消灯）

➡ 処置

- 踏み間違い衝突防止アシストスイッチの表示灯が点灯している状態で、警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度エンジンを始動してください。

🚗 アドバイス

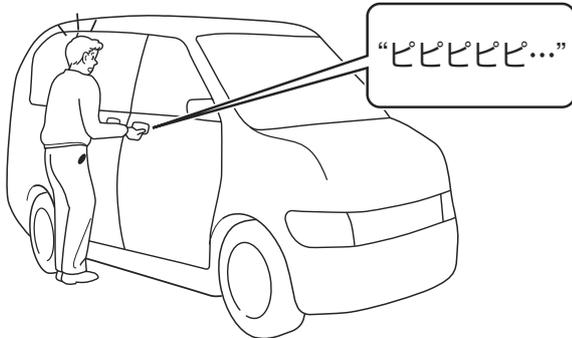
- 上記の操作をしても警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- 🔍 踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）…P.210
- 🔍 踏み間違い衝突防止アシストスイッチの使いかた…P.212

インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ESF0122Z

知識

- 警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告 (P.123) を表示する場合があります。

■ ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピピピピピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒ インテリジェントキーを車内に戻してください。
⇒ 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

🚗 アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

- セレクトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒セレクトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。

 **知識**

- 車外警報ブザーはセレクトレバーをPに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。

 **知識**

- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
 - ・電源ポジションをLOCKにする。
 - ・運転席ドアを閉める。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒リクエストスイッチに触れないようにして ドアを閉めてください。

■ ドア施錠時の警報

リクエストスイッチを押したときに、 車外警報ブザーが“ピピピピ…”と 鳴ったとき

- 電源ポジションがOFF又はLOCK
になっていますか？
⇒ 電源ポジションをOFF又は
LOCKにしてください。
- インテリジェントキーを車内又は
ラゲッジルーム内に置き忘れてい
ませんか？
⇒ インテリジェントキーを取り出
してください。
- いずれかのドアが半ドアになって
いませんか？
⇒ ドアを閉め直してください。
- ドアを閉める前にリクエストス
イッチを押していませんか？
⇒ ドアを閉めてからリクエストス
イッチを押してください。

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されて
いません。原因を確認し、再度施錠して
ください。
- 次の場合にインテリジェントキーのドア
施錠スイッチを押しても警報ブザーが作
動します。
 - ・ いずれかのドアが半ドアのとき。
 - ・ ドアを閉める前にドア施錠スイッチを
押したとき。

■ エンジンスイッチを押したと きの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピッ” と鳴ったとき

- セレクトレバーがPになっていま
すか？
⇒ セレクトレバーをPにしてくだ
さい。

車内警報ブザーが“ピピピピピッ ピッ”と鳴ったとき

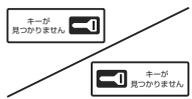
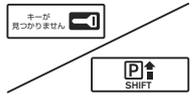
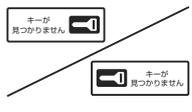
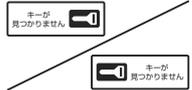
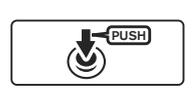
- インテリジェントキーを携帯して
いますか？
⇒ インテリジェントキーを携帯し
てください。
⇒ 携帯している場合は、電池を交
換（QP.35）してください。

■ セレクトレバーをPにしたと き

車内警報ブザーが“ピピピピピッ” と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFFになってい
ますか？
⇒ 電源ポジションをOFFにしてく
ださい。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音	車両情報 ディスプレイ	何をしたときに 鳴ったか？	確認すること
車外 警報 ブザー	—	リクエストスイッチ を押したとき	電源ポジションがAcc又はONのまま になっていませんか？
	—		インテリジェントキーを車内又はラ ゲッジルーム内に置き忘れていま せんか？
	—		いずれかのドアが半ドアになっていま せんか？
	—		ドアを閉める前にリクエストスイッチ を押していませんか？
	—	インテリジェント キーのドア施錠ス イッチを押したとき	ドアを閉める前にドア施錠スイッチを 押していませんか？
	—	ドアを閉めたとき	いずれかのドアが半ドアになっていま せんか？ 無意識にリクエストスイッチを押して いませんか？
ピッピッピッ		ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、 インテリジェントキーが車外へ持ち出 されていませんか？
ピー		ドアを閉めたとき	セレクタレバーがPになっていま すか？
車内 警報 ブザー		運転席ドアを開けた とき	電源ポジションがAcc又はONのまま になっていませんか？
		ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、 インテリジェントキーが車外へ持ち出 されていませんか？
		エンジンスイッチを 押したとき	インテリジェントキーを携帯してい ますか？（※）
		エンジンスイッチを 押したとき	セレクタレバーがPになっていま すか？
ピッピッピッピッ		セレクタレバーをP にしたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま になっていませんか？

※：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P.35）

警報装置

○インテリジェントキー機能の警報については、P.142をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、電源ポジションをAcc、OFF又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

○ライトスイッチ…P.147

■フォグランプ戻し忘れ警報

ライトスイッチがAUTO位置かつフォグランプがONで電源ポジションをOFFにすると、約2秒間ブザーが鳴ります。

■リバースブザー

電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRに入ると、車内でブザーが鳴ります。

📖 知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

○パーキングブレーキ…P.159

■シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（○P.136）が消灯していることを確認してください。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

🚗 アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

📖 知識

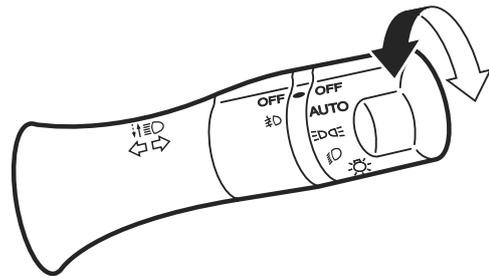
- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報 (P.146) が鳴ります。

🔋 バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモートコントロールエントリー機能又はリクエストスイッチで施錠するとバッテリーあがり防止のためライトが消灯します。(次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。)
- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
 🔍 ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.24

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ZPA0088

スイッチ位置	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消 灯	消 灯
AUTO	自動点灯・消灯	
 TCA0106Z	消 灯	点 灯
 ECD0021Z	点 灯	点 灯

🔍 オートライトシステムの使いかた… P.149

目次

⚠️ 警告

🚶 走行する前に

🚶 走行するとき

🛠 室内装備の
使いかた

🚗 車との
つきあ
い上手
な

🕒 万
一
の
と
き

📄 サービス
デー
タ

🏠 さ
く
い
ん

■キセノンヘッドランプについて

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

警告

- キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

知識

- ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変わることがあります。

オートレベライザー

- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

■アクティブAFSについて

ヘッドランプが自動的に進行方向を照射し、夜間走行時に曲路の視覚認識を高めるシステムです。

- ヘッドランプ点灯時、カーブや交差点などでハンドルを操作すると作動します。

警告

- ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

知識

- 左側はセレクトレバーがP、R以外するとき作動し、右側はセレクトレバーがP、R以外で、車速が約5km/h以上のとき作動し、車速が2km/h以下になると作動を停止します。
- エンジン始動時、ヘッドランプが細かく動きますが、システムの作動をチェックしているためで異常ではありません。

 AFS警告灯…P.140

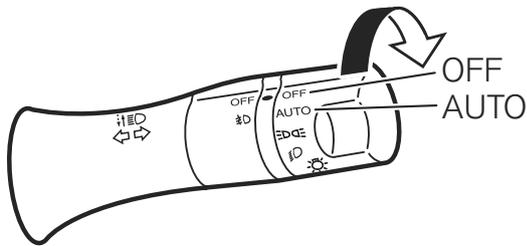
オートライトシステムの使いかた

■オートライトシステムについて

本車両のオートライトは、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯させるシステムです。

■使いかた

電源ポジションがONのときに使えます。



ZPA0090

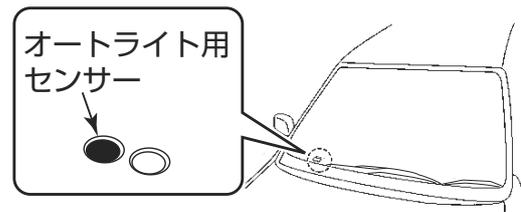
- スイッチを回し、●の位置にマーク(AUTO)を合わせると、次のように点灯・消灯します。

車外	ワイパー	
	作動中	停止
明るいとき	点灯	消灯
薄暗いとき	点灯	点灯
暗いとき	点灯	点灯

- 電源ポジションをOFFにすると消灯します。

🚗 アドバイス

- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ZPA0720

📖 知識

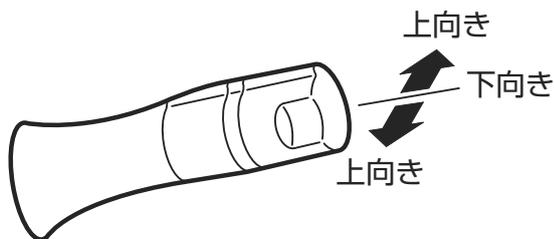
- ワイパー作動時は、ワイパーが数回作動すると点灯します。
- ライトスイッチがAUTOのときフォグランプスイッチをONにすると、車外の明るさに関係なくフォグランプとヘッドランプが点灯します。

フロントワイパー連動・薄暮れ感知機能

- 夜間やトンネルなどの走行時に加え、歩行者事故等が多く発生している夕暮れ時や雨天でのフロントワイパー作動時もライトを点灯させることにより、自車両を目立たせ、周囲の歩行者やドライバーへの注意を喚起します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押しと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。



ZPA0092

アドバイス

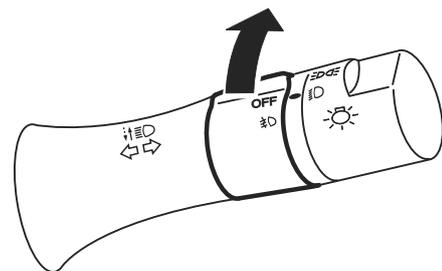
- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

 ヘッドランプ上向き表示灯…P.128

フォグランプの点灯・消灯

ライトが点灯しているときに使えます。
霧などで視界が悪いときに使います。

- スイッチの  マークを ● の位置に合わせると点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFF に合わせます。
（メーター内の表示灯が消灯）



ZPA0093

 ライトの点灯・消灯…P.147

方向指示器スイッチ

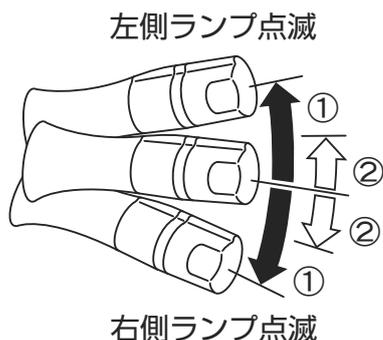
電源ポジションがONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。

(メーター内の表示灯が点滅)

- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。

スイッチを押さえている間は点滅し、手を離すと消灯します。



ZPA0094

🚗 アドバイス

- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。

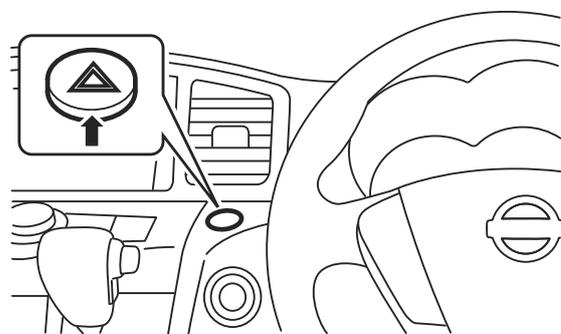
🔍電球 (バルブ) を交換するときは…P.296

🔍方向指示表示灯…P.127

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押すと、すべての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯 (🔍P.127) が点滅します。
- 止めるときは、スイッチを押し戻します。



ZPA0666

🚗 アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ワイパー・ウォッシャースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

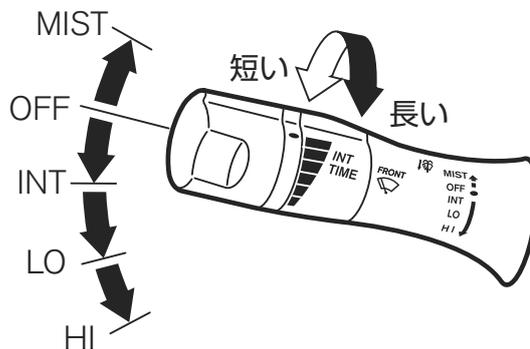
■ワイパーの使いかた

🚗 アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパーアームを起こすときは、運転席側のワイパーアームを先に起こしてください。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで(約1分程度)待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード(ゴム部)を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- スイッチを下げる(MISTは上げる)と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



ZPA0097

スイッチ位置	作 動
MIST	1 回 作 動
OFF	停 止
INT	自 動 制 御
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

📖 知識

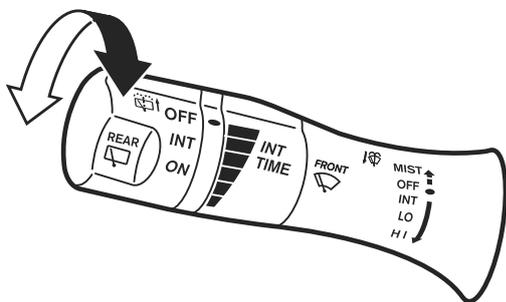
- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。
- ライトスイッチがAUTO位置のときにワイパーが数回作動すると、車外の明るさに関係なくライトが点灯します。

🔍 オートライトシステムの使いかた…
P.149

リヤワイパー

- スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

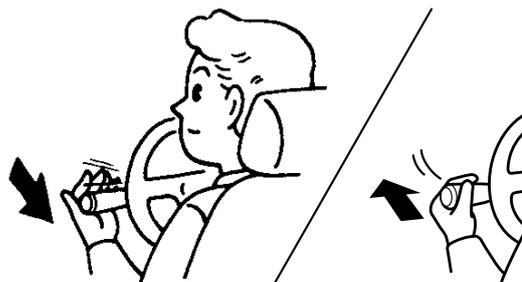
スイッチ位置	作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
ON	連 続 作 動



ZPA0098

■ウォッシャーの使いかた

- フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

⚠ 警告

- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
 ○ウォッシャー液の濃度点検…P.264

🚗 アドバイス

- ウォッシャー液が出ないときは、そのまま30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車の上か
手な

万のとき

サービスデー
タ

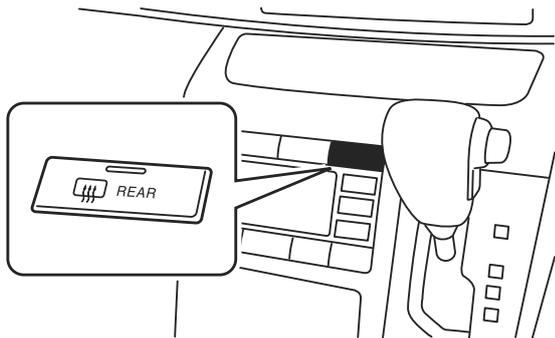
さくいん

リヤウインドーデフォグスイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



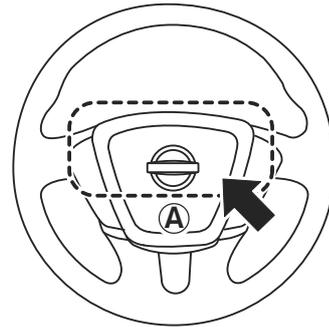
ZPA0667

🚗 アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ヒーター付ドアミラー (○P.87) 付車は、リヤウインドーデフォグスイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

ホーンスイッチ

- ハンドルのラップマークがあるパッド面 (Aの部分) を押すと、ホーンが鳴ります。



ZPA0101

📖 知識

- パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

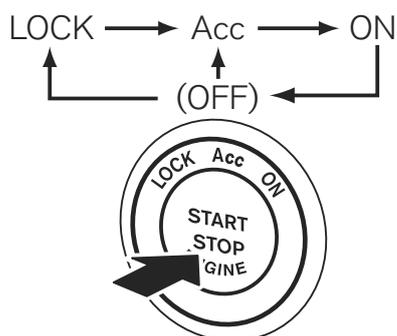
運転のしかた

エンジンスイッチ

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。



電源ポジション	働 き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
(OFF) ※消灯	電源が切れる位置

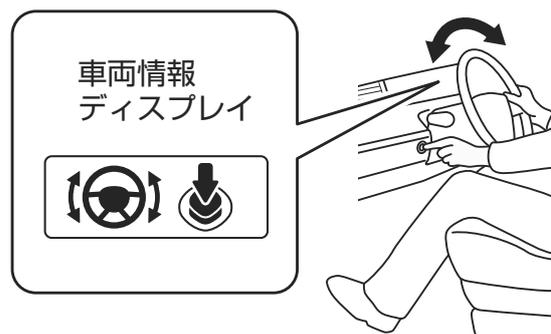
ZPA0542

🚗 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
 - ・電源ポジションがAccのとき。
 - ・全ドアが閉まっているとき。
 - ・セレクトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

📖 知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。対処方法については、以下のページをお読みください。
 - 🔍インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.158
 - 🔍電池の交換のしかた…P.35
- エンジンスイッチを押したときに「ステアリングロック未解除表示」(🔍P.123)が表示されたときは、ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。



ZPA0674

目次

⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車との
あいかた

万一の
とき

サービス
データ

さくいん

エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

🔍エンジン始動の作動範囲…P.30

⚠️ 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

⚠️ 注意

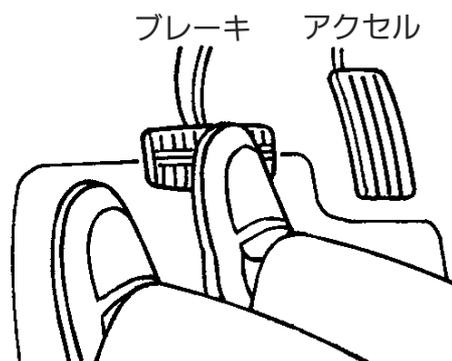
- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行くと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがあります。異常ではありません。

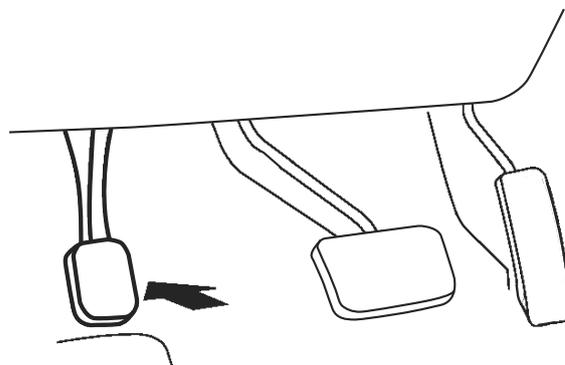
①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。

- 正しい運転姿勢 (🔍P.67) がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



ECF0020Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。

- セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

- ④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
(一度押しただけでエンジンがかかります。)
- ・エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱい踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。
そのあと、再度①～⑤の操作をしてください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。(走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。)

知識

- エンジンの始動を連続して行くと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押し始動してください。

■エンジンの停止のしかた

- ①停車後、セレクトレバーをPにします。
- ②エンジンスイッチを押します。
 - ・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

注意

- 車から離れるときは以下のことをお守りください。
- セレクトレバーをPに入れる。
- 電源ポジションをLOCKにする。

アドバイス

- セレクトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。(P戻し忘れ警告(ⓘP.126)が表示) エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

目次

 警告

走行する前に

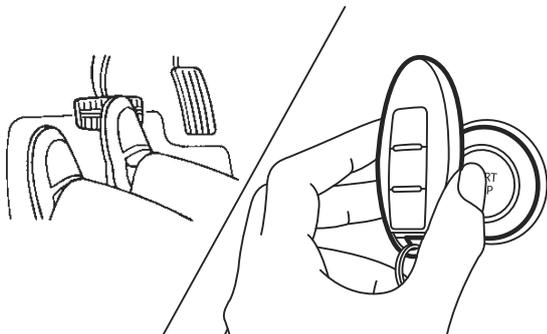
走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
の
上
手
な
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■インテリジェントキーが正常に作動しないとき

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境によりインテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときには、以下の手順でエンジンを始動してください。

- ①セレクトレバーが**P**にあることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
- ②インテリジェントキーの裏面を、エンジンスイッチに接触させます。(ブザーが“ピピッ”と鳴ります。)



ZPA0396

- ③LOCKの表示が点灯してから約10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
 - ・ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。

🚗 アドバイス

- 上記の操作で始動できない場合は、早めに日産販売会社へ連絡してください。

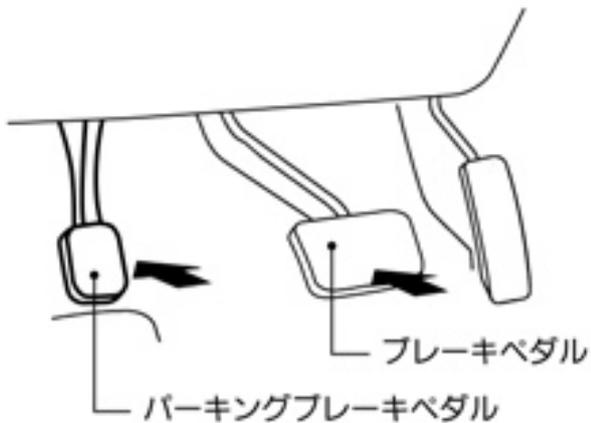
- エンジンを止めるときは、通常のとおり同じように、セレクトレバーを**P**にしてからエンジンスイッチを押してください。

📖 知識

- ドアの施錠・解錠は、メカニカルキーを使って行ってください。(P.39)
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。(P.35)

パーキングブレーキ

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱい踏み込みます。



ESG0731Z

- 解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- パーキングブレーキをかけたあとに、パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。

知識

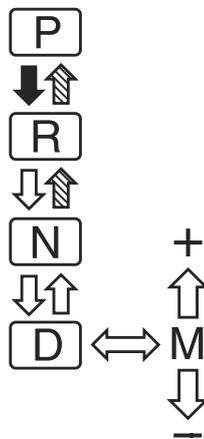
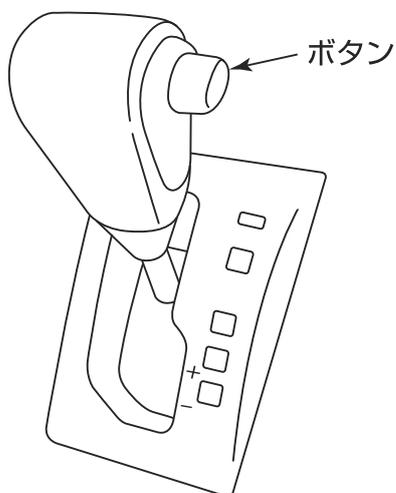
- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告 (P.121) が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報 (P.146) が鳴ります。

セレクトレバーの使いかた

■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働 き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。 (P以外では電源ポジションをLOCKにできません。)
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 (車外の人に注意するものではありません。)
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。)
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じて無段階に自動変速します。
M マニュアルモード	マニュアルモード走行する時の位置 セレクトレバーを+ (アップ) 側に動かすとシフトアップします。 セレクトレバーを- (ダウン) 側に動かすとシフトダウンします。

■セレクトレバーの操作



レバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
	ボタンを押さずにそのまま操作します。
	ボタンを押して操作します。

警告

- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
 - ・車が完全に停止する前に**P**に入れる。
 - ・車を前進させているときに**R**に入れる。
 - ・車を後退させているときに**D**に入れる。

アドバイス

- ◁印の操作は、ボタンを押さずに操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反して**P**、**R**に入れてしまうおそれがあります。
- **P**から操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

■マニュアルモードの使いかた

停車中や走行中に、セレクトレバーを**D**からマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードとなり、手でギヤを選択するマニュアル車のような運転ができます。

- セレクトレバーを**D**からマニュアルシフトゲートに入れます。
(ポジションインジケータに「M」と設定したシフトポジションを表示します。)

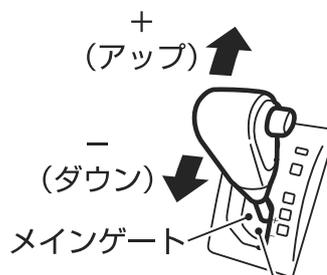
シフトアップするとき

- セレクトレバーを+（アップ）側に動かします。
(高速ギヤに変速します。)

シフトダウンするとき

- セレクトレバーを-（ダウン）側に動かします。
(低速ギヤに変速します。)

※セレクトレバーを同じ方向に連続して動かしたときは、ギヤを連続して変速します。



マニュアルシフトゲート

ZPA0678

マニュアルモードを解除するとき

- セレクトレバーをメインゲートに戻すと、通常の \blacksquare 位置での走行状態に戻ります。

知識

- マニュアルモードでは、走行性能の確保や安全のため、セレクトレバーを操作しても希望する変速ギヤにシフトしないことがあります。(その場合は、ポジションインジケータが点滅し、ブザーが鳴ります。) 以下のような場合には自動的に変速制御やエンジン回転制御が行われますが、異常ではありません。
 - ・変速を希望するギヤに対して、エンジン回転数が特に高いとき。
 - ・加速時などにあらかじめ設定されているエンジン回転数を超えたとき。
- 走行中にエンジンが高回転になったり、VDCが作動すると自動的にシフトアップされ、その場の速度に応じたエンジン回転数に制御されます。また、車速が下がると自動的にシフトダウンし、停車前に1速に入ります。
- 外気温が非常に低いときは、トランスアクスルが暖機されるまで、マニュアルシフトゲートに入れてもマニュアルモードに入らずDレンジのままになることがあります。そのときは、セレクトレバーを \blacksquare に戻して走行してください。(マニュアルシフトゲートに入れたまま走行した場合は、トランスアクスルが暖機されてもマニュアルモードには自動で切り替わりません。一度セレクトレバーを \blacksquare に戻してから操作してください。)
- アクセルを深く踏んだ高負荷な状態で長く走り続けると、CVT油温を下げるために通常より低いエンジン回転数で自動的にシフトアップすることがあります。高負荷な運転をやめ、CVT油温が下がると元に戻ります。

シフトロック解除ボタンの使いかた

万が一バッテリーあがりなどでセレクトレバーを \blacksquare から動かせないときに使います。

- ①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
 - ②先の細い物などでシフトロック解除ボタンを押しながらシフトレバーのボタンを押して、シフトレバーを動かします。
- ・傷つきを防ぐため、布などを当てて押ししてください。



ZPA0679

アドバイス

- セレクトレバーを \blacksquare から動かせないときは、シフトロックシステム (P.21) などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

■アダプティブシフトコントロール

急な上り下りや、カーブが連続するような道路状況でも快適で安全な走りを実現できるよう自動的に適切なギヤチェンジを行います。

上り坂での制御

変速回数の少ないなめらかな走行ができるように、坂の勾配に応じて低速ギヤを保持します。

下り坂での制御

エンジンブレーキを併用させることで、フットブレーキを使う回数を低減させるように坂の勾配に応じて低速ギヤに切り替えます。

スポーティな走行での制御

アクセルペダルを踏み込んだときにもたつきのないスムーズな加速が得られるように、加減速を繰り返すような連続するカーブでは低速ギヤを保持します。

注意

- オートマチックトランスアクスルが、走行開始直後で暖まっていないときや、低速で高負荷な走行を繰り返して過熱しているときは制御が作動しない場合があります。その場合には必要に応じてセレクトレバーをマニュアルモードに入れ、シフトダウンしてください。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になります。オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた 通常発進

- ①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
 - ・前進するときは**D**（又はマニュアルシフトゲート）に入れます。
 - ・後退するときは**R**に入れます。
 - ・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

警告

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

注意

- セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると、クリーブ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

- ②パーキングブレーキを解除します。
- ③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

- ①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
- ②パーキングブレーキをかけたまま、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
- ③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
- ④パーキングブレーキを解除し、発進します。

■走行のしかた

⚠ 注意

- 走行中はセレクトレバーを**N**にしないでください。エンジブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。
- 次のような場合は、CVT保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。
 - ・ エンジン回転数が急激に上がったとき。
 - ・ 滑りやすい路面を走行したとき。
 - ・ 動力測定機で動力測定したとき。

通常の走行

- セレクトレバーを**D**に入れたまま走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- アクセルペダルをいっぱい踏み込みます。キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーは**D**のままでアクセルペダルを踏み込みます。坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- マニュアルモード（**OP.161**）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

下り坂の走行

エンジブレーキを併用して走行します。

- セレクトレバーがDでも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジブレーキが得られます。
- マニュアルモード（P.161）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

警告

- セレクトレバーをDにしたまま下り坂を走行すると、エンジブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎる場合があります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

■停車のしかた

- セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みま
- 上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリーブ現象が断続的に強くなる場合があります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリーブ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

■駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
- ③セレクトレバーを**P**に入れ、目で確認します。
 - ・セレクトレバーを**P**に入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
- ④エンジンを止めます。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーを**P**に入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■そのほかに気をつけること

⚠ 警告

- 坂道などでセレクトレバーを**D**、マニュアルシフトゲートに入れたまま惰性での後退をしたり、**R**に入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違えるおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーを**R**に入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーを**N**に戻す習慣をつけてください。

4WD（4輪駆動）車の扱いかた

■4WD車について

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。

4WD車特有の取り扱いかたを十分理解し、正しい運転をしてください。

○ALL MODE4×4…P.170

■走行するときは

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。
走行するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ・渡河などの水中走行はしないでください。
 - ・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
 - ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

知識

- 砂地・渡河などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと駆動系部品の油温が上昇します。
この場合、駆動系部品の保護のため、4WD警告灯が速く点滅し、2WD状態に切り替わります。しかしアイドル状態でしばらく停車し、点滅なくなるとAUTOモードに復帰します。
- 4WD車は2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。

■タイヤについて

- タイヤの交換は4輪とも同時に行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の駆動機構を破損するおそれがあります。冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。
タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

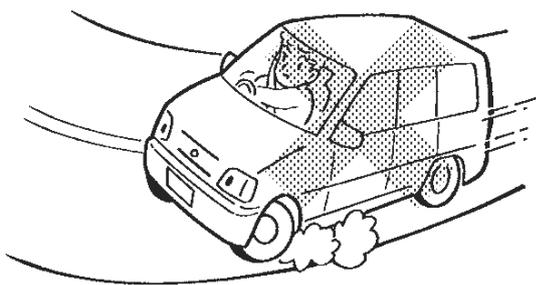
■4WD車の特性

タイトコーナブレーキング現象

- 乾燥した舗装路を4WD状態で走行中、ハンドルをいっぱいにかけて旋回すると、ブレーキをかけたような状態になることがあります。この現象をタイトコーナブレーキング現象といいます。この現象は旋回するとき前後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象で異常ではありません。この現象が発生したときはハンドルの操作力が重くなります。

LOCKモード時の急旋回はしない

- 乾燥した舗装路をLOCKモードで急旋回するとタイトコーナブレーキング現象が起きてハンドルの操作力が重くなり運転しにくくなります。乾燥した舗装路ではLOCKモードで走行しないでください。



TSC0085Z

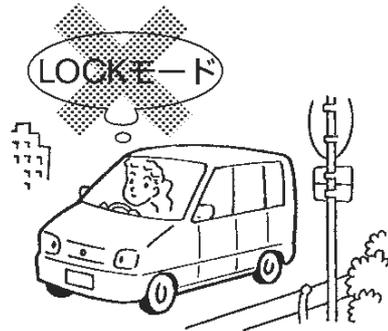
🚗 アドバイス

- タイトコーナブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。

■走行のしかた

乾燥した舗装路を走行するとき

- 駆動モード切り替えスイッチ（○ P.170）を2WD又はAUTOにして走行します。



ZPA0680

⚠️ 注意

- 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり重大な故障の原因となりますので、絶対に避けてください。また、タイヤが摩耗したり燃費が悪くなることがあります。

雪道など舗装路以外を走行するとき

- 駆動モード切り替えスイッチ（○ P.170）をAUTO又はLOCKに切り替えます。
- 路面の状態に合わせて慎重に走行します。

⚠️ 注意

- 急加速や急ハンドル、急ブレーキなどはしないでください。タイヤがスリップしたり、横滑りや尻振りなどをおこし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ALL MODE4×4★

ALL MODE4×4は3通りのモード(2WD、AUTO、LOCK)を備え、走行状況に応じて任意の駆動モードを選択できる4WDシステムです。

AUTOモードでは電子制御の働きにより多板クラッチの押付力をコントロールし、前後輪の駆動トルク配分をほぼ100:0(2WD)～50:50(4WD)まで自動的に変化させ、路面状況の変化に合わせた最適なトルク配分が得られます。

🚗 アドバイス

- エンジン暖機中はエンジンアイドル回転数が高くなっています。AUTOモードで滑りやすい路面などを発進又は走行するときは十分注意してください。
- 駆動モード切り替えスイッチは、車を直進状態にして操作してください。
- LOCKモードに切り替えるときは、停車状態か低車速で操作してください。車速が10km/h以上になるとLOCKモードに切り替えることはできません。

📖 知識

- AUTOモードにしておくと、路面状態に応じ前後輪へのトルク配分を自動的に変更し、雪道や滑りやすい路面での走行性能が高まります。
- 旋回時及び加減速時に駆動モード切り替えスイッチを操作したときや電源ポジションをOFFにしたときは、ショックが発生することがありますが、故障ではありません。

駆動モード切り替えスイッチ

エンジン回転中に、スイッチを押して駆動モードを切り替えます。

AUTOモード

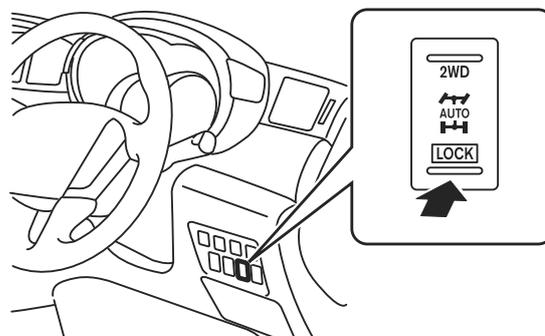
- スイッチが中立位置の場合は、基本的にAUTOモードになります。

2WDモード

- 2WDモードに切り替えるときは、スイッチの上側を押します。
- 2WDモードを解除するときは、スイッチの下側を押して中立位置に戻します。

LOCKモード

- LOCKモードに切り替えるときは、停車状態あるいは車速が約10km/h以下のときに、スイッチの下側を押します。
(メーター内の表示灯^{4WD}LOCKが点灯)
- LOCKモードを解除するときは、もう一度スイッチの下側を押します。
(メーター内の表示灯^{4WD}LOCKが消灯)



ZPA0681

■駆動モード切り替えスイッチの働き

駆動モード	駆動状態	駆動モード表示灯	路面状況
2WD	前輪駆動	消 灯	乾いた舗装路を経済的に走行したいとき。
AUTO	前輪駆動から 4輪駆動まで 自動調節	 4WD ESA1341Z	舗装路や滑りやすい路面を通常に走行するとき。
LOCK	直結4輪駆動 (低車速時) *1、2、3	 4WD / LOCK ESA1342Z	ラフロードを走行するとき。

※1：前後輪の回転差が大きい状態が続くとき、一時的にAUTOモードからLOCKモードに切り替わりますが異常ではありません。

※2：車速が上がると自動的にAUTOモードに切り替わります。(駆動モード表示灯は点灯のまま)

※3：車速が上がった状態で走行を続けた場合はLOCKモードが自動的に解除され、AUTOモードに切り替わります。(駆動モード表示灯^{4WD}LOCKが消灯)

⚠ 注意

- 雪道などで前輪を空転させたまま駆動モード切り替えスイッチを操作しないでください。車両が思わぬ方向へ飛び出すおそれがあります。
- 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり、重大な故障の原因になりますので絶対に避けてください。また、タイヤの早期摩耗や燃費低下にもつながります。
- 4WD車は万能ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ・ 渡河などの水中走行はしない。
 - ・ 砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしない。
 - ・ 脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させない。

📖 知識

- LOCKモードを選択時、車速が上がると駆動モード表示灯は点灯したままAUTOモードに自動的に切り替わりますが、車速が下がると直結4輪駆動状態に自動的に戻ります。
- LOCKモードを選択時、車速が上がった状態で走行を続けるとLOCKモードが自動的に解除され、駆動モード表示灯が消灯し、AUTOモードに切り替わります。
- LOCKモード選択時は、常時駆動モード表示灯が点灯しています。
- 電源ポジションをOFFにすると、LOCKモードは自動的に解除されます。

■駆動モード表示灯



ESA1343Z

メーター内にあります。

- 電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- エンジン回転中、駆動モード切り替えスイッチで選択した位置を表示します。

📖 知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。
- LOCKモードで使用時、電源ポジションをOFFにすると、LOCKモードが自動的に解除されます。再度LOCKモードで使いたいときは、エンジン始動後にスイッチを押して駆動モード表示灯を点灯させてください。
- エンジン始動前にスイッチを押してもモードの切り替えはできません。

🔍詳しくは、駆動モード切り替えスイッチの働き…P.171をお読みください。

■4WD警告灯

メーター内にあります。

- 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中に4WDシステムに異常があると、点灯又は点滅します。

警告灯	点灯、点滅の条件
<p>点灯</p>	4WDシステムに異常があるとき
<p>速い点滅</p>	駆動系部品の油温が異常に上昇したとき
<p>遅い点滅</p>	前後の車輪の回転差が大きいとき (著しく径が異なるタイヤを装着して走行した場合)

⚠️ 注意

- 消灯しないときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

📖 知識

速い点滅

約1秒間に2回点滅

遅い点滅

約2秒間に1回点滅

🔍詳しくは、4WD警告灯…P.133をお読みください。

VDC (ビークルダイナミクスコントロール)

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になりますので特に慎重に運転してください。

 VDC警告灯…P.137

注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
 - ・サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
 - ・タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
 - ・ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
 - ・エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
 - ・車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDCの警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装
備
の
使
い
か
た車
と
の
あ
い
か
手
な万
一
の
と
きサー
ビス
デ
ー
タさ
く
い
ん

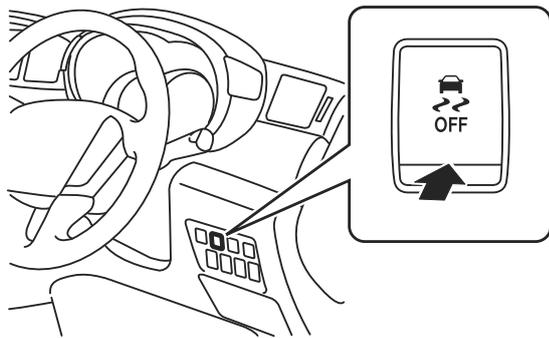
 知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■ VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。
(メーター内の表示灯が点灯)
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



ZPA0682

 アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

インテリジェントクルーズコントロール★

インテリジェントクルーズコントロールには、以下のような機能があります。

- 先行車を検出していない場合は、運転者がセットした車速で定速走行します。
- 先行車を検出している場合は、先行車との距離を測定し、運転者がセットした車速を上限として車速に応じた車間距離を保つように車間制御を行います。

○詳しくは、P.176をお読みください。

ナビ協調機能

- ナビゲーションシステムからの情報をもとに、運転者がセットした車速を上限として、前方のカーブの大きさに応じた車速で走行できるように車速制御を行います。

○詳しくは、P.192をお読みください。

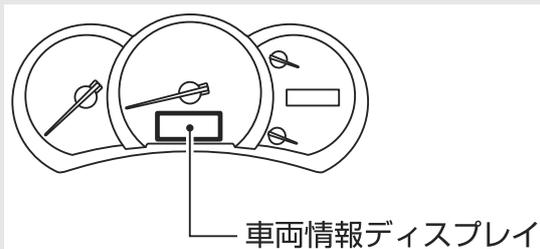
定速制御機能

- 運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）で定速走行します。（車間距離の制御は、行いません。）

○詳しくは、P.197をお読みください。

⚠ 注意

- 機能によって制御内容が異なります。
インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、どの機能が選択されているかを車両情報ディスプレイで必ず確認してください。



ZPA0683

インテリジェントクルーズコントロール

先行車との距離を測定し、運転者がセットした車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら走行することができます。

セレクトレバーが \blacksquare 又はマニュアルモードのときに以下の制御を行います。

- 先行車を検出していないときは、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）で定速走行します。
- 先行車を検出しているときは、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）を上限として、車速に応じた車間距離を保つように車間制御を行い走行します。

また、先行車両が停止したときには、自車もそれに応じて停止します。

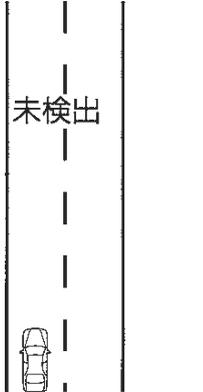
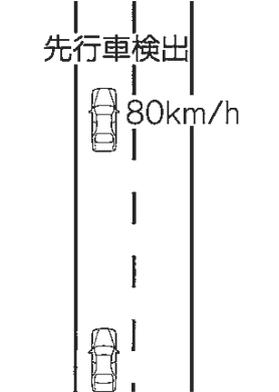
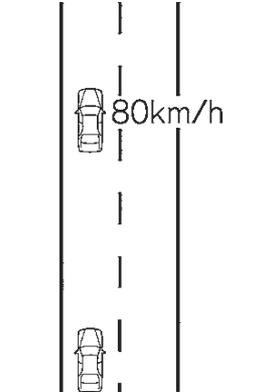
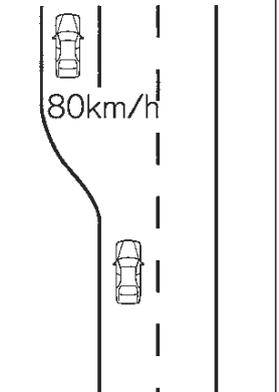
（停止後はシステムが自動的に解除されます。）

- 先行車を検出しなくなったときは、セットした速度までゆっくりと加速し、定速走行を行います。

なお、車速が約35km/hを下回っている場合は、システムが自動的に解除されます。

注意

- 本システムは高速道路や自動車専用道路でご使用ください。
- インテリジェントクルーズコントロールにより停止までブレーキ制御を行います。が、停止状態を保持する機能はありません。自車が停止したとシステムが判断すると、ブザー音とともにブレーキ制御が解除され、クリープ現象によりゆっくりと車両が動き出します。停止状態を保持するためのブレーキ操作は、必ず運転者が行ってください。（先行車との車間距離が短いときや下り坂で追従走行しているときなど、状況により停止できない場合もあります。）

走行状況	定速走行	減速走行	追従走行	加速走行
	先行車を検出していないとき	設定した車速より遅い先行車が検出されたとき	設定した車速より遅い先行車に追従するとき	設定した車速より遅い先行車を検出しなくなったとき
例	100km/hに設定	100km/hで定速走行時に、80km/hの先行車を検出したとき	100km/hに設定しているときに、80km/hの先行車がいるとき	100km/hに設定しているときに、80km/hの先行車を検出しなくなったとき
	 <p>TSA1598Z 100km/h (設定車速)</p>	 <p>先行車検出 80km/h TSA1599Z 100km/h →80km/h</p>	 <p>80km/h TSA1600Z 80km/h</p>	 <p>80km/h TSA1601Z 80km/h →100km/h (設定車速)</p>

注意

- インテリジェントクルーズコントロールには限界がありますので、機能を過信しないでください。脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨・霧などの視界不良を補助するものではありません。先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- インテリジェントクルーズコントロールの減速能力には限界がありますので、自車の前へ他車が割り込んだときや先行車が急ブレーキをかけたとき、下り坂で追従走行しているときなどは、十分に減速できず先行車に接近することがあります。この場合は、ブザー音及び表示による警報で注意を促します。

⚠ 注意

- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますのでインテリジェントクルーズコントロールを使わないでください。
- **交通量の多い道や急カーブのある道**
道路状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
- **凍結路や積雪路など滑りやすい路面**
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
- **悪天候（雨、霧、雪など）のとき**
先行車との車間距離が正確に検出できない場合があります。ワイパーを低速（LO）、高速（HI）で作動させるとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。（ワイパースイッチがINT位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む）
- **前方からの強い光（太陽光など）を受けたとき**
先行車との距離が正確に検出できない場合があります。
- **センサー部に雨滴、雪などが付着しているとき**
先行車との距離が正確に検出できない場合があります。
- **急な下り坂**
先行車を検出していない場合はインテリジェントクルーズコントロールの制御によるブレーキ操作を行わないため、セットした車速を超えてしまうおそれがあります。
また、先行車を検出していて追従走行している場合には、ブレーキが過熱してしまうおそれがあります。
- **急な上り坂、下り坂が繰り返される道**
先行車を正確に検出できず、先行車に近づきすぎて思わぬ事故につながるおそれがあります。
- **頻繁な加減速により、車間距離が保ちにくい交通状況のとき**
交通状況にあった速度で走行できないため、事故につながるおそれがあります。
- **高速道路などで、インターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリアなどに進入する（本線から出る）とき**
本線上でインテリジェントクルーズコントロールによりセット車速よりも遅い車速で走行する先行車に追従走行している場合には、自車又は先行車の車線変更などで、自車線上に先行車を検出しなくなるによりセット車速まで自動的に加速するため、思わぬ事故につながるおそれがあります。

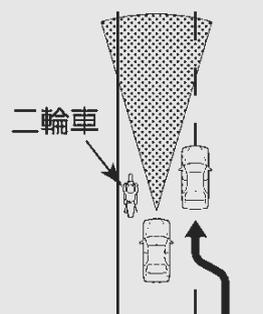


TSA1602Z

注意

- 停止中の車両や自車速より極端に遅い車両に対しては、インテリジェントクルーズコントロールによる制御も接近警報も行いません。料金所や渋滞の最後尾で停車中の車両や極端に速度の遅い車両などには十分注意してください。
- 急な割り込み車両や、歩行者などの車両以外のものに対しては、制御又は接近警報を行いません。
- この機能は先行車のリフレクター（反射器）を主に検出しているため、次の場合には、先行車を正確に検出できず、車間距離が適切に保てなくなる場合があります。周囲の状況に十分注意し、必要に応じてブレーキ操作をしてください。
 - ・ 先行車のリフレクターが高い位置にある車（トレーラーなど）のとき
 - ・ 先行車の後部が著しく汚れているとき
 - ・ 先行車や他車線の車が路上の水や雪などを巻き上げて走っているとき
 - ・ 先行車や他車線の車からの排煙（黒煙）がひどい場合や、走行道路周辺で煙が発生して前方の視界が十分に見通せないとき
 - ・ 先行車がリフレクター部にフィルムなどを貼った車やリフレクターが付いていない車、リフレクター部が破損している車のとき
 - ・ 後席やラゲッジルームに極端に重い荷物を積んだとき
 - ・ 急な上り坂、下り坂が繰り返される道を走行しているとき

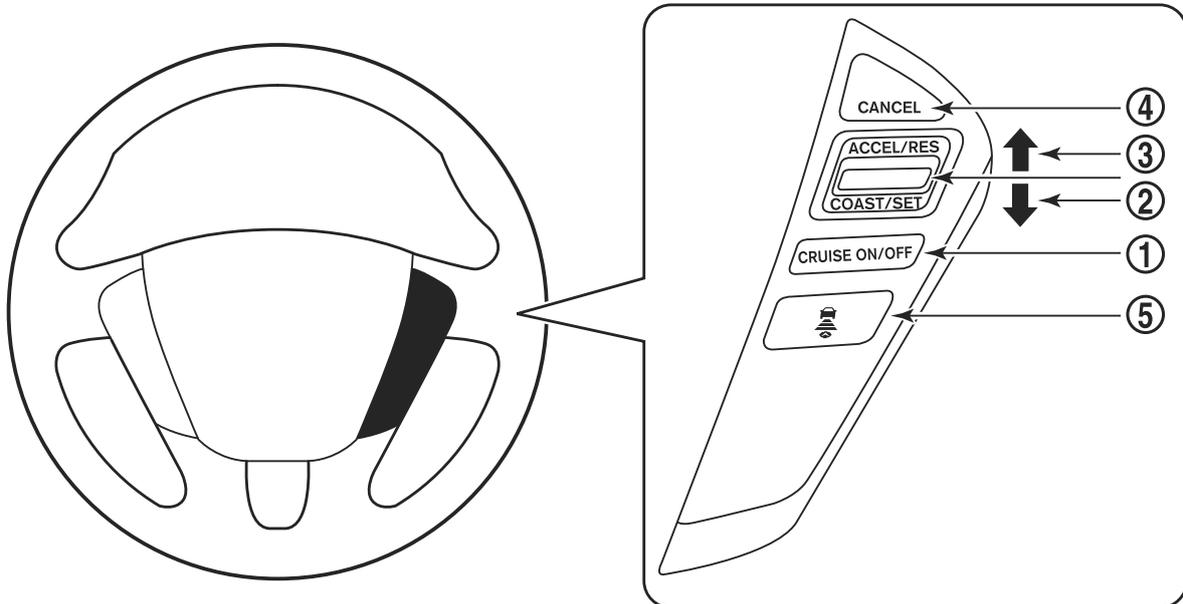
- 近距離ではセンサーの検出エリアが狭いため、自車線の端を走行する二輪車を検出できなかったり、間近に割り込んでくる先行車の検出が遅れたりして、車間距離が適切に保てない場合があります。



ESA1691Z

- センサーの汚れを自動的に判定する機能を備えておりますが万全ではありません。状況によってはセンサーが汚れていても判定できない場合があります。また雪、氷などが付着したときも判定できない場合があります。このような状況では、車間距離が適切に保てなくなるおそれがありますので、常に前方に注意して走行してください。また、センサー部はいつもきれいにしておいてください。なお、汚れを判定した場合は、インテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口、車線規制や工事中などで車線の幅が狭くなっている道）や自車の状況（ステアリング操作、車線内の位置、事故や故障で走行が不安定な場合など）によっては、一時的に先行車を検出できなくなったり、隣の車線の車両や周辺のものを検出して制御したり、警報が作動する場合があります。また、一時的に先行車を検出できず、先行車に近づく場合があります。

■ステアリングスイッチ（インテリジェントクルーズコントロール）



ZPA0684

①メインスイッチ

インテリジェントクルーズコントロールのON・OFFができます。

②セット/コーストスイッチ（下押し）

- ・インテリジェントクルーズコントロールのセットができます。
- ・設定車速を下げるすることができます。

③リジューム/アクセラレートスイッチ（上押し）

- ・インテリジェントクルーズコントロールを解除後、解除前の設定車速に再びセットすることができます。
- ・設定車速を上げることができます。

④キャンセルスイッチ

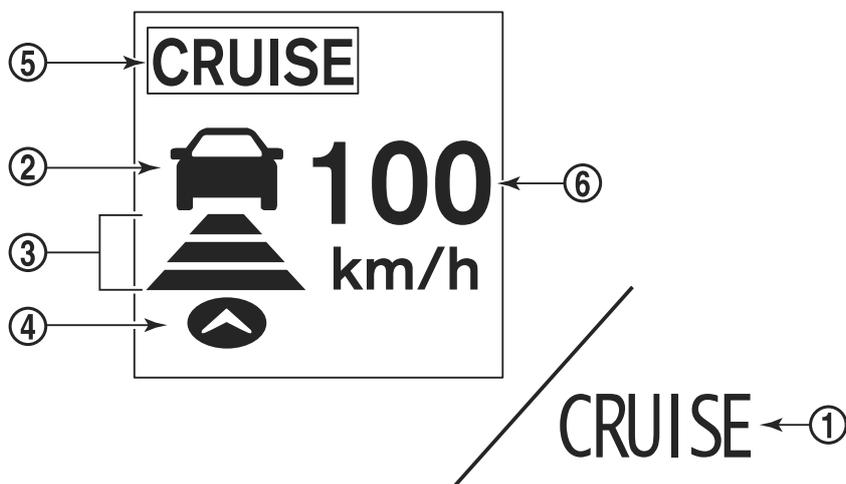
- ・インテリジェントクルーズコントロールの解除ができます。

⑤車間設定スイッチ

- ・車間設定を「長」「中」「短」の3段階に切り替えることができます。

■表示灯・警告灯・車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



ZPA0685

①インテリジェントクルーズコントロール警告灯（オレンジ）

●インテリジェントクルーズコントロール警告灯…P.138
インテリジェントクルーズコントロールのシステムに異常があることお知らせします。

②先行車検出表示

先行車検出の有無をお知らせします。

③車間設定表示

車間設定スイッチで設定した車間設定を表示します。

④自車マーク

⑤クルーズ表示灯

メインスイッチがONになっていることお知らせします。

⑥設定車速表示

設定した車速を表示します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた

車
と
の
あ
い
上
か
手
な

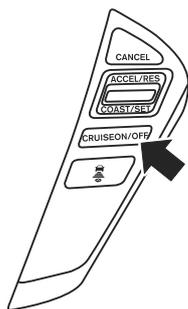
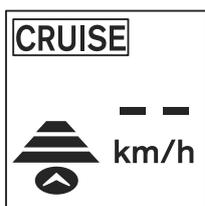
万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

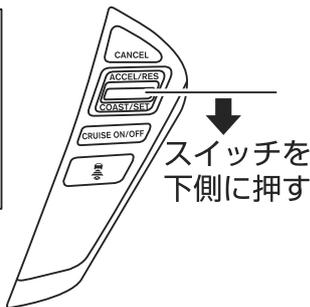
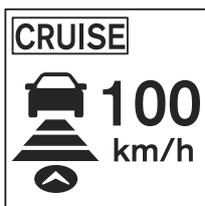
■セットのしかた

- ①メインスイッチを押してインテリジェントクルーズコントロールをONにします。(1.5秒未満押す)
(クルーズ表示灯、車間設定表示、設定車速表示が点灯し、セット待機状態になります。)



ZPA0686

- ②設定したい車速まで加速又は減速します。
- ③セット/コーストスイッチ側に押しします。
- ・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。
 - ・車速が約40km/h以下で先行車を検出しているときにスイッチを押した場合、設定車速は40km/hになります。
(先行車検出の有無、車間設定、設定車速が表示)



ZPA0687

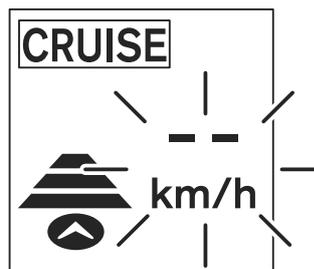
- ④制御を開始します。

⚠ 注意

- ・インテリジェントクルーズコントロールを使用しないときは、メインスイッチをOFFにしてください。間違ってもスイッチを押してしまった場合、インテリジェントクルーズコントロールがセットされてしまい思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

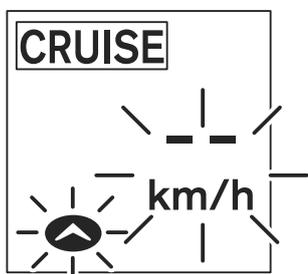
- ・以下の場合には車両情報ディスプレイが約2秒間点滅し、セットすることができません。
 - ・車速が約40km/hを下回っていて、先行車を検出していないとき。
 - ・セレクトレバーがD又はマニュアルモード以外のとき。
 - ・ワイパーを低速 (LO) 又は高速 (HI) で作動させているとき。(ワイパースイッチが間けつ (INT) の位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む)
 - ・パーキングブレーキがかかっているとき。
 - ・ブレーキを踏んでいるとき。
 - ・前方から強い光 (太陽光など) を受けているとき。



ZPA0688

 **知識**

- 以下の場合には“ピー”というブザー音とともに、車両情報ディスプレイが点滅し、セットすることができません。
 - ・ VDCをOFFにしているとき。
(インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、VDCをONにしたあと、メインスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。)
 - VDC…P.173
 - ・ ABS又はVDC (トラクションコントロールを含む) が作動しているとき。
 - ・ タイヤが空転しているとき。
(インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、上記の状態が改善されてから、メインスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。)



ZPA0689

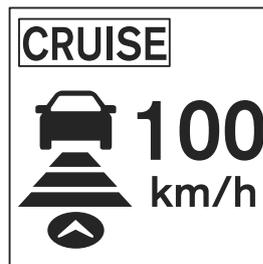
- エンジンを止めるとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- インテリジェントブレーキアシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- 踏み間違い衝突防止アシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- 車間設定はエンジンをかけるたびに「長」に設定されます。「中」又は「短」に切り替えたいときは車間設定スイッチを操作します。

●車間距離設定の変えかた…P.186

■システムの作動

先行車を検出しているとき

運転者が設定した車間距離を保つように制御します。
(先行車検出表示が点灯)



ZPA0690

 **注意**

- ブレーキペダルの下に足を置かないでください。インテリジェントクルーズコントロールの制御によりブレーキが作動したとき、足が挟まれるおそれがあります。

 **知識**

- 設定車速 (約40km/h~100km/h) を上限とする範囲で制御します。
- インテリジェントクルーズコントロールの制御によりブレーキが作動したときは、ブレーキペダルが動き自車の制動灯が点灯します。
- ブレーキが作動したとき、音がすることがありますが異常ではありません。

先行車を検出しなくなったとき

設定車速までゆっくりと加速し、定速走行します。

(先行車検出表示が消灯)



ZPA0691

知識

- 設定車速までの加速中に先行車を検出すると、再び車間制御を行います。
- 設定車速までは機能の制御によって加速しますが、素早く加速したいときはアクセルペダルを踏んで加速してください。
- 車速が約35km/hを下回ったときに、先行車を検出しなくなると自動的に制御を解除します。

設定車速の変えかた**注意**

- 車間制御しているときは、先行車に合わせた車速に制御されるため、リジューム/アクセラレートスイッチ側に押し、設定車速を上げて加速しません。

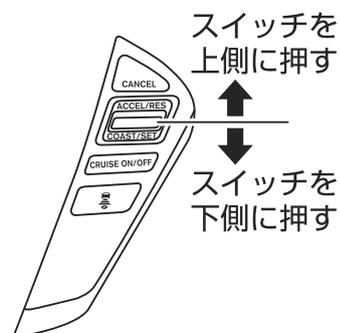
しかしこのとき機能上は設定車速を変更しているため、先行車を検出しなくなるとその設定した車速まで加速します。設定車速は車両情報ディスプレイの設定車速表示を確認しながら変更してください。

設定車速を変えたいとき

設定車速が5km/hきざみで変更できます。

(設定した車速は車両情報ディスプレイに表示されます。)

- 設定車速を上げたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側（上側）に押します。
- 設定車速を下げたいときは、セット/コースト側（下側）に押します。



ZPA0692

一時的に加速、減速をしたいとき

加速したいとき

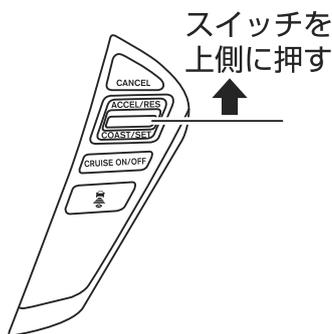
- アクセルペダルを踏むと、加速します。
アクセルペダルを離すと、元の制御状態に戻ります。

注意

- アクセルペダルを踏んでいるときは、インテリジェントクルーズコントロールによるブレーキ操作も警報も行いません。

減速したいとき

- ブレーキペダルを踏むと、減速（制御が解除）します。
（設定車速表示の車速値が消灯し、セット待機状態になります。）
- 解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側に押します。
（車両情報ディスプレイが再びセット状態の表示になります。）



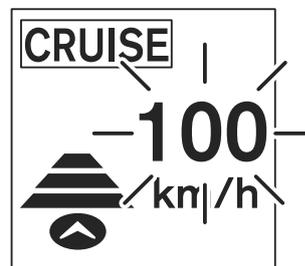
ZPA0693

注意

- 通常、車間制御中は先行車の速度に合わせて自動的に加速、減速を行います。しかし車線変更などで加速が必要なときや、先行車が急減速したり、他車が割り込むなどして先行車に接近しそうになったときなどはアクセルペダル、又はブレーキペダルを踏んで周囲の状況に応じた適切な加速、減速を行ってください。

知識

- アクセルペダルを踏んで加速した場合や、セット/コーストスイッチで設定車速を下げた場合などで設定車速より実際の車速の方が高くなったときは、設定車速表示が点滅します。



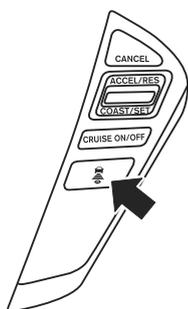
ZPA0694

- アクセルペダルを戻したあとに定速走行し、車速が設定車速となった場合や、車間制御で車速が設定車速以下となったときは、設定車速が点灯状態に戻ります。

■車間距離設定の変えかた

先行車との車間距離を交通状況に応じて選ぶことができます。制御中又はセット待機状態のときに車間設定を切り替えることができます。

- 車間設定スイッチを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



ZPA0695

車間設定	ディスプレイ
長	 ZPA0696
中	 ZPA0697
短	 ZPA0698

🚗 アドバイス

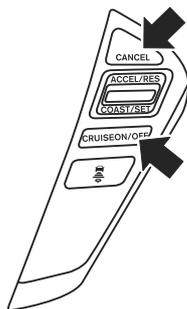
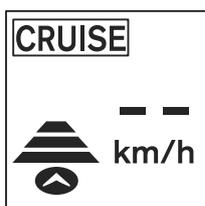
- エンジンを止めると、車間設定は「長」に戻ります。
(エンジンをかけるたびに初期の車間設定は「長」になります。)

📖 知識

- 各制御は車速に応じて変わり、車速が高いほど長くなります。
- 車速100km/hで走行しているとき、車間設定での制御車間距離の目安は次のとおりです。
 - 長：約60m
 - 中：約50m
 - 短：約40m

■解除のしかた

- 次の操作でインテリジェントクルーズコントロールが解除されます。
 - ・ キャンセルスイッチを押す。
 - ・ メインスイッチを押す。
 - ・ ブレーキペダルを踏む。



ZPA0699

知識

- キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。

- 次の場合は“ピー”というブザー音とともに制御が自動的に解除されます。
 - ・ 先行車を検出していない場合に、車速が約35km/hを下回ったとき。
 - ・ インテリジェントクルーズコントロールにより自車が停止したとき。
 - ・ セレクトレバーをD⁺又はマニュアルモード以外にしたとき。
 - ・ パーキングブレーキをかけたとき。
 - ・ ワイパーを低速（LO）、又は高速（HI）で作動させたとき。（ワイパースイッチが間けつ（INT）の位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む）
 - ・ ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
 - ・ VDCをOFFにしたとき。
 - ・ 前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。
 - ・ センサー部が汚れ、車間距離の測定が困難になったとき。
 - ・ タイヤが空転したとき。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

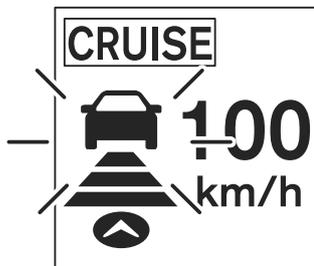
室内装備の
使いかた車との
つきあ
い上手
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■ 接近警報

車間制御中に先行車の減速度合いが大きい場合や他車の割り込みなどによって、十分な減速ができない状態で先行車に接近したときは、次のようにブザーと車両情報ディスプレイの表示によって運転者に注意を促します。

この場合は、ブレーキを踏んで減速し、適切な車間距離を確保してください。

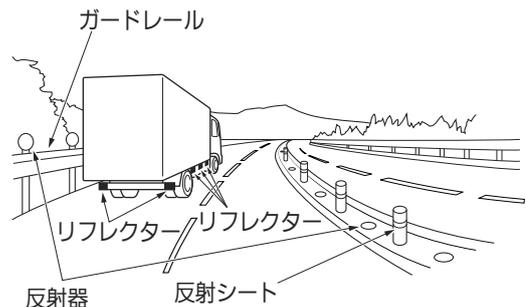
- 先行車に接近し、車間距離が十分でないとは判断されるときは
 - ・ ブザーが“ピッ、ピッ、ピッ、ピッ…”と鳴ります。
 - ・ 車両情報ディスプレイの先行車検出表示、車間設定表示が点滅します。



ZPA0700

! 注意

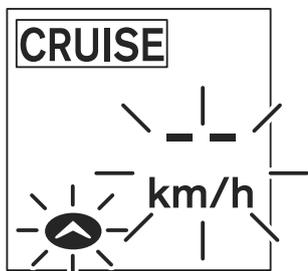
- 警報ブザーが頻繁に鳴るような状況では、インテリジェントクルーズコントロールを使用しないでください。
- 短い車間距離でも、次の場合には警報が作動しないことがあります。
 - ・ 先行車との相対速度が小さいとき。(ほぼ同じ速度で走っているとき)
 - ・ 先行車の方が自車より速いとき。(車間距離が次第に離れていくとき)
 - ・ 他車が至近距離に割り込んできたとき。
- 料金所や渋滞の最後尾で停車中の車両や、自車速より極端に車速が遅い車両に対しては警報が作動しません。
- 道路形状(カーブ路、カーブの出入り口、車線規制や工事中などで車線の幅が狭くなっている道)や、自車及び周辺車両の状況(ステアリング操作、車線内の位置、事故や故障で走行が不安定な場合など)によっては、一時的に隣車線の車両のリフレクターや、車道脇に設置されている反射器、反射シート、ガードレールの反射器などを検出して、接近警報が作動する場合があります。



ESD0984Z

警告表示

- 次の場合は、“ピー” というブザー音とともにインテリジェントクルーズコントロールが自動的に解除され、インテリジェントクルーズコントロール警告灯及び車両情報ディスプレイの一部が点灯又は点滅しセットできなくなります。
 - ・ ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
 - ・ VDCをOFFにしたとき。
 - ・ タイヤが空転したとき。
 - ・ 前から強い光（太陽光など）を受けたとき。
 ⇒ 車両情報ディスプレイの一部が点滅します。



ZPA0689

➡ 処置

- 制御が解除されたときの状態が改善されてから、メインスイッチでシステムを一旦OFFにしたあと、再びセット操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車の上か
手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

- ・ センサー部が汚れ、先行車の検出が困難になったとき。

CRUISE

センサーを
拭いて
ください



CRUISE

ZPA0701

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、汚れている部位を柔らかい布で清掃し、再びセット操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- ・ インテリジェントクルーズコントロールに異常があるとき。
⇒警告灯が点灯します。

CRUISE

ESA1445Z

➡ 処置

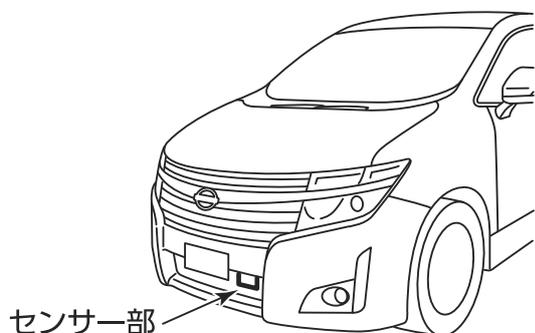
- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

■センサー部の取り扱い

- システムを正しく作動させるために、以下のことをお守りください。
 - ・バンパー開口部に装着されているセンサー部はいつもきれいにしておいてください。
汚れているときは、柔らかい布で傷つけないように注意してふき取ってください。
センサー本体の窓部が著しく汚れた場合は、日産販売会社にご相談ください。
 - ・センサー及びセンサー部周辺に強い衝撃を与えないでください。また、センサーにある軸調整ネジ部に触れたり、分解したりしないでください。故障、誤作動の原因になります。事故などでセンサー取り付け部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。
 - ・センサー部周辺には、ステッカー（透明なものを含む）を貼ったりアクセサリーなどを取り付けしないでください。故障、誤作動の原因になります。



ZPA0702

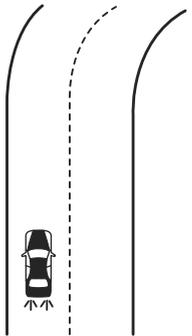
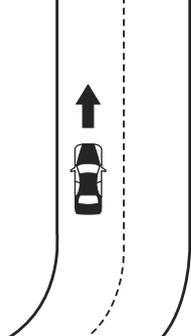
ナビ協調機能

- ナビゲーションシステムからの情報をもとに、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）を上限として、前方のカーブの大きさに応じて自車の車速を制御することで、運転者の加速・減速操作を支援する機能です。具体的には以下の制御を行います。

- ・前方のカーブの大きさに応じて、緩やかに減速します。
- ・カーブ路を出て直線路になると、再びセット車速まで加速します。

作動条件

- ナビ協調機能は、以下の条件が全て満たされている場合に作動します。
 - ・ナビ協調機能がONのとき。
 - ・インテリジェントクルーズコントロールを使用して、定速走行しているとき。（先行車を検出していないとき）
 - ・ナビゲーションシステムによる目的地へのルートガイドを行っていて、そのルート上を走行しているとき。

走行状況	減速走行 カーブ路に近づいたとき	加速走行 カーブ路を出て直線路へ戻ったとき
例	 <p style="text-align: right;">ZPA0727</p> <p style="text-align: center;">前方のカーブに応じて減速</p>	 <p style="text-align: right;">ZPA0019</p> <p style="text-align: center;">セット車速まで加速</p>

⚠ 注意

- ナビ協調機能は、高速道路や自動車専用道路でご使用ください。
- ナビ協調機能は、前方のカーブの大きさに応じて、システムの減速能力の範囲内で減速するものであり、カーブを自動的に走行したり、法定速度を遵守した走行を支援するものではありません。
法定速度を守り、安全にカーブを走行するためのブレーキ操作は、必ず運転者が行ってください。

 **注意**

- ナビ協調機能には限界があります。また、状況により作動しない場合がありますので、ナビ協調機能を過信しないでください。
協見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨・霧などの視界不良を補助するものではありません。
周囲の状況に十分注意し、安全運転を心がけてください。
- ナビ協調機能の減速能力には限界があります。十分に減速できないとシステムが判断した場合は、ブザー及び表示による警報で注意を促します。
- ナビ協調機能作動中に先行車両を検出した場合は、先行車両に対する車間距離を優先するため、ナビ強調機能は作動しません。(ナビ協調機能表示が消灯) 作動状態を車両情報ディスプレイで必ず確認してください。
- ナビ協調機能の減速により車速が約35km/hを下回った場合、インテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。(ナビ協調機能による減速制御も解除されます。)
- この機能はナビゲーションシステムからのカーブ情報を利用しているため、ナビゲーションシステムの位置検出が正しく行えない状況や、ナビゲーションシステムの地図に無い道路を走行しているとき、車線規制や工事などで、ナビゲーションシステムの地図情報と実際の道路形状が異なっているときなどには、制御や警報のタイミングがずれたり、適切に制御や警報を行えない場合があります。周囲の状況に十分注意し、必要に応じてブレーキまたはアクセル操作を行って走行してください。
○詳しくは、ナビゲーションシステム取扱説明書「知っておいていただきたいこと」をお読みください。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用車
との
上手
な
運転万
一
の
時
刻サー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■ナビ協調機能のON・OFF設定

○モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

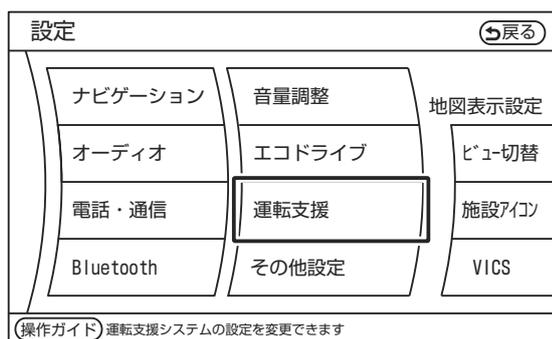
ON/OFFのしかた

① **設定** スイッチを押します。



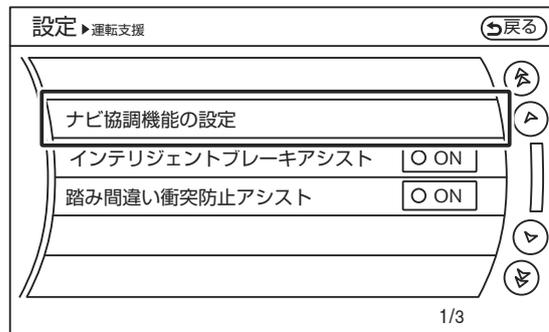
ZPA0020

② **運転支援** を選択します。



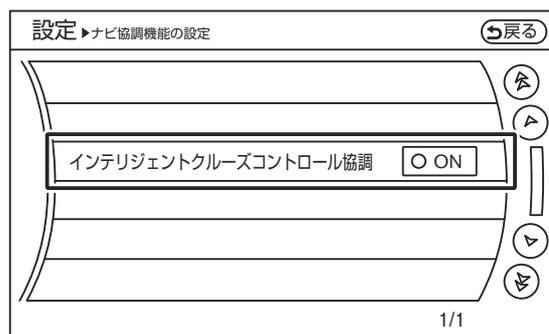
ZPA1052

③ **ナビ協調機能の設定** を選択します。



ZPA1063

④ **インテリジェントクルーズコントロール協調** を選択し、ON/OFFを選択します。



ZPA1064

⚠ 注意

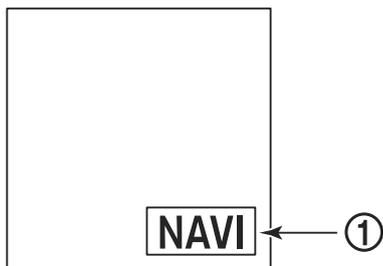
- ナビ協調機能を使用しないときは、設定をOFFにしてください。
- 設定をOFFにした場合、ナビ協調機能による制御も警報も行いません。
ナビ協調機能を作動させたいときは、設定をONに戻してください。

📖 知識

- ナビ協調機能のON・OFF設定は、エンジンを止めても、再度設定を変更するまで、その状態が維持されます。

■車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



ZPA0703

①ナビ協調機能表示

制御対象となるカーブを検出している場合、点灯します。

■ナビ協調機能の作動

制御対象となるカーブを検出しているとき

前方のカーブの大きさに応じて緩やかに減速します。

(ナビ協調機能表示が点灯します。)



ZPA0704

知識

- ナビ協調機能の制御によりブレーキが作動したときは、自車の制動灯が点灯します。

⚠ 注意

- ナビ協調機能は、ルートガイド中のルート上を走行している場合にのみ作動します。ルートガイドを開始していないときや、ガイド中のルートと異なる道路を走行している場合、ナビ協調機能は作動しません。
- ナビ協調機能作動中に先行車を検出した場合は、先行車に対する車間制御を優先するため、ナビ協調機能は作動しません。
(ナビ協調機能表示が消灯します。)
機能によって制御内容が異なりますので、作動中の機能を車両情報ディスプレイの表示で必ず確認してください。
- ナビ協調機能の減速により車速が約35km/hを下回った場合、インテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。(ナビ協調機能による減速制御も解除されます。)

制御対象となるカーブを検出しなくなったら

カーブ路を出て直線路になると、再びセット車速までゆっくりと加速し、定速走行します。
(ナビ協調機能表示が消灯します。)



ZPA0696

知識

- 設定車速までの加速中に、減速対象となるカーブを新たに検出すると、再び減速制御を行います。
- 設定車速までは機能の制御によって加速しますが、すばやく加速したいときはアクセルペダルを踏んで加速してください。

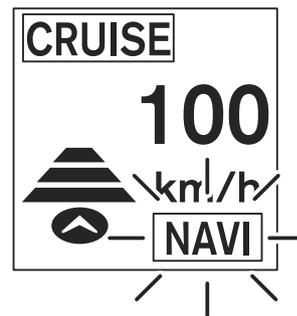
注意

- アクセルペダルを踏んでいるときは、ナビ協調機能によるブレーキ制御も警報も行いません。

■警報及び警告表示

- ナビ協調機能により十分に減速できないとシステムが判断した場合は、次のようにブザーと車両情報ディスプレイの表示によって運転者に注意を促します。
この場合は、ブレーキを踏んで減速し、適切な車速で走行してください。

- ・ ブザーが“ピッ、ピッ、ピッ、ピッ…”と鳴ります。
- ・ 車両情報ディスプレイのナビ協調機能表示が点滅します。



ZPA0705

定速制御機能

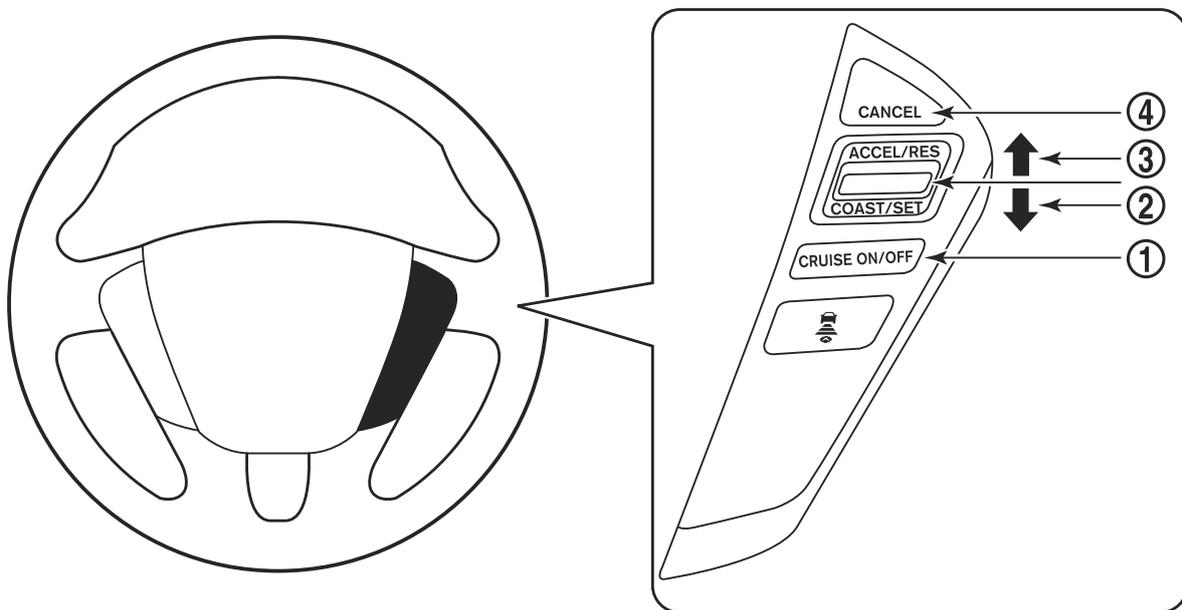
セレクトレバーが \blacksquare 又はマニュアルモードのとき、アクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。

約40km/h～100km/hの間で任意の速度にセットできます。

注意

- 定速制御中は車間制御を行わないため、ブレーキ操作も警報も行いません。先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますので定速制御機能を使わないでください。
 - ・ **交通量の多い道や急カーブのある道**
交通状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
 - ・ **凍結路や積雪路など滑りやすい路面**
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
 - ・ **急な下り坂**
急な下り坂ではエンジnbrakeが十分効かないため、セットした速度を超えてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ステアリングスイッチ（定速制御機能）



ZPA0706

①メインスイッチ

定速制御機能のON・OFFができます。

②セット/コーストスイッチ（下押し）

- ・定速制御機能のセットができます。
- ・設定車速を下げるができます。

③リジューム/アクセラレートスイッチ（上押し）

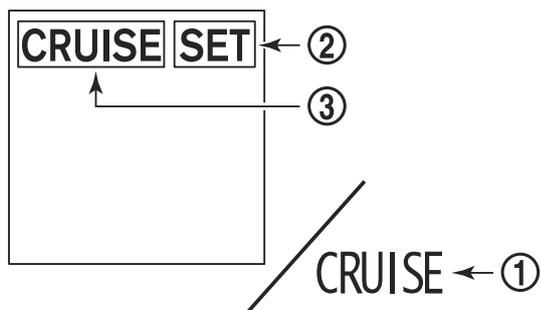
- ・定速制御機能を解除後、解除前の設定車速に再びセットすることができます。
- ・設定車速を上げることができます。

④キャンセルスイッチ

- ・定速制御機能の解除ができます。

■表示灯・警告灯・車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



ZPA0707

①インテリジェントクルーズコントロール警告灯（オレンジ）

●インテリジェントクルーズコントロール警告灯…P.138

定速制御機能に異常があることをお知らせします。

②セット表示灯

定速制御機能で走行していることをお知らせします。

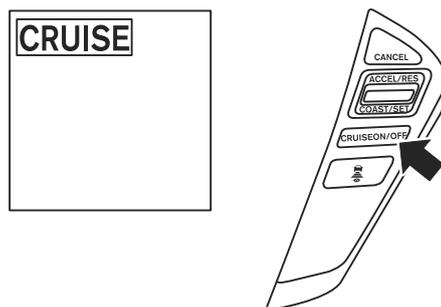
（設定車速をセットすると点灯します。）

③クルーズ表示灯

メインスイッチがONになっていることをお知らせします。

■セットのしかた

- ①メインスイッチを約1.5秒以上押し続けて定速制御機能をONにします。
（クルーズ表示灯が点灯し、セット待機状態になります。）



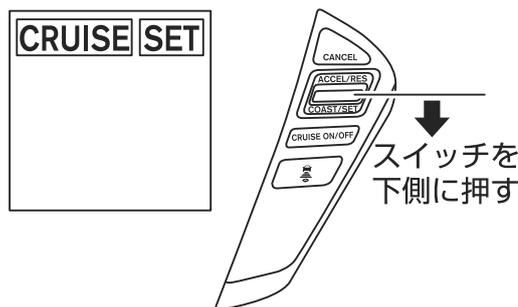
ZPA0708

- ②設定したい車速まで加速又は減速します。

- ③セット/コーストスイッチ側に押し

・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。

（セット表示灯が点灯）



ZPA0709

- ④制御を開始します。

⚠ 注意

- 定速制御機能を使用しないときは、メインスイッチをOFFにしてください。間違っ
てスイッチを押してしま
った場合、定速制御機能が
セットされてしまい思わぬ
事故につながるおそれ
があります。

📖 知識

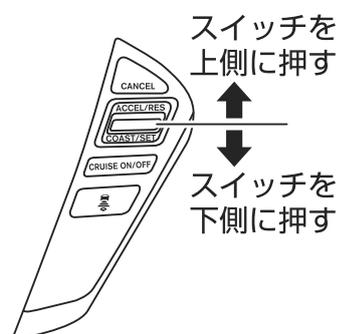
- 定速で走行中、アクセルペダルを踏むと加速しますが、アクセルペダルを戻すとセットした速度で定速走行に戻ります。

■ 設定車速の変えかた

設定車速を変えたいとき

設定車速が5km/hきざみで変更できます。

- 設定車速を上げたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側（上側）に押します。
- 設定車速を下げたいときは、セット/コースト側（下側）に押します。



ZPA0692

一時的に加速、減速をしたいとき

加速したいとき

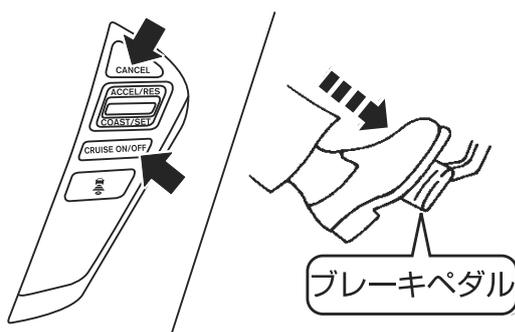
- アクセルペダルを踏むと、加速します。
アクセルペダルを離すと、セットした速度での定速走行に戻ります。

減速したいとき

- ブレーキペダルを踏むと、減速（制御を解除）します。
（セット表示灯が消灯し、セット待機状態になります。）
- 解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側に押します。
（セット表示灯が再び点灯）

■解除のしかた

- 次の操作で定速制御機能が解除されます。
 - ・ キャンセルスイッチを押す。
 - ・ メインスイッチを押す。
 - ・ ブレーキペダルを踏む。



ZPA0710

知識

- キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。
- 次の場合は“ピー”というブザー音とともに制御が自動的に解除されます。
 - ・ 車速が約35km/h以下になったとき。
 - ・ 設定車速より約13km/h以上車速が低下したとき。
 - ・ セレクトレバーをD⁺又はマニュアルモード以外にしたとき。
 - ・ VDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
 - ・ パーキングブレーキをかけたとき。
 - ・ タイヤが空転したとき。

■警告表示

定速制御機能に異常がある場合、“ピー”というブザー音とともに定速制御機能が自動的に解除され、インテリジェントクルーズコントロール警告灯が点灯してセットできなくなります。

CRUISE

ESA1445Z

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、再度セット操作を行ってください。

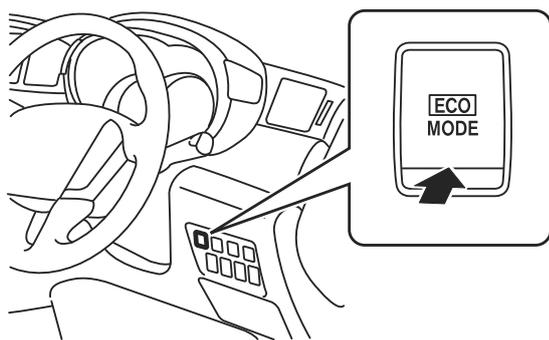
🚗 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、定速制御機能の異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

ECOモード

エンジンやCVTを自動で制御をすることで、急発進・急加速を抑え燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。

- スイッチを押すと作動します。
(メーター内のECOモードインジケータが点灯)
- もう一度スイッチを押すと機能が停止します。
(メーター内のECOモードインジケータが消灯)



ZPA0712

知識

- システムに異常がある場合は、自動で機能が停止します。
- ECOモードを解除するときは、スイッチを押したあと、一旦アクセルペダルから足を離し、再度必要な量まで踏み込んでください。
- 次のように、加速が必要な場合は、必要に応じてECOモードを停止させてください。
 - ・乗車人員や荷物量が多いとき。
 - ・急勾配を登坂走行するとき。

ナビ協調機能★

ナビゲーションシステムからの情報をもとに、前方のカーブの大きさに応じてエンジンブレーキを自動で制御することで運転者の減速操作を支援する機能です。

■ ナビ協調機能のON・OFF設定

モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

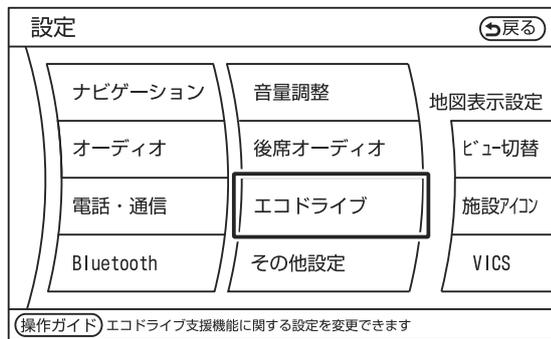
ON/OFFのしかた

- ① ナビゲーションシステムの **設定** スイッチを押します。



ZPA0020

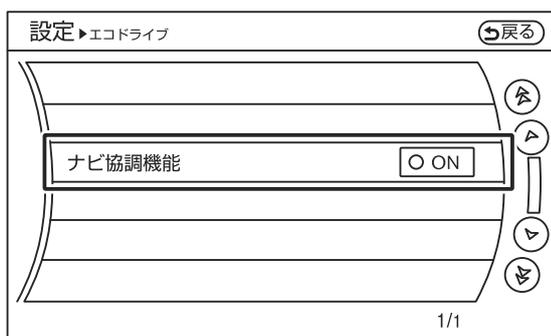
② **エコドライブ** を選択します。



(操作ガイド) エコドライブ支援機能に関する設定を変更できます

ZPA0738

③ **ナビ協調機能** を選択し、ON/OFFを選択します。



ZPA0739

知識

- ナビ協調機能のON/OFFの設定は、エンジンを止めても、再度設定を変更するまで、その状態が維持されます。

ブレーキアシスト （プレビュー機能付）★

ブレーキアシスト

ブレーキアシストは、ブレーキペダルを素早く踏み込み、且つ踏む力が一定以上の強さを超えると、より大きな制動力を発生することにより、ドライバーのブレーキ操作を補助する装置です。

アドバイス

- ブレーキアシストはあくまでもドライバーのブレーキ操作を補助する装置です。ブレーキアシストの付いていない車と同様に、スピードを控えめに、早め早めのブレーキで安全運転をしてください。

プレビュー機能

プレビュー機能は、車両前部に取り付けたセンサーで、自車線前方の車両との距離や相対速度を測定し、緊急制動が必要と判断した場合には運転者がブレーキペダルを踏む前に自動的にブレーキに予圧をかけ、運転者がブレーキを操作したときの応答性を向上させるシステムです。

- 車速35km/h以下では作動しません。
- 次の場合は、自動的にシステムが解除します。
 - ・運転者がブレーキペダル又はアクセルペダルを踏んだとき。
 - ・システムが緊急制動を必要と判断したが、運転者がブレーキペダル又はアクセルペダルを踏まなかったとき。（約1秒後に解除します。）
- プレビュー機能に異常があると、“ピー”というブザー音とともにプレビュー機能警告灯が点灯します。
 - 🚫プレビュー機能警告灯…P.139

 **注意**

- プレビュー機能は、自動的に車両を減速させるシステムではありません。プレビュー機能の付いていない車と同様に、運転者のブレーキ操作が必要です。早め早めのブレーキで安全運転をしてください。
- プレビュー機能には限界がありますので、システムを過信しないでください。脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意を補助するものではありません。プレビュー機能の付いていない車と同様に、運転者は周囲の状況に注意し、安全運転をしてください。
- 次のような場合は、システムが正しく機能しない場合がありますが、プレビュー機能のない普通のブレーキとして使えます。（ブレーキアシストは働きます。）
 - ・ センサー部が汚れていたり、雨滴、雪などが付着した場合、また前方から強い光（太陽光など）を受けたときは先行車を検出できない場合があります。
 - ・ 道路形状（カーブなど）や自車の状況（ステアリング操作や車線内の位置など）によって、先行車を検出できなかったり、隣の車線の車両や周囲のものを検出して作動するとき。
- プレビュー機能が作動したときに、ブレーキペダルが若干動いたり、ブレーキペダル付近から音がすることがありますが、異常ではありません。

■センサー部の取り扱い

○P.191をお読みください。

目次


警告

走行する前に

走行するとき

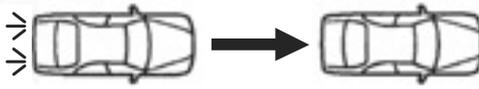
室内
装備
の
使用
かた車
と
の
あ
い
か
手
な
つ万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

インテリジェントブレーキアシスト★

レーダーセンサーにより自車線前方の車両との距離を測定し、ほぼ真後ろから自車線前方の車両に追突するおそれのあるとき、運転者による緊急の回避操作が直ちに必要だと判断した場合は警報を鳴らし、運転者の操作により追突が避けられないと判断した場合はブレーキをかけて減速し追突時の被害を軽減します。

インテリジェントブレーキアシストは、以下の条件のとき作動します。

- ・電源ポジションがONのとき。
- ・自車の車速が約15km/h以上のとき。
- ・自車の車速が自車線前方の車両の車速より約15km/h以上高いとき。

		例
1	レーダーセンサーにより、自車線前方の車両を検出します。	 <p>自車(100km/h) 前方の車両(80km/h)</p> <p style="text-align: right;">ZPA0734</p>
2	追突を避けるため、緊急の回避操作が直ちに必要だと判断した場合、警報を鳴らし運転者の操作を促します。	<p>ブザー音 “ピピピピ……”</p>  <p>自車 前方の車両</p> <p style="text-align: right;">ZPA0735</p>
3	運転者の操作により追突が避けられないと判断した場合、ブレーキをかけて減速し、追突時の被害を軽減します。	<p>ブレーキ制御作動 (制動灯が点灯します)</p>  <p>自車 前方の車両</p> <p style="text-align: right;">ZPA0736</p>

注意

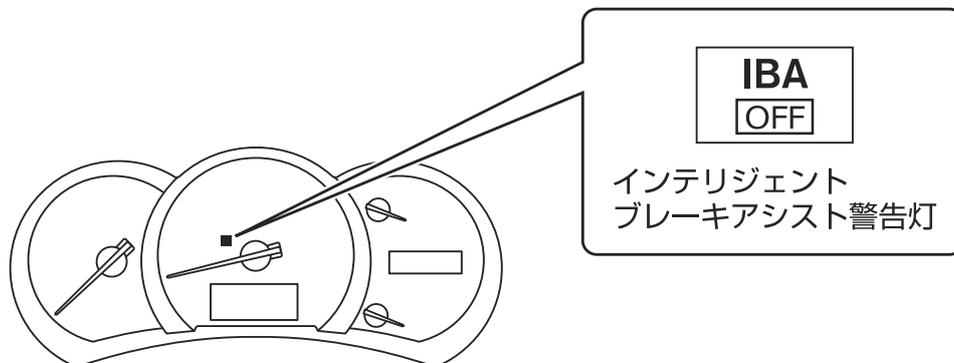
- インテリジェントブレーキアシストは追突を自動的に回避するシステムではありません。常に安全運転を心がけてください。
- システムの制御によりブレーキ操作を行います。自動的に車両を停止させるシステムではありません。
- 二輪車に対してシステムは作動しません。
- 急な割り込み車両、歩行者や動物、道路上の落下物に対しては、システムは作動しません。
- 前方の車両との距離が極端に短い場合には、システムは作動しません。
- 次のような場合には、システムは作動しません。
 - ・ 前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。
 - ・ センサー窓部が汚れているとき。
- このシステムは前方の車両のリフレクター（反射器）を主に検出しているため、次の場合には前方の車両を正確に検出できず、システムが作動しない場合があります。
 - ・ 前方の車両のリフレクターが高い位置にある車（トレーラーなど）のとき。
 - ・ 前方の車両の後部が著しく汚れているとき。
 - ・ 悪天候（雨、霧、雪など）のとき。
 - ・ 前方の車両や他車線の車が路上の水や雪などを巻き上げて走っているとき。
 - ・ 前方の車両や他車線の車からの排煙（黒煙）がひどいときや、走行道路周辺で煙が発生して前方が十分に見通せないとき。
 - ・ 前方の車両が、リフレクター部分にフィルムなどを貼った車やリフレクターが付いていない車、リフレクター部が破損している車のとき。
- 後席やトランク中に極端に重い荷物を積んでいるとき。
- 急な加減速を行っているとき。
- 急な上り坂、下り坂が繰り返される道を走行しているとき。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口）や自車の状況（ステアリング操作、車線内の位置）、前方の車両の状況（車線内の位置）によっては、システムが作動しない場合があります。
- 前方の車両のそばの反射器（ガードレールの反射器や隣車線の車両のリフレクターなど）を検出してしまうおそれがあります。
- 自車走行線の近くに反射物や路面標識、白いレーンマーカ―など反射しやすいものがあると、システムが検出してしまうおそれがあります。
- センサーの汚れを自動的に判定する機能を備えておりますが万全ではありません。状況によってはセンサーが汚れていても判定できない場合があります。また雪、氷などが付着したときも判定できない場合があります。このような状況では、システムが作動しない場合がありますので、センサー部はいつもきれいにしておいてください。
- ブレーキペダルの下に足を置かないでください。インテリジェントブレーキアシストの制御によりブレーキが作動したとき、足が挟まれるおそれがあります。
- 状況によっては外部の騒音などにより、ブザー音が聞こえない場合があります。

知識

- インテリジェントブレーキアシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。

■警告表示

インテリジェントブレーキアシスト警告灯はメーター内にあります。



ZPA0711

- 次の場合は、システムが作動しなくなります。
“ピー”というブザー音とともにインテリジェントブレーキアシスト警告灯が点灯し、お知らせします。
 - ・ センサー部が汚れ、前方の車両との距離の測定が困難になったとき。
 - ・ インテリジェントブレーキアシストに異常があるとき。

➔ 処置

- “ピー”というブザー音とともに点灯した場合は、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、センサー部が汚れていないか確認してください。
汚れているときは、汚れている部分を柔らかい布で清掃し、再度エンジンをかけ直してください。
センサー部が汚れていないときは、再度エンジンをかけ直してください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- 次の場合は、システムが一時的に作動しなくなります。
インテリジェントブレーキアシスト警告灯が点灯し、お知らせします。(ブザー音は鳴りません。)
 - ・ 前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。

📖 知識

- 一時的に作動しない状態から復帰すると、インテリジェントブレーキアシスト警告灯は消灯します。

■インテリジェントブレーキアシストON・OFF設定

○モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

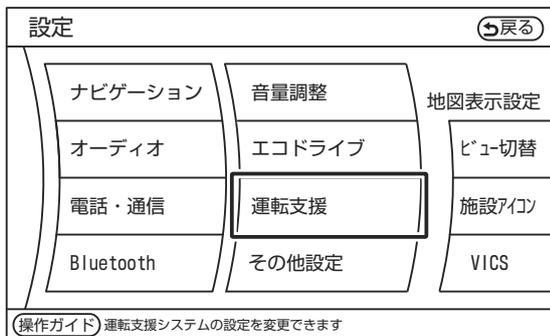
ON/OFFのしかた

- ①ナビゲーションシステムの**設定**スイッチを押します。



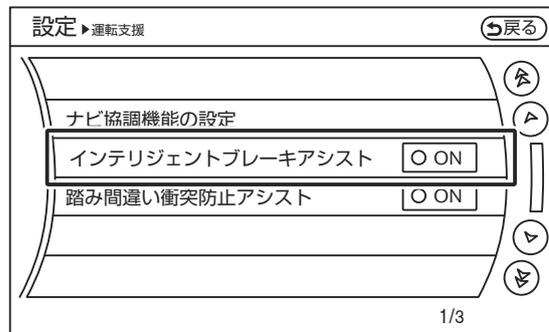
ZPA0020

- ②**運転支援**を選択します。



ZPA1052

- ③**インテリジェントブレーキアシスト**を選択し、ON/OFFを選択します。



ZPA1053

知識

- インテリジェントブレーキアシストのON/OFF設定は、エンジンを止めても、再度設定を変更するまでその状態が維持されます。

■センサー部の取り扱い

○P.191をお読みください。

踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）★

踏み間違い衝突防止アシストは、駐車操作時などの低速（約15km/h未満）で、アクセルペダルをブレーキペダルと間違えて強く踏み込んだり、ブレーキ操作が遅れたときに、運転者に音と表示で警告し、さらに自動的にエンジン出力やブレーキを制御することで過度な加速の防止や障害物への衝突防止を支援します。

踏み間違い衝突防止アシストには、以下の機能があります。

低速加速抑制機能

停車中、又は前進、後退での低速走行中、進行方向に壁などの障害物がある場合や白線でひかれた駐車枠の中にいるときに、アクセルペダルを素早く深く（約1/2以上）踏み込んでしまったとき、運転者に警告を行うとともに自動的にエンジン出力を制御し、過度な加速を防止します。

○詳しくは、P.214をお読みください。

低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、後退での低速走行中、ブレーキ操作の遅れにより進行方向の障害物に衝突する恐れがあるときに、運転者に警告を行うとともに、自動的にブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。

○詳しくは、P.218をお読みください。

⚠ 注意

- 低速加速抑制機能は、停車中、又は前進、後退での低速走行中におけるアクセルペダルとブレーキペダルを踏み間違えることにより引き起こされる暴走や衝突事故の軽減を目的とした補助機能です。あらゆる状況で効果があるわけではありませんので、機能を過信せず常に注意深い運転操作を心がけてください。
- 低速加速抑制機能は、アクセルペダルをゆっくりと深く踏み込んだときには作動しません。故意にアクセルペダルを踏み込まないでください。車両が急に動き出し思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 低速衝突軽減ブレーキ機能は、前進、後退での低速走行中における衝突事故の軽減を目的とした補助機能です。あらゆる状況で効果があるわけではありませんので、機能を過信せず常に安全運転を心がけてください。

⚠ 注意

- 低速加速抑制機能は、運転者がアクセルペダルを戻すと解除されます。
- 低速加速抑制機能は、アクセルペダルを踏み続けた場合に作動を開始してから約6秒後に自動的に解除されます。
- 低速加速抑制機能が作動してから低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したときは、車両が停止してから約3秒後にブレーキが自動的に解除されます。
- 次の場合は、システムが正常に作動しなかったり、機能を十分に発揮できないことがあります。
 - ・ 悪天候（雨、霧、雪など）のとき。
 - ・ 勾配が急な坂道を走行しているとき。
 - ・ 段差などをまたいでいるときなど車両姿勢が変化しているとき。
 - ・ 滑りやすい路面を走行しているとき。
 - ・ ハンドルを大きくきって旋回しているとき。
 - ・ タイヤチェーン、純正品以外のタイヤを使用しているとき。
- 動いている物体に対しては踏み間違い衝突防止アシストは作動しません。
- 次の場合は、予期せずシステムが作動し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、踏み間違い衝突防止アシストをOFFにしてください。
 - 踏み間違い衝突防止アシストスイッチの使いかた…P.212
 - ・ けん引するとき。
 - ・ トレーラーなどに積載するとき。
 - ・ シャシーダイナモを使用するとき。
 - ・ 平坦でない場所を走行しているとき。
 - ・ 純正品以外のサスペンション部品を使用しているとき。
 （車高や車両の傾きが変わると正しく障害物を検知できないことがあります。）
- 外部の騒音などにより、警告音（ブザー）が聞こえない場合があります。

📖 知識

- 踏み間違い衝突防止アシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた車
との
あ
い
か
手
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

踏み間違い衝突防止アシストのON・OFF設定

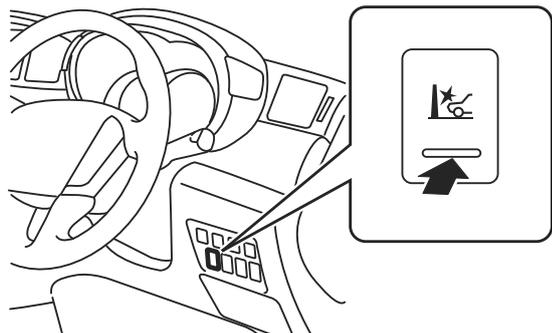
踏み間違い衝突防止アシストのON/OFFを一時的に切り替えたいときは、踏み間違い衝突防止アシストスイッチを使用します。

また、電源ポジションをONにしたときの踏み間違い衝突防止アシストのON/OFFをナビゲーションシステム画面で設定することができます。

■踏み間違い衝突防止アシストスイッチの使いかた

踏み間違い衝突防止アシストが作動しないようにするときに使います。

- 踏み間違い衝突防止アシストスイッチを押すと、スイッチ上の表示灯が消灯し、踏み間違い衝突防止アシストは作動を停止します。（踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動すると、スイッチ上の表示灯が点灯し、踏み間違い衝突防止アシストは再び作動します。（踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が消灯）



ZPA1061

■ナビゲーションシステム画面でのON/OFFの切り替えかた

電源ポジションをONにしたときに踏み間違い衝突防止アシストを作動しないようにすることができます。

○モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面の表示が一部異なります。

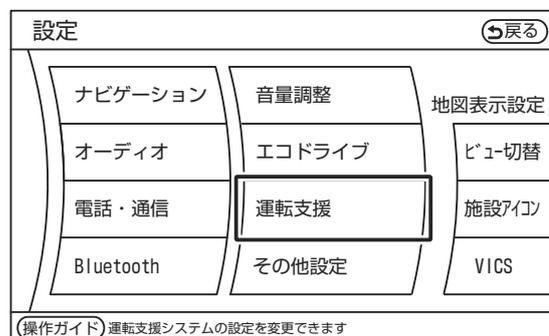
ON/OFFのしかた

- ① **設定** スイッチを押します。



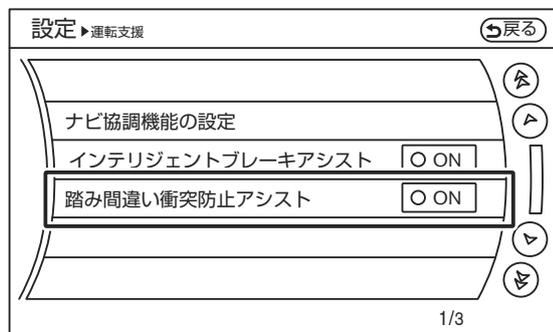
ZPA0020

- ② **運転支援** を選択します。



ZPA1052

- ③ **踏み間違い衝突防止アシスト** を選択し、ON/OFFを選択します。



ZPA1062

 **知識**

- ナビゲーションシステム画面での踏み間違い衝突防止アシストのON/OFF設定は、エンジンを止めても、再度設定を変更するまでその状態が維持されます。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた

車
上
の
手
な
ま
の
あ
い
か
た

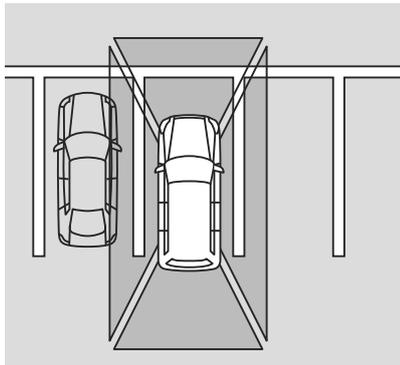
万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

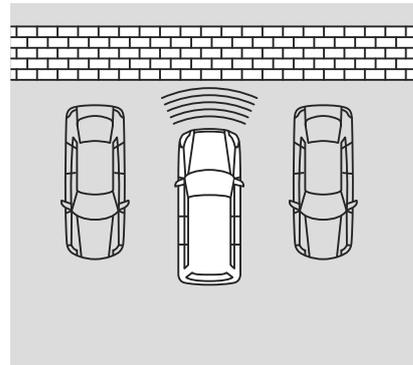
さ
く
い
ん

低速加速抑制機能

停車中、又は前進、後退での低速（約 15km/h未満）走行中、バンパーに取り付けられたソナーにより進行方向に壁などの障害物を検知していたり、進入しようとしている駐車枠をアラウンドビューモニターカメラにより検知している場合に、アクセルペダルが素早く深く（約1/2以上）踏み込まれたとシステムが判断すると、約 6秒間自動でエンジン出力を抑制したり、弱いブレーキをかけることで車速が上がることを抑えます。



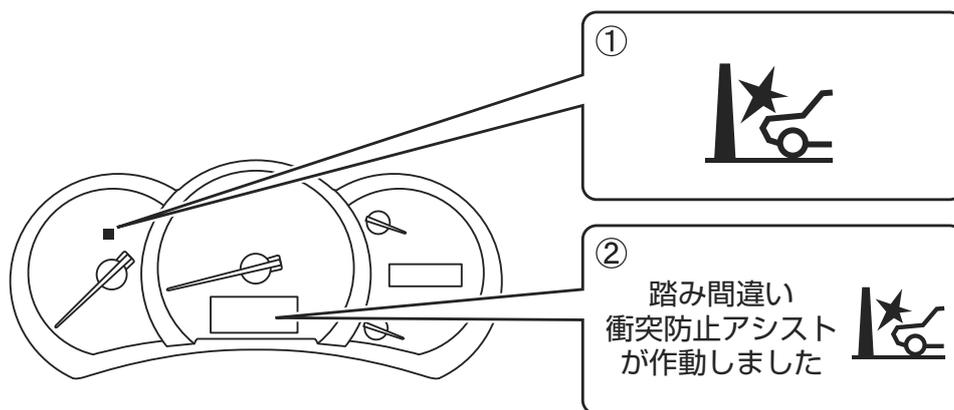
アラウンドビューモニターカメラで駐車枠を検知



ソナーで進行方向の障害物を検知

ZPA1057

低速加速抑制機能が作動しているときは、“ピーピーピー…”というブザー音と警告灯の点滅、及び車両情報ディスプレイの表示によって運転者に警告します。



ZPA1058

① 踏み間違い衝突防止アシスト警告灯…P.141

② 踏み間違い衝突防止アシスト警告…P.122

 **注意**

- 低速加速抑制機能は、車両から約2m以内の距離に存在する壁や車両などの大きな障害物に対して作動します。車両の幅以下の障害物に対しては作動しません。
- 低速加速抑制機能は、運転者がアクセルペダルを戻すと解除されます。
- 低速加速抑制機能は、アクセルペダルを踏み続けた場合に作動を開始してから約6秒後に自動的に解除されます。
- 渋滞中などで前方にいる車両を追い越すときや駐車枠から加速して出るときなどに低速加速抑制機能が一時的に作動することがあります。
- 次の場合は、低速加速抑制機能は作動しません。
 - ・ 車速が約15km/h以上のとき。
 - ・ ブレーキペダルを踏んでいるとき。
 - ・ セレクトレバーが**D**、**M**、**R**以外のとき。
 - ・ トラクションコントロールが作動しているとき。
 - ・ タイヤが空転しているとき。
- 次のような障害物に対しては作動しません。
 - ・ 背の低い障害物。
 - ・ 幅の狭い障害物。
 - ・ 針金、金網、ロープなどの細い障害物。
 - ・ バンパーに非常に近い障害物。
 - ・ 急に進行方向に現れた障害物。
- 次のような障害物に対しては作動しないことがあります。
 - ・ 地面から高い位置に存在する障害物。
 - ・ スポンジ状のものや雪などの表面が柔らかく音波を吸収しやすい障害物。
- 次のような場合は作動しないことがあります。
 - ・ 雨、雪、氷、汚れなどがソナーに付着しているとき。
 - ・ 周囲で大きな音が鳴っているとき。
 - ・ 周囲に超音波を発するものがあるとき。
 - ・ 障害物の面が車両の前面、又は後面に対して斜めのとき。

目次

 警告

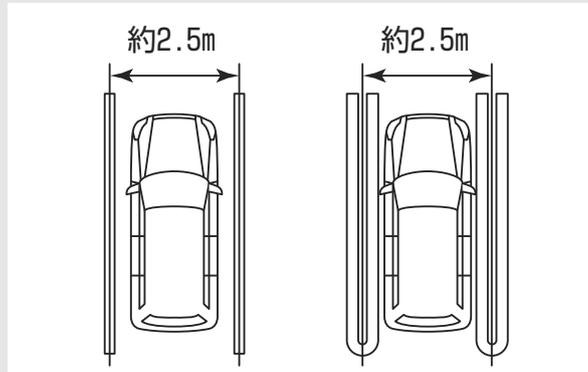
走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
の
上
か
た
な
手
な万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

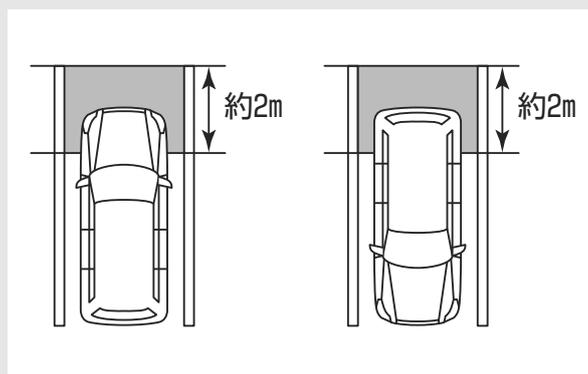
⚠ 注意

- 低速加速抑制機能は、以下のような駐車枠の幅が約2.5mの一般的な駐車枠の白線を検知して作動します。



ZPA1065

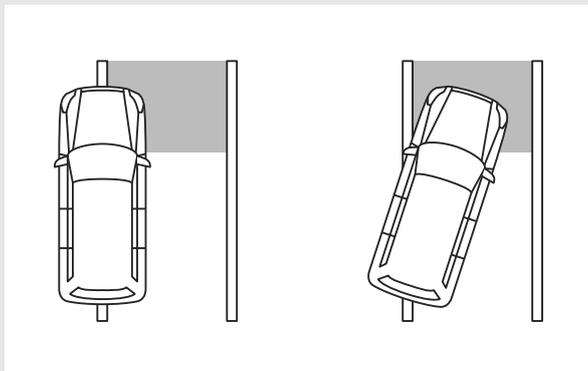
- 次のような駐車枠線には作動しません。
 - ・ 駐車枠線が白線ではないとき（黄線、ロープなど）。
 - ・ 駐車枠線が極端に短い、又は長いとき。
 - ・ 駐車枠線が細い、又は太いとき。
 - ・ 駐車枠線の間隔が狭い、又は広いとき。
 - ・ 片側しか駐車枠線がないとき。
- 低速加速抑制機能は、駐車枠線に対して車両が次の範囲内にあるときに作動します。
 - ・ 前進中（セレクトレバーが**D**、又は**M**のとき）は、駐車枠線の端部から車両の前端部が約2mの範囲内にあるとき。
 - ・ 後退中（セレクトレバーが**R**のとき）は、駐車枠線の端部から車両の後端部が約2mの範囲内にあるとき。



ZPA1066

! 注意

- 駐車枠線をまたいでいるときは作動しません。



ZPA1067

- 次のような場合は、駐車枠線を検知できず作動しないことがあります。
 - 駐車枠線がかすれている、又は一部が隠れているとき。
 - 地面が白色に近いなど、駐車枠線が見えにくいとき。
 - 駐車枠線の上や周辺に駐車枠線以外の線や文字があるとき。
 - 駐車枠線の上や周辺に強い光がさしていたり、影、雪、水たまり、段差などがあるとき。
 - カメラの周辺に強い光（太陽の光など）が当たっているとき。
 - 雨、雪、汚れなどがカメラに付着しているとき。
 - 夜間、汚れなどでヘッドランプや後退灯の明るさが不十分なとき。
 - 急な明るさの変化がおきたとき。
- ドアが開いているときは作動しません。

目次

警告

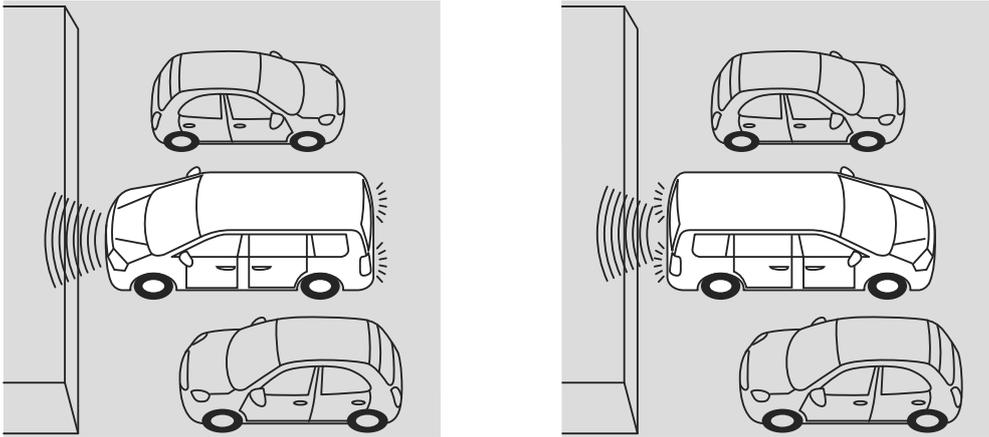
走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用車
の
上
か
手
な
き万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

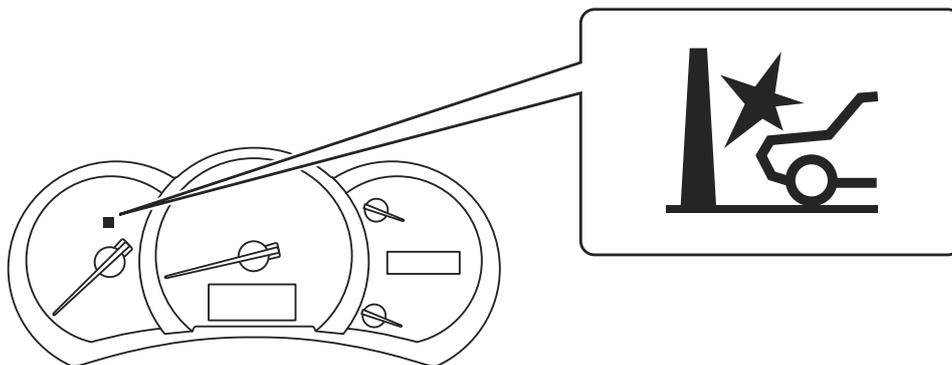
低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、後退での低速（約15km/h未満）走行中、バンパーに取り付けられたソナーにより進行方向の障害物を検知し、障害物に衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、運転者へ音と表示で警報するとともに、自動的にエンジン出力制御、及びブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。



ZPA1059

低速衝突軽減ブレーキ機能が作動すると、“ピピピ”というブザー音と警告灯の点滅によって運転者に警告します。



ZPA1060

○踏み間違い衝突防止アシスト警告灯…P.141

 注意

- 低速衝突軽減ブレーキ機能は、車両の状態、走行状況、交通環境、天候、路面状況などにより作動しない場合や、本来の性能を発揮できないことがあります。必要なときはシステムの作動を待たず、速やかにブレーキ操作をしてください。
- 自動ブレーキ制御が作動したあと、再び同じ障害物に近づいても作動しません。
- 自動ブレーキ制御は短時間しか作動しません。必ず運転者がブレーキペダルを踏んでください。
- 低速加速抑制機能が作動したあとに、低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したときは、車両が停止してから約3秒後にブレーキが自動で解除され、車両が動き出します。車両を停止させる場合は、必ず運転者がブレーキペダルを踏んでください。
- 次の場合は、低速衝突軽減ブレーキは作動しません。
 - ・ 車速が約15km/h以上のとき。
 - ・ セレクトレバーが**D**、**M**、**R**以外のとき。
- アクセルペダルを踏んだ状態で障害物に接近したときは、作動が遅れることがあります。
- 前進時は車両後方の障害物に対しては作動しません。同様に、後退時は車両前方の障害物に対しては作動しません。
- 次のような障害物に対しては作動しません。
 - ・ 背の低い障害物。
 - ・ 幅の狭い障害物。
 - ・ 針金、金網、ロープなどの細い障害物。
 - ・ バンパーに非常に近い障害物。
 - ・ 急に進行方向に現れた障害物。
- 次のような障害物に対しては作動しない、又は作動が遅れることがあります。
 - ・ 地面から高い位置に存在する障害物。
 - ・ スポンジ状のものや雪など表面が柔らかく音波を吸収しやすい障害物。
- 次のような場合は作動しないことがあります。
 - ・ 雨、雪、氷、汚れなどがソナーに付着しているとき。
 - ・ 周囲で大きな音が鳴っているとき。
 - ・ 周囲に超音波を発するものがあるとき。
 - ・ 障害物の面が車両の前面、又は後面に対して斜めのとき。
- 次のような場合は作動することがあります。
 - ・ 周囲に草が生い茂っているとき。
 - ・ 車両側面の近くに壁があるとき。
 - ・ 路面上に段差、又は突起物があるとき。
 - ・ 垂れ下がった旗、ビニールカーテンなどをくぐって走行するとき。

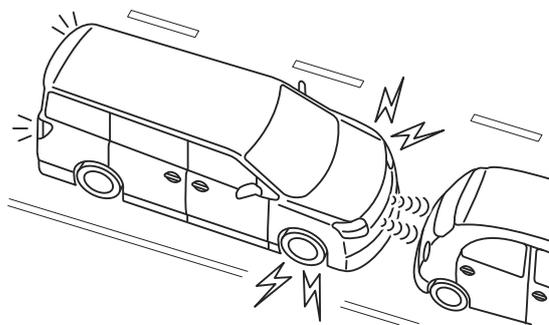
 知識

- 低速衝突軽減ブレーキ機能により、自動的にブレーキが作動したときは、制動灯が点灯します。

低速衝突軽減ブレーキが作動するとき・しないとき

渋滞時など、前方に停止している車両に衝突しそうになったとき

万一、運転者のブレーキ操作が遅れたときに、前方の停止車両に衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、ブザー音とメーター表示で警告し、自動的にブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。

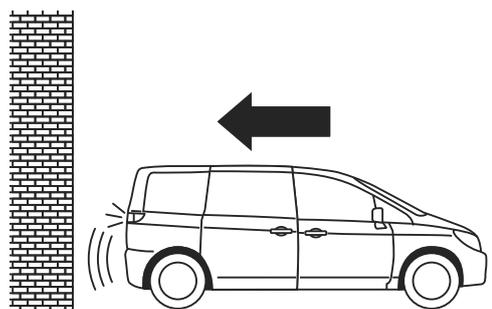


ZPA1068

- 前方の車両が動いているときは作動しません。
- 自動ブレーキ制御が作動したあと、再び同じ障害物に近づいたときは作動しません。
- アクセルペダルを踏んで前進しているときは作動が遅れることがあります。
- 前方の車両が自車の正面から横にずれた位置にあるときは作動しないことがあります。

クルマ止めのない駐車場などで壁などに衝突しそうになったとき

万一誤って壁に接近してしまったとき、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、ブザー音とメーター表示で警告し、自動的にブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。

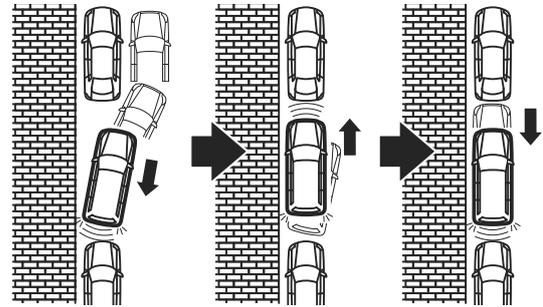


ZPA1069

- 自動ブレーキ制御が作動したあと、再び同じ障害物に近づいたときは作動しません。
- アクセルペダルを踏んで後退しているときは作動が遅れる場合があります。

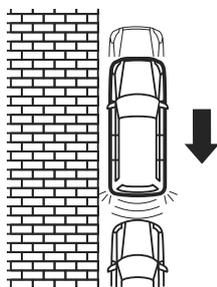
縦列駐車をするとき

セレクトレバーを**D**から**R**、又は**R**から**D**に操作して切り替えたときは、セレクトレバーの操作を繰り返すたびに進行方向の障害物を検知して自動的にブレーキ制御が作動します。

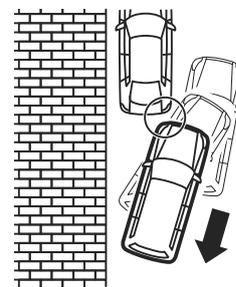


ZPA1070

- 自動ブレーキ制御が作動したあと、セレクトレバーを切り替えずにさらに同じ障害物に向かって前進、又は後退をしたときは、自動ブレーキ制御は作動しません。
- アクセルペダルを踏んでいるときは作動が遅れることがあります。
- 後退中は、前方の障害物に対しては作動しません。同様に、前進中は後方の障害物に対しては作動しません。

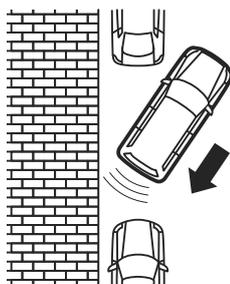


ZPA1071

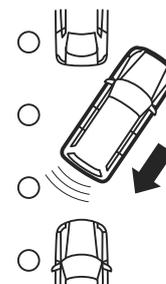


ZPA1072

- 障害物に対し斜めに接近すると作動しないことがあります。
- 幅の狭い障害物に対しては作動しないことがあります。

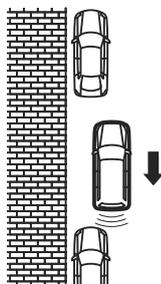


ZPA1073



ZPA1074

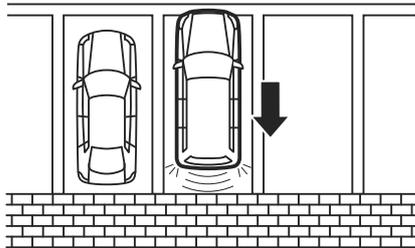
- 他車が自車に対して横にずれた位置にあるときは、作動しない又は作動が遅れることがあります。



ZPA1075

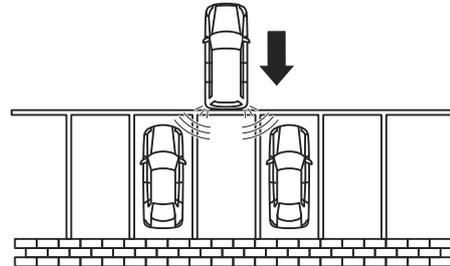
並列駐車をするとき

- アクセルペダルを踏んでいるときは作動が遅れることがあります。



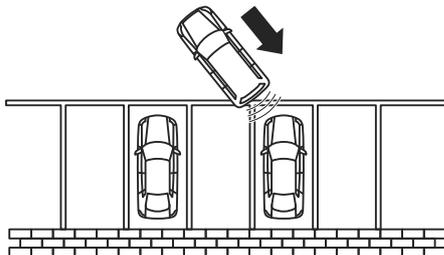
ZPA1081

- 狭いスペースに進入するときに作動することがあります。



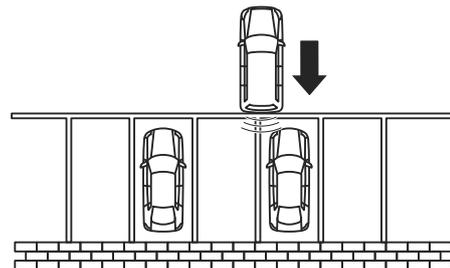
ZPA1076

- 他車の角に向かって接近したときは作動しません。



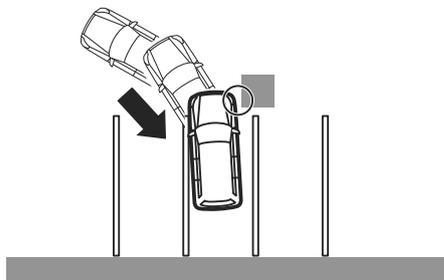
ZPA1077

- 他車が自車に対して横にずれた位置にあるときは作動しない、又は作動が遅れることがあります。



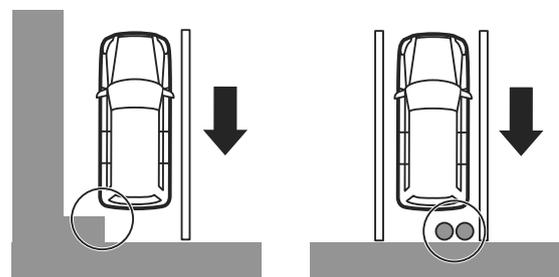
ZPA1078

- 後退中は、前方の障害物に対しては作動しません。同様に、前進中は後方の障害物に対しては作動しません。



ZPA1079

- 壁から突き出している柱や配管などに対しては作動しません。



ZPA1080

踏み間違い衝突防止アシストに異常があるときの警告表示

踏み間違い衝突防止アシストに異常があると、メーター内の踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯し、自動的に作動が停止します。

➡ 処置

踏み間違い衝突防止アシストスイッチの表示灯が点灯している状態で、踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再びエンジンをかけ直してください。

アドバイス

上記の操作をしても踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

 踏み間違い衝突防止アシスト警告灯

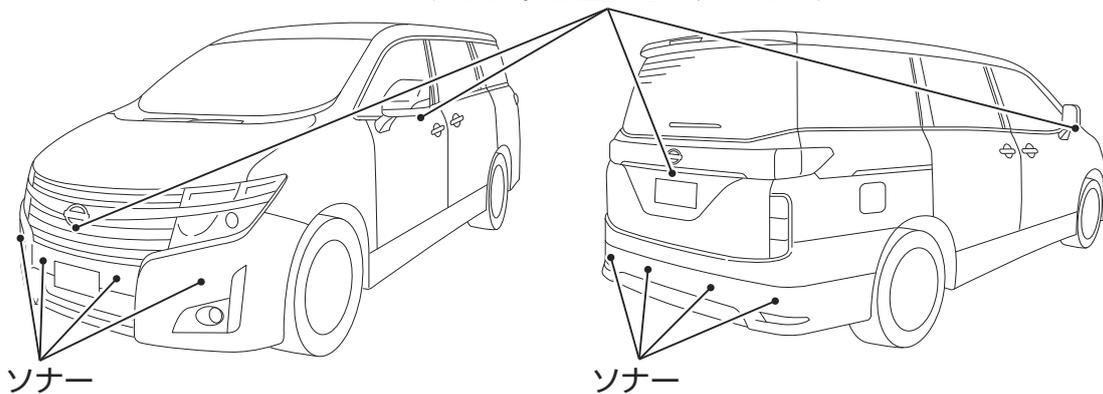
…P.141

ソナー、カメラの取り扱い

システムを正しく作動させるために、以下のことをお守りください。

- ソナー及びカメラはいつもきれいにしておいてください。汚れているときは、柔らかい布で傷つけないように注意してふき取ってください。
- ソナー及びカメラ又はその周辺に強い衝撃を与えないでください。またソナー及びカメラの取り外し、分解などをしないでください。故障、誤作動の原因になります。事故などでソナー及びカメラの取り付け部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。
- ソナー及びカメラ又はその周辺にステッカー（透明なものを含む）を貼ったり、アクセサリーなどを取り付けないでください。故障、誤作動の原因になります。

アラウンドビューモニターカメラ



ZPA1056

ABS

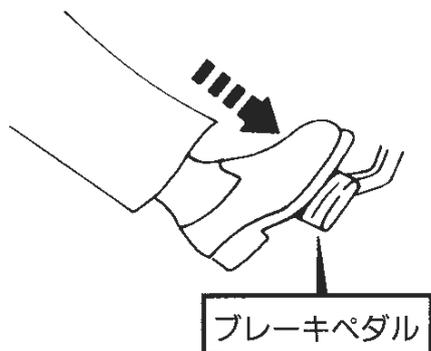
■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- ①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

- ②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
- ③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなる場合があります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

室内装備の使いかた 4

●エアコンの使いかた	228
エアコンについて	228
吹き出し口について	229
インテリジェントエアコンシステムについて	233
オゾンセーフフルオートエアコン（前席用）	235
オゾンセーフフルオートエアコン（後席用）	239
●オーディオの使いかた	243
オーディオを上手に使うために	243
●室内装備品の使いかた	244
サンバイザー	244
室内照明	244
ラゲッジルームランプ	246
コミュニケーションミラー	247
カップホルダー／ボトルホルダー	248
グローブボックス	250
インストロアボックス	251
リッド付ポケット	251
運転席アンダーポケット	252
フロントセンターコンソール	252
カップホルダー付シートサイドテーブル	253
電源ソケット	254
電源コンセント（AC100V・100W）	255
ロールサンシェード	256
シートバックフック	256
アシストグリップ	257
ラゲッジアンダーボックス	257
ラゲッジフック	258
フロアカーペット	259

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との
上手な
付き合い万一の
ときサービス
データさくい
ん

エアコンの使いかた

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要ときだけ使ってください。

！ 警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

🚗 アドバイス

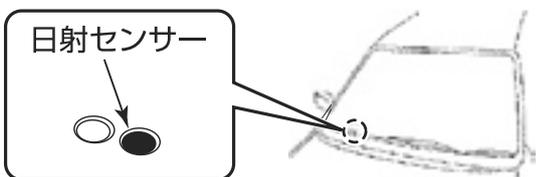
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について

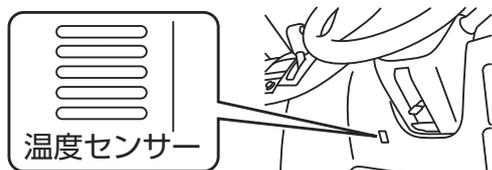
自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

🚗 アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ZAA0718



ZAA0719

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

🚗 アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガス

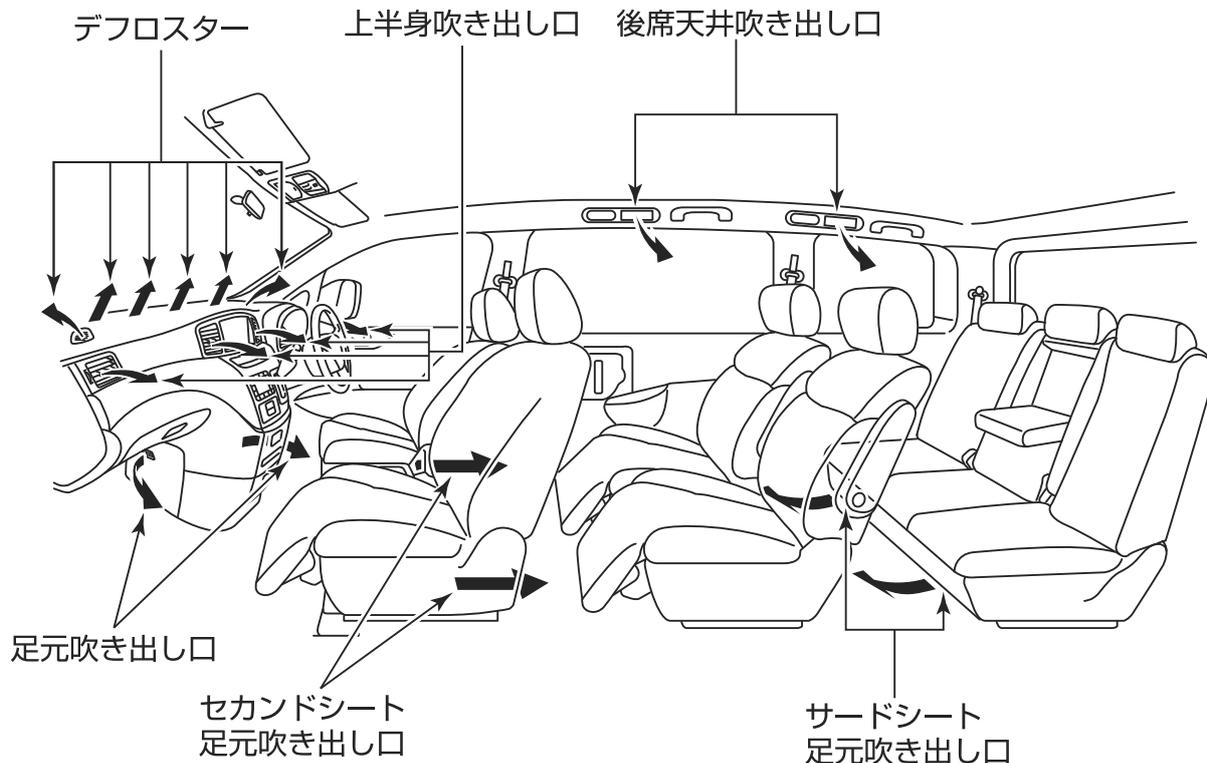
この車のエアコンガスは新冷媒を使用しています。

🚗 アドバイス

- エアコンガスは必ず新冷媒HFC134a (R134a) を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出はしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

吹き出し口について

■吹き出し口の位置



ZAA0720

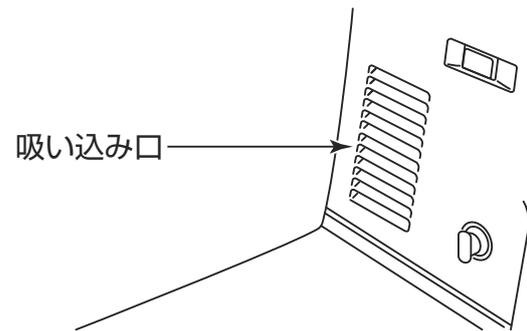
- 目次
- 警告
- 走行する前に
- 走行するとき
- 室内装備の使いかた
- 車の上かた
- 万のとき
- サービスデータ
- さくいん

! 注意

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- 吸い込み口をかばんや買い物袋などの荷物でふさがないようにください。吹き出し風量が減少するおそれがあります。



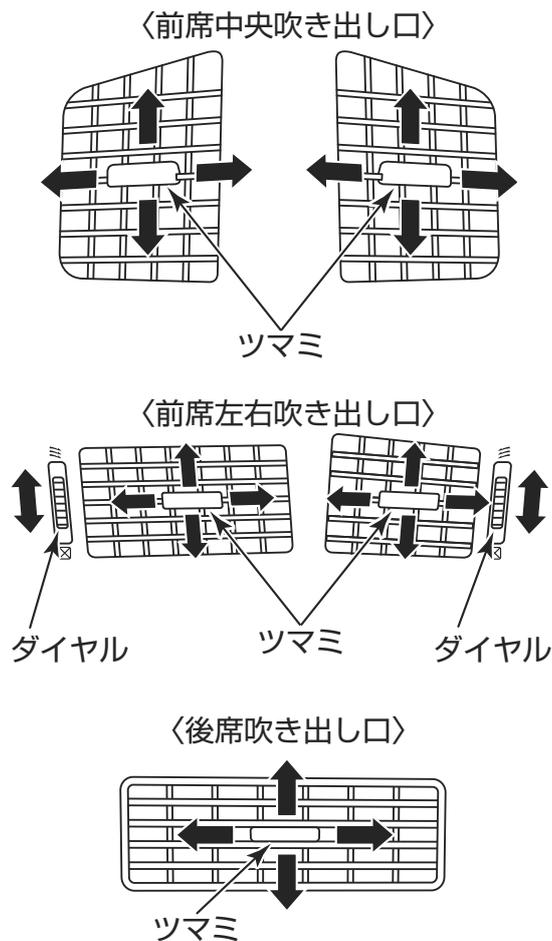
ZAA0722

■吹き出し風の調節

- 吹き出し口のつまみを上下又は左右に動かして風向きを調節します。
- ダイヤルを回して風量の調節と開閉ができます。
(開：☰、閉：☒)

知識

- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。



ZAA0723

目次

警告

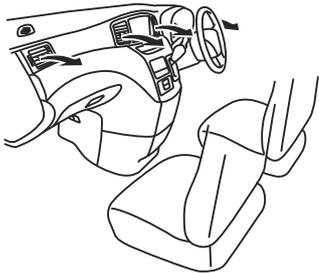
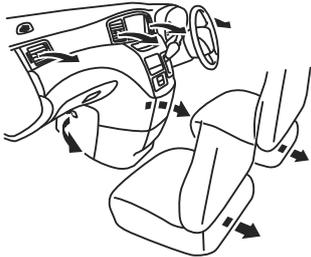
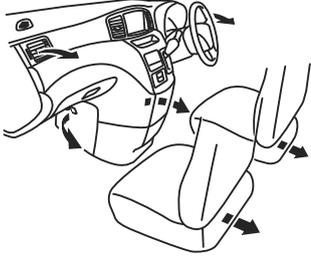
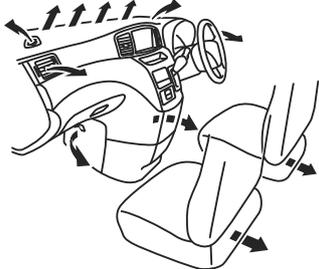
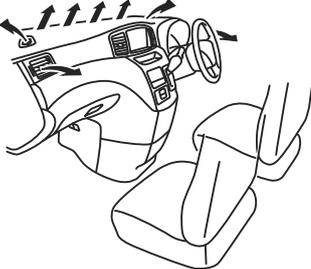
走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車の上
の扱い万
一
の
と
きサー
ビス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■吹き出し口の切り替えと使用目的

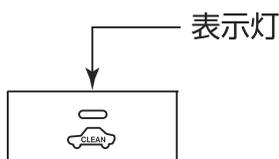
使用目的に合わせて、吹き出し口切り替えスイッチ又はデフロスタースイッチを押して切り替えます。

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表示	 ECE0121Z	 ECE0122Z
吹き出し口	 ZAA0724	 ZAA0725
使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表示	 ECE0123Z	 ZAA0763
吹き出し口	 ZAA0726	 ZAA0727
使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき	
表示	 ZAA0767	
吹き出し口	 ZAA0728	

インテリジェントエアコンシステムについて

プラズマクラスターイオン[®]フルオートエアコンとにおい・排出ガス検知式内外気自動切換え機構、高性能フィルターの働きにより、車内の空気をクリーンにする効果が得られます。

エアコンのクリーンスイッチを押すことにより、これらを同時に作動させることができます。
(スイッチの表示灯が点灯)



ZAA0774

知識

- 次のような場合は、クリーンスイッチを押してもインテリジェントエアコンシステムは作動しません。
 - ・ 吹き出し口がデフロスター位置のとき。
 - ・ 外気温が約0℃以下のとき。

○におい・排出ガス検知式内外気自動切換え機構…P.234

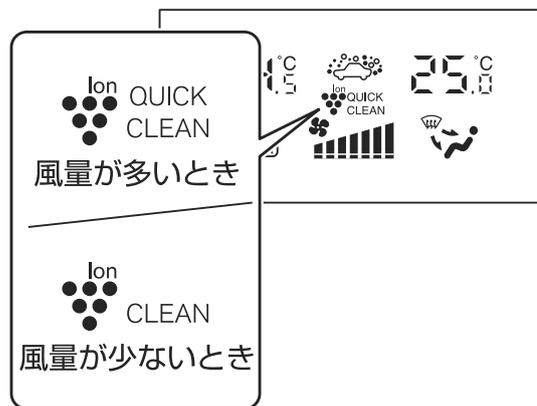
○高性能フィルター…P.234

■プラズマクラスターイオン[®]フルオートエアコン (除菌機能付)

高濃度プラズマクラスターイオンをエアコンの吹き出し風に含ませ、除菌とともに内装に染みついたにおいを低減します。さらに肌の保湿効果をプラスしました。

知識

- プラズマクラスター、プラズマクラスターイオン及びPlasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。
- 風量により、CLEANモードとQUICK CLEANモードが切り替わります。

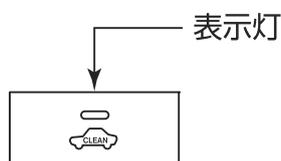


ZAA0729

■におい・排出ガス検知式内外気自動切換え機構

排気ガスの有害成分（CO、NO₂）や不快なにおい（家畜臭、工場の排気臭など）を車両前部のガスセンサーで検知し、吸い込み口を切り替えるシステムです。

- クリーンスイッチを押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）

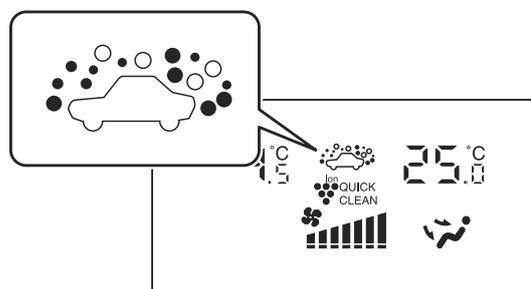


ZAA0774

- 作動後約5分間は、吸い込み口が内気循環に固定され、花粉などの侵入を防ぎながら車内をすばやく除菌します。
- 5分以降は、ガスセンサーの働きにより、内気循環⇄外気導入を自動で切り替えます。

知識

- 風向きによっては排気ガスやにおいを検知できない場合がありますが異常ではありません。
- クリーンスイッチがONで車外の排気ガスや不快なにおいを検知したときは、表示部に下のマークが表示されます。（Accにして最初の30秒はクリーンスイッチのON/OFFに関係なく表示されます。）



ZAA0771

■高性能フィルター

- ほこりや粉じん、花粉などを集じんし、ブドウポリフェノールによって除去するクリーンフィルターを装着しています。
- 集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期：

1年ごと又は12,000km走行ごと

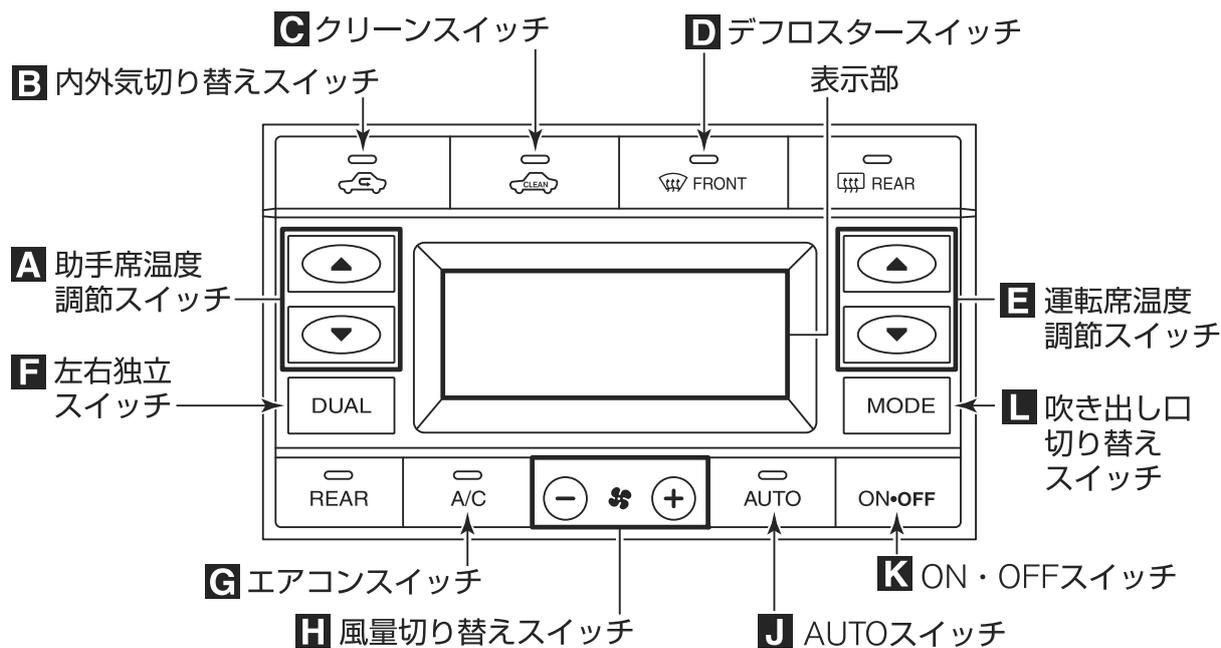
アドバイス

- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- フィルターの取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

オゾンセーフフルオートエアコン（前席用）

- エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。

■ 操作スイッチ



ZAA0714

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車の上か
手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

■作動のさせかた

- ①AUTOスイッチを押します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- ②運転席温度調節スイッチを押して希望の設定温度にします。
- 温度の調節範囲は18～32℃です。
 - ▲…温度が上がる
 - ▼…温度が下がる
- ③クリーンスイッチを押して、吸い込み口を自動制御に切り替えます。
（スイッチの表示灯が点灯）

■止めかた

ON・OFF スイッチを押します。

知識

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作しても操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。
- クリーンスイッチの表示灯を点灯させると、エアコンスイッチも同時に点灯し自動制御に切り替わります。

設定を変えて使うとき

■内気循環・外気導入の切り替えかた

- 内外気切り替えスイッチ**B**を押すごとに切り替わります。
- 以下の条件を満たしているときにクリーンスイッチ**C**を押すと自動制御に切り替わります。
 - ・吹き出し口がデフロスター位置以外のとき。
 - ・外気温が約0℃の以上のとき。

モード	表示灯	使用目的
内気循環	 ZAA0716 点灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入	 ZAA0528	外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
自動制御	※	車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

※自動制御時は、クリーンスイッチ**C**の表示灯が点灯し、内外気切り替えスイッチ**B**の表示灯が制御に合わせて点灯・消灯します。

■エアコンの切り替えかた

- エアコンスイッチ**G**を押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動/停止が切り替わります。
 - 作動：スイッチの表示灯が点灯
 - 停止：スイッチの表示灯が消灯
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチ**G**が点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

- 風量切り替えスイッチ**H**で切り替えます。
 - ＋：風量を多くする
 - －：風量を少なくする
- 風量は画面に表示されます。

■吹き出し口を変更したいとき

- 吹き出し口切り替えスイッチ**L**を押すごとに切り替わります。



ZAA0768

■窓ガラスのくもりの取りかた

- デフロスタースイッチ**D**を押します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 止めるときは、もう一度デフロスタースイッチ**D**を押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

注意

- デフロスタースイッチ**D**をONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウィンドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- デフロスタースイッチ**D**をONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチ**D**を押すとエアコンも自動的に作動します。

■運転席と助手席を別々に温度調節する

- ①左右独立スイッチ**F**を押します。
（表示部に「DUAL」と表示）
 - ②運転席温度調節スイッチ**E**と助手席温度調節スイッチ**A**を押すことで別々に温度調節することができます。（左右独立モード）
- 解除するときは、もう一度左右独立スイッチ**F**を押します。

知識

- 助手席温度調節スイッチ**A**を押しても、自動的に左右独立モードに切り替わりません。
- デフロスタースイッチ**D**の表示灯が点灯しているときは、左右独立モードに切り替えることができません。
- 後席用エアコン操作時は、助手席用温度表示は消え、助手席用温度調節スイッチ**A**を押しても助手席のみの温度調節はできません。

オゾンセーフフルオートエアコン（後席用）

以下の操作で風量、吹き出し口が自動調節され、設定した温度に保ちます。
前席用エアコンを作動させてから操作します。

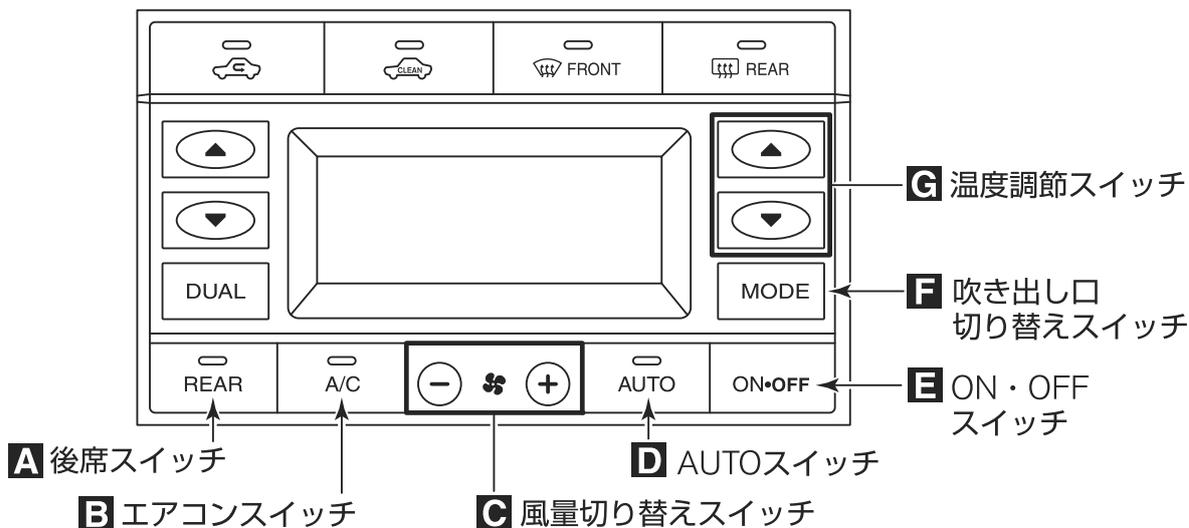
🚗 アドバイス

- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。

📖 知識

- 前席用エアコンと後席用エアコンの温度、風量、及び吹き出し口を別々に調節できます。

フロント操作部での使いかた



ZAA0730

■オートで使うとき

通常の使いかた

前席用エアコンを作動させてから操作します。

- ①後席スイッチ**A**を押します。
（表示部に「REAR」と表示）
- ②温度調節スイッチ**G**を押して希望温度にします。
温度の調節範囲は18～32℃です。
▲…温度が上がる
▼…温度が下がる
- 前席、後席用エアコンの両方を止めるときはON・OFFスイッチ**E**を押します。
- 後席用エアコンのみを止めるときは、後席スイッチ**A**を押して表示部に「REAR」と表示させて、ON・OFFスイッチ**E**を押します。

知識

- 後席スイッチ**A**を押してから、約10秒間操作しないと前席用エアコン操作画面に切り替わります。
- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると、AUTOスイッチ**D**の表示灯は消灯しますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 前席用エアコン（冷房・除湿機能）を作動させていないとき、後席用エアコンを作動させると前席用エアコン（冷房・除湿機能）が作動します。
- 後席用エアコンが作動中で表示部に「REAR」と表示されていないとき、エアコンスイッチ**B**を押して表示灯を消灯させると、後席用エアコンの作動が停止します。
（後席の吹き出し口がのときを除く。）

ヒーターとして使うとき

除湿を行わない自動調節のヒーターとして使えます。

- ①後席用エアコン作動中、後席スイッチ**A**を押して後席用エアコン操作画面に切り替えます。
（表示部に「REAR」と表示）
- ②吹き出し口切り替えスイッチ**F**を押して、後席の吹き出し口をにします。
- ③温度調節スイッチ**G**を押して希望温度にします。
- ④後席スイッチ**A**を押して、前席用エアコン操作画面に切り替えます。
- ⑤エアコンスイッチ**B**を押して、エアコンスイッチ**B**の表示灯を消灯させます。

知識

- ヒーターとして使うときは、天井の吹き出し口からは送風されません。また、車内温度は外気温度より低くなりません。外気温、湿度が低いときなどに使ってください。
- 除湿しながら暖房したいときは、エアコンスイッチ**B**を押してエアコン（冷房・除湿機能）を作動させてください。

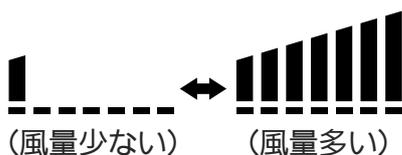
■任意に設定を変えて使うとき

知識

- 後席スイッチ **A** を押して、後席用エアコン操作画面に切り替えてから操作します。
(表示部に「REAR」と表示)

風量を変更したいとき

- 風量切り替えスイッチ **C** を押しごとに切り替わります。
+…風量が多くなる
-…風量が多くなる



TCF0001Z

吹き出し口を変更したいとき

- 吹き出し口切り替えスイッチ **F** を押しごとに切り替わります。



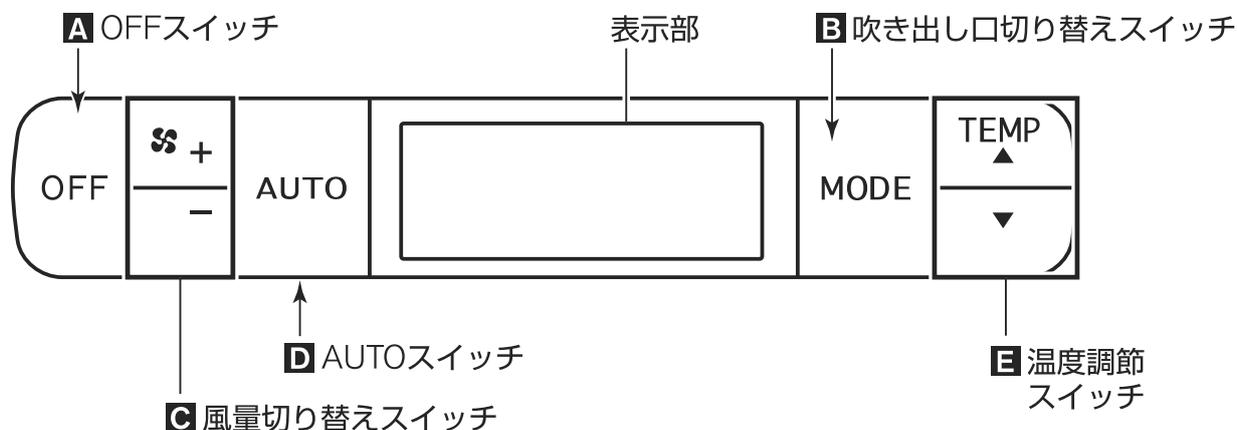
ECF0019Z

知識

- 風量、吹き出し口をオート（自動調節）に戻したいときは、後席スイッチ **A** を押して「REAR」と表示させてからAUTOスイッチ **D** を押します。

リヤ操作部での使いかた

リヤ操作部は、セカンドシートの天井部にあります。



ZAA0769

■オートで使うとき

通常の使いかた

前席用エアコンを作動させてから操作します。

- ①AUTOスイッチ**D**を押します。
(表示部に「AUTO」と表示)
- ②温度調節スイッチ**E**を押して希望温度にします。
温度の調節範囲は18～32℃です。

▲…温度が上がる

▼…温度が下がる

止めるときは、OFFスイッチ**A**を押します。

■ヒーターとして使うとき

フロント操作部で操作します。

○ヒーターとして使うとき…P.240

■任意に設定を変えて使うとき

風量を変更したいとき

- 風量切り替えスイッチ**C**を押すごとに切り替わります。
+…風量が多くなる
-…風量が少くなる



TCF0001Z

吹き出し口を変更したいとき

- 吹き出し口切り替えスイッチ**B**を押すごとに切り替わります。



ECF0019Z

知識

- 風量、吹き出し口をオート（自動調節）に戻りたいときは、AUTOスイッチ**D**を押します。

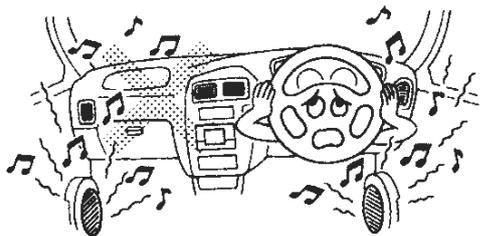
オーディオの使いかた

別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

オーディオを上手に使うために

安全運転のために

運転中は車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。



TCA0123Z

警告

- 音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中のオーディオ操作は前方不注意となるおそれがあります。十分注意して行ってください。

ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両の移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最良な受信状態を維持することができない場合があります。



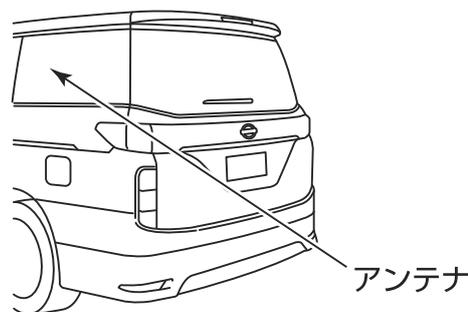
TCA0196Z

知識

- オーディオを聞いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

アンテナについて

アンテナ線はリヤサイドウィンドー左右の内側にあります。



ZAA0760

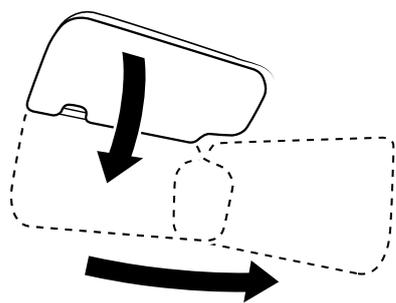
アドバイス

- リヤサイドウィンドーにミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けしないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- リヤサイドウィンドーの内側を清掃するときは、アンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線にそって軽くふいてください。
- バックドアガラス、リヤサイドウィンドーの清掃…P.273
- アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

室内装備品の使いかた

サンバイザー

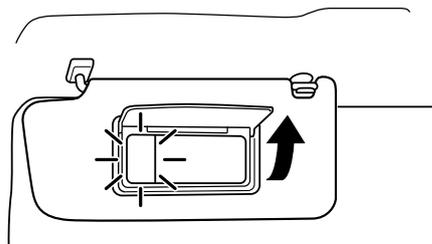
- 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。



ESA1660Z

照明付バニティミラー

- サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。



ESD0075Z

室内照明

🚗 アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

📖 知識

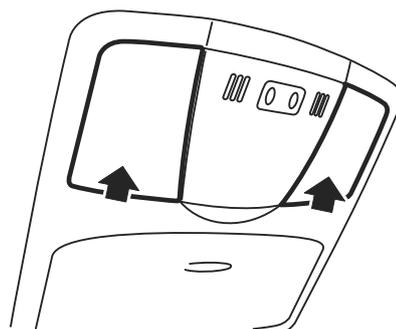
- ドア連動スイッチがDOOR位置でドアを開けたままのときは、マップランプ及びパーソナルランプのスイッチを押し戻しても常時点灯します。

🔋 バッテリーセーバー

- 室内照明が点灯したまま約15分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

■ マップランプ

- ランプを押すごとに点灯・消灯します。



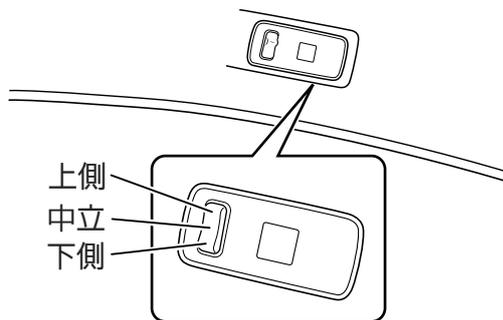
ZAA0731

■ パーソナルランプ

セカンドシート、サードシート天井の左右にあります。

- 電源ポジションの位置に関係なく、次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置		点灯・消灯のしかた
上側	右側ランプ	常時点灯
	左側ランプ	消灯
中立		ドア（バックドアを除く）を開けると点灯し、閉めると消灯します。 （電源ポジションがOFF又はLOCKにあるとき、最後に開いているドア〔バックドアを除く〕を閉めてから約15秒間点灯後、消灯します。）
下側	右側ランプ	消灯
	左側ランプ	常時点灯



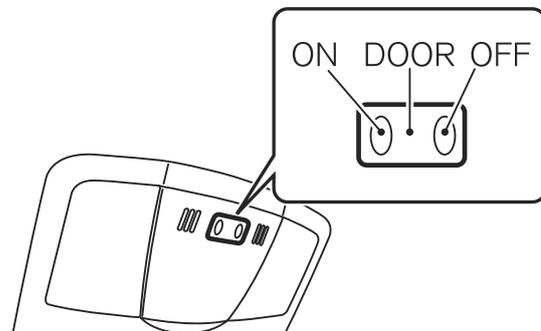
ESF0091Z

※イラストは、セカンドシートの左側です。

■ ドア連動スイッチ

- ドア連動スイッチの位置により、次のようにマップランプとパーソナルランプの点灯・消灯のしかたを変えられます。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
DOOR	ドア（バックドアを除く）を開けると点灯し、閉めると消灯します。 （電源ポジションがOFF又はLOCKのときは、ドア〔バックドアを除く〕を閉めると約15秒間点灯後、消灯します。）
OFF	消灯



ZAA0733

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた車との
あつかい
上手な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動して室内照明が点灯・消灯します。

ドア連動スイッチがDOOR位置のときに作動します。

乗車時

- 運転席ドアを解錠すると、室内照明が約15秒間点灯後、消灯します。
- 室内照明点灯中に、電源ポジションをAcc又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

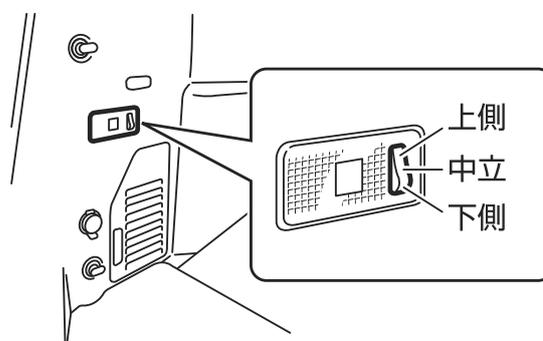
降車時

- 電源ポジションをOFF又はLOCKにすると室内照明が約15秒間点灯後、消灯します。
- 室内照明点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

ラゲッジルームランプ

電源ポジションの位置に関係なく、次のように点灯、消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
中立	バックドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
上側又は下側	消灯



ZAA0734

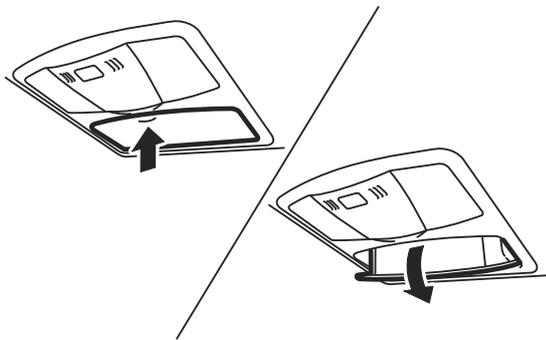
🚗 アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

コミュニケーションミラー

運転中でも、セカンドシート及びサードシートの様子が確認できます。

- 使うときは、ふたを押して開けます。
- 格納するときには、ロックするまで押し戻します。



ZAA0735

警告

- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に使用すると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

- 目次
- 警告
- 走行する前に
- 走行するとき
- 室内装備の使いかた
- 車の上かたなつきあいかた
- 万のとき
- サービスデータ
- さくいん

カップホルダー／ボトルホルダー

⚠ 警告

- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

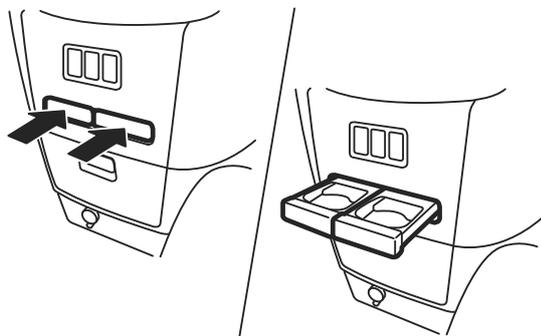
⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

■フロントシート用カップホルダー

インスト部

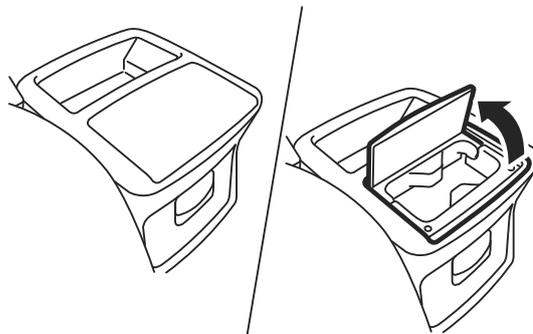
- パネル部を押すとカップホルダーが出てきます。
- 格納するときは、パネル部を押し戻します。



ZAA0736

フロントセンターコンソール前端

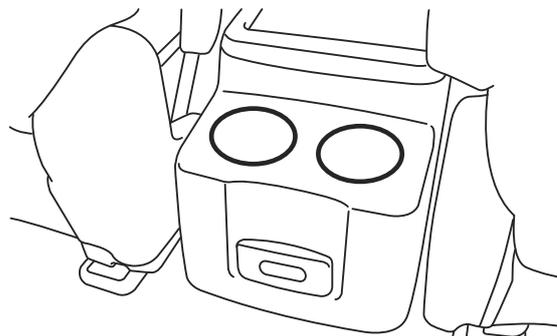
- ふたを上に向けて使います。



ZAA0737

■セカンドシート用カップホルダー

フロントセンターコンソール後端



ZAA0738

カップホルダー付シートサイドテーブル★

- P.253をお読みください。

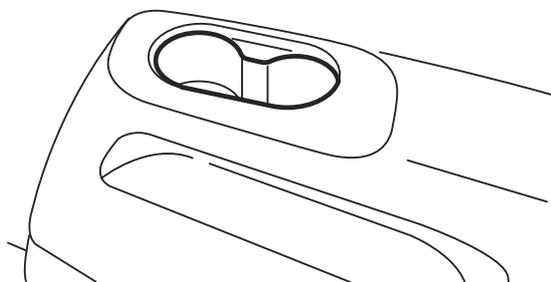
セカンドシートアームレスト★

- セカンドシートのアームレストを倒して使います。
- アームレストの使いかた…P.80



ZAA0739

■サードシート用カップホルダー

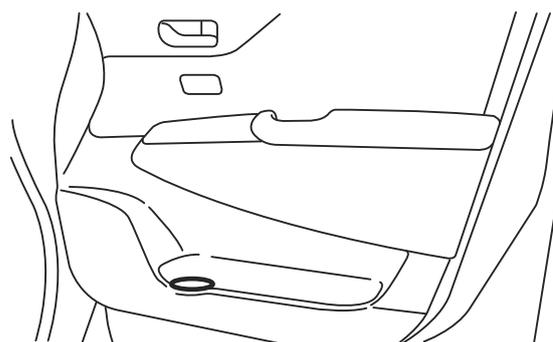


ZAA0741

■ボトルホルダー

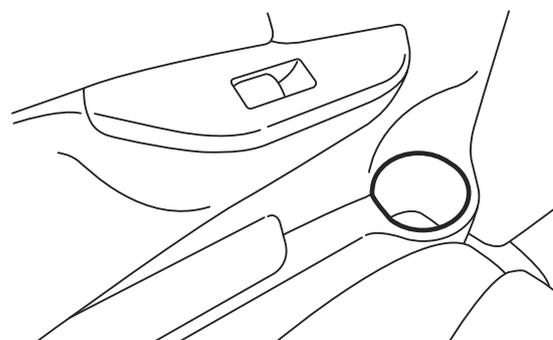
- ペットボトルのふたを閉めてから収納してください。

**フロントドアポケット（前席ドア）
左右**



ZAA0742

スライドドアポケット左右



ZAA0743

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

車の上
のあな
たの手

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

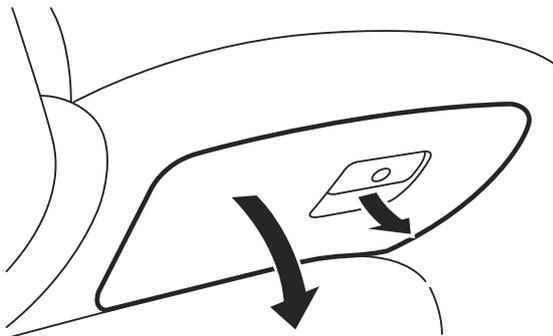
グローブボックス

⚠ 注意

- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

■開閉のしかた

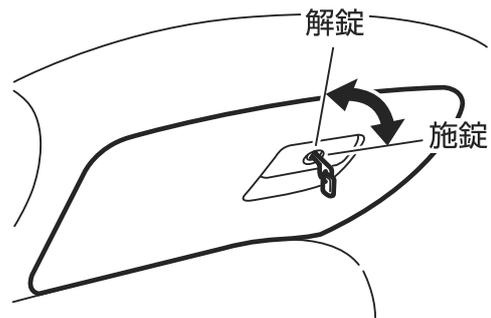
- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押してロックします。



ZAA0744

■施錠・解錠のしかた

- メカニカルキー（OP.34）で施錠、解錠します。
- メカニカルキーは半分ほど差し込んだ状態で止まります。



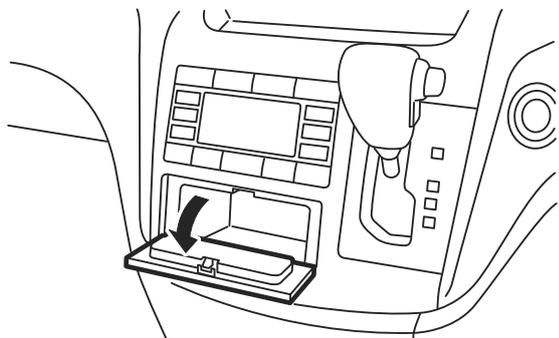
ZAA0745

インストロアボックス

※ナビゲーションシステム付車には付きません。

セレクトレバーの左側にあります。

- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押ししてロックします。

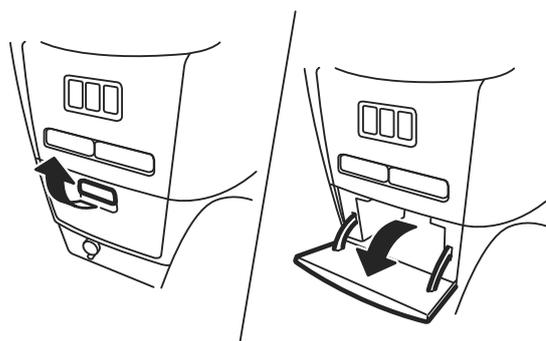


ZAA0746

リッド付ポケット

※ナビゲーションシステム付車には付きません。

- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押ししてロックします。



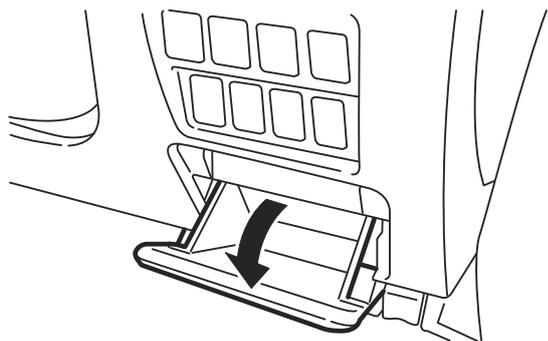
ZAA0747

⚠ 注意

- ふたを開けたまま走行しないでください。収納した物が飛び出したりして、思わぬケガをしたり、事故につながるおそれがあります。

運転席アンダーポケット

- ふたを引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押ししてロックします。



ZAA0748

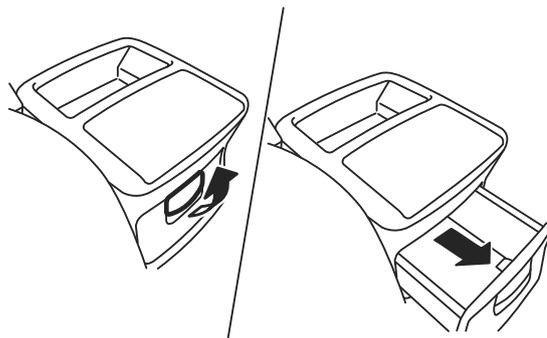
知識

- ふたを開けると、ETCユニット*又はカードホルダーがあります。
- 運転席アンダーポケットを取り外すと、奥にヒューズ（OP.294）があります。

フロントセンターコンソール

引き出し式ボックス

- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、押し戻してロックします。



ZAA0749

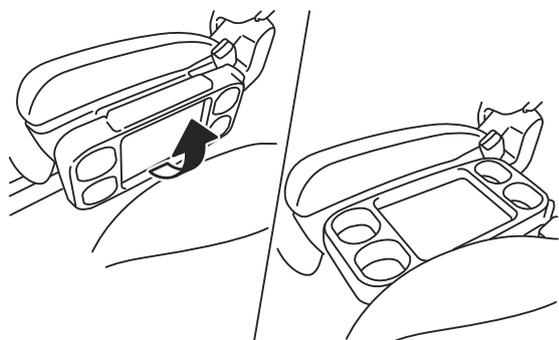
注意

- ふたを開けたまま走行しないでください。収納した物が飛び出したりして、思わぬケガをしたり、事故につながるおそれがあります。

カップホルダー付シートサイドテーブル★

セカンドシート（運転席側）の左側にあります。

- テーブルをゆっくりと引き上げます。
- 格納するときは、下側に押し下げます。



ZAA0754

⚠ 注意

- テーブルを操作するときは、手などを挟まないように注意してください。
- テーブルの上に乗ったり、足で蹴ったりしないでください。また、席を移動するときは、テーブルを格納してから移動してください。転んで思わぬケガをしたり、テーブルが破損するおそれがあります。
- 急発進、急ブレーキに注意してください。テーブルに置いた物が落ちてきて思わぬケガにつながるおそれがあります。また、カップホルダーに熱い飲物を置いているときは、こぼれてやけどをするおそれがあります。
- 3kg以上の物をテーブルに置かないでください。テーブルが格納してしまい、物が落ちたりして思わぬケガをするおそれがあります。また、カップホルダー部に熱い飲物を置いているときは、こぼれてやけどをするおそれがあります。
- カップホルダー部でも入れ物によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないように注意してください。

🚗 アドバイス

- テーブルを強く引き上げたり、3kg以上の物を置いたりしないでください。破損や変形の原因となります。

📖 知識

- テーブルにはカップホルダーが4個付いています。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

使室内
い
か
た
装
備
の

つ
車
と
の
あ
い
上
か
手
た
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

電源ソケット

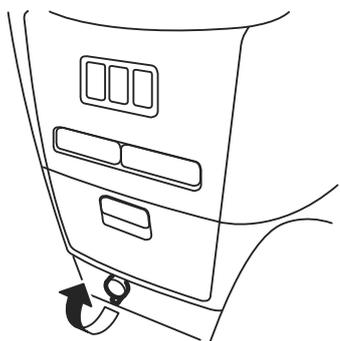
電源ポジションがAcc又はONのとき使えます。

カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

センタークラスター下

- ふたを開けて使います。
- 使わないときは、ふたを閉めます。



ZAA0750

ラゲッジルーム内

- ふたを開けて使います。
- 使わないときは、ふたを閉めます。



ZAA0751

⚠ 注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をししないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、電源ポジションをLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後はソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

🚗 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォグガーなどを同時に使わないでください。

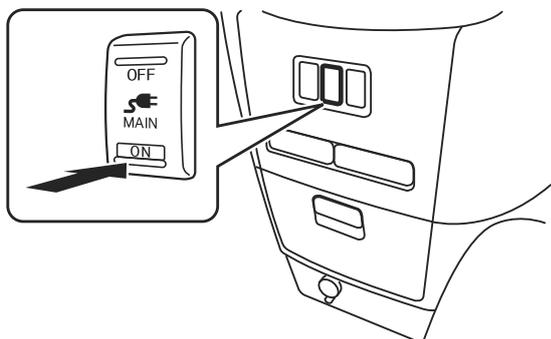
電源コンセント(AC100V・100W)★

電源ポジションがONで電源コンセントメインスイッチがONのとき使えます。

- フロントセンターコンソール（コンソールトレイ）にあります。
- 電気製品（100V）の電源をとるときに使います。

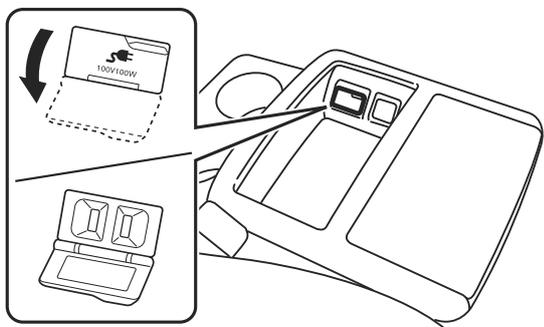
容量は100V、1アンペア（100W）までです。

- ①スイッチの下側（ON）を押して電源を入れます。
（スイッチの表示灯が点灯）



ZAA0753

- ②電源コンセントのふたを開けてコンセントを差し込みます。



ZAA0752

- 使用後は、スイッチの上側を押し、電源を切ります。
（スイッチの表示灯が消灯）

⚠ 注意

- コンセントに水などがかからないようにしてください。また、ぬれた手でコンセントを抜き差ししたり、金属などをコンセントに差し込まないでください。感電したり故障するおそれがあります。

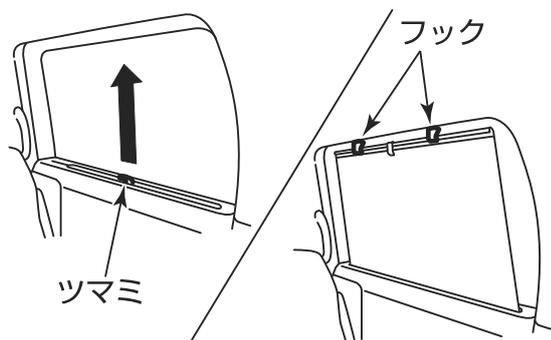
🚗 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使用してください。エンジン停止時に長時間使用しないでください。
- アイドリング時の長時間使用時など、エンジンがかかっているにもかかわらず車両条件によってはバッテリーがあがる場合があります。
- 消費電力が100Wを超える電気製品を接続しないでください。電源コンセントが一時的に使えなくなります。その場合は、電源コンセントメインスイッチを一旦OFFにし、しばらく時間をおいたあと再度スイッチをONにしてください。消費電力100W以下の電気製品であれば使えるようになります。
- 電気製品の消費電力が100W以下であっても正常に作動しない場合があります。
 - ・ 起動時の消費電力が大きい電気製品（ブラウン管TV、電動工具など）
 - ・ 電源周波数の切り替えのある電気製品（時計など）
 - ・ 精密なデータを測定する電気製品（計測器など）
 - ・ その他（マイコン制御式電気毛布など）
- 使用する電気製品によってはラジオ、TVに雑音が入ることがあります。
- コンセントを抜き差しするときは、電気製品の電源スイッチをOFFにして下さい。
- 分岐コンセントなどでタコ足配線をしないでください。

ロールサンシェード

セカンドシート及びサードシートの左右にあります。

- ツマミを持って上方向に引き出し、フックに引っ掛けます。
- 格納するときは、フックから外して元の位置に格納します。



ZAA0756

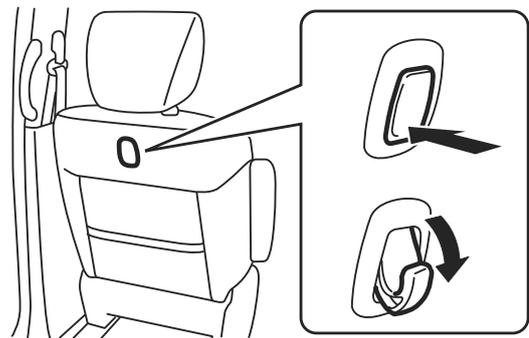
アドバイス

- ロールサンシェードを上方向以外に引っ張らないでください。破損の原因になります。

シートバックフック

運転席、助手席及びサードシートの背もたれの後ろにあります。

- 買い物袋などを引っ掛けるときに使います。
- フックの背の下側を押しながら回転させます。



ZAA0755

※イラストは、助手席シートです。

注意

- 4kg以上の物を掛けないでください。シートのリクライニングレバーを引いたとき、背もたれが後方に倒れたり、フックが破損するおそれがあります。

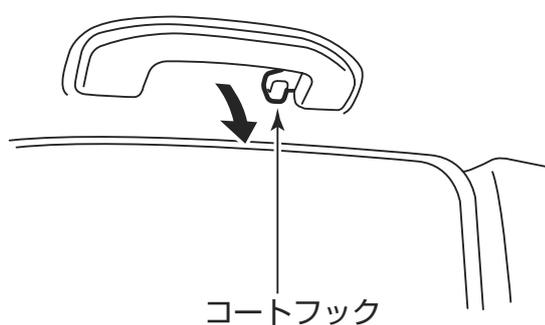
知識

- 荷物を掛けないときは、フックを格納してください。

アシストグリップ

助手席及びセカンドシート、サードシートの左右に付いています。セカンドシート及びサードシート左右にはコートフックが付いています。

- 引き出して使います。



コートフック

ZAA0128

⚠ 注意

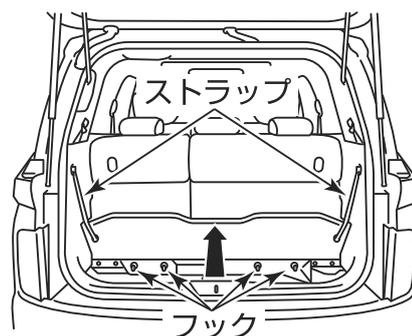
- コートフックに先のとがった物を掛けないでください。SRSエアバッグが作動したときに飛ばされて、思わぬ傷害につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- コートフックには、1kg以上の物を掛けないでください。破損するおそれがあります。

ラゲッジアンダーボックス

- ①ストラップを引いて、ふたを持ち上げます。
- ②ふたの裏側左右にあるストラップのフックを外し、ラゲッジフックに引っ掛け、ふたを固定します。



ZAA0757

🚗 アドバイス

- ふたを開けたままサードシートを動かしたり、走行したりしないでください。荷物やふたなどを破損するおそれがあります。

📖 知識

- ラゲッジアンダーボックス内にあるフックに3kg以上の物を掛けないでください。フックが破損するおそれがあります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

車との
上手な
あいかた

万一の
とき

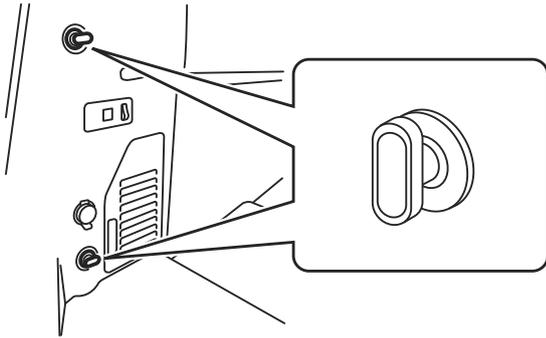
サー
ビス
デー
タ

さく
いん

ラゲッジフック

ラゲッジルームの左右に計4箇所あります。

- 買い物袋などを引っ掛けるときに使います。



ZAA0758

アドバイス

- 3kg以上の物を掛けないでください。フックが破損するおそれがあります。

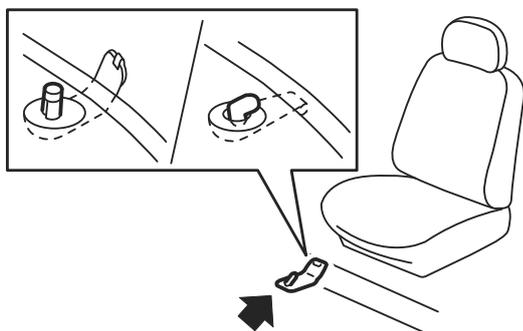
フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。

- ①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
- ②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



ZSS0043

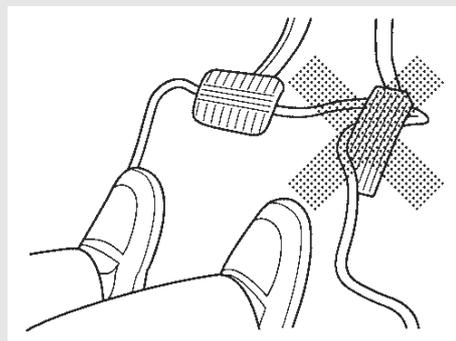
※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



ESD0143Z

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的を確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっばいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
かた

車
の
上
か
手
な

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

車との上手なつきあいかた 5

●快適ドライブのために……………	262
雨の日の快適ドライブ ……………	262
夏の快適ドライブ ……………	263
寒冷時の取り扱い ……………	264
タイヤチェーンについて ……………	268
●お手入れのしかた……………	269
外装のお手入れ ……………	269
内装のお手入れ ……………	272
ウォッシャー液の補給 ……………	274
ワイパーの交換 ……………	274
タイヤの交換 ……………	276
タイヤ空気圧警報システム（空気圧充填完了ガイド機能付）…	280

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との上手な
つきあいかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウィンドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口をにして、吸い込み口は外気導入にします。冬でもエアコンを活用してください。

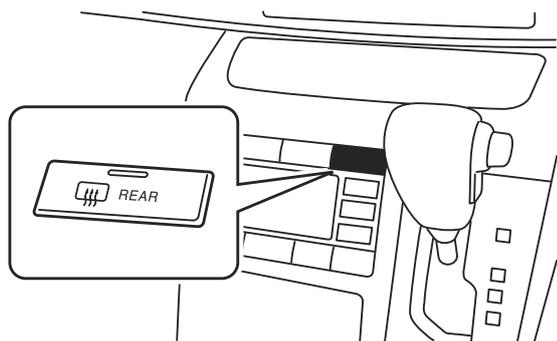
☉窓ガラスのくもりの取りかた…
P.238

知識

- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ (☉P.154) を使い、くもりを取ってください。



ZPA0667

■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。(☉P.275)

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。

水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

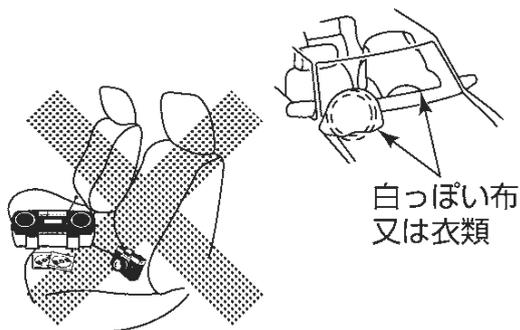
🔍オーバーヒートしたときは…P.291

🚗 アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



ZSD0011

⚠️ 警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

⚠️ 注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

目次

⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使用車の上
の手な
い万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

- サービスデータ（エンジンオイル）
…P.316

■バッテリー液の点検、補給

○メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
50%	約-35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

- サービスデータ（冷却水）…P.317

アドバイス

- 工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（○P.276）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（○P.268）

■ウォッシャー液の濃度点検

ウォッシャー液の凍結を防ぐため、ウォッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウォッシャー液をおすすめします。

- ウォッシャー液の補給…P.274

注意

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をお使いください。

詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

⚠ 注意

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

🚗 アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
の上
の手
な
き
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワンタッチオートスライドドア付車又はリモコンオートバックドア付車は、開閉できるかどうか手動で確認してから、オート作動させてください。凍結したまま操作を繰り返すと、故障の原因になります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウィンドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。
 タイヤチェーンについて…P.268
- 雪道を走行するときは、4WD車は駆動モード切り替えスイッチ (P.170) をAUTO又はLOCKに切り替えます。

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなる場合があります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなる場合があります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- セレクトレバーをPに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた車
の上
の手
な
あ
い
か
た
つ
き万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

タイヤチェーンについて

- タイヤチェーンは必ず前2輪に装着してください。4WD車も前2輪に装着してください。
- この車はタイヤと車体のすき間が狭く、お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

⚠ 注意

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- タイヤチェーンを装着すると、アルミホイールに傷をつけるおそれがあります。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックスがけの実施

- 塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
 - ・ ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
 - ・ 海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
 - ・ ほこり、汚れがひどいとき。

🚗 アドバイス

- ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

- ① 水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。
- ② 水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。
 - ・ 汚れがひどいときは、ボディシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。
- ③ はん点が残らないように水をふき取ります。

⚠️ 注意

- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

🚗 アドバイス

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

目次

⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車の上の
あいつな

万のとき

サービスデータ

さくいん

■洗車機を使うとき

自動洗車機

ドアミラー (P.86) を格納してください。

高圧 (コイン) 洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。
- ルーフスポイラー付車は、洗車機の種類によってはスポイラーが引っ掛かり、洗車できないことがあります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

- ① 塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
- ② 塗装面が冷えているとき (体温以下が目安) にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド (研磨剤) の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド (研磨剤) の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使用かた車との
上手な
付き合い万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

アルミロードホイールのお手入れ

- 中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。

※詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
 - ・ 強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない。
 - ・ 洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する。(体温以下が目安)
 - ・ 洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す。
 - ・ 硬いブラシやコンパウンド(研磨剤)の入った洗剤などは使わない。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

⚠ 注意

- 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

🔍フロアカーペット…P.259



TCA0145Z

布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。



TCA0146Z

本革シートのお手入れ★

■通常のお手入れ

ガーゼなど柔らかい布でふきます。

■水溶性の汚れを取るとき

柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってからふき取ります。次に乾いた柔らかい布でふきます。

■油性の汚れを取るとき

- ①ぬるま湯に中性洗剤を溶かし（濃度2～3%）、柔らかい布に含ませ汚れを取ります。
- ②真水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
- ③乾いた柔らかい布でふき、風通しのよい日陰で乾燥させます。



■ 本革部位

ZSD0034

🚗 アドバイス

- 直射日光は変色、変質の原因になります。日よけに心がけてください。
- 水などでぬれたときは早めにふき取ってください。皮革が硬化、収縮する原因になります。

📖 知識

- 本革シートのお手入れ用品（クリーナーなど）のご購入については、日産販売会社にご相談ください。

バックドアガラス、リヤサイドウインドーの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線やアンテナ線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線やアンテナ線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

メーター表面の汚れ取り

柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。

🚗 アドバイス

- 乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

目次

⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた

車
と
の
上
手
な
あ
い
か
た

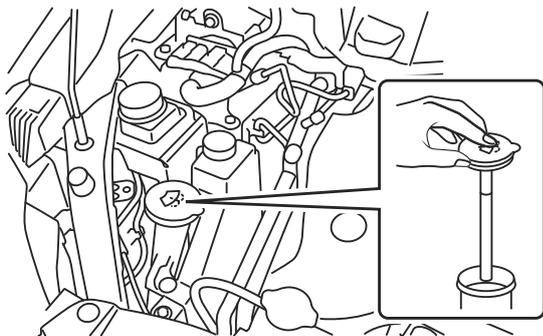
万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

ウォッシャー液の補給

- ふたの穴を押さえ、引き抜くと、スポイト式にウォッシャー液の残量が点検できます。引き抜いたときにウォッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウォッシャータンクはほぼ空の状態です。
- ウォッシャー液は日産純正ウインドーウォッシャー液をおすすめします。
- ウォッシャータンク容量…P.317



ZSD0028

⚠ 注意

- ウォッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ウォッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。塗装面がしみになるおそれがあります。

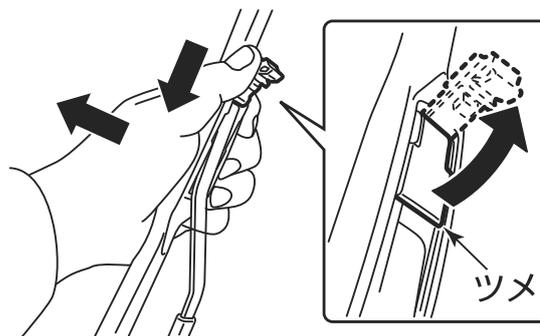
📖 知識

- フロントワイパーとリアワイパーのウォッシャータンクは兼用です。

ワイパーの交換

ワイパーブレードの交換

- ①ワイパーアームを起こします。
- ②ブレードのツメのロックを外し、ブレードを矢印の方向に引きながらアームから取り外します。



ZSD0029

- ③新しいブレードを取り付けます。取り付けは取り外したときと逆の手順で行い、ツメがロックされブレードが確実に固定されていることを確認します。

⚠ 注意

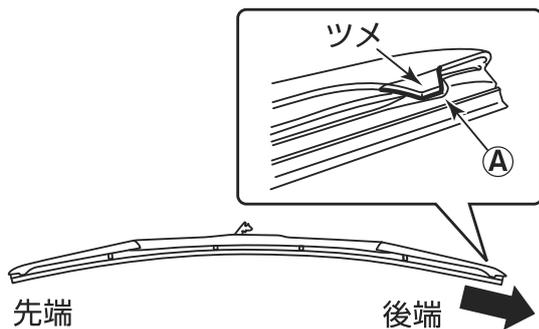
- 交換するときは、ワイパーアーム及びワイパーブレードがガラスに当たらないよう気をつけてください。ガラスに当たるとガラスが破損するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ワイパーブレードに大きな力を加えて変形させないでください。ふき取りにくくなったり、破損するおそれがあります。

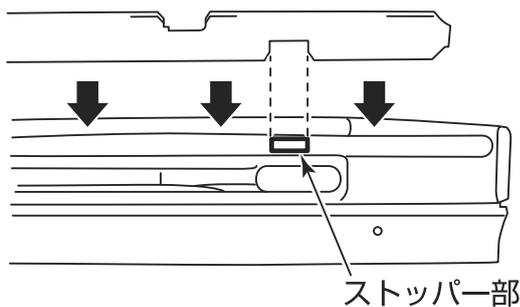
ワイパーゴムの交換

- ①ワイパーアームからワイパーブレードを取り外します。
- ②ブレードのツメをワイパーゴム④部（後端）から外して矢印方向にスライドし、取り外します。



ZSD0030

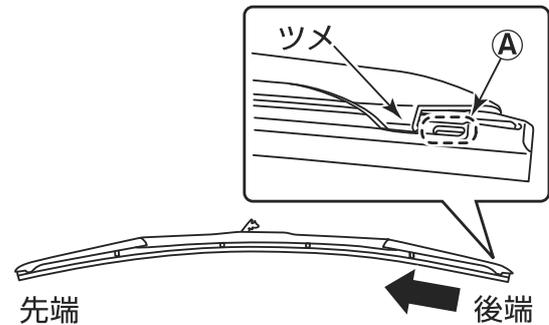
- ③取り付けるときは、取り外したときと逆の手順で行います。
- ・金属のプレートは、切りかきがワイパーゴムのストッパー部に合うように向きに注意してセットしてください。



ZSD0036

※ゴムのストッパー部は左右非対称です。

- ・ワイパーゴムの④部がない側からブレードに沿って差し込み、ブレードのツメを④部に入れて固定します。



ZSD0031

🚗 アドバイス

- ・ワイパーゴムを取り外すときは、カバーを無理に引っ張らないで下さい。無理に引っ張ると切れるおそれがあります。

📖 知識

- ・ワイパーゴムに石けん水を塗ると脱着しやすくなります。

タイヤの交換

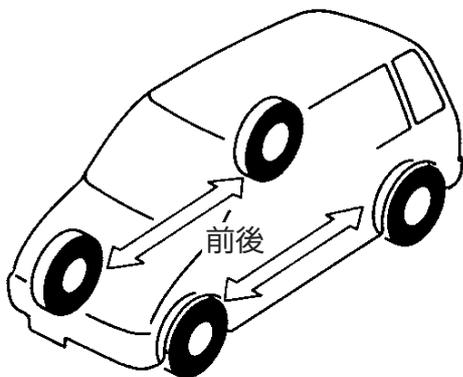
⚠ 注意

- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

■ タイヤの位置交換 (ローテーション)

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。

タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。



TSA2431Z

⚠ 注意

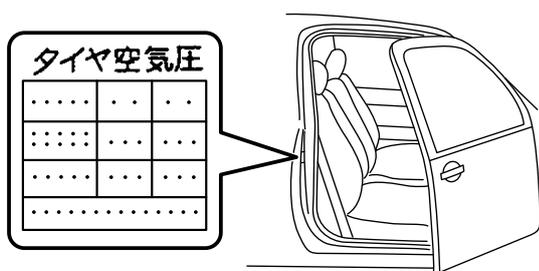
- タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

🚗 アドバイス

- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

■タイヤ空気圧の点検

- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。扁平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



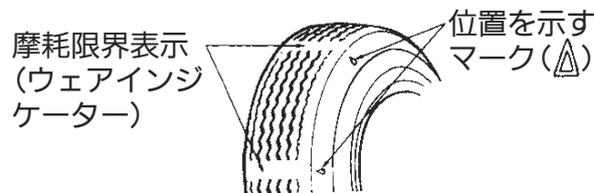
TCE0005Z

⚠ 注意

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケータ）が表れたら、タイヤを交換してください。



TCD0071Z

■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けしないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 特に4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。また、VDCのシステムが正常に作動しないことがあります。次のようなタイヤの装着はしないでください。
 - ・摩耗差の大きいタイヤの装着
 - ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
 - ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの修理や交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

🚗 アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- タイヤ空気圧センサーが付いていないロードホイールを装着すると、タイヤ空気圧警告灯が点灯を続けます。元のタイヤ空気圧センサーが付いているロードホイールを取り付けたあと、約25km/h以上でしばらく走行するとタイヤ空気圧警告灯は消灯します。
- タイヤやロードホイールを交換するときは、次のように付け替えたロードホイールにもタイヤ空気圧センサーを装着してください。タイヤ空気圧センサーを装着するには3通りの方法があります。
 - ・元のロードホイールからタイヤ空気圧センサーを取り外し、新しいロードホイールに取り付ける。
 - ・元のロードホイールをタイヤ空気圧センサーが付いたまま使用し、タイヤだけを交換する。
 - ・新しいロードホイールと共に新しいタイヤ空気圧センサーを取り付ける。
 新しいタイヤ空気圧センサーを取り付けたときは、専用のIDコードを登録する必要があります。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

 **アドバイス**

- アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。
- バルブキャップは日産純正品を使用してください。日産純正品以外のバルブキャップを使用すると腐食して固着し、外れなくなる場合があります。



ZSD0035

- バルブキャップを工具などを使用して締め付けると、バルブキャップが破損するおそれがあります。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

車の上
の手な
つきあ

万
一
の
と
き

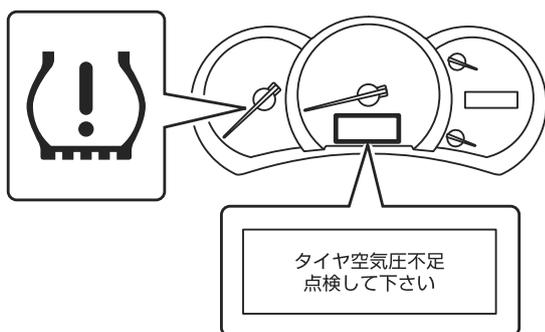
サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

タイヤ空気圧警報システム（空気圧充填完了ガイド機能付）

タイヤ空気圧警報システムは、タイヤ空気圧が不足していることを知らせるシステムです。

- タイヤ空気圧が指定の空気圧から約30%低下すると、メーター内のタイヤ空気圧警告灯が点灯し、車両情報ディスプレイに警告を表示します。



ZSD0032

- タイヤ空気圧警告灯…P.140
- タイヤ空気圧警告表示…P.122

- 空気圧を正しく調整したあと、25km/h以上でしばらく走行するとタイヤ空気圧警告灯と車両情報ディスプレイの警告表示が消灯します。
- 25km/h以上で走行したときに、作動します。
- システムに異常があるときは、タイヤ空気圧警告灯（○P.140）が約1分間点滅したあとに点灯を続けます。

⚠ 注意

- タイヤ空気圧警告灯が点灯及び警告表示したときは、すみやかに安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。放置して走行し続けると、タイヤがバースト（破裂）したり思わぬ事故につながるおそれがあります。
- タイヤ空気圧警告灯が約1分間点滅したあとに点灯を続けたときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- タイヤ空気圧警報システムは、日常点検を補助するものです。必ず日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
- タイヤ空気圧センサーは、日本の電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。
 - ・ 日本国内のみで使用する。
 - ・ 正しい使用方法以外では使用しない。
 - ・ 分解や改造はしない。（分解や改造したものを使用することは法律で禁止されています。）
- タイヤ空気圧センサーにはお客様の車に適合する固有のIDコードが登録されています。他の車のタイヤやロードホイールを使用すると、システムが作動しません。
- タイヤを修理・交換するときはタイヤ空気圧センサーの取り付けやIDコードの登録をする必要があるため、日産販売会社へご相談ください。

 **アドバイス**

- 以下の場合、タイヤ空気圧警報システムが正常に作動しない場合があります。
 - ・ タイヤチェーンを装着しているとき。
 - ・ 日産純正品以外のタイヤやロードホイールを使用したとき。
 - ・ 近くに同じような無線周波数を使っている施設や器具があるとき。
 - ・ 車両、特にロードホイールハウスの周りに多くの雪や氷などが付いたとき。
 - ・ タイヤパンク応急修理キットを使用したとき。
 - ・ タイヤ空気圧センサーのIDがシステムに登録されていないとき。
 - ・ 電波に障害を与えるようなフィルムを窓ガラスに貼っているとき。
 - ・ タイヤ空気圧センサーの電池が消耗したとき。
- タイヤ空気圧センサーには、車両と通信するための電池が内蔵されています。走行中は、常時車両と通信しているため電池を消耗しており、電池が切れると、タイヤ空気圧警告灯が約1分間点滅後、点灯します。電池が消耗したときは、日産販売会社にご相談ください。電池単品での交換はできません。
- 凹凸のある道路を走行するときは注意して走行してください。タイヤ空気圧センサーを破損させるおそれがあります。

 **知識**

- 温度による空気圧の変化や自然に空気圧が減少したときにもタイヤ空気圧警告灯が点灯しますが、適切な空気圧に調整して消灯すれば故障ではありません。
- 高速走行時はタイヤ空気圧警告灯が点灯することがありますが、減速して消灯すれば故障ではありません。

空気圧充填完了ガイド機能

タイヤ空気圧を調整するときに使います。
指定空気圧に調整できるように、ブザーでお知らせする機能です。

■使いかた

- ①安全で平坦な場所に駐車します。
- ②セレクトレバーをPにします。
- ③電源ポジションをONにします。
 - ・ 安全のため、エンジンはかけないでください。
 -  エンジンスイッチ…P.155
- ④タイヤに空気を入れます。
 - ・ 作業中であることを知らせるため、数秒後からブザーが“ピッ…ピッ…”と鳴り始めます。



ZSD0033

- ⑤指定のタイヤ空気圧になると、ブザーが“ピーピー”と鳴ります。
- ⑥他のタイヤも①～⑤の操作で調整します。

 **アドバイス**

- 以下の場合、空気圧充填完了ガイド機能が正常に作動しない場合があります。
 - ・ タイヤチェーンを装着しているとき。
 - ・ 日産純正品以外のタイヤやロードホイールを使用したとき。
 - ・ 近くに同じような無線周波数を使っている施設や器具があるとき。
 - ・ 車両、特にロードホイールハウスの周りに多くの雪や氷などが付いたとき。
 - ・ タイヤパンク応急修理キットを使用したとき。
 - ・ タイヤ空気圧センサーのIDがシステムに登録されていないとき。
 - ・ 電波に障害を与えるようなフィルムを窓ガラスに貼っているとき。
 - ・ タイヤ空気圧センサーの電池が消耗したとき。
 - ・ タイヤ空気圧警報システムが故障しているとき。
 - ・ 空気入れの充填能力が十分でないとき（電源ソケットを使用するものなど）
 - ・ ブザーが故障しているとき。
 - ・ 近くで電装品などを使用しているとき。
- 以下の場合、空気圧充填完了ガイド機能が作動していないと考えられます。
 - ・ タイヤに空気を入れ始めてから15秒以内にブザーが鳴り始めないとき。
 - ・ 指定圧をお知らせする前にブザーが停止したとき。
- 空気圧充填完了ガイド機能が正常に作動しないときは、車両を前又は後ろに1mほど動かしてから、再度、空気圧の調整を行ってください。
再度、調整を行っても正常に作動しない場合は、タイヤエアゲージを使用して調整を行い、日産販売会社へご相談ください。

 **知識**

- 空気を入れ過ぎたときは、以下のブザーを目安に調節します。
 - ・ タイヤ空気圧が指定圧より高くなるとブザーが“ピピピピピ”と鳴ります。
 - ・ 空気を抜き始めると作業中であることを知らせるため、数秒後からブザーが“ピッ…ピッ…”と鳴り始めます。
 - ・ 空気を抜いて指定の空気圧になると、ブザーが“ピーピピ”と鳴ります。

目次

⚠
警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車の上
の手な
つきあ
いかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

万ーのとき

6

●発炎筒の使いかた	286
●路上で故障したときは	287
●けん引するときは	288
他車にけん引してもらうとき	288
後ろ側のフックについて	290
●オーバーヒートしたときは	291
●バッテリーがあがったときは	292
●ヒューズを点検・交換するときは	294
●電球（バルブ）を交換するときは	296
●工具・タイヤパンク応急修理キットについて	304
格納場所	304
ジャッキアップのしかた（ディーラーオプション）	305
●パンクしたときは	308
タイヤ応急修理のしかた	308
●事故がおきたときは	313

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との
上手な
あいかた

万ーのとき

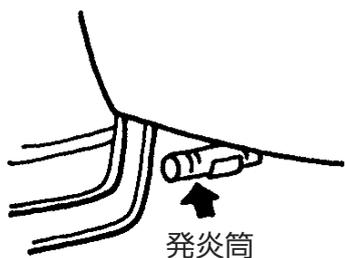
サービスデータ

さくいん

発炎筒の使いかた

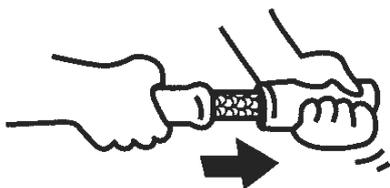
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

- ①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



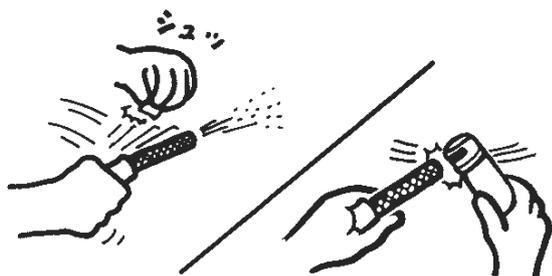
TCA0157Z

- ②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TCA0158Z

- ③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

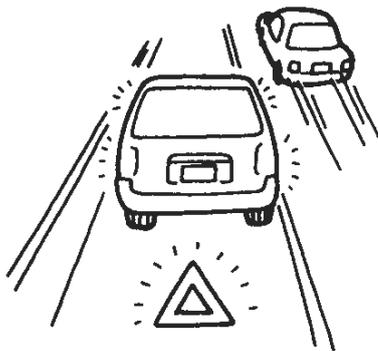
路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないときは、発炎筒（OP.286）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

- ①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
- ②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

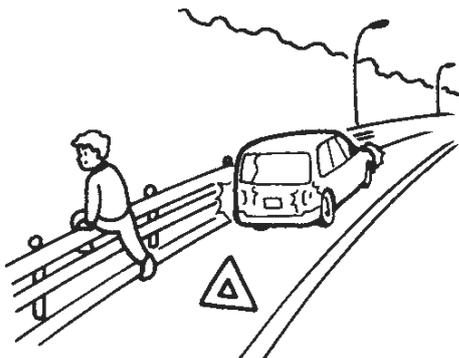


TCA0210Z

知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

- ③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



TCA0211Z

- ④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

- ①あわてずエンジンをかけ直してみます。
- ②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーをNにしてください。



TCB0046Z

- ③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

注意

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

- ①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
- ②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



TCB0047Z

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装
備
の
使
い
か
た

車
と
の
上
か
手
な
つ
き
あ
い
か
た

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときには、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

🔍JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

⚠️ 警告

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態ではけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

⚠️ 注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- 4WD車はけん引してもらう場合、必ず駆動モード切り替えスイッチを2WDに切り替えてください。LOCKモードのままけん引すると、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。
- 4WD車はトレーラーに搭載するか、4輪接地の状態ではけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

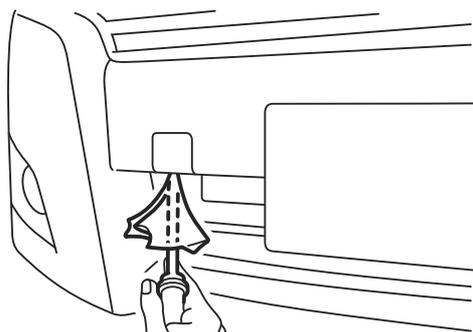
🚗 アドバイス

- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内に行ってください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

①4WD車は2WDに切り替えてください。

🔍ALL MODE4×4…P.170

②カバーの溝にマイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。



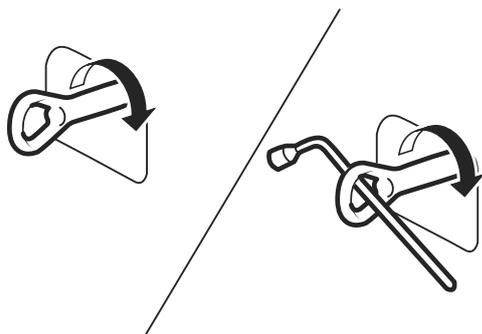
ZCE0460

🚗 アドバイス

- 工具に布などを当てながら外してください。車体に傷をつけるおそれがあります。

③ホイールナットレンチを使ってけん引フックを確実に取り付けます。

🔍工具…P.304



ZCE0128

④自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

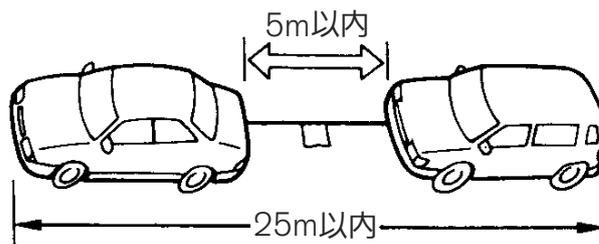
⚠️ 注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

⑤ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。



TSA2438Z

⑥エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、セレクトレバーをNにします。



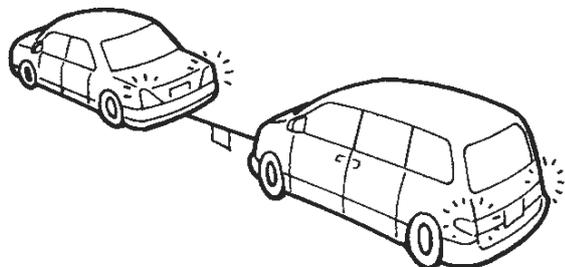
N

ZCE0403

📖 知識

- エンジンをかけられないときは、電源ポジションをAcc又はOFFにしてください。

- ⑦パーキングブレーキを解除します。
- ⑧けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。



TCD0036Z

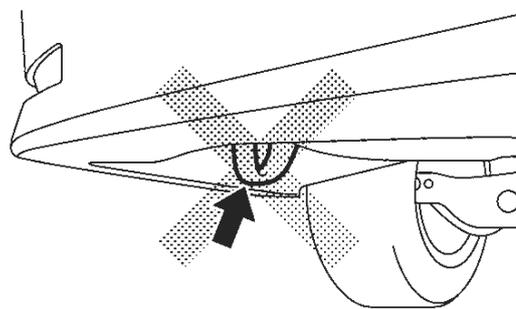
- 使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは船舶輸送時の固定専用です。

けん引やトレーラー輸送時などの固定には絶対に使わないでください。

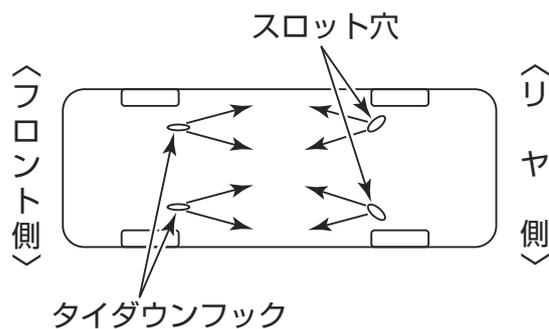
この車で他車をけん引することはできません。



ZCE0461

🚗 アドバイス

- トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のスロット穴とタイダウンフックを使い固定してください。



ZCE0462

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 水温計 (OP.110) がオーバーヒートの範囲を示したとき。
- エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

警告

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

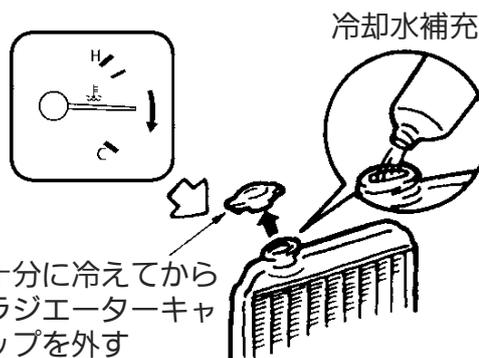
処置のしかた

- ①ただちに安全な場所に停車します。
- ②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

警告

- 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

- ③水温計の針が下がってきたら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



TSB0315Z

- ④冷却水が不足しているときは、ラジエーター (OP.319、320) とリザーバータンク (OP.319、320) に冷却水を補充してください。
・補充後は、しっかりキャップを閉めてください。

アドバイス

- 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

- ⑤走行中、再度水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。
- ⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

■ 処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

① 電源ポジションをOFF又はLOCKにします。

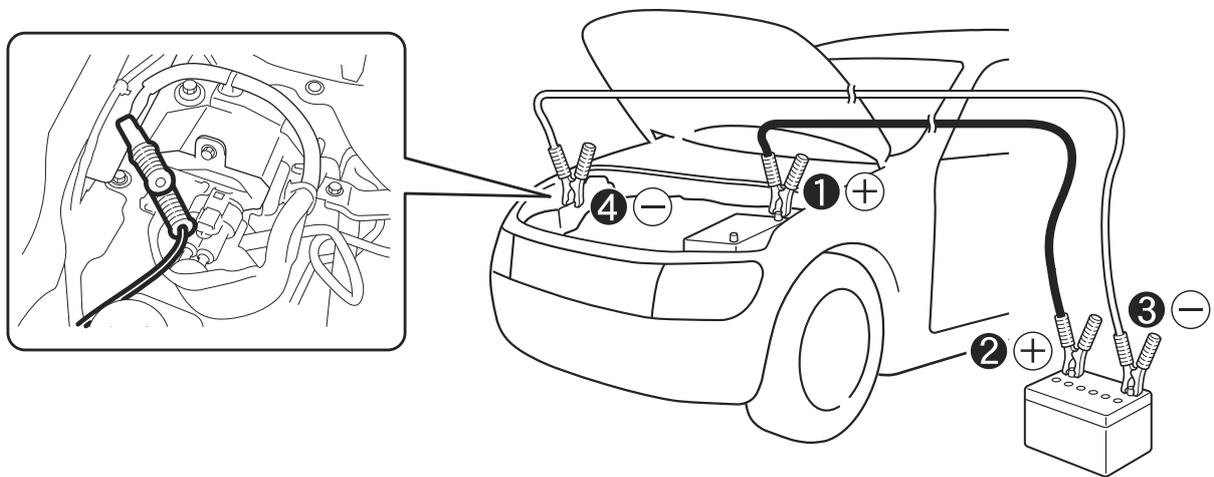
② ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ① 自車(あがった)バッテリーの⊕端子
- ② 救援車(正常な)バッテリーの⊕端子

2本目

- ③ 救援車(正常な)バッテリーの⊖端子
- ④ 自車の車体（バッテリーから離れたボルトなど）



警告

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ず守ってください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
 - ・ ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
 - ・ ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

③ 救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。

- ④ 自車のエンジンをかけます。
- ・ エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
 - ・ エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

アドバイス

- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

⑤ ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

⑥ 早めに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

注意

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス

- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

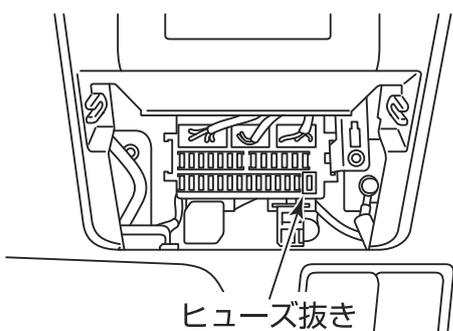
ヒューズを点検・交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

■ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席足元にある運転席アンダーポケットの奥とエンジンルームにあります。

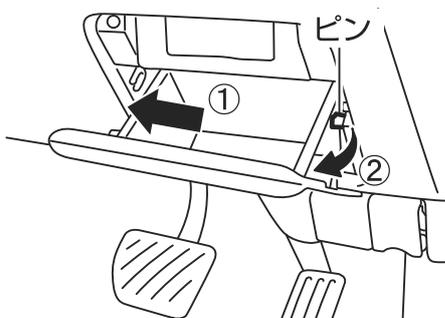
運転席足元



ZCE0464

取り外しかた

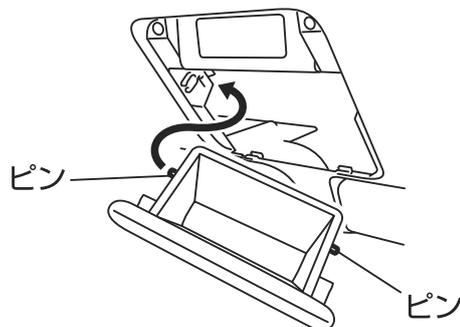
- ①ふたを開けた状態で上方向に引き、下側のロック部を外します。
- ②運転席アンダーポケットを傾け、ピンを右側から片方ずつ抜いて取り外します。



ZCE0492

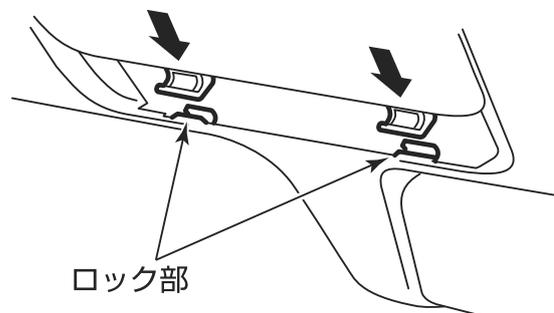
取り付けかた

- ①運転席アンダーポケットを傾け、ピンを左側から片方ずつ奥に入れます。



ZCE0493

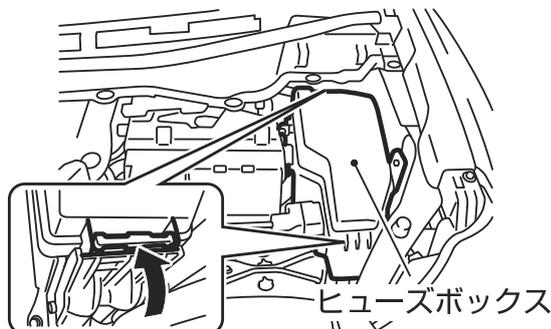
- ②運転席アンダーポケットの底面の突起とホルダーの下側のロック部を合わせて“カチッ”と音がするまで押し込みます。



ZCE0494

- ③ふたを閉めます。

エンジンルーム



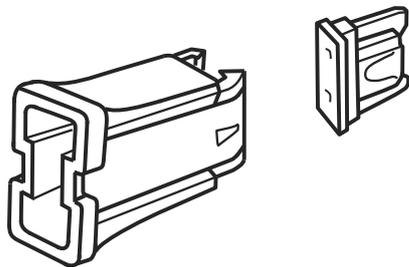
ZCE0465

■ヒューズの位置

- ヒューズボックスの裏側に表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

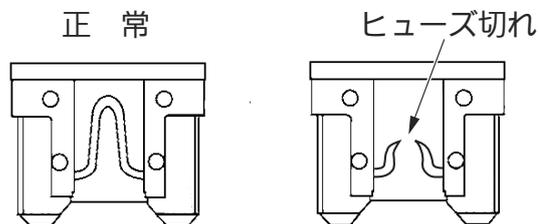
■ヒューズの交換のしかた

- ①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。
- ②ヒューズボックスのふたを開けます。
- ③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



TCG0005Z

- ④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



TCE0058Z

⚠ 警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

📖 知識

- エンジンルーム内のヒューズを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

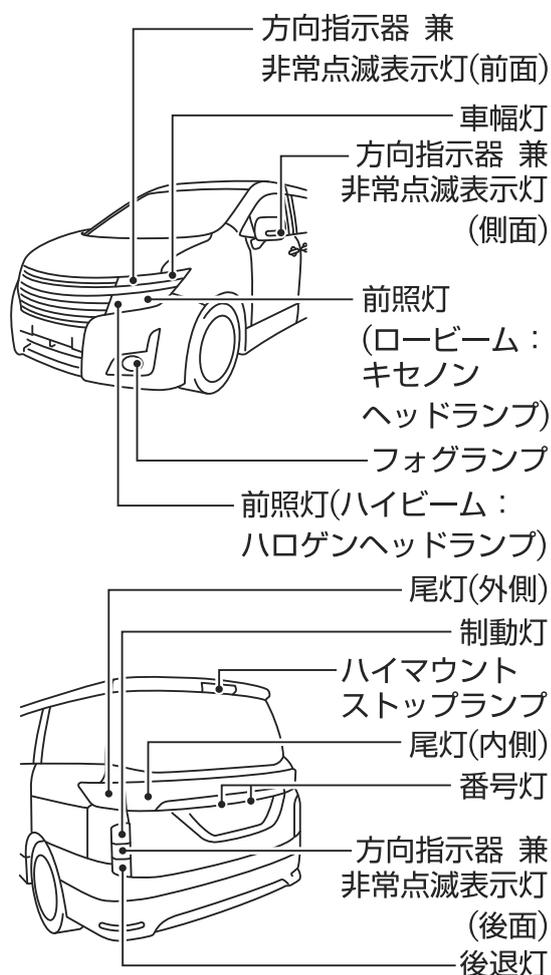
室内
装備の
使いかた車
の
上
手
な
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

- バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

■外装ランプの位置



ZCE0466

- 以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

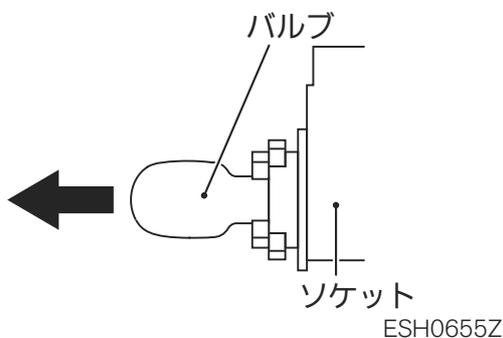
- ・前照灯（ロービーム：キセノンヘッドランプ）
- ・制動灯
- ・ハイマウントストップランプ
- ・方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

⚠ 警告

- キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

■バルブの外しかた

各バルブをソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。



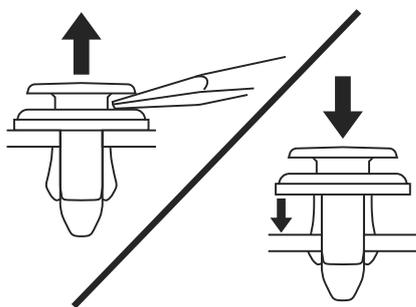
ESH0655Z

■クリップの脱着のしかた

バルブの交換作業をするときは、クリップを外し、内装などを脱着します。

以下の方法で、各クリップを脱着してください。

- 切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。



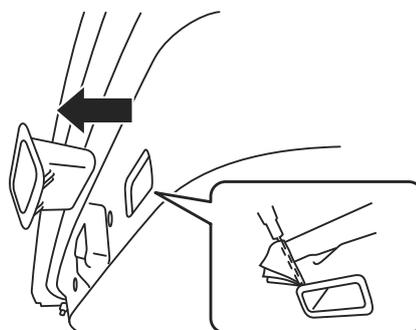
ESG0745Z

■バックドアフィニッシャーインナーの外しかた

以下のバルブを交換するときは、バックドアフィニッシャーインナーを外す必要があります。お手持ちの工具を使い、次の手順で行ってください。

- ・尾灯（内側）
- ・番号灯

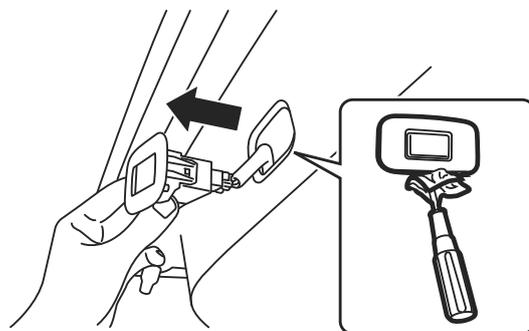
①バックドアグリップを外します。



ZCE0467

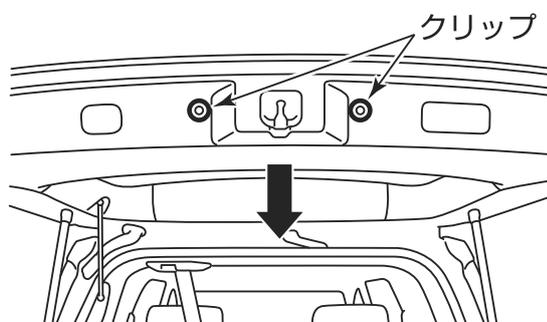
②リモコンオートバックドア付車はバックドアインナースイッチのカバーを外し、コネクターを外します。

リモコンオートバックドア無車は、バックドアインナースイッチと同じ位置にあるカバーを外します。



ZCE0468

- ③クリップを外し、バックドアフィニッシャーインナーを下方方向に引きながら外します。



ZCE0469

アドバイス

- 無理に力を加えないでください。破損するおそれがあります。

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ(●P.318)に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。
点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

注意

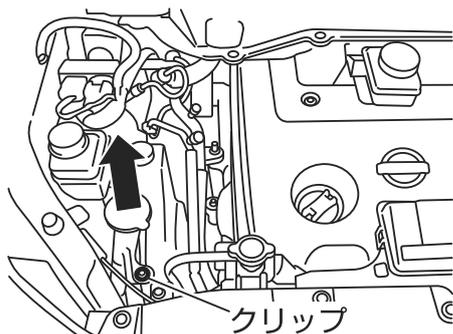
- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。

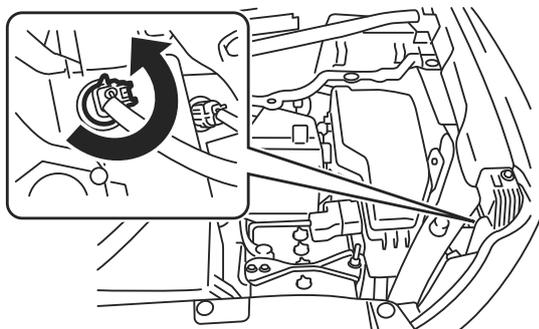
車幅灯

- ①運転席側のバルブを交換する場合は、クリップを外し、ウォッシャータンクインレットを外します。（助手席側の交換の場合は②以降をお読みください。）



ZCE0495

- ②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



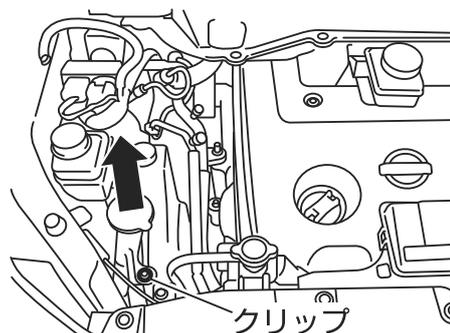
ZCE0470

※イラストは、助手席側です。

- ③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

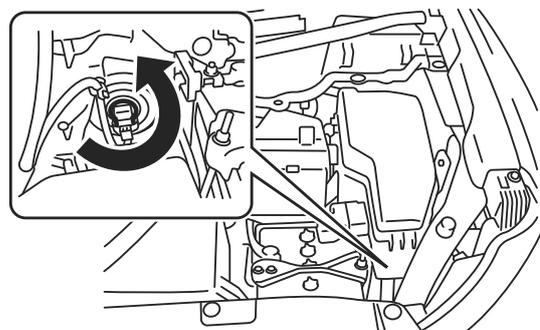
前照灯（ハイビーム：ハロゲンヘッドランプ）

- ①運転席側のバルブを交換する場合は、クリップを外し、ウォッシャータンクインレットを外します。（助手席側の交換の場合は②以降をお読みください。）



ZCE0495

- ②コネクターを外してからソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



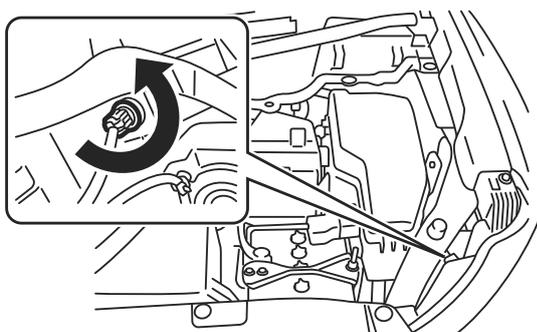
ZCE0471

※イラストは、助手席側です。

- ③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

- ①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

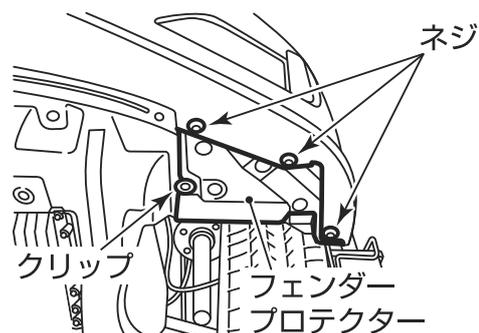


ZCE0472

- ②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

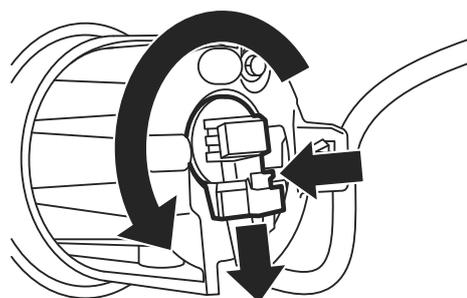
フォグランプ

- ①作業スペースを確保するために、作業する側と反対方向にハンドルを切ります。
- ②フロントバンパー下側のネジ（3箇所）とクリップ（1箇所）を外し、フェンダープロテクターをめくります。



ZCE0473

- ③コネクターを外してからソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

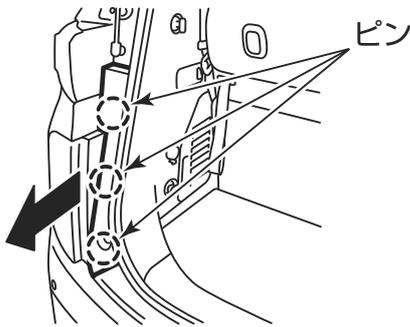


ZCE0474

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）、後退灯

- ①バックドアを開けます。
- ②サイドシールドリヤバンパーコーナーを外します。
 - ・サイドシールドリヤバンパーコーナーは、裏側がピン3箇所固定されています。

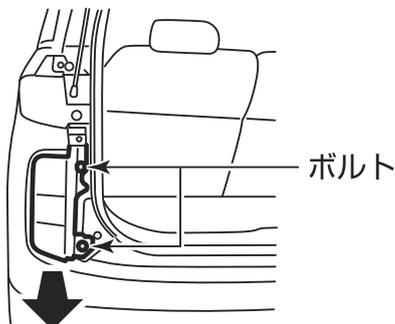


ZCE0475

🚗 アドバイス

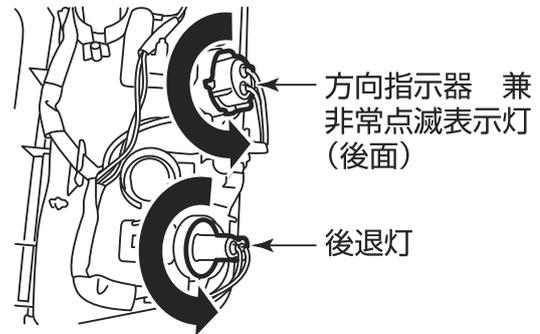
- 無理に力を加えないでください。破損するおそれがあります。

- ③お手持ちの工具でボルトを外してリヤコンビランプを車両後方に引いて外します。



ZCE0476

- ④交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0477

- ⑤取り外したときと逆の手順で取り付けます。

目次

⚠️ 警告

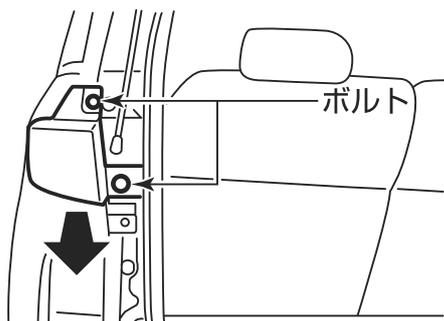
走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
と
の
あ
い
か
た
な
つ万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

尾灯（外側）

- ①方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）の①～②の作業（P.301）を行います。
- ②お手持ちの工具でボルトを外し、尾灯ランプを車両後方に引いて取り外します。

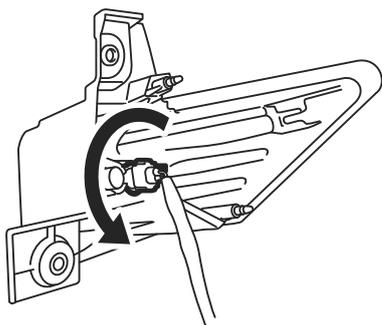


ZCE0478

アドバイス

- 無理に力を加えないでください。破損するおそれがあります。

- ③ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

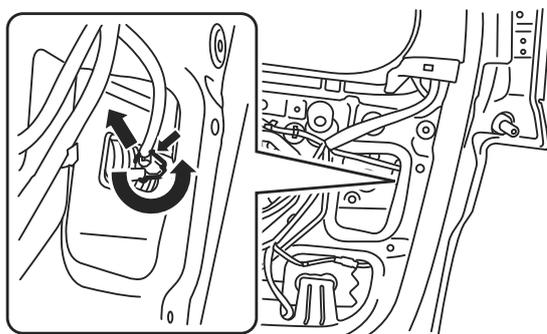


ZCE0479

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

尾灯（内側）

- ①バックドアを開けます。
- ②バックドアフィニッシャーインナーを外します。
●バックドアフィニッシャーインナーの外しかた…P.297
- ③コネクターを外してからソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

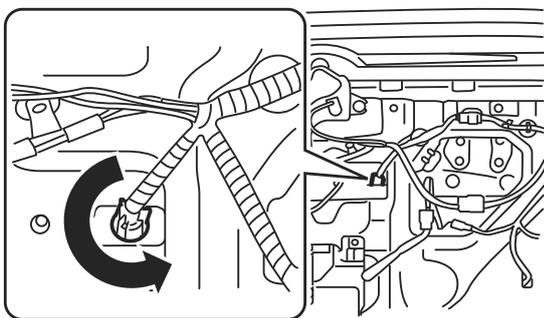


ZCE0488

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

番号灯

- ①バックドアを開けます。
- ②バックドアフィニッシャーインナーを外します。
●バックドアフィニッシャーインナーの外しかた…P.297
- ③ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0489

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

目次

警告

走行する前に

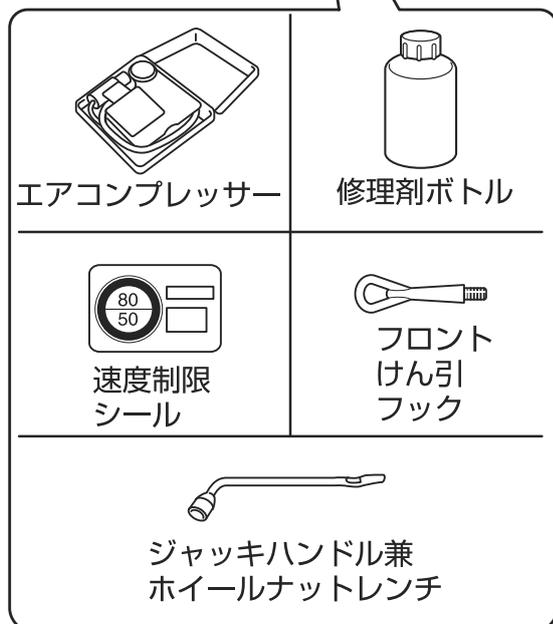
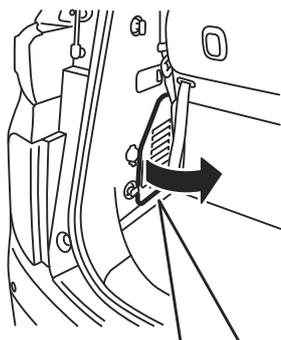
走行するとき

室内
装備
の
使用
かた車
上
手
な
あ
い
か
た万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

工具・タイヤパンク応急修理キットについて

格納場所

- 工具、タイヤパンク応急修理キットは、ラゲッジサイドボックス（左側）に格納されています。



ZCE0490

※車種により、エアコンプレッサーの形状が異なります。

⚠ 注意

- 工具を使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類、発炎筒（P.286）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。
- 修理剤ボトルには有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。
- 修理剤ボトルの有効期限は、ボトル上面のラベルに記載されています。（例：○
○/○○○○→月/年）
- タイヤパンク応急修理キットは、指定の格納場所に保管してください。

 タイヤ応急修理のしかた…P.308

ジャッキアップのしかた (ディーラーオプション)

ジャッキとジャッキハンドルバーは標準で搭載されていません。ジャッキアップする場合は、この車両専用のジャッキを準備してください。ご購入については、日産販売会社にご相談ください。

警告

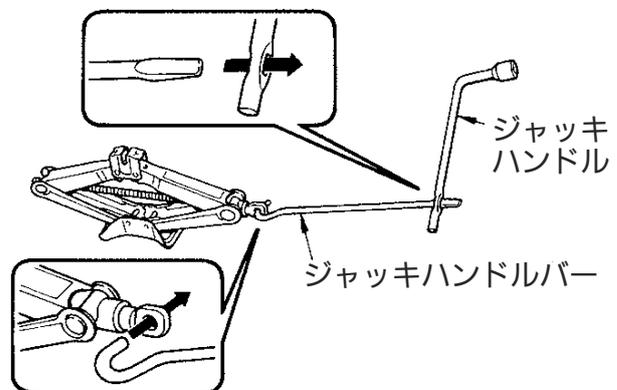
- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
 - ・ ジャッキは必ずこの車両専用のものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、この車両専用のジャッキは他車に使わないでください。
 - ・ ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
 - ・ 平坦で硬いところに駐車して作業してください。
 - ・ 使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
 - ・ 輪止めなどで車を固定してください。
 - ・ ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
 - ・ 人や荷物は必ず車から降ろしてください。

ジャッキハンドルのセットのしかた

- ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。



TCA0215Z

アドバイス

- ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

⚠ 注意

- やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

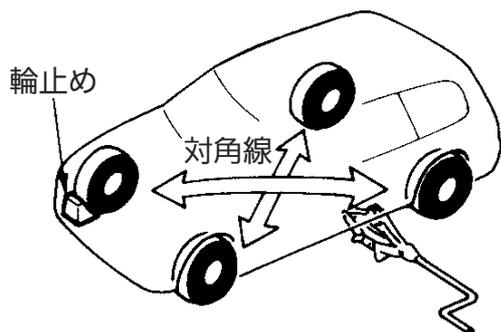
- ① パーキングブレーキをかけ、セレクターレバーを **P** にし、エンジンを止めます。



TSC0078Z

- ② ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

- 輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。



TSA2453Z

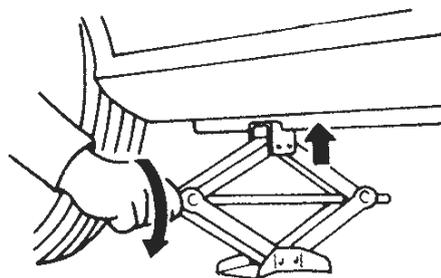
⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

📖 知識

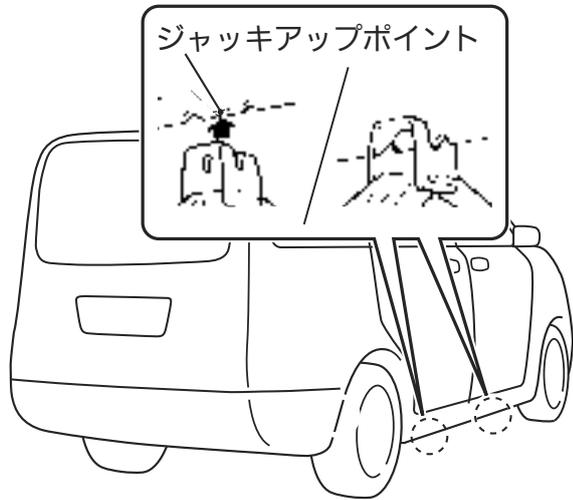
- 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

- ③ ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TCA0172Z

ジャッキアップポイント

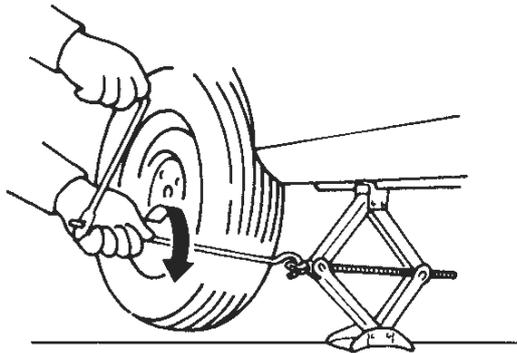


ESF0144Z

 アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体に変形するおそれがあります。

- ④ ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TCA0174Z

 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

車との
上手な
あいかた

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

パンクしたときは

パンクしたときの応急処置として、パンクしたタイヤを応急修理してください。

タイヤ応急修理のしかた

タイヤトレッド部（接地面）に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理できます。

しかし本キットは応急修理を目的としているため、修理後はすみやかに日産販売会社又は専門の修理業者で点検、恒久修理を行ってください。

●**○**タイヤパンク応急修理キットの格納場所…P.304

次の場合、応急修理はできませんので、日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

- ・修理剤の有効期限が切れている場合
- ・約6mm以上の切り傷や刺し傷がある場合
- ・タイヤサイド部が損傷を受けた場合
- ・ほとんど空気の抜けた状態で走行した場合
- ・タイヤがリムの外側、又は内側へ完全に外れている場合
- ・リムが破損している場合
- ・タイヤが2本以上パンクしている場合

⚠ 注意

修理キットについて

- 応急修理キットは、必ず日産純正品を使用してください。
- 応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- 応急修理キットは自動車用タイヤの空気充填や空気圧チェック以外で使用しないでください。
- 応急修理キットはDC12V専用です。他の電源での使用はできません。
- 水やほこりを避けて使用してください。
- 分解、改造などは絶対にしないでください。
- コンプレッサーに衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お子さまが誤って手を触れないように注意してください。

修理剤について

- 飲むと健康に害があります。万一誤って飲んだ場合は、できるだけたくさん水を飲み、ただちに医師の診療を受けてください。
- 万一目や皮膚に付着した場合には、水でよく洗い流してください。それでも異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

■応急修理のしかた

※車種により、エアコンプレッサーの形状が異なります。

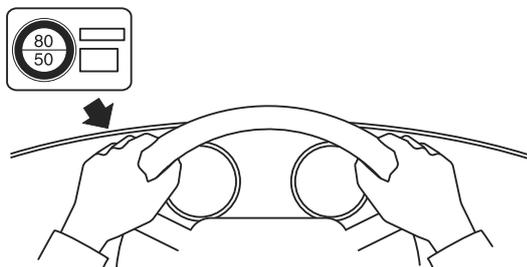
🚗 アドバイス

- タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

タイヤパンク応急修理キットは、ラゲッジルーム左側のふたを開けて取り出します。

📍格納場所…P.304

- ①コンプレッサーの速度制限シールをはがし、運転者のよく見えるところに貼ります。

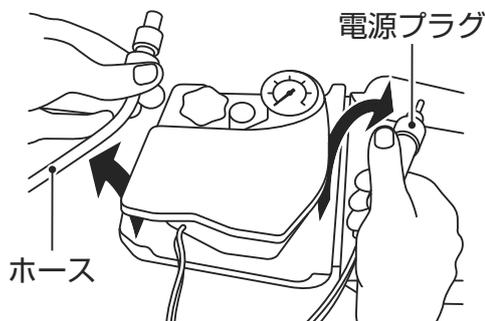


ZCE0342

⚠️ 注意

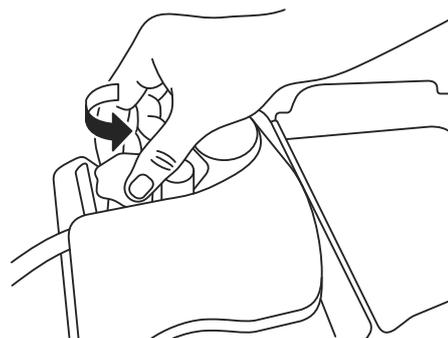
- ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

- ②コンプレッサーからホースと電源プラグを取り出します。



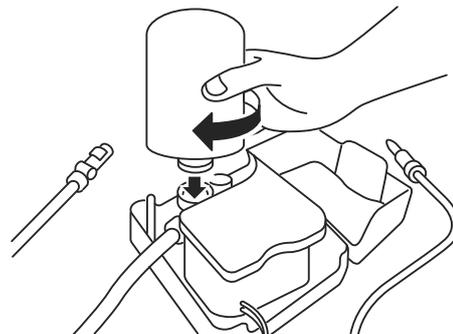
ZCE0343

- ③コンプレッサーから、ボトルホルダーのキャップを外します。



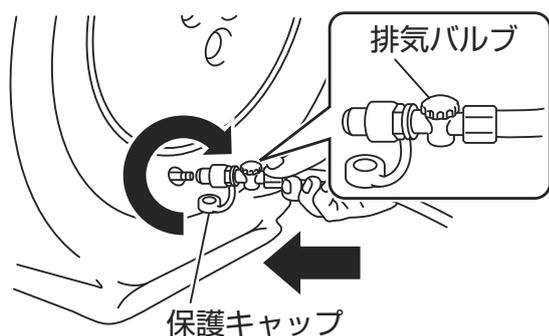
ZCE0344

- ④修理剤ボトルのキャップを外し、内ふたをつけたままボトルホルダーに取り付けます。(ボトルホルダーにねじ込むと内ふたが破れます。)



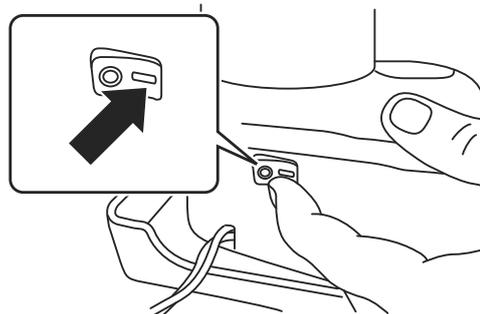
ZCE0345

- ⑤パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。
- ⑥ホース先端の保護キャップを外し、ホース（排気バルブが閉まっていることを確認してください）をパンクしたタイヤのバルブに確実にねじ込みます。



ZCE0346

- ⑦コンプレッサーのスイッチがOFF（「○」の位置）にあることを確認し、電源プラグを車内の電源ソケットに差し込みます。
- ⑧電源ポジションをAccにしてコンプレッサーのスイッチをON（「-」の位置）にし、タイヤを指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧させます。
- この際、実際の空気圧が測れるようにコンプレッサーを一時停止して圧力計で測定してください。
- 空気圧が高すぎる場合は、排気バルブを反時計回りに回して、空気を抜いてください。



ZCE0347

⚠ 注意

- ホースとタイヤの接続が不十分な場合、空気が漏れたり、修理剤が飛び散るおそれがあります。
- 破裂の危険があるので応急修理キット作動中は補修中のタイヤから離れてください。タイヤに亀裂や変形が発生している場合、ただちにコンプレッサーのスイッチを切り、修理を中止してください。
- バルブを介して修理剤を注入するため、圧力が600kPaに達することがありますが、異常ではありません。通常は、30秒ほどで下がります。

※タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

🚗 アドバイス

- コンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10分以上連続して作動させないでください。タイヤ空気圧を昇圧できない場合は修理できません。

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合は、タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあります。

この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

○JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

- ⑨指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧できたら、コンプレッサーのスイッチを切り、電源プラグを電源ソケットから抜きます。ホースをバルブからすばやく取り外し、ホースに保護キャップを取り付け、バルブにキャップを取り付けます。

🚗 アドバイス

- ボトル内に残った液剤がこぼれないように、ボトルはボトルホルダーにつけたままにしておいてください。

- ⑩修理剤をタイヤ内に広げるため、10分間又は3km程度走行してください。80km/h以下の速度で注意深く運転してください。

⚠️ 注意

- 空気を入れたあとは、ホースの口金が熱くなることがあります。やけどしないように注意してください。
- 走行するときは、低速で慎重に運転してください。特にカーブや旋回時には注意してしてください。

- ⑪走行後、再度コンプレッサーのスイッチがOFF（「○」の位置）にあることを確認し、コンプレッサーのホースをタイヤのバルブに取り付け、コンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックしてください。
- 指定空気圧より低下していたら、再度指定空気圧まで昇圧してください。

⚠️ 注意

- 空気圧が130kPa以下に低下したり、⑦～⑩の作業を繰り返しても空気圧が低下したりする場合は、本修理キットによる応急修理はできません。
- 運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。
- JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

- ⑫空気圧が低下していなければ、応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。

アドバイス

- 応急修理後の恒久修理の際、パンク穴を発見できないために恒久修理できないことがあります。そのまま走行を続ける場合は、こまめに空気圧をチェックしてください。頻繁に空気圧の低下がみられるときは、日産販売会社又は修理業者で点検を受けてください。
- ホイールは、付着した修理剤をふき取れば使用できますが、バルブ及びホイール内の空気圧センサーは、修理剤が付着することによって正しく機能しなくなるおそれがあるため、新しいものと取り替えてください。また、空気圧センサーの取り付けやIDコードの登録は、日産販売会社にご相談ください。

知識

- 修理剤を使用したタイヤは、新しいタイヤに交換されることをおすすめします。
修理・再使用される場合は、専門の修理業者と相談してください。
- 修理剤とホースは再使用できません。使用後は新しい修理剤とホースをお求めください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

- 1 続発事故の防止**
他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。
- 2 負傷者の救護**
負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。
- 3 警察への届け出**
事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。
- 4 相手方の確認とメモ**
相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。
- 5 販売会社と保険会社への連絡**
ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

目次


警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた車と
あの手
あの手万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

サービスデータ

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項 目		適 用	点 検 値	
オルタネーター・ウォーターポンプ・エアコンコンプレッサーベルト		—	QR25DE	調整不要※
オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト		—	VQ35DE	調整不要※
ブレーキペダル	遊び	—	3~11mm	
	床板とのすき間 約490N（約50kg） で踏んだとき	インテリジェントクルーズ コントロール無車	110mm以上	
		インテリジェントクルーズ コントロール付車	115mm以上	
パーキング ブレーキ	踏みしろ 約196N（約20kg） で操作したとき	—	5~6ノッチ	

※ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
装備の
かた車との
あの上
か手
たな万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項目	適用	規定量 (ℓ) ※1		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	QR25DE	4.3	4.6	日産純正SNストロングセーブ・X ※2 (API: SN、SAE: 0W-20) 日産純正SNエクストラセーブ・X (API: SN、SAE: 0W-20)
	VQ35DE			日産純正SMストロングセーブ・X ES スペシャル (API: SM、SAE: 5W-30)

※1：規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。

※2：工場出荷時に充てんされているオイルです。

〈指定エンジンオイルについて〉

API 規格又は ILSAC 規格に適合した指定油脂をお使いください。

なお、規格適合油には右記マークが表示されています。

日産純正銘柄のご使用をおすすめします。

指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE 規格）のものをご使用ください。

（右表参照）

交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。

詳しくは日産販売会社にご相談ください。

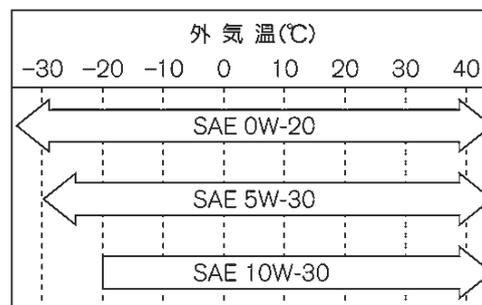


APIマーク



ILSACマーク

ZTI0060



ECD0023Z

項目	適用		規定量 (ℓ) ※1	指定油脂 (規格)
CVTフルード ※2	QR25DE	2WD	7.3	日産純正CVTフルードNS-2
		4WD	8.3	
	VQ35DE	2WD	10.2	日産純正CVTフルードNS-3
		4WD		日産純正CVTフルードNS-2
リヤデファレンシャルオイル	4WD		0.55	日産純正デフオイルハイポイドスーパー
トランスファーオイル	4WD	QR25DE	0.36	(API: GL-5、SAE:80W-90)
		VQ35DE	0.31	
パワーステアリングフルード	全車		1.0	日産純正パワーステアリングフルードE-PSF ※4
ブレーキフルード	全車		-	日産純正ブレーキフルードNo.2600 (DOT4)、ルノー車専用 (DOT4)
冷却水	QR25DE	2WD	10.1 ※3	日産純正スーパーロングライフクーラント (エンジンクーラント)
		4WD	9.8 ※3	
	VQ35DE		11.0 ※3	
ウオッシャー液	全車		4.5	日産純正ウインドウオッシャー液 ・外気温に応じて濃度を調節してください。

※1：規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。

なおレベルゲージで確認できないものについては、日産販売会社へご相談ください。

※2：CVTフルードは、専用のCVTフルードを必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、CVTが破損するおそれがあります。

※3：リザーバータンクのMAXレベル容量 (0.75 ℓ) を含みます。

※4：パワーステアリングフルードは、電動パワーステアリング専用のパワーステアリングフルードE-PSFを必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、操舵力が著しく重くなる場合があります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
い
か
た
装
備
のつ
車
き
あ
の
い
上
か
手
た
な万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

■電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V-W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	ハイビーム	12-65	H9
	ロービーム	キセノンバルブ12-35	D2S
前部霧灯（フォグランプ）		12-35	H8
車幅灯		12-5	W5W
番号灯		12-5	W5W
尾灯	外側	12-5	W5W
	内側	12-5	W5W
制動灯		LED ※	—
ハイマウントストップランプ		LED ※	—
後退灯		12-16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面	12-21（アンバー）	WY21W
	側面	LED ※	—
	後面	12-21（アンバー）	WY21W

※：電球（バルブ）単体の交換はできません。

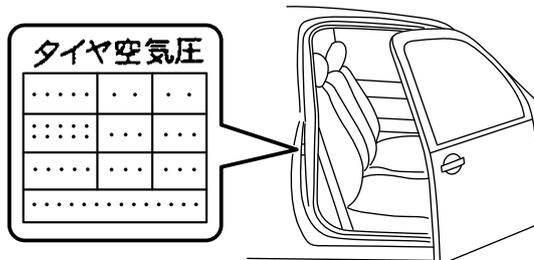
■タイヤ・ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
215/65R16	16×7J	114.3mm (5穴)	50mm
225/55R18	18×7½J		55mm

■タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm²)

タイヤサイズ	空気圧	
	前輪	後輪
215/65R16	240 (2.4)	240 (2.4)
225/55R18		

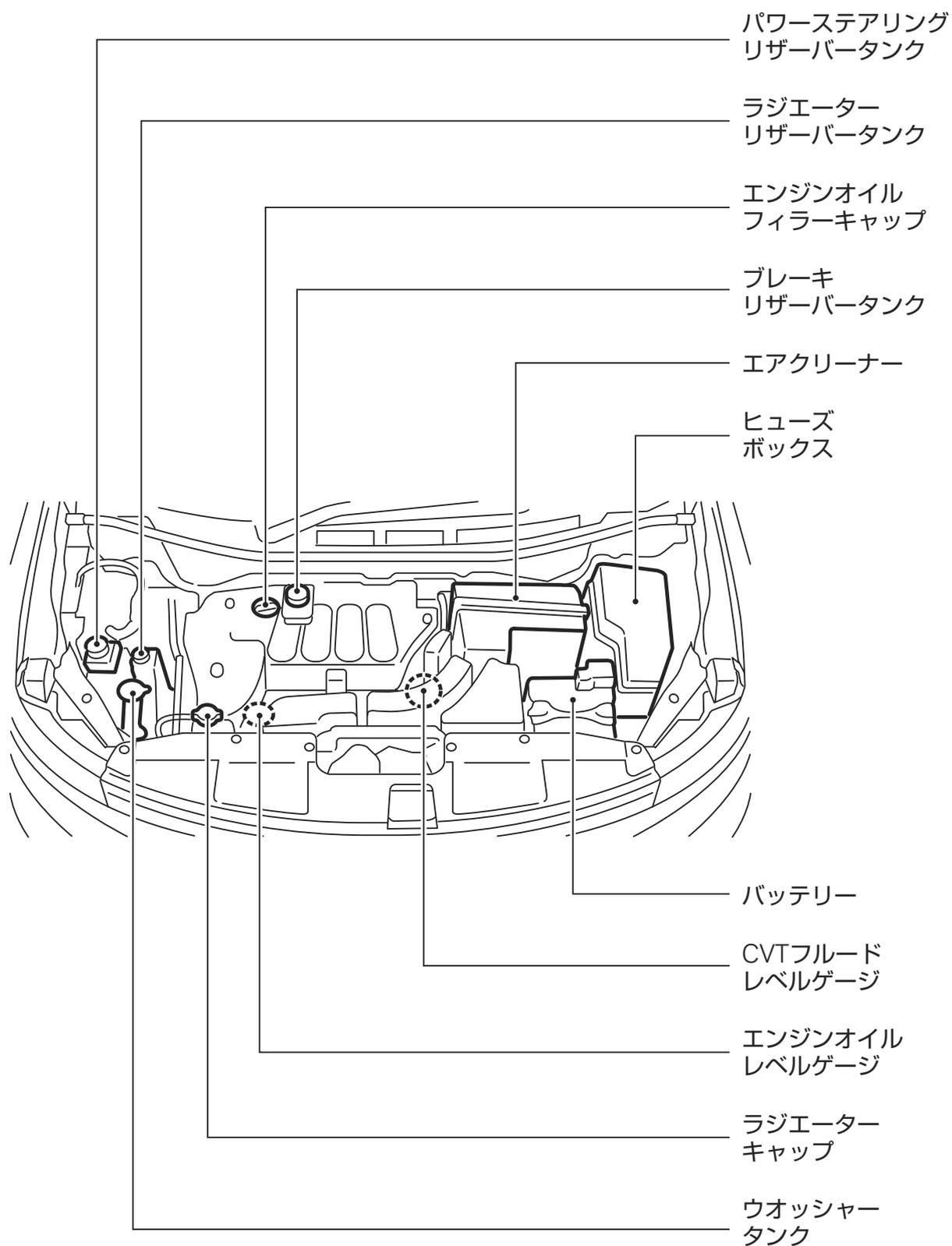
タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。



TCE0005Z

■エンジンルーム内配置図

QR25DEエンジン搭載車



目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

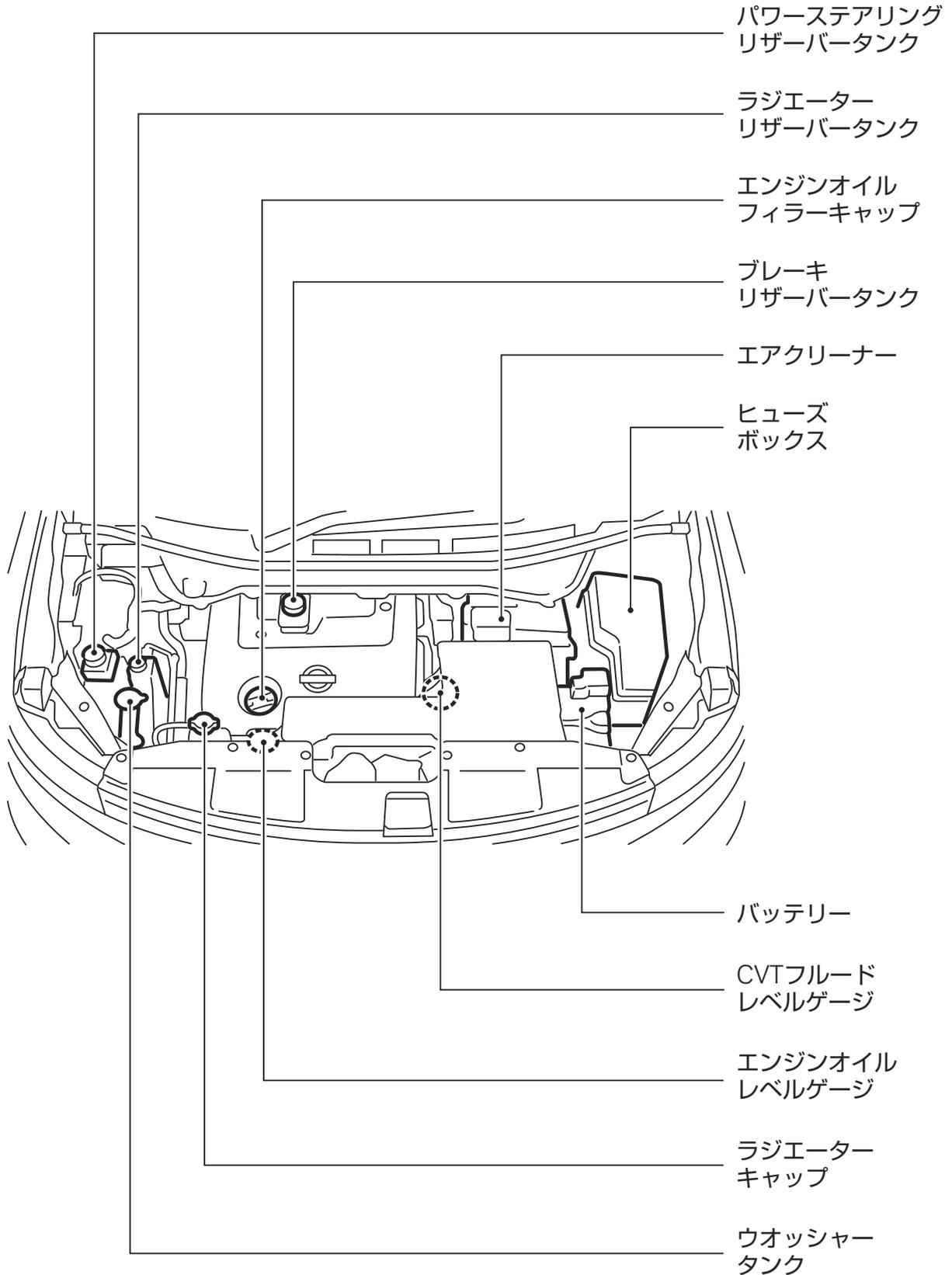
車との
上手な
あいかた

万
一の
とき

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

VQ35DEエンジン搭載車



■五十音さくいん

※太字は、万一のときや困ったときについての項目です。

ア

アームレスト	
フロントシート	72
セカンドシート	80
サードシート	85
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用	
アンカーについて	101
アウターミラー（ドアミラー）	86
アクティブAFS	
アクティブAFSについて	148
AFS警告灯	140
アクティブヘッドレスト	72
アシストグリップ	257
アダプティブシフトコントロール	163
アラーム（インテリジェントキー）	142
アラーム（警報装置）	146
アラーム表示	115
アラウンドビューモニター	
カメラ	225、別冊
アルミロードホイールのお手入れ	271
アンチロックブレーキシステム→エ：ABS	
アンテナ	243

イ

ETC	別冊
イモビライザー→エンジンイモビライザー	
イルミネーションコントロール	112
インストロアボックス	251
インテリジェントエアコンシステムに	
ついて	233
インテリジェントキー	28
インテリジェントキー持ち出し	
警告	125
インテリジェントキー非作動時	
エンジン始動表示	124
インテリジェントキー電池切れ	
表示	124
キー	31
KEY警告灯	138
電池の交換	35
ドアの施錠・解錠	37
表示・警告	123

メカニカルキー機能	34
リモートコントロール	
エントリー機能	33
インテリジェントキー	
【警報が鳴ったとき】	142
インテリジェントキーが正常に作動	
しないとき	158
インテリジェントクルーズコントロール	
インテリジェントクルーズ	
コントロール	175
インテリジェントクルーズ	
コントロール警告灯	138
ステアリングスイッチ	180
ナビ協調機能	192
定速制御機能→テ：定速制御機能	
インテリジェントブレーキアシスト	
インテリジェントブレーキアシスト	
OFF表示灯	130
インテリジェントブレーキアシスト	
警告灯	139
インナーミラー（ルームミラー）	88

ウ

ウインカー →ホ：方向指示器	
ウインドーガラス	
（パワーウインドー）	60
ウォーニング（警告灯）	131
ウオッシャー	
ウオッシャー液（規定量）	317
ウオッシャー液の補給	274
寒冷時の取り扱い	264
スイッチ	152
動けなくなったときは	287
運転席アンダーポケット	252
運転のしかた	155

エ

エアコン	
エアコンについて	228
インテリジェントエアコンシステムに	
ついて	233
オゾンセーフフルオートエアコン	
（前席用）	235

目次


 警告

走行する前に

走行するとき

 室内
 装備の
 使用
 した
 場合

 車と
 の上
 手な
 つか
 い

 万
 の
 時
 刻

 サービス
 データ

 さ
 く
 い
 ん

オゾンセーフフルオートエアコン （後席用）	239
エアバッグ	
SRSエアバッグ	102
SRSエアバッグ警告灯	137
AFS→アクティブAFS	
ABS	
ABS	226
ABS警告灯	135
ECOモード	
ECOモードインジケータ	130
ECOモードスイッチ	202
LLC（冷却水）	
寒冷時の取り扱い	264
タンク容量	317
エンジンイモビライザー（盗難防止装置）	
エンジンイモビライザー	35
表示灯（セキュリティー インジケータ）	130
エンジンオイル	
寒冷時の取り扱い	264
規定量	316
エンジン始動操作表示	123
エンジンスイッチ（プッシュエンジン スターター）	155
エンジンの始動・停止のしかた	156
エンジンフード	59
エンジンルームから蒸気が出ているとき	291
エンジンルーム内配置図	
QR25DEエンジン搭載車	319
VQ35DEエンジン搭載車	320
エンストして始動ができなくなったとき	287
オ	
オイル	317
オーディオについて	243
オートクロージャー	
スライドドア	43
バックドア	52
オートスライドドア	44
オートドアメインスイッチ	45、55

オートバックドア	54
オートマチック車の運転のしかた	164
オートライトシステム	149
オートレベライザー （ヘッドランプ）	148
オーバーヒートしたときは	291
ALL MODE 4×4	170
オゾンセーフフルオートエアコン （前席用）	235
オゾンセーフフルオートエアコン （後席用）	239
オットマン機構	
助手席	73
セカンドシート	81
オドメーター	111

カ

外気温表示	114
外装のお手入れ	269
カギ	31
ガソリン（使用燃料、燃料補給口、 タンク容量）	63
カップホルダー	248
カップホルダー付シートサイド テーブル	253
カメラ	別冊
画面→モニター	
ガラスのお手入れ（バックドアガラス、 リヤサイドウインドー）	273
寒冷時の取り扱い	264
寒冷地用ワイパーブレードの装着	265

キ

キー	31
KEY警告灯	138
キー連動室内照明システム	246
キセノンヘッドランプ	148
キックダウン	20

ク

空気圧（タイヤ）	318
空気圧充填完了ガイド機能	281
駆動モード切り替えスイッチ	170

駆動モード表示灯 (AUTO) 129
 駆動モード表示灯 (LOCK) 129
 くもり取り
 デフロスター 238
 リヤウインドーデフォッガー
 スイッチ 154
 クラクション (ホーンスイッチ) 154
 クリアランスランプ→シ：車幅灯
 クリープ現象 20
 クリーンフィルター
 (高性能フィルター) 234
 車のお手入れ 269
 グローブボックス 250

ケ

警告 (車両情報ディスプレイ) 120
 警告灯 131
 携帯電話 (ハンズフリーフォン) 別冊
 警報ブザー音別一覧表
 (インテリジェントキー) 145
 警報装置 146
 けん引するときは 288

コ

工具 (格納場所) 304
 高性能フィルター 234
 後席シート
 セカンドシート 78
 サードシート 82
 後席用エアコン 239
 航続可能距離 114
 後退灯
 電球 (バルブ) の交換 296
 電球 (バルブ) の容量 318
 故障警告灯 (MIL) 132
 故障したときは 287
 コミュニケーションミラー 247
 コンソール 252
 コントロールパネル 別冊

サ

サードシート 82
 サービスデータ 315

サイドアンダーミラー 88
 サイドミラー (ドアミラー) 86
 サンバイザー 244
 サンルーフ 64

シ

シート
 お手入れ 272
 フロントシート 69
 セカンドシート 78
 サードシート 82
 シートサイドテーブル 253
 シートバックフック 256
 シートヒーター 74
 シートベルト
 シートベルト警告灯 136
 シートベルトの着用のしかた 89
 シートベルト非着用警報
 (シートベルトリマインダー) 146
 前席ロードリミッター付
 プリテンショナーシートベルト 96
事故がおきたときは 313
 室内照明 244
 シフトロック解除ボタン 162
 シフトロックシステム 21
 車載工具 304
 ジャッキアップのしかた 305
 車幅灯
 電球 (バルブ) の交換 296
 電球 (バルブ) の容量 318
 車両情報ディスプレイ 112
 充電警告灯 132

ス

水温計 111
**水温計がオーバーヒートの範囲を
 示したとき** 291
 スイッチの使いかた 147
 ステアリングスイッチ
 インテリジェントクルーズ
 コントロール 175
 ナビゲーションシステム 別冊
 ステアリング (ハンドル) 68

ステアリングロック未解除表示	123
スピードメーター	110
スモールランプ→シ：車幅灯	
スライド（シート前後位置調節）	
フロントシート	69、70
セカンドシート	78

セ

制動灯	
電球（バルブ）の容量	318
セカンドシート	78
セキユリティーインジケーター	130
セレクトレバー	
セレクトレバーの使いかた	160
マニュアルモード	161
セレクトレバーを$\text{\textcircled{R}}$から動かさせないとき	
	162
洗車のしかた	269
前照灯→ヘッドランプ	
前席シート	69
前席ロードリミッター付	
プリテンショナーシートベルト	96
センターコンソール	252

ソ

走行時間表示、走行距離表示	114
走行するとブザーが鳴る	
シートベルト非着用警報	146
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	146
走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音がする（ブレーキパッド摩耗警報）	146
走行中にブレーキを踏んだとき、ペダルが振動する（ABS）	226
速度計（スピードメーター）	110

タ

ターンシグナル→ホ：方向指示器	
タイヤ	
アルミロードホイールのお手入れ	271
空気圧	318
空気圧の点検	277
タイヤチェーンについて	268

タイヤの位置交換（ローテーション）	276
タイヤ・ロードホイールサイズ	318
タイヤ・ロードホイールを交換するとき	278
タイヤ空気圧警告	122
タイヤ空気圧警告灯	140
タイヤ空気圧警報システム（空気圧充填完了ガイド機能付）	280
タイヤ応急修理のしかた（パンクしたとき）	308
タイヤパンク応急修理キットについて	304
タコメーター	110

チ

チャージランプ（充電警告灯）	132
チャイルドシート	
チャイルドシートについて	97
チャイルドシート適合表	99
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて	101
チャイルドセーフティドアロック	43
チルト・テレスコピックステアリング	68

テ

ディスプレイ（車両情報ディスプレイ）	112
テールランプ→ヒ：尾灯	
テールランプ表示灯	128
デフロスター	238
電球（バルブ）の容量	318
電球（バルブ）を交換するときは	296
電源ポジションOFF忘れ警告	126
電源コンセント（AC100V・100W）	255
点検・整備について	315
電源ソケット	254
電池の交換	35
電動格納式ドアミラー	86
電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯	135

温度メーター（水温計） 111

ト

ドア開き警告 120
 ドア 37
 前席ドア 38
 スライドドア 40
 ドアミラー 86
 ドアロックスイッチ 40
ドアを室内から開けられないとき
（チャイルドセーフティドアロック） .. 43
 盗難防止装置 35
 ドライブコンピューター表示 113
 トリップメーター 111

ナ

内装のお手入れ 272
 ナビゲーションシステム 別冊
 ナンバー灯→ハ：番号灯

ネ

燃費情報表示 114
 燃料
 燃料 63
 燃料計 111
 燃料残量警告 121
 燃料タンク容量 63
 燃料補給口 63

ハ

パーキング（駐車）ブレーキ 159
 パーキングブレーキ戻し忘れ警告 121
 パーキングブレーキ戻し忘れ警報 146
 パーソナルドライビングポジション
 メモリーシステム 75
 パーソナルランプ 245
 ハイマウントストップランプ
 電球（バルブ）の容量 318
 ハザード→ヒ：非常点滅表示灯
 挟み込み防止機構
 ツインサンルーフ 66
 パワーウインドー 62
発炎筒の使いかた 286

バックドア 49
バックドアが開けられなくなったとき
 52
 バックミラー（ルームミラー） 88
 バックランプ→コ：後退灯
バッテリーがあがったときは 292
 バッテリーセーバー
 室内照明 244
 ヘッドランプ 147
 パッド摩耗警報 146
 バニティミラー 244
バルブを交換するときは 296
 パワーウインドー 60
パワーウインドー
【正常に作動しないとき】 62
 パワーシート 70
パンクしたときは 308
 番号灯
 電球（バルブ）の交換 296
 電球（バルブ）の容量 318
 ハンドル（ステアリング） 68

ヒ

ヒーターシート 74
 ヒーター付ドアミラー 87
 非常点滅表示灯
 スイッチ 151
 電球（バルブ）の交換 296
 電球（バルブ）の容量 318
 尾灯（テールランプ）
 電球（バルブ）の交換 296
 電球（バルブ）の容量 318
ヒューズを点検・交換するときは 294
 表示灯 127

フ

VDC
 VDC 173
 VDC OFF表示灯 129
 VDC警告灯 137
ブースターケーブルのつなぎかた 292
 フード（エンジンフード） 59

ブザー	
インテリジェントキー関連	142
シートベルト非着用警報	146
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	146
踏み間違い衝突防止アシスト	
踏み間違い衝突防止アシスト	210
踏み間違い衝突防止アシスト	
警告灯	141
踏み間違い衝突防止アシスト	
作動警告	122
フューエルフィルターリッド	
(燃料補給口)	63
フューエルメーター (燃料計)	111
フォグラмп	
スイッチ	150
電球 (バルブ) の交換	296
電球 (バルブ) の容量	318
表示灯	128
戻し忘れ警報	146
プラズマクラスターイオン [®] フルオート	
エアコン	233
フルオートエアコン	235
ブレーキ警告灯	134
ブレーキパッド摩耗警報	146
ブレーキペダルを踏むと音がする	24
ブレーキランプ→セ：制動灯	
レビュー機能警告灯	139
フロアカーペット	259
フロントセンターコンソール	252
フロントシート	69

へ

平均燃費表示、平均車速表示	114
ヘッドランプ	
オートライトシステム	149
オートレベライザー	148
キセノンヘッドランプ	148
電球 (バルブ) の交換	296
電球 (バルブ) の容量	318
ヘッドランプ上向き表示灯	128
ヘッドランプ消し忘れ警報	146
ライトスイッチ	147

ヘッドレスト	
フロントシート	71
セカンドシート	79
サードシート	84

ホ

ホイールサイズ	318
ホイールナットレンチ	304
防眩式ルームミラー	88
方向指示器	
スイッチ	151
電球 (バルブ) の交換	296
電球 (バルブ) の容量	318
方向指示表示灯	127
防犯装置	
エンジンイモビライザー	
(盗難防止装置)	35
セキュリティインジケーター	130
ホーンスイッチ	154
ポジションインジケーター	128
ポジションランプ→シ：車幅灯	
ボトルホルダー	248
ボンネット (エンジンフード)	59

マ

マスターウォーニング	141
マップランプ	244
マニュアルシート	69
マニュアルモード	161
マルチファンクションスイッチ	別冊

ミ

ミラー	
コミュニケーションミラー	247
ドアミラー	86
サイドアンダーミラー	88
バニティミラー	244
ルームミラー	88

メ

メーター	110
メンテナンスデータ	
(サービスデータ)	315

モ

モニター ……別冊

ユ

油圧警告灯 ……132

雪道を走行するとき ……266

ヨ

4WD警告灯 ……133

4WD（4輪駆動）車の扱い ……168

ラ

ライトスイッチ ……147

ライト類が点灯しないとき
（バルブの交換） ……296

ラゲッジアンダーボックス ……257

ラゲッジフック ……258

ランプ（室内照明）

マップランプ ……244

パーソナルランプ ……245

ラゲッジルームランプ ……246

ランプのレンズ内面がくもる ……24

リ

リクエストスイッチ
ドア ……38

バックドア ……49

リクライニング
（背もたれの角度調節）

フロントシート ……69、70

セカンドシート ……78

サードシート ……82

リッド付ポケット ……251

リバースブザー ……146

リフター（シートの上下調節） ……69、70

リモコンオートバックドア ……54

リヤウインドーデフォグスイッチ
（バックドアガラスのくもり取り） ……154

リヤコンビランプ→ヒ：尾灯

リヤシート

セカンドシート ……78

サードシート ……82

リヤワイパー ……153

ル

ルームミラー ……88

ルームランプ（室内照明） ……244

レ

冷却水

寒冷時の取り扱い ……264

冷却水（規定量） ……317

レバー（セレクトレバー） ……160

ロ

ロードホイールサイズ ……318

ロードホイールを交換するとき ……278

ロードリミッター付プリテンショナー
シートベルト ……96

ロールサンシェード ……256

路上で故障したときは ……287

ワ

ワイパー

寒冷時の取り扱い ……265

スイッチ ……152

ワイパーの交換 ……274

ワックスをかけるとき ……270

ワンタッチオートスライドドア ……44

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使いかた

車と
あの手
かたな

万
一の時
き

サー
ビスデ
ータ

さ
く
い
ん

■アルファベットさくいん

A

ABS (アンチロックブレーキシステム)	226
ABS警告灯	135
AFS (アクティブAFS)	148
AFS警告灯	140
A/C (エアコン)	228
ALL MODE 4×4	170
AUX (外部入力)	別冊
AV機器	別冊

C

CRUISE (インテリジェントクルーズコントロール警告灯)	138
CRUISE (プレビュー機能警告灯)	139
CVT (セレクトレバー)	160

E

ECOモード	202
ECOモードインジケータ	130
ELR (緊急固定) 付3点式シートベルト	92、93
ETC	別冊

I

INT (ワイパー)	152
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて	101

K

KEY警告灯	138
--------------	-----

M

MIL (故障) 警告灯	132
MIST (ワイパー)	152

O

ODOメーター	111
---------------	-----

S

SRSエアバッグ	102
SRSエアバッグ警告灯	137

T

TRIP (トリップメーター)	111
-----------------------	-----

V

VDC	173
VDC OFF表示灯	129
VDC警告灯	137

W

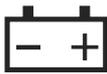
W数 (電球の容量)	318
------------------	-----

■警告灯・警告表示さくいん

警告灯又は警告表示が出たら、すみやかに適切な処置をしてください。

下記は警告灯及び警告表示のみ記載しています。

その他の表示については表示灯 (○P.127)、車両情報ディスプレイ (○P.112) をお読みください。

メーター内警告灯			
	油圧警告灯 ○P.132		VDC警告灯 ○P.137
	故障警告灯 (MIL) ○P.132		KEY警告灯 ○P.138
	充電警告灯 ○P.132		インテリジェントクルーズコントロール警告灯 ○P.138
	4WD警告灯 ○P.133		インテリジェントブレーキアシスト警告灯 ○P.139
	ブレーキ警告灯 ○P.134		プレビュー機能警告灯 ○P.139
	ABS警告灯 ○P.135		AFS警告灯 ○P.140
	電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯 ○P.135		タイヤ空気圧警告灯 ○P.140
	シートベルト警告灯 ○P.136		マスターウォーニング ○P.141
	SRSエアバッグ警告灯 ○P.137		踏み間違い衝突防止アシスト警告灯 ○P.141

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備の
使用

車と
あの手
あの手

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

メーター内車両情報ディスプレイ

インテリジェントキー持ち出し警告 ⓘP.120

キーが
見つかりません

踏み間違い衝突防止アシスト作動警告 ⓘP.122

踏み間違い
衝突防止アシスト
が作動しました

ドア開き警告 ⓘP.120

ドア
バックドア
が開いて
います

インテリジェントキー持ち出し警告 ⓘP.125

キーが
見つかりません

パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ⓘP.121

パーキング
ブレーキを解除
してください

P戻し忘れ警告 ⓘP.126

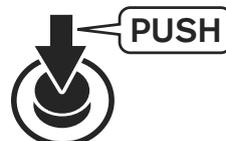


燃料残量警告 ⓘP.121

航続可能距離

000
km

電源ポジションOFF忘れ警告 ⓘP.126



タイヤ空気圧警告 ⓘP.122

タイヤ空気圧不足
点検して下さい

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

(http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/)

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：9:00～17:00

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。

なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ (<http://www.nissan.co.jp>) にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号